

# 一陣長崎鼻遺跡

—平成19、21年度町内遺跡発掘調査等事業に伴う発掘調査報告書—

2011年3月

鹿児島県南種子町教育委員会







## 序 文

一陣長崎鼻遺跡は、昭和 31 年に南種子町ではじめて本格的な発掘調査が行われた遺跡で、縄文時代晩期の貝塚です。発掘調査は、盛園尚孝先生（中種子町野間中学校教諭、当時）と地元の中学生・高校生によって行われました。調査中は、三友国五郎先生（鹿児島大学教授、当時）など著名な研究者が来跡されただけでなく、地元の多くの人々が関心をもち、遺跡を訪れています。

種子島の先史時代は、国重要文化財広田遺跡出土品などの多彩で豊富な貝製品が有名ですが、この一陣長崎鼻遺跡では、広田遺跡より 1,000 年近く古い貝製品が出土していて、種子島の貝文化を考える上でとても貴重な遺跡です。

また、この遺跡からは人骨が出土していて、広田人のルーツを探る上でも大変重要な遺跡です。

しかし、昭和 31 年の発掘調査以来、この遺跡が立地する砂丘の地形は激しく変化し、遺跡の正確な場所が分からなくなっていました。また、近年、種子島では温暖化に伴う海水面の上昇などによって、海岸砂丘が浸食される災害が多発していることから、遺跡が滅失している可能性すらありました。

そこで、南種子町教育委員会ではこの遺跡の正確な場所と遺跡の範囲を把握することによって、この遺跡の保護を図ることを企て、平成 19 年度と平成 21 年度に発掘調査を行いました。

本報告書は、その発掘調査の記録をまとめたものです。南種子町教育委員会では、この成果を踏まえ、遺跡の保護と活用を図っていきたいと考えております。

最後になりましたが、発掘調査を実施するにあたりご指導・ご協力をいただきました文化庁、県文化財課、県埋蔵文化財センター、ご指導並びに玉稿を賜りました諸先生方、調査にご協力いただきました地元の皆様をはじめとする関係各位に対しまして心よりお礼申し上げます。

平成 23 年 3 月

南種子町教育委員会  
教育長 岩屋 秀男

## 報 告 書 抄 錄

## 例　　言

1. 本報告書は、南種子町教育委員会が国庫補助事業として平成 19, 21 年度に実施した町内遺跡発掘調査等事業（一陣長崎鼻遺跡）の成果をまとめたものである。
2. 発掘調査は、平成 19, 21 年度に確認調査を実施した。また、平成 20 年度には、鹿児島女子短期大学竹中正巳教授と南種子町との共同で試掘調査を実施した。
3. 本報告書に収録する発掘調査に関する遺物・発掘調査記録は、南種子町教育委員会で保管している。
4. 本書が用いる測量座標は平面直角座標 II 系である。標高は海拔高である。
5. 挿図の縮尺は各図ごとに示してある。
6. 遺物番号は、本文及び挿図・図版番号と一致する。
7. 発掘調査における写真撮影は、石堂和博・小脇有希乃が行い、実測・測量は、主として石堂・小脇・山野ケン陽次郎（熊本大学大学院、当時）・有留秀樹（國學院大学 3 回生、当時）で行った。整理作業は、主として松原信之・石堂・小脇・峰山いづみ・山野・有留・西園六代・森真智子で行った。土器の実測・トレースは、松原・峰山・石堂・西園で行い、石器の実測・トレースは松原が行った。貝骨角牙製品の実測・トレースは、石堂・松原・峰山で行った。遺物撮影については、鹿児島県立埋蔵文化財センター内写場において、吉岡康弘（鹿児島県立埋蔵文化財センター）の指導のもと、松原が行った。
8. 本報告書の執筆分担については、以下のとおりである。

第 I 章 石堂和博

第 II 章 松原信之

第 III 章 第 1 節 石堂和博 第 2 節 石堂和博 第 3 節 土器・石器 松原信之 貝骨角牙製品 石堂和博

第 IV 章 第 1・2 節 嶺加速器分析研究所 第 3 節 パリノ・サーヴェイ株式会社 第 4 節 九州大学教授 中橋孝博 第 5 節 鹿児島女子短期大学教授 竹中正巳 第 6 節 千葉県立中央博物館主任学芸員 黒住耐二 第 7 節 早稲田大学講師 樋泉岳二 第 8 節 千葉県立中央博物館主任学芸員 加藤久佳

第 V 章 第 1 節 石堂和博 第 2 節 石堂和博・松原信之

9. 本報告書の編集は、石堂・松原が行った。

## 目 次

### 表 紙

### 序 文

### 報告書抄録

### 例 言

### 目 次

|  |    |
|--|----|
| 第Ⅰ章 調査の経過 .....(石堂和博)                        | 3  |
| 第1節 調査の経緯 .....                              | 3  |
| 第2節 調査の組織 .....                              | 3  |
| 第3節 発掘・整理作業の経過 .....                         | 4  |
| 1. 発掘調査の経過 .....                             | 4  |
| 2. 整理作業の経過 .....                             | 4  |
| 第Ⅱ章 遺跡の位置と環境 .....(松原信之)                     | 5  |
| 第1節 自然環境 .....                               | 5  |
| 第2節 歴史的環境 .....                              | 5  |
| 第Ⅲ章 発掘調査の成果 .....                            | 8  |
| 第1節 昭和31年の調査成果 .....(石堂)                     | 8  |
| 1. 調査の内容 .....                               | 8  |
| 2. 層位 .....                                  | 9  |
| 3. 調査日誌 .....                                | 11 |
| 第2節 平成19~21年度の調査成果 ... (石堂)                  | 14 |
| 1. 調査の内容 .....                               | 14 |
| 2. 層位 .....                                  | 15 |
| 第3節 出土遺物 .....(松原・石堂)                        | 23 |
| 第IV章 自然科学分析                                  |    |
| 第1節 炭化物の放射性炭素年代 (株)加速器分析研究所 .....            | 45 |
| 第2節 一陣長崎鼻遺跡から出土した炭化材の樹種 (株)加速器分析研究所 .....    | 47 |
| 第3節 一陣長崎鼻遺跡出土貝類の放射性炭素年代 バリノ・サーヴェイ株式会社 .....  | 48 |
| 第4節 鹿児島県種子島・一陣長崎鼻遺跡出土の縄文時代晚期人骨 中橋孝博 .....    | 50 |
| 第5節 種子島一陣長崎鼻遺跡出土の人骨 - 2009年出土人骨 - 竹中正巳 ..... | 60 |

|                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| 第6節 一陣長崎鼻遺跡出土の貝類遺体 黒住耐二 .....        | 61  |
| 第7節 一陣長崎鼻遺跡から採集された脊椎 動物遺体 橋泉岳二 ..... | 74  |
| 第8節 一陣長崎鼻遺跡出土の十脚甲殻類遺体 加藤久佳 .....     | 96  |
| 第V章 総括 .....                         | 99  |
| 第1節 出土土器について .....(石堂)               | 99  |
| 第2節 総括 .....(石堂・松原)                  | 100 |
| 挿図目次                                 |     |
| 第1図 一陣長崎鼻遺跡位置図 .....                 | 6   |
| 第2図 一陣長崎鼻遺跡調査地点位置図 .....             | 10  |
| 第3図 昭和31年度調査トレンチ位置図 .....            | 10  |
| 第4図 昭和31年度、平成19、21年度調査トレンチ位置図 .....  | 17  |
| 第5図 平成19年度調査トレンチ配置図 .....            | 17  |
| 第6図 平成19年度6トレンチ土層断面図及び遺物出土状況図 .....  | 18  |
| 第7図 平成21年度第1調査区トレンチ配置図及び土層断面図 .....  | 19  |
| 第8図 平成21年度第1調査区自然遺物出土状況図 .....       | 20  |
| 第9図 平成21年度第1調査区遺物出土状況図 .....         | 21  |
| 第10図 平成21年度第1調査区h-1区出土状況図 .....      | 22  |
| 第11図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(1) .....            | 26  |
| 第12図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(2) .....            | 27  |
| 第13図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(3) .....            | 28  |
| 第14図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(4) .....            | 29  |
| 第15図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(5) .....            | 30  |
| 第16図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(6) .....            | 31  |
| 第17図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(7) .....            | 32  |
| 第18図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(8) .....            | 33  |
| 第19図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(9) .....            | 34  |
| 第20図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(10) .....           | 35  |
| 第21図 一陣長崎鼻遺跡出土石器(1) .....            | 36  |
| 第22図 一陣長崎鼻遺跡出土石器(2) .....            | 37  |
| 第23図 一陣長崎鼻遺跡出土貝製品(1) .....           | 38  |

|                             |     |                              |
|-----------------------------|-----|------------------------------|
| 第24図 一陣長崎鼻遺跡出土貝製品 (2) ..... | 39  | 6 竹中正巳教授と鍾ヶ江賢二氏              |
| 第25図 一陣長崎鼻遺跡出土骨角牙製品 .....   | 40  | 7 B 地点のデューンロック               |
| 表目次                         |     | PL. 11 平成21年度調査 .....112     |
| 第1表 遺物観察表 .....             |     | 1 調査区全景 (南西より撮影)             |
| 写真図版目次                      |     | 2 イノシシ下顎骨出土状況                |
| PL. 1 一陣長崎鼻遺跡出土貝骨角牙製品 ..... | 102 | PL. 12 平成21年度調査 .....113     |
| PL. 2 一陣長崎鼻遺跡出土土器 .....     | 103 | 1 調査区近景                      |
| PL. 3 1 一陣長崎鼻遺跡出土装身具 .....  | 104 | 2 i-2 区自然遺物の出土状況             |
| 2 一陣長崎鼻遺跡遠景                 |     | PL. 13 平成21年度調査 .....114     |
| PL. 4 1 平成21年度調査風景 .....    | 105 | 1 g-1 区～h-1 区オオツタノハ貝輪等出土状況   |
| 2 平成19年度調査 6 トレンチ土層断面       |     | 2 h-1 区黒川式 (図番 11) 出土状況      |
| 3 平成21年度調査 j 区土層断面          |     | PL. 14 平成21年度調査 .....115     |
| PL. 5 昭和31年度調査 .....        | 106 | 1 j 区オオツタノハ貝輪出土状況            |
| 1 一陣長崎鼻遺跡遠景                 |     | 2 黒川式 (図番 13) 出土状況           |
| 2 発掘風景                      |     | 3 調査風景                       |
| PL. 6 昭和31年度調査 .....        | 107 | 4 人骨出土状況                     |
| 1 発掘調査風景 (海側より撮影)           |     | 5 調査風景                       |
| 2 発掘調査風景 (北東より撮影)           |     | 6 北側壁面土層断面                   |
| 3 獣骨・魚骨出土状況                 |     | PL. 15 調査参加者 .....116        |
| 4 露出した人骨 (広田遺跡か)            |     | PL. 16 普及啓発活動 (講演等) .....117 |
| PL. 7 平成19年度調査 .....        | 108 | PL. 17 出土土器 (1) .....118     |
| 1 発掘調査地点遠景                  |     | PL. 18 出土土器 (2) .....119     |
| 2 6 トレンチ全景 (北より撮影)          |     | PL. 19 出土土器 (3) .....120     |
| PL. 8 平成19年度調査 .....        | 109 | PL. 20 出土土器 (4) .....121     |
| 1 6 トレンチ土層断面及び遺物出土状況        |     | PL. 21 出土土器 (5) .....122     |
| 2 7 トレンチ土層断面                |     | PL. 22 出土土器 (6) .....123     |
| 3 6 トレンチ調査風景                |     | PL. 23 出土土器 (7) .....124     |
| 4 6 トレンチ獣骨・貝類出土状況           |     | PL. 24 出土土器 (8) .....125     |
| PL. 9 平成19年度調査 .....        | 110 | PL. 25 出土土器 (9)・骨刀 .....126  |
| 1 5 トレンチ土層断面                |     | PL. 26 出土土器 (10) .....127    |
| 2 3 トレンチ土層断面                |     | PL. 27 出土石器 .....128         |
| PL. 10 平成20年度調査 .....       | 111 | PL. 28 出土貝製品 .....129        |
| 1 A 地点遠景                    |     | PL. 29 出土貝骨角牙製品 (表) .....130 |
| 2 A 地点包含層検出状況               |     | PL. 30 出土貝骨角牙製品 (裏) .....131 |
| 3 A 地点測量状況                  |     |                              |
| 4 B 地点遠景                    |     |                              |
| 5 B 地点調査風景                  |     |                              |

# 第Ⅰ章 調査の経過

## 第1節 調査の経緯

一陣長崎鼻遺跡は、種子島の南部、太平洋に面した海岸砂丘にある貝塚で、昭和29年に発見され、昭和31年に盛園尚孝氏（中種子町野間中学校教諭、当時）によって発掘調査がなされた。

その調査では、獸骨・魚骨・貝類などの自然遺物と黒川式土器や骨製品・貝製品及び人骨が出土した。その後、この遺跡は本町の歴史を物語る貴重な文化財として、町の選定文化財に選定されている。

種子島では、近年、温暖化による海水面の上昇などによって海岸砂丘が浸食される事例が増えている。また、昭和31年以降の海岸砂丘地形の急変で遺跡の正確な位置が分からなくなっていた。そこで、南種子町教育委員会では、この遺跡の位置を確かめるために平成19年12月に試掘調査を行った。

調査の結果、6トレンチと7トレンチにおいて、現地表面から1.3mほど下位の混貝砂層から、粗製の黒川式土器と獸骨・魚骨・貝類を検出し、遺跡が現地に残存することがわかった。

平成20年度には、鹿児島女子短期大学教授竹中正巳氏とともに、重機による試掘調査を行った。

調査地点は、平成19年度調査地点から、海側に約10m行ったA地点と、平成19年度調査地点から北東に約500m行った、過去に地元住民が人骨の露出を確認したとされるB地点の2地点である。

調査の結果、A地点では貝塚層が確認されたが、B地点では遺構・遺物とともに確認されなかつた。

平成21年度には、遺跡の範囲・内容を確認するための調査を実施した。まず、平成20年度の調査で貝塚層が確認された地点より、更に海側に行った地点の発掘調査を実施し、遺跡の端をとらえるとともに、昭和30年代の調査成果を補完することで遺跡の内容を明らかにした。

平成22年度には、それまでの発掘調査の成果

の整理作業を行い、本報告書にまとめた。

## 第2節 調査の組織

調査主体 南種子町教育委員会

調査責任者 南種子町教育委員会教育長

竹迫種俊（2007~2008年度）

岩屋秀男（2009~2010年度）

事務担当 南種子町教育委員会社会教育課

課長兼文化係長上山幸夫（2007年度）

同上 坂口浩一（2008~2009年度）

課長補佐兼文化係長

濱田広文（2010年度）

文化係主任・学芸員石堂和博

文化係主任・学芸員小脇有希乃

（旧姓徳田）

文化係 折田日出代

調査担当者 文化係主任・学芸員石堂和博

文化係主任・学芸員小脇有希乃

整理担当者 文化係主任・学芸員石堂和博

整理調査員 松原信之

協力機関 鹿児島県教育委員会

鹿児島県立埋蔵文化財センター

調査・整理指導

鹿児島県教育委員会文化財課

川口雅之

熊本大学教授 木下尚子

鹿児島女子短期大学教授

竹中正巳

千葉県立中央博物館主任学芸員

黒住耐二

早稲田大学非常勤講師

樋泉岳二

九州大学教授 中橋孝博

なお、発掘調査・整理作業において下記の方々にご教示・ご助言をいただいた。記して謝意を表します。（順不同・敬称略）

黒川忠広、鯨島安豊、橋口尚武、下野敏見、東和幸、佐古和枝、松田慶、河森一浩、中村直子、新里貴之、上村俊雄、橋本達也、中山清美、鐘ヶ江賢二、忍澤成視、米田謙、西野雅人、土肥直

美、堂込秀人、中村耕治、青崎和憲、水ノ江和同、  
松田順一郎、砂田光紀、片桐千亜紀、浜中邦弘、  
池畠耕一

### 第3節 発掘・整理作業の経過

#### 1. 発掘調査の経過

発掘調査に従事したものは以下である。なお、  
調査の経過については、調査日誌抄で記したい。  
平成 19 年度

発掘作業従事者：國學院大学学生有留秀樹、柳  
田弘、福島清、小川善男

平成 20 年度

南種子町と鹿児島女子短期大学教授竹中正巳氏  
と共に試掘調査を行った。

平成 21 年度

発掘作業従事者：熊本大学大学院生山野ケン陽  
次郎、柳田弘、福島清、土屋覚、西園六代、佐々  
木ふさ子、立石ときえ、行廣保成

#### 調査日誌抄

平成 19 年度

12月 5 日～7 日

調査区設定。重機を使った表土剥ぎ。

12月 7 日～19 日

重機を使い排土処理をしながらの調査。貝塚層  
を確認し、遺跡が残存していることがわかる。

平成 20 年度

8月 18 日～19 日

石堂と作業員で、国土地理院三等三角点（水溜、  
竹崎、郡川）を用いて発掘調査用の基準点を設  
定する。調査地点（A 地点、B 地点）を設定する。

8月 25 日～30 日

竹中正巳氏、鹿児島国際大学講師鐘ヶ江賢二氏  
現場入り。重機による試掘調査実施。A 地点で  
は貝塚層を確認。B 地点では確認できず。30 日、  
竹中・鐘ヶ江氏帰る。

平成 21 年度

7月 14 日(火)～17 日(金)

測量基準点の設定。重機による表土剥ぎ及び排  
土処理。発掘区の設定。

7月 21 日(火)～24 日(金)

7月 22 日、南西諸島一帯は、皆既日食。あいに  
くの曇天のため、皆既日食は、ほとんど確認で  
きず。調査を行う。鮫島安豊氏等来跡。

7月 27 日(月)～31 日(金)

25-26 日の週末に強い雨が降ったため、トレ  
ンチ内に砂が流入。その除去作業に時間がかかる  
る。

28-31 日竹中正巳氏指導。

29-31 日千葉県立中央博物館主任学芸員黒住  
耐二氏、早稲田大学非常勤講師樋泉岳二氏指導。

29-30 日鹿児島県文化財課川口雅之氏指導。  
この間、地元在住寺内昭徳氏夫婦、長田曉朗氏、  
小笠原氏など多数の町民の方々が来跡。

8月 3 (月)～12 日(水)

10-11 日熊本大学教授木下尚子氏指導。

12 日、重機による埋め戻し実施。

#### 2. 整理作業の経過

各調査年度にも整理作業は行ったが、報告書  
刊行に向けた本格的な整理作業は、平成 22 年度  
に行なった。

整理作業従事者：松原信之、峰山いづみ、山野  
ケン陽次郎、有留秀樹、西園六代、森真智子、  
豊島ますみ

## 第Ⅱ章 遺跡の位置と環境

### 第1節 自然環境

一陣長崎鼻遺跡は、種子島の南部に位置する南種子町の大字中之下字一陣に所在する。種子島は大隅半島最南端の佐多岬から南東約40kmの洋上にあり、面積447.09km<sup>2</sup>、南北52km、東西12kmの細長い島である。最高海拔は282.3mで、山地がなく、島全体に海岸段丘と海岸砂丘が発達した比較的平坦な島である（南種子町郷土誌編纂委員会 1987）。

島には、この島の南東を通る暖かい黒潮の本流の影響を受け、東海岸にメヒルギ群落のマングローブやサンゴ礁が点在する。メヒルギ群落のマングローブは種子島が自然植生の北限の分布と言われ（目崎 2003），また、サンゴ礁についても北限とされる（中井 1990）。その他、ガジュマルやツキイグなど、種子島を分布の北限とする植物が多いことから、亜熱帯性自然の北縁の島という見方もある。

地質構造は、東西方向に走る断層によって北部、中部、南部の三区域に大きく分けられ、それぞれの区域において太平洋側と東シナ海側では景観が異なる。本遺跡の所在する種子島南部では、東シナ海側では海岸段丘がよく発達し平坦な台地を形成している。しかしながら、太平洋側では海岸段丘は見られず、河川による開拓を受けた沖積平野が広がる。

一陣長崎鼻遺跡は、種子島南部、太平洋側の海岸砂丘上に立地する。遺跡の周辺には、デューンロックやグンバイヒルガオ群落などの砂丘植物が繁茂し、宝満の池とよばれる海跡湖があり、開拓川が緩やかに海岸砂丘を回りこむ形で流れている。この開拓川が砂丘によって遮られているため、海岸と反対側の背後に後背湿地が形成されていて、広田遺跡の立地と似ている。よって、甲元が広田遺跡の立地に対して行った「凹字型に取り囲む丘陵、後背湿地、砂丘、小川、浅瀬の沿岸の組み合わせが一つの生態環境を形成している（甲元 2003）」という理解は、一陣長崎

鼻遺跡の立地・自然環境を理解する上でも参考となる。

### 第2節 歴史的環境

種子島は、琉球列島の北端に位置する。琉球列島は、九州島と台湾のあいだ、およそ800kmに及ぶ海上に連なる島々の総称である。琉球列島の気候は、南から流れてくる黒潮の影響などから、一年中高温多湿な亜熱帯性気候である。島々の周りにはサンゴ礁が発達し、形成された礁湖（イノー）には多くの魚や貝などが生息する。その気候と豊かな海により、琉球列島には本土とは色彩の異なる文化が生まれた。その文化は、考古学の視点から以下の3つに大きく分けられる。（国分 1972）

1. 北部圏：大隅諸島（種子島・屋久島）・トカラ列島。
2. 中部圏：奄美諸島・沖縄諸島。
3. 南部圏：宮古・八重山諸島。

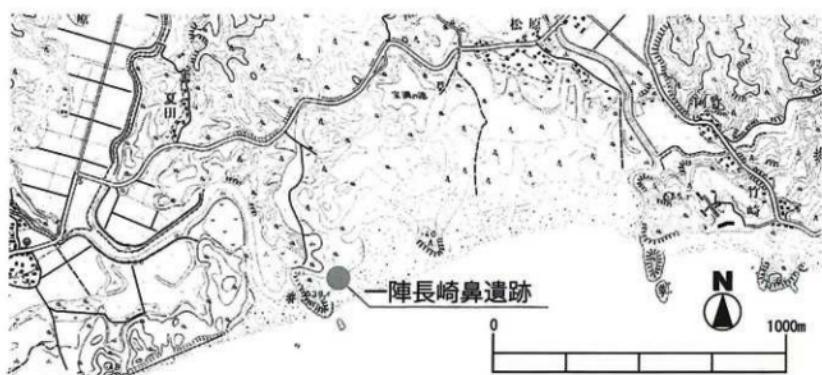
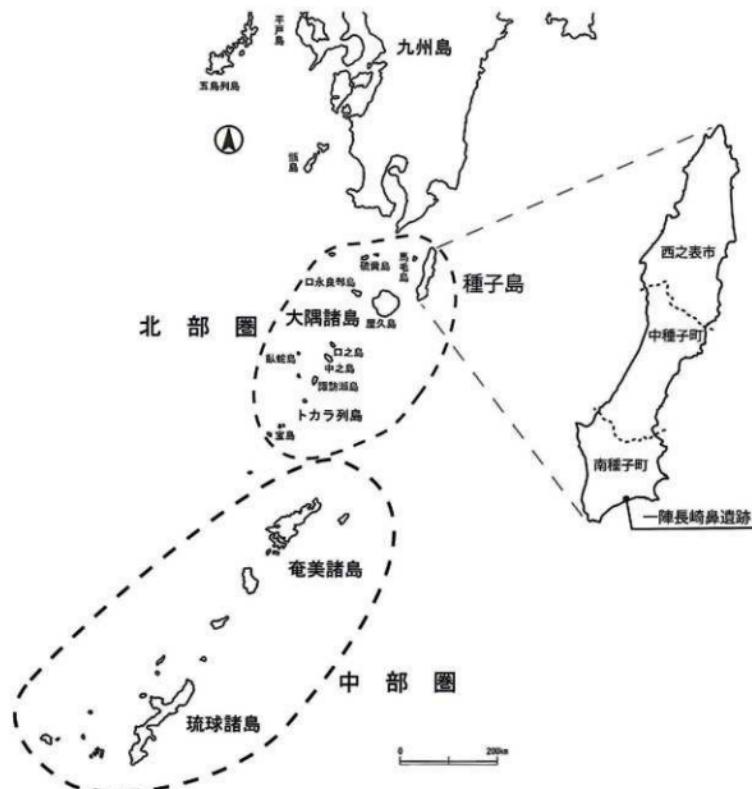
北部圏は九州島に一番近く、南九州の縄文・弥生の影響を強く受けている地域であり、中部圏は、南九州の影響を受けつつも独自性の強い文化が生まれた地域である。また、南部圏は、九州島や中部圏の影響がほとんど及ばずに、台湾・フィリピンなどの南方文化の影響が強い地域である。

また、日本本土の文化を「中の文化」とみなし、中部圏に見られる独自性の強い文化を「南の文化」とみなして、その両文化の境界にある北部圏は「ボカシ」の地帯と理解することで、「中の文化」と「南の文化」の境界が揺れ動く地域、または、二つの異なる文化をつなぐ役割をしていた地域とする考え方もある（藤本 2009）。

以下、その北部圏に属する種子島の遺跡を時代ごとに記述したい。

#### 旧石器時代

種子島で初めて旧石器時代の遺跡が確認されたのは、1992年の南種子町横峯C遺跡の発掘によってであり、AT火山灰、種IV火山灰、種III火山灰等の鍵となる火山灰に挟まれた文化層から



第1図 一陣長崎鼻遺跡位置図

後期旧石器時代初頭の礫群をはじめ、敲石などの石器が見つかっている。他に後期旧石器時代の初頭の遺跡としては、中種子町立切遺跡で局部磨製石斧が出土しているほか、中種子町大津保畠遺跡では、種IV火山灰（約30,000年前）層下位で落とした穴道構が確認されている。

縄石器文化の遺構は、1996年に島安豊氏らにより縄石核が西之表市湊遺跡で表採され、その存在が確認された。その後、西之表市大中峯遺跡・中種子町三角山Ⅰ遺跡・南種子町鏡ヶ原遺跡などでも船野型とされる縄石核が確認されている。また、横峯G遺跡では畑の土手よりAT火山灰層下位とみられる位置から礫群の一部が露出しているという。この礫群が、旧石器時代のものであるならば、横峯G遺跡は、横峯C遺跡の立地する台地の裾野にあることから、この台地に広く旧石器時代の遺跡が存在する可能性があるといえる。

#### 縄文時代

草創期の遺跡は隆帶文土器が表採された横峯C遺跡・横峯D遺跡がある。また、西之表市奥ノ仁山遺跡・鬼ヶ野遺跡・中種子町三角山遺跡などでも隆帶文土器が出土していて、中でも三角山遺跡では13個体以上のはば完形の隆帶文土器や草創期の住居址が確認されており、種子島における縄文時代草創期の様相を知る上で注目される遺跡である。

早期の遺跡としては、岩木式土器が出土した上平遺跡や、吉田式土器が出土した長谷遺跡、昭和62年に発掘調査を行い塞ノ神式土器の出土した小牧遺跡、平成7年に発掘調査がなされた塞ノ神式土器や磨製石鏽が出土した石ノ峯遺跡、平成14年に苦浜式土器などが表採された枯木野瀬遺跡などが知られる。また、押型文土器は、西之表市国上久保田遺跡でアカホヤ火山灰層の下層とみられる位置から崖面採集されている。

前期の遺跡では、昭和62年に発掘調査をした平六間伏道跡、赤石牟田遺跡、藤式土器や西唐津式土器の出土した上平遺跡などがある。

中期の遺跡は、西之表市下刺峯遺跡や中種子

町宮田遺跡がある。

後期の遺跡としては、茶木久保遺跡、田尾遺跡、市来式土器・丸尾式土器の出土した松原遺跡、大規模な配石遺構で知られる藤平小田遺跡などがある。また、西之表市大花里一ノ島貝塚は、指宿式土器を主体とする後期の土器が表採され、磨消繩文土器が確認されており注目される。また、この時期の大隅諸島の特徴的な土器様式として、一漢式土器がある。南種子町には一漢式土器の単純遺跡である野大野A遺跡があり、一漢式土器を持つ集団の特徴を知るうえで重要である。

晩期の遺跡としては、黒川式土器や人骨、貝製品などが出土した一陣長崎鼻遺跡や松原遺跡などがある。中種子町大園遺跡は、縄文時代晩期の黒川式土器を主体とするが、丹塗りの研磨土器で大洞C2式土器の特徴を残すものが1点確認されており、注目される。

#### 弥生時代～古墳時代併行期

平山の広田海岸に面する砂丘に立地する埋葬遺跡の国史跡広田遺跡が著名である。広田遺跡には、150体以上の人骨が3層にわたり異なった風習で埋葬され、南海産の貝等を利用した夥しい数の貝製装身具が出土している。その他の遺跡としては、本村塚の峯遺跡、本村丸田遺跡、浜田嵐遺跡がある。

#### 歴史時代

平安時代の掘立柱建物跡の検出された本村丸田遺跡が知られている。中世の遺跡としては、藤平小田遺跡や中世の山城とされる上妻城址が知られている。

#### （引用文献）

- 甲元真之 2003 「考古学環境」『種子島 広田遺跡』広田遺跡学術調査研究会ほか  
岡分直一 1972 『南島先史時代の研究』廣友社  
中井達郎 1990 「北限地域のサンゴ礁」『熱い自然 サンゴ礁の環境誌』占吉書院  
日崎茂和 2003 「地理的環境」『種子島 広田遺跡』広田遺跡学術調査研究会ほか  
藤本強 1988 『もう二つの日本文化』東京大学出版  
南種子町郷土誌編纂委員会 1987 『南種子町郷土誌』

## 第Ⅲ章 発掘調査の成果

### 第1節 昭和31年の調査成果

#### 1. 調査の内容

一陣長崎鼻遺跡は、南種子町大字中之下字一陣に所在する縄文時代晚期の貝塚遺跡で、太平洋に面した海岸砂丘に立地する。

この遺跡の本格的な発掘調査は、昭和31年に盛園尚孝によって行われ、統いて平成19～21年に南種子町教育委員会により行われている。第Ⅲ章では、これら発掘調査の成果を報告する。

まず、第1節では、昭和31年の調査成果について、当時の調査日誌やこれまで盛園によって報告された論文等に依って、石堂が盛園の指導のもと、記述する。つづいて第2節で、平成19～21年度の調査成果をまとめ、第3節で、昭和31年と平成19～21年度の出土遺物についてまとめて報告したい。

さて、まずは、昭和31年に調査を行うに至った経緯について記述したい。

この遺跡は、地元の人々には古くから知られた遺跡であった。最初の考古学的な分布調査は、昭和29年1月19日に地元の茎永集落に住む川添憲枝氏が、自身が発掘した出土品を、当時茎永駐在所の花木警官に報告したことが契機となり、昭和29年2月に、盛園によって行われた。

昭和29年8月には、盛園・三友国五郎氏によつて試掘調査がなされ、縄文時代晚期黒川式期の貝塚であることが判明した。

その後、国史跡広田遺跡発見の契機にもなった、昭和30年9月の台風22号によって、この遺跡も波浪により一部が破壊され、昭和31年3月25日に、露出している人骨を、川添氏が採集した。

盛園は、昭和31年4月14日に川添氏の案内のとも現地に行き、人骨の出土地点が、概ね第3図に示した位置であることを確認している。また、出土状況については「(人骨は)、地表より1.5メートル位の深さのところから出土した

らしい。(注1)」「手は前でくみ、あしを曲げて埋まっていたということから、恐らく屈葬であることは間違いないと思う。(注2)」と報告している。また、成人男性で上顎左側中切歯に人为的抜歯が認められ、かつ下顎左側中切歯に、人为的な水平研磨が認められることが指摘された(注3)。この人骨は、現在、九州大学に保管されているが、詳細については、第Ⅳ章第4節を参照されたい。

本格的な発掘調査は、昭和31年7月26日から、8月6日まで行われた。調査は、地元の南種子高校1年の立石公氏、向井晃氏、崎田宏氏、2年の岩坪澄人氏、野沢慎一氏、谷口隆利氏、野間中学校生徒の山照幸氏、日高安夫氏、鎌田隆信氏、鎌田直邦氏、南種子高校の榎本先生、そして黒木先生、川崎先生、後迫一郎氏、岩坪香氏などが参加している。また、調査中、三友国五郎氏が来駆、指導されている。

調査区は、台風22号の波浪によってできた波食崖にそって設定された(第3図)。まず、A、B、C区を、3m×2m幅で設定し、統いて、海側(南側)に向かって区割を拡張し、D区と命名したが、このD区設定個所の海側半分は、波浪によるかく乱をうけたことから、区割の幅を3m×1.5mとした。つづいて、C区に隣接してE区(3m×2m)を設定。その後、陸側に調査区を延長し、F区(3m×3m)、G区(3m×3m)を設定した。

F区、G区においては、表層に、デューンロップク(調査日誌では、岩盤と呼称)が発達していたため、その除去作業も行っている。いずれの区においても、貝塚が確認されているので、貝塚の範囲は調査区外まで広がることがわかる。

また、人骨が採集された地点周辺の発掘調査は行っていないので、墓域についての調査は行われていない。

注1) 盛園尚孝 1956「人骨を出土せる長崎鼻(南種子村中之下)遺跡について」『ちくら』第12号 ちくら編集部

注2) 盛園尚孝 1968「種子島における古代の埋葬(その一)」『種子島民俗』第18号 種子島科学同好会

注3) 金閻丈夫 1958 「種子島長崎鼻遺跡出土人骨に見られる下顎中切歯の水平研磨例」『九州考古学』第3・4号 九州考古学会

## 2. 層位

昭和31年度の発掘調査における土層については、土層断面図がないため、調査日誌と写真及びこれまでに報告された内容をもとに報告する。

ここでは、海側に設定されたA～E区と、より陸側に設定されたF、G区に分けて、層位の説明を行いたい。

なお、昭和31年度調査における土層は、砂丘表面から0.5m～1.5mの厚さで表層があり、その下部に、0.4m～0.7mの厚さでほぼ水平な混土貝層（包含層、1～4層）があり、その下位には無遺物層である新鮮砂層（5層）へと続く（注1）とされる。

### A～E区における土層

1～4層が、縄文時代晚期の包含層で、貝層ないしは、混土貝層（黒色上層）である。1層から4層までを合わせた層厚は、A区で約50cmである。

表層：表層の砂層

1層：縄文時代晚期の遺物包含層。A区では、約10cmである。

2層：縄文時代晚期の遺物包含層。A区では、2層の下部より3層の中ほどまで土砂が混ざった硬い層となり、その中には、貝・獸骨・炭化物が特に多く含まれる。  
B・C区で2層から3層にかけて混土層で灰が集中する所が確認されている。

3層：縄文時代晚期の遺物包含層。焼かれた獸骨が多い。

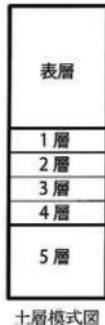
4層：縄文時代晚期の遺物包含層。

5層：無遺物層

としてデューンロックの岩盤で覆われていて、それを掘削・除去して発掘をはじめている。

1～4層：縄文時代晚期の包含層。この区でも包含層より遺物が多く出土している。よって、この包含層は、より陸側まで広がることがわかる。

5層：無遺物層

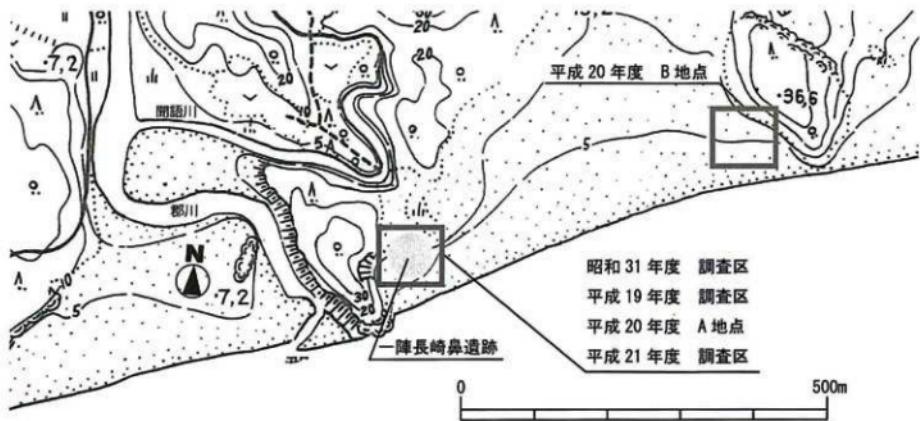


土層模式図

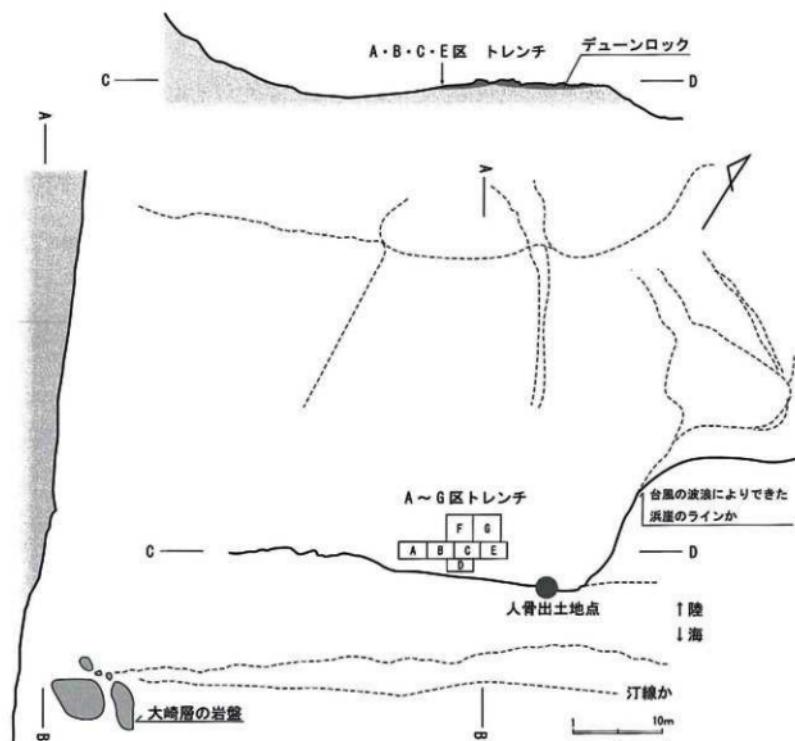
注1) 盛岡尚孝 1987 「南種子町の遺跡 中之下一陣貝塚」『南種子町郷土誌』南種子町郷土誌編纂委員会

### F、G区における土層

表層：より陸側に設定されたF、G区は、表土



第2図 一陣長崎鼻遺跡調査地点位置図



第3図 昭和 31 年度調査トレンチ位置図

### 3. 調査日誌

昭和 31 年の調査の詳細については、当時の調査日誌を以下に引用することで、報告したい。

#### 昭和 29 年 1 月 19 日

茎永集落在住の川添塙枝氏発見（花木氏に連絡）、朝日新聞種子島通信局に連絡。

#### 昭和 29 年 2 月 1 日

朝日新聞種子島通信局の依頼にて調査。種子島高校の山城守也氏、駐在花木氏同伴。種子島署田中氏、川添氏の発見した遺物は茎永駐在所花木氏のところに保管されていた。

採集品は、甕形土器、土器口縁部破片（口縁部に炭素粒付着）、土器底部（揚げ底）、磨製石斧（石材：変成岩）、獸骨、鹿の歯、猪の歯牙（イノシシの歯）、雞骨、クジラの頸骨 1 他、海亀の上下顎骨、魚骨。

現地調査の同伴者は、山城、川添、花木、田中氏。砂丘地の遺跡で台風の為に遺物が表面散布。砂層中に貝層（0.4 ~ 0.7m）混土貝層（黒色土層）を含む。土器破片（甕形破片、刷毛状あり、厚手）、海亀上下顎、クジラ頸骨 1、貝殻多数。

#### 昭和 31 年 4 月 14 日

3 月 25 日に川添氏が人骨発見。26 日に（川添氏が）花木氏へ連絡。22 号台風にて遺跡が破壊され、其の際、露出せる所の人骨を川添氏が保管。場所は、中ノ下一陣 3785。現在南種子村の雜種地である。

この時の調査では、他に、松原の下松原「射馬」と呼ばれる場所の梶原友心氏の自宅の井戸掘りの時出土した皿型土器 1、石皿（梶原氏が保管していた）と、茎永平梨で採集された硬玉製玉 1 を確認。

#### 昭和 31 年 7 月 24 日

中種子町野間を 4 時 40 分に発つ。南種子村委員会（以下、委員会）の岩坪香氏に連絡。南莊にて 1 泊。

#### 7 月 25 日 快晴

朝 9 時に上中（南莊）を出発。宿舎を設定。委員会よりの電話連絡。

### 調査参加者

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 南種子高校 | 1 年 立石公（西海出身）       |
|       | 1 年 向井晃（平山出身）28 日まで |
|       | 1 年 島田宏（平山出身）28 日まで |
|       | 2 年 岩坪澄人（上中出身）      |
|       | 2 年 野沢慎一（長谷出身）      |
|       | 2 年 谷口隆利（長谷出身）      |

### 野間中学校

|      |
|------|
| 山照幸  |
| 日高安夫 |
| 鎌田隆信 |
| 鎌田直邦 |

その他に、後迫一郎などが参加。

#### 7 月 26 日 快晴

全員参加。岩坪香氏午前参加。宿舎を 8 時半出発。現場で 9 時半にテント張り。A 区（3 × 2m のトレーナー）を設定。A 区の層位は以下の通り。

### 表層の砂層

#### 第 1 層

第 2 層 牙器（イノシシ製）が -20 cm のレベルより出土。2 層の下部より 3 層の中程まで土砂が混じった硬い層がはいている。特にその中には貝、獸骨片多い。

炭化物も多し。

第 3 層 3 層の獸骨には焼いたもの多し。

|            |   |   |
|------------|---|---|
| + 5<br>± 0 | ハマグリ、メンガイ類、ヒバリガイモドキ？、イシダタミ、歯骨（鹿の歯）、雞骨、魚骨（椎骨）  | 破片数 67 個<br>口縁部 3、薄手（縦刻の平行線状あり）           |
| -10        | ハマグリ、イボニシ、トコブシ、ヒバリガイモドキ、レイシ、イシダタミ、ムラサキイシコ？、アカガイ？、タマノコガイ、アマオブネ、ヒメボガガイ、アナゴウ（イボアナゴ中心）、ノミギセル（ヤコビギセル）、ヤクシマダカラ？、カサガイ？（ベツコウガサ）、フジツボ？、ウズイチモンジ？、鹿の角②、歯、猪齒、魚骨 | 破片 24<br>石（Sandstone）破片 2<br>口縁部 2、骨器、炭化物 |
| 1 層        | アマオブネ、ヒメボガガイ、アナゴウ（イボアナゴ中心）、ノミギセル（ヤコビギセル）、ヤクシマダカラ？、カサガイ？（ベツコウガサ）、フジツボ？、ウズイチモンジ？、鹿の角②、歯、猪齒、魚骨   | 破片 19 厚手多し<br>口縁部 2、胴部破片、細刻波線紋            |
| -20        | アナゴウ、トコブシ、ハマグリ、テツレイシ？、レイシ、ヒバリガイモドキ、ムラサキイシコ、イシダタミ、イボニシ、カサガイ？、タマノコガイ、魚骨、椎骨破片  | 破片 19 厚手多し<br>口縁部 2、胴部破片、細刻波線紋            |
| 2 層        |   |   |

|    |  |   |
|----|--|---|
|    | レイシ、カサガイ？、ヒメクボガイ、イシダタミ、クマノコガイ、メンガイ、テツレイシ、ハマグリ、アマオブネ、ヒバリガイモドキ、ヒバリガイモドキ、カワニナ、フジツボ、ノミギセル？(ヤコビギセル)、マイマイ？、クロツケガイ、歯？、猪齒、鹿齒、歯の根？、牙2 | 破片22 厚手多し<br>口縁部1、底部1<br>炭化物多し<br>焼骨、椎貝 |
| 3層 |  |   |
| 4層 | ハマグリ、トコブシ(ナガラメ)、ヒバリガイモドキ、クボガイ？、イシダタミ、カサガイ、クマノコガイ、ハマグリ(テウセン) (ハマグリ大型個体)、歐骨片   | 土器破片3<br>炭化物<br>自然石2                    |

## 7月27日 快晴

3時半頃一時驟雨あり。7時半出発。9時～12時、2時半～6時まで調査。6×2mのトレンチ設定。A区と並んでB区、C区と区割実施。  
第21図石器93は、C区2層の西側のB区2層に混土層で灰が集中する場所があり、そこから出土。

## B区

|              |  |  |
|--------------|--|--|
| 1層           | ハマグリ、イシダタミ、ヒバリガイモドキ、カサガイ、クマノコガイ、アマオブネ、ベンケイガイ(トドロガイ)、ノミギセル、マイマイ類？、ヒバリガイ、トコブシ、ケマイマイ類？、魚骨、臘骨、鹿齒                                       | クマノコガイは最層を被壊して食用。ハマグリも破壊。焼ハマグリ、土器破片12、炭化物少量、自然石1         |
| 2層<br>(20cm) | テウセンハマグリ、ヒメクボガイ、レイシ、テツレイシ、ヒバリガイモドキ、タカラガイ？、アマオブネ、カサガイ、アナゴウ、トコブシ、クマノコガイ、ベンケイガイ？、ヒバリガイ、イシダタミ、ハマグリ、マイマイ？、イソニナ、ノミギセル、巻貝？、鹿齒、鹿角、鱗骨、魚齒、魚骨 | タカラガイの殻頂を被壊して食用。土器破片105、口縁部2、底盤1、焼骨、鹿貝、石器(粘土器)、炭化物4、自然石1 |

## C区

|    |  |  |
|----|--|--|
| 1層 | テウセンハマグリ、イシダタミ、レイシ、アマオブネ、ヒメクボガイ、カサガイ、ヒバリガイ、ノミギセル、ヒバリガイモドキ、マイマイ？、ワスレガイ(シマワスレ)、トコブシ、鹿齒、椎骨、魚骨       | 土器破片10、口縁部4、底部1、自然石(砂岩)1、炭化物多数。焼骨  |
| 2層 | トコブシ、ヒバリガイ、カサガイ、ノミガイ、クマノコガイ、アマオブネ、ベニケイガイ、イシダタミ、テウセンハマグリ、ウズイモジ、シガガイ？、テツレイシ、ヒバリガイモドキ、カガミガイ？(ワカガミ)、 | 焼ハマグリ、カサガイの殻頂を被壊。魚骨の続いたもの。炭化物多数。土器破片17、胴部で穴のあいだもの(-27cm出土)、刷毛目のあるもの1、自然石、魚骨1 |

ノミギセル、マイマイ、ハマグリ、トコブシ、カワニナ？、魚骨、フジツボ？、鹿角齒、鱗骨

## 7月28日

全員参加。黒木先生が朝から参加。岩坪先生午後から参加。7時半出発。9時～12時、2時～6時。

B区の2層、C区の2層の続き、3層まで。

B区の3層の半分 もりー49cm

骨器？-55.5cm

C区 かんざし 2層-27cm

鐵 2層-30cm

骨器？ 3層-52cm

## 自然石の配置

C区2層から3層にかけ、灰の集積所と思われるところあり。

B区の3層には種多し。

C区2層 回石1

## B区

|    |  |                                       |
|----|--|---------------------------------------|
| 3層 | トコブシ、カサガイ、ヒメクボガイ、ヒバリガイモドキ、カワニナ、ハマグリ、レイシ、マツカザガイ？、クマノコガイ、イシダタミ、アナゴウ、マイマイ？、テウセンハマグリ、ノミギセル、鹿角齒、椎骨、魚骨 | 焼ハマグリ<br>炭化物<br>焼瓶片5<br>土器破片4<br>焼骨多数 |
| 4層 | テウセンハマグリ、ハマグリ、ザルガイ、イシダタミ、マイマイ？、ヒバリガイモドキ、カサガイ、アナゴウ、ノミギセル、椎骨                                       | 焼ハマグリ<br>焼骨<br>土器破片1                  |
| 5層 | テツレイシ1<br>骨少量  |                                       |

## C区

|    |  |                        |
|----|--|------------------------|
| 3層 | テツレイシ、クマノコガイ、イシダタミ、ヒメクボガイ、イソニナ、カサガイ、カキ？、テウセンハマグリ、トコブシ、アマオブネ、コシダカザエ、レイシ、ヒバリガイモドキ、ノミギセル、ハマグリ、ヒバリガイ、マイマイ？、魚骨(椎骨等) | 土器破片7、口縁部1、自然石6個、炭化物少量 |
| 4層 | イシダタミ、ハマグリ、カサガイ、マイマイ少量   | 炭化物少量<br>自然石1、土器なし     |

## 7月29日

朝一時少雨のち晴。立石、岩坪、野沢、谷口、黒木参加。8時出発。平山からの参加の2人は

帰省。

午前 B 区 3 層から C 区 4 層まで

午後 B 区 4 層、5 層の一部

A 区

C 区 5 層まで。遺物はほとんどなし。

ノミギセル、マイマイ、ハマグリ少量。WE 面の B, C 区のトレンチ製図

C 区 3 層 -60 cm 石斧出土

B 区 3 層～4 层 骨器（骨刀）出土。上端が -53 cm 斜めにささる (NW の方に 70° 位)

B 区 3 層 -57 cm 骨器（かんざし）出土。

B 区 3 層 回石出土。自然疊多し。B 区は 4 层 まで炭化物を狭在。-65 cm 位まで。

C 区は、西側 -60 cm 位、E 区 -40 cm 位まで（炭化物をはさま）土器は少量

7月 30 日

朝少雨。晴れたり曇ったり。午後は時々雨風強し（台風近づく）。立石、岩坪、野沢、谷川、黒木、後追 11 時頃参加、南高の松庭先生参加。

B 区 5 層まで。陸産貝（ノミギセル、マイマイ）のみ、遺物なし

D 区 3m × 1.5m のトレンチ（20 cm の層位）  
2～3 層に動物（雑骨）多し、土器破片、  
回石出土。5 層まで少量出土 (-100 cm)  
まで発掘。包含層は、D 区の半分にて消滅→南側面にて表層が乱れている。D 区  
に 2 箇所焼跡がある。焼跡①は、灰、砂  
の赤化した部分 (40 × 70 cm) 位の大きさ、  
厚さ 20 cm 位。焼跡②は、53 × 60 cm。

7月 31 日

台風。雨、風強し。午前中、土器水洗い。  
後追一郎は午後帰宅。

8月 1 日

台風。曇時々雨、風強し。午前、現場に着く  
も風強く作業出来ず。宝満の池、川添氏宅訪問。

8月 2 日

曇り。午前風強し。午後 2 時出発。トレンチ  
設定の為、表層の岩盤削除作業。岩坪、野沢、

谷川、立石参加。谷川 3 時半、上中へ連絡。

夜、野間中 4 人、黒木、榎本先生参加。

中種子町役場映画班慰問のため訪問。

8月 3 日

快晴。榎本、黒木、岩坪、谷川、野沢、立石、  
山照幸、日高安夫、鎌田隆信、鎌田直邦、「大  
木田 映画班」参加。

午前中 E 区設定 (3 × 2m 20cm の区割り)、  
岩盤削除作業。1 層～3 層まで、4 层の一部。  
土器口縁部破片 1、自然石 1、軽石包含、獸骨  
の雜骨多し、魚骨、貝、クジラの肋骨破片 1、  
1 層～2 層に遺物多し

8月 4 日

快晴。黒木、谷川、岩坪、野沢、立石、山、  
鎌田（隆）、鎌田（直）、日高、榎本先生午後帰  
宅。岩盤（表層）の削除作業行う。E 区 4 层完  
掘。遺物なし。

午前 F 区設定 (3m × 3m) 一部は岩盤削除  
1 層 40 cm  
2 層 20 cm の一部、2 層遺物多し。

8月 5 日

晴。風なし。黒木、谷川、岩坪、野沢、立石、  
山、鎌田（隆）、鎌田（直）参加。日高帰宅。

F 区 2 層～4 层まで、2 層～3 層遺物多し

G 区 3 × 3m 設定、20 cm まで掘り  
1～3 層まで、2 層遺物多し、特に鹿齒  
多し、口縁部  
3 層土器破片、-45～-50 cm より出土。

午前中 平板測量行う。

8月 6 日

快晴。岩坪、立石、谷川、盛園参加。黒木、  
野間中生徒帰宅。トレンチ断面を測量。

G 区 4 层 土器口縁部、獸骨多し、貝類  
5 層 遺物なし

11 時頃、三友国五郎先生来島。岩坪香氏、川崎  
先生案内。午前中作業打切り。諸経費（現場で  
の）食費のみ 9,466 円。県の文化財係に発掘報  
告書提出。調査経過：7 月 24 日～8 月 6 日  
土器 1 箱、自然遺物 2 箱、骨器 2 点、牙器 1 点、  
石斧 3 点、たたき石 1 点、貝類（貝輪？）1 点。

## 第2節 平成19～21年度の調査成果

### 1. 調査の内容

平成19～21年度の調査は、昭和31年度の調査成果を含めた正式報告書を刊行するために必要な情報を補うことと、遺跡の内容・範囲を明らかにすることとで遺跡の保護に資することを目的として行った。

調査は、昭和31年の発掘写真や図面、調査参加者の記憶などをもとに、当時の調査地点を予想し、その周辺にトレンチ・調査区を設定し行った（第4図）。

平成19年度の調査は、遺跡範囲の陸側（北西側）の端を捉えることを主たる目的とし行った。まず、重機により表土を剥ぎ、地表面下約1.3mで包含層が確認された6, 7トレンチのみ人力による精査を行った（PL. 8）。3, 5トレンチについては、包含層下位の新鮮砂層まで重機による調査を行ったが包含層は確認されなかった（PL. 9）。また、1, 2, 4トレンチについては、表土層が厚く、包含層の有無について確認ができなかった。出土した遺物の詳細については、第3節述べるが、出土土器はいずれもいわゆる黒川式で、昭和31年の調査成果を追認できた。遺構としては、6トレンチIV層において受熱のため一部赤色した砂層が確認された。

この年度の調査によって、遺跡範囲の陸側の端をおさえることができ、南側を対象に行った平成21年度の発掘調査成果とあわせることで、遺跡の範囲を確認することができた（第4, 5図）。

平成20年度の調査は、鹿児島女子短期大学教授の竹中正巳氏と合同で、竹中氏の研究費と町の単独経費を用いて調査を行った。調査個所は、第2図に示したA地点とB地点である。A地点の調査は、平成19年度の調査で表土層が厚いため確認できなかった海側の遺跡の範囲と、昭和31年度に採集された人骨の周辺の状況について、明らかにすることを目的に行った。調査は重機を用いて行い、包含層が確認された時点で掘削をやめ、本格的な調査は次年度行うこととし埋め戻し

を行った（PL. 10）。

A地点における調査では、平成19年度4トレンチの南側の表土を充分に下げた所、まだ南側に遺跡が広がることを確認できた（PL. 10）。この調査の成果を受けて、平成21年度に設定した調査区が、平成21年度第1調査区である（第4図）。

一方、昭和31年に人骨が採集されたとされる地点の周辺にあたる平成19年度2トレンチの南側も下げたが、こちらでは、かなり下位までかく乱層が続いているため結局包含層は確認できなかつた。よって、平成21年度には、平成19年度2トレンチの南側に平成21年度第2調査区を設定し、充分な調査面積・廃土置き場を確保し調査を行つた。

B地点は、地元集落の方からの聞き取り調査で、以前、人骨が出土したとされる地点であるが、重機による調査を行つたが、堆積状況が悪いうえに、包含層らしき層も確認されなかつた（PL. 10）。

平成21年度は、前述した2つの調査区を設定し調査を行つた。第1調査区は、貝塚の南端をおさえることで、遺跡の範囲を明らかにするとともに、遺跡の内容を確認することを目的とし設定した。

調査は、まず、前年度確認した包含層直上まで重機によって表土を除去し、その後、第7図に示した1m×1mのグリッドを設定し、人力による精査を行い、貝塚の範囲を確認したのちに、遺跡の内容を明らかにするためにグリッド単位で必要な個所を掘り上げた。

今回の調査では、掘り上げた土について、かく乱層のものは、主として5mm、包含層のものは、すべて2mmの乾フライにかけた。その結果、オオツタノハ貝輪、イモガイ珠、サメ歯垂飾品、ノシガイ珠などの装身具、ハマグリ製打製貝繖、骨製刺突具などの貝骨角牙製品を多數確認できた。出土した土器の型式は、黒川式のみであり、この貝塚が黒川式の単純遺跡であることを追認できた。出土遺物の詳細については、第3節述べる。

また、ハマグリ、ムラサキインコなどの特定の貝や歯骨などが集中する地点があり、その単位毎に取り上げを行つた（第8図）。それらに伴い炭化物が比較的多い地点などはあったが、明瞭な遺

構は今回の調査では検出されなかつた。自然遺物についての分類と分析の詳細については、第IV章第6～8節を参照されたい。

出土した人骨片は、貝・獸魚骨などの自然遺物と混在しているが、II層から出土した。いずれも土坑などの明瞭な構造に伴うものではないが、j-1区から出土した乳幼児の頭蓋骨片のうち最大のもの（第IV章第5節写真1及びPL. 14の4、出土地点は第9図参照）は、構造に伴うものであった可能性が残る。調査では、この乳幼児の頭蓋骨を検出した段階で平面精査によるプランの確認とサブトレンチによる調査を行つたが、明瞭なプランは確認されなかつた。しかし、この頭蓋骨は、j-1区II-5層（第9図）中から出土していく、この層は、基本的にII-6層を主体としながら、より下層のIII層が混ざるという点で、II-6層と区別された層であることから、III層とII-6層が混在する遺構内埋土ではないか、という疑いが残るのである。

第2調査区は、昭和31年に人骨が採集された地点周辺に墓域が広がる可能性があるため、設定した調査区である。重機を用いて、深く調査を行つたが、第1調査区の包含層の下端の高さである、海拔約7mよりさらに3m下げた、海拔4mほどまで下げたが、以前かく乱層が続いていたため、高波などで包含層が破壊されている可能性が高いと判断した。

なお、これらの調査の成果について、鹿児島女子短期大学教授竹中正巳氏と南種子町教育委員会が中心となって、地元に対しての小講演会を平成19年12月10日と平成20年3月8日に行つた（PL. 16）。

また、調査中は現地を広く一般に公開し、多くの方に調査の様子をみていただいた（PL. 15）。

## 2. 層位

ここでは、平成19年度と平成21年度の調査における層序について述べたい。

### 平成19年度6トレンチ（第6図）の層序

平成19年度の調査は、範囲確認を目的として

いて、包含層の完掘は行っていないため、6トレンチにおいては昭和31年度の調査で新鮮砂層とされた地山層まで掘り下げていない。各層については、以下のとおりである。

#### I層：表土層

Ia層：灰白色砂層（新鮮砂層）10YR8/1

層中にプラスチック類を含む

Ib層：黄褐色砂層 10YR5/8

砂鉄層と黄褐色砂層が互層となる。層中に少量のプラスチック類を含む

Ic層：明黄褐色砂層 10YR7/6

砂鉄層を含まず、縮りがやや悪い

#### II層：デューンロック化の進んだ砂層

IIa層：黒褐色砂層 10YR3/2

最もデューンロック化がすすんだ砂層。調査地点より東側ではこの層が現地表面に露出している場所もある。

IIb層：にぶい黄橙色砂層 10YR6/3

IIa層とIIb層に類似した色調・砂粒の層が互層となっている。なお、IIb層とIIc層の境目は、デューンロック化が顕著である。

IIc層：褐灰色砂層 10YR6/1

デューンロック化していて、砂が固結しているが、色調がIIa層と違い褐灰色である。

#### III層：にぶい黄褐色砂層 10YR5/4

層中に縞状に砂鉄層が確認される。本遺跡の包含層の主体とみられるIV層と同一の貝が出土する。まだらに、灰黄褐色の砂のブロック（1～3cm程度）を含むことなどから、二次堆積した層の可能性がある。

#### IV層：灰黄褐色砂層 10YR5/2

縄文時代晚期の包含層

昭和31年度調査の1～4層に対応か。

IV層の細分が下記で、いずれも縄文時代晚期の包含層である。

IVa層：灰黄褐色砂層 10YR5/2

縄文時代晚期の包含層で、均質な砂層だが、貝片、獸骨片が少量まざる。また、

焼土・炭化物が集中する地点もある。

縄文晩期の黒川式土器が数点出土した。

IVb層：褐色砂層 10YR4/2

獸骨・貝類・炭化物片などが集中し、  
多數出土する。

IVc層：灰黃褐色砂層 10YR6/2

均質な砂層で、IVa層で確認されるものと同種の貝・獸骨などが本層でも密度は低いものの確認できる。この下層が昭和31年度調査時に5層とされた新鮮砂層になるとみられる。

#### 平成21年度第1調査区

平成21年度調査区の基本土層は、以下である。

I層：表土層

プラスチック等が混ざる層で、近年堆積したかく乱層である。

II層：暗褐色砂層

縄文時代晩期の包含層。貝塚の主たる層で、昭和31年度調査の1～4層、平成19年度調査のIV層に対応すると判断される。また、調査ではII層の細分を行っている。

III層：黄褐色極細砂層

新鮮砂層で、昭和31年度調査の5層に対応すると判断される。

#### 第7図 f～i区土層断面の層序

II層が縄文時代晩期の包含層で、II層については、色調や粒度等によって細分を行った。ただし、細分できた各層は局所的なものであるよう、第9図における層との対応関係は、II-1、II-2層以外では明らかにしえなかつた。

I層：表土層

II-1層：暗褐色細砂 10YR3/4 第9図j-1～3区  
土層断面におけるII-1層に対応すると  
みられる。

II-2層：明褐灰色粗砂 10YR7/2 第9図j-1～3区  
土層断面におけるII-2層に対応すると

みられる。

II-3層：暗褐色土混じり細砂 10YR3/4

II-4層：にぶい黄褐色細砂 10YR4/3

II-5層：暗褐色土混じり細砂 10YR3/3

II-6層：褐色砂層 10YR4/4

II-7層：暗褐色土混じり細砂 10YR3/4

II-8層：暗褐色土混じり細砂 7.5YR3/4  
炭化物が多く混ざる。

II-9層：暗褐色土混じり細砂 10YR3/4

II-10層：にぶい黄褐色細砂 10YR4/3

II-11層：褐色細砂 10YR4/4

II-12層：にぶい黄褐色細砂 10YR5/3

II-13層：暗褐色土混じり細砂 10YR3/4

III層：褐色砂層 10YR4/6、無遺物層

#### 第9図 j-1～3区土層断面の層序

II層は、縄文時代晩期の包含層で、この断面においては、II層の細分を行った。なお、遺物の取り上げの際、平面で判断が難しいものは、大きくII層として取り上げている。

II-1層：暗褐色細砂 10YR3/4

この層の特に上面には、打ち上げ貝が認められる。このことは、この層の上面が地表面に露出した時期があり、波に洗われたことを物語る。

II-2層：明褐灰色粗砂 10YR7/2

図番132のオオツタノハ貝輪が出土。

II-3層：暗褐色土混じり細砂 10YR3/4

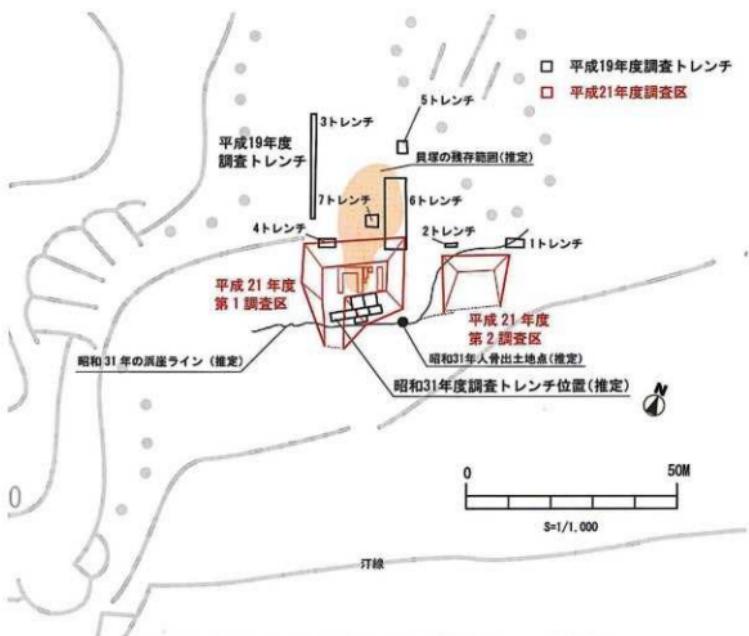
II-4層：明褐灰色粗砂 7.5YR7/1  
局的に堆積し、ラミナ構造がみられる。しまりが非常に悪い。

II-5層：黄褐色砂のブロック (10YR5/6) を含む  
暗褐色土混じり細砂 10YR3/4

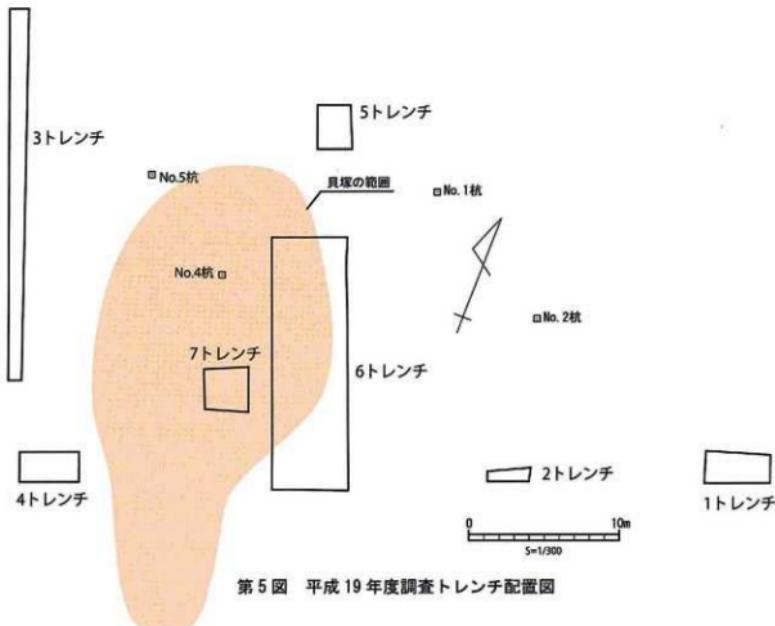
II-6層とIII層が混ざる層で、主体はII-6層である。この層中より乳幼児の頸蓋骨片（第IV章第5節写真1及びPL.14の4、出土地点は第9図）が出土した。

II-6層：暗褐色土混じり細砂 10YR3/4

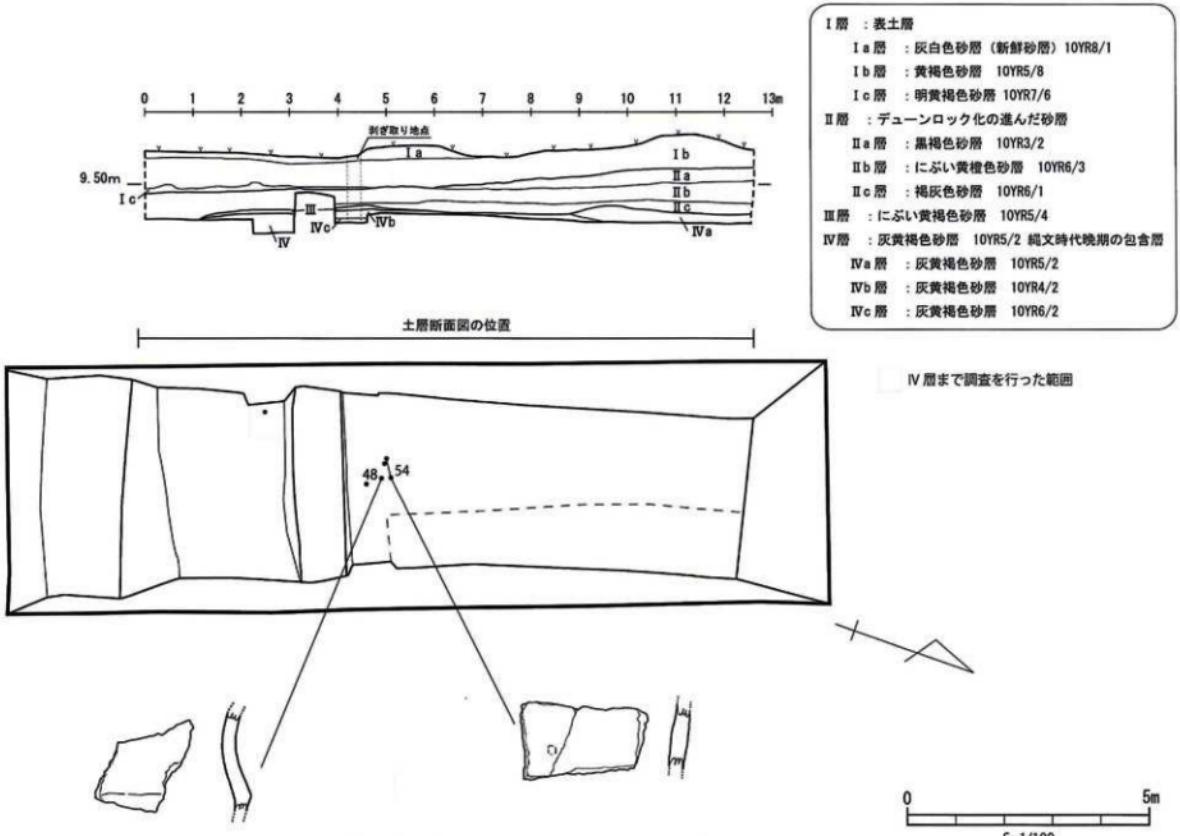
III層：黄褐色極細砂 10YR5/6 無遺物層



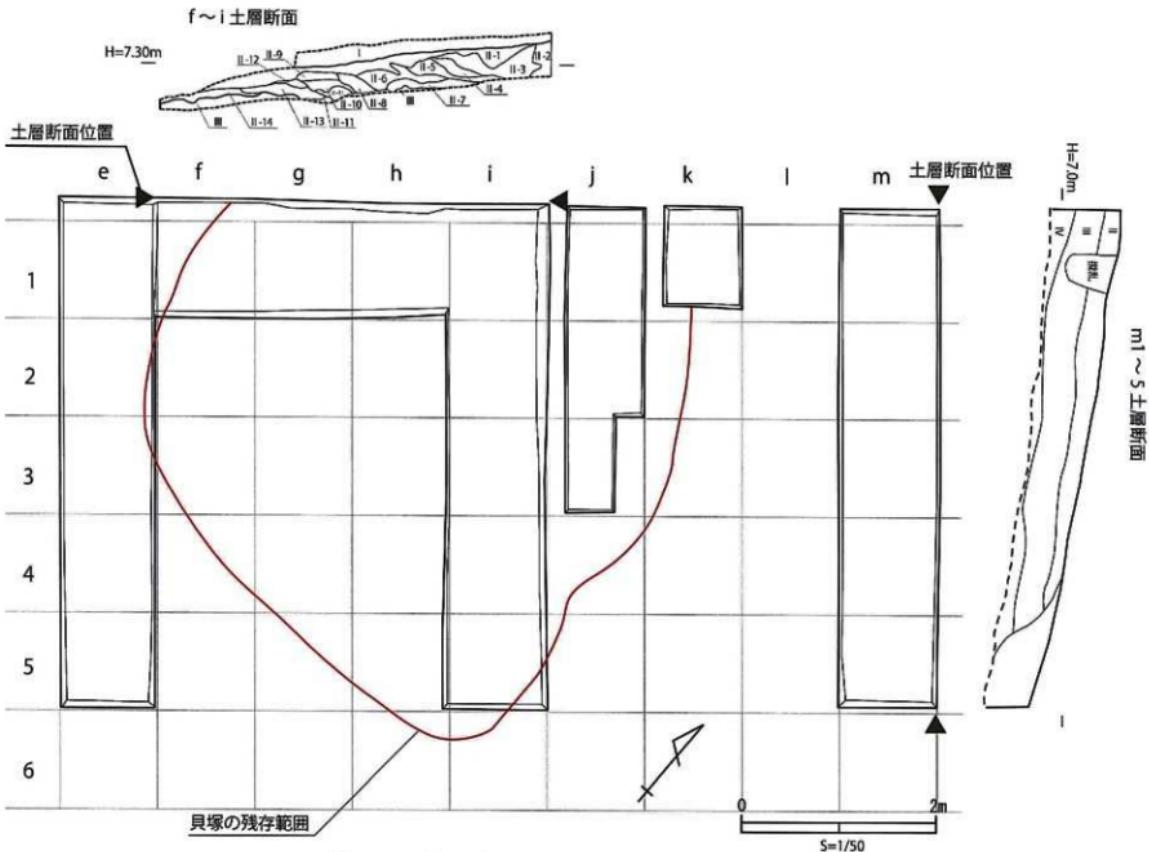
第4図 昭和31年度、平成19、21年度調査トレンチ位置図



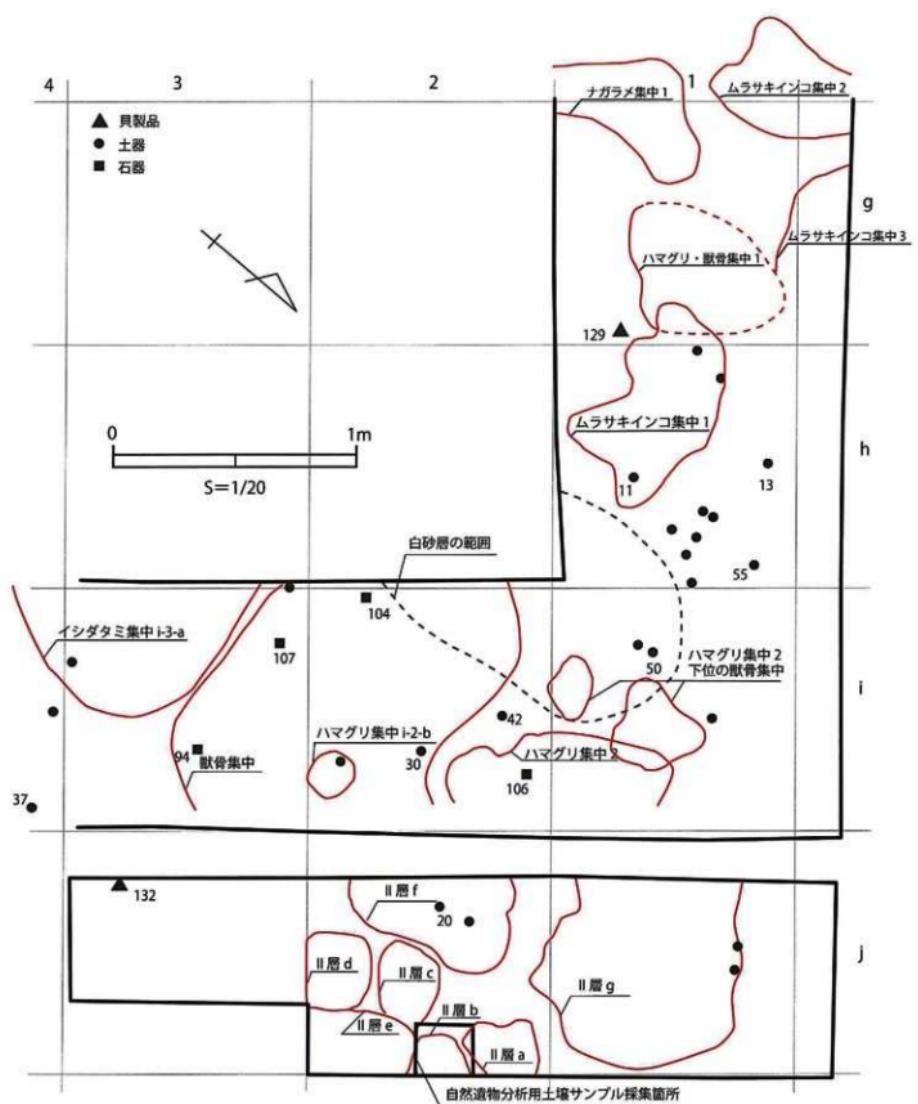
第5図 平成19年度調査トレンチ配置図



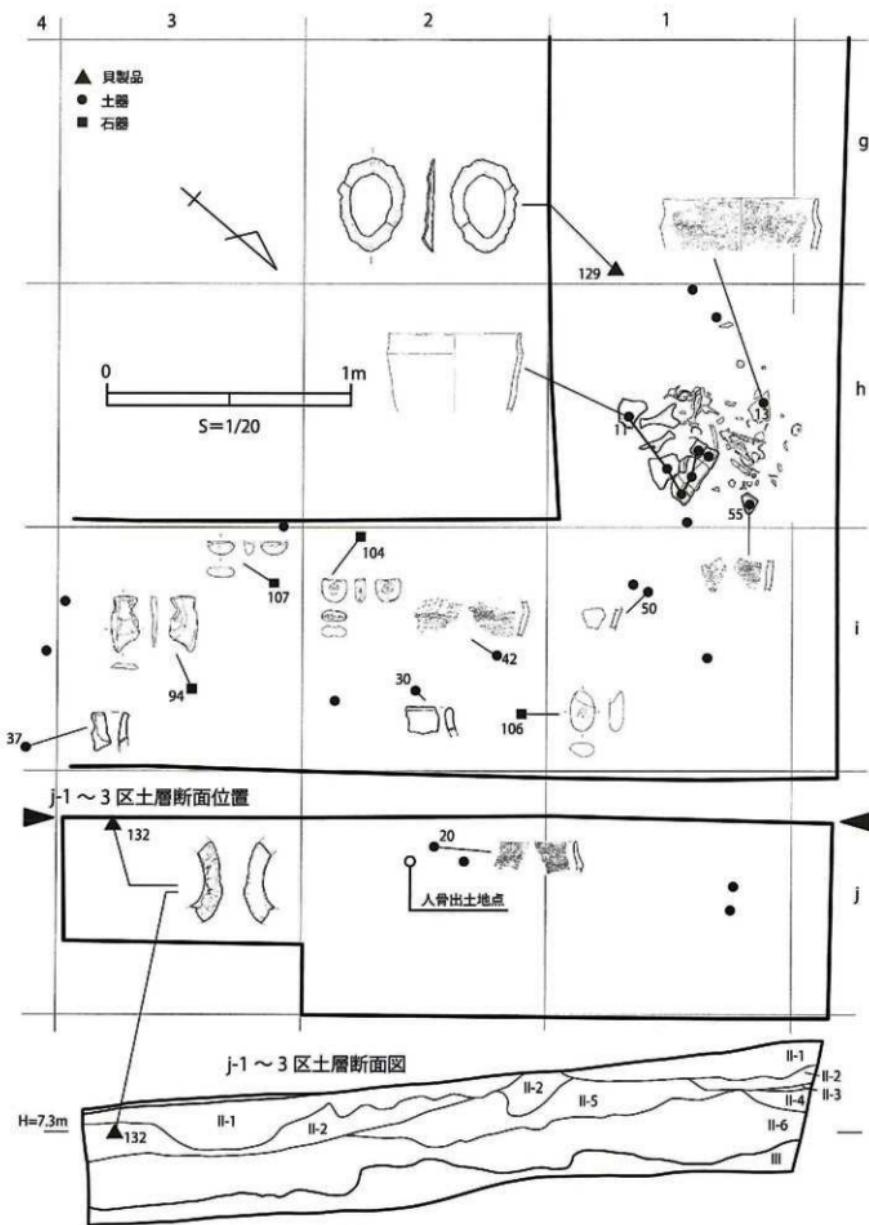
第6図 平成19年度6トレンチ土層断面図及び遺物出土状況図



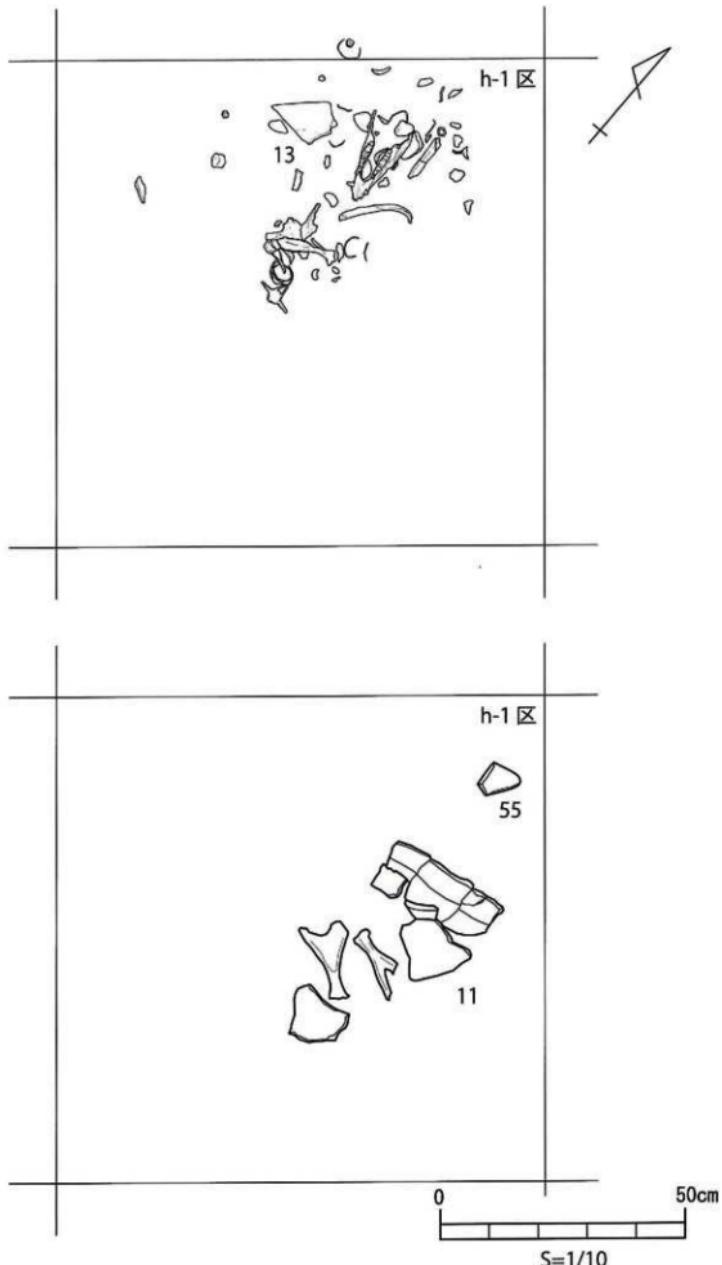
第7図 平成21年度第1調査区トレーンチ配置図及び土層断面図



第8図 平成21年度第1調査区自然遺物出土状況図



第9図 平成21年度第1調査区遺物出土状況図



### 第3節 出土遺物

#### 土器

本遺跡出土の土器のうち、発掘調査で出土した土器は、黒川式のみである。これらの資料の多くは、胴部上部が稜を成して「く」の字に屈曲し、口縁部が外反気味に立ち上がる。

口縁形態はすべて平口縁であり、口径が屈曲部の径を上回らないものが多い。底部はすべて平底で、底部端が張り出すものが多い。ほとんどが無文であるが、細沈線文を有するものが8点出土している。また、補修孔が穿たれているものも出土している。色調・胎土・焼成については観察表を参考願うが、色調は赤褐色～黒褐色を呈するものが多く、胎土には石英・長石・礫がほとんどのものに含まれておらず、焼成は良好なものが多い。

なお、1～5, 85, 87, 89は、旭慶男氏によつて報告済みの資料で(注1)、茎南小学校に保管されていたとされる資料である。採集された時期は不明である。15, 17, 19, 21, 24～27, 29, 31～35, 39, 40, 44, 46, 47, 49, 51, 57～59, 62, 66～68, 72, 73, 75, 80, 83は昭和31年度調査で包含層より出土したもので、6～10, 12, 14, 16, 18, 22, 23, 41, 52, 60, 61, 63～65, 76～79, 81, 84, 86, 88は、未注記であるが収蔵されていた保管箱の情報や当時の記録から一陣長崎鼻遺跡出土資料であることが確実なものである。69～71は注記がないうえに、同一の保管箱内に屋久島一湊遺跡の出土品が混在していたことから、屋久島一湊遺跡出土品とみられるが、未報告であるため記載した。74と90は、69～71と違い、他の遺跡の資料の混ざらない保管箱内の資料であるが未注記であり注意が必要である。

また、48, 53, 54が平成19年度調査で出土したもの、11, 13, 20, 28, 30, 36～38, 42, 43, 45, 50, 55, 56, 82が平成21年度調査で出土したものである。

以下、部位毎に記述する。

口縁部 (第11図1～4, 第12図5～10, 第13図11～14, 第14図15～24, 第15図25～40)

黒川式の深鉢形土器の口縁部である。1～3は無文で、内外面の器面調整として貝殻条痕や条痕、オサエ、ナデがみられるが、外面が内面より入念な調整が施されている。4は補修孔が穿たれている。5は外面に細沈線文が施されている。6～18は内外面に貝殻条痕や条痕、オサエ、ナデによる調整が施されている。19は外面に細沈線文が施されている。20～23は内外面に貝殻条痕による調整がみられるが、外面は内面より入念な調整が施されている。24は外面の器面調整に条痕とミガキが、内面にオサエと条痕が施されている。25～27は外面にオサエ、ナデ調整が、内面には条痕やオサエ、ナデ調整が施されている。28は口唇部に細沈線文が施されている。29～37は外面に条痕やオサエ、ナデによる調整が施され、内面に貝殻条痕や条痕、オサエ、ナデ調整がみられる。38は器面調整として、内外面ともに条痕とナデがみられ、外面口縁部に細沈線文がみられる。39, 40は器面調整として外面に条痕が、内面に条痕やオサエ、ナデがみられる。

胴部 (第15図41～52, 第16図53～60, 第17図61～66)

黒川式の深鉢形土器の胴部である。41は屈曲部であり、外面に細沈線文が施されている。42～51は屈曲部である。多くのものは内外面に貝殻条痕や条痕、オサエ、ナデによる調整がみられる。52は屈曲部であり、外面に細沈線文が施されている。53～57は外面に条痕やナデによる調整が、内面には条痕による調整がみられる。58は、外面に細沈線文が施されている。59～66は内外面の器面調整に貝殻条痕や条痕、ナデが施されている。

底部 (第18図75～83, 第19図84～88, 第20図89, 90)

90以外は、黒川式土器の深鉢形土器の底部と判断した。

75は底部からの立ち上がりが直線的に開いており、底部接地面には条痕による調整がみられる。76, 77は器面調整に内外面とも貝殻条痕がみられる。78, 79は平底で、底部端が少し張り出している。80は底部からの立ち上がりが直線的に外に開いており、内面は風化により調整の方

法を確認できない。81は平底で、底部端が張り出しており、底部接地面は条痕により調整がみられる。82, 83は、平底で、底部端が張り出している。84は外面にヘラ切りによる調整があり、内面にナデ調整がみられる。また、底部接地面は条痕により調整が施されている。平底で、底部端が張り出している。85～87は底部接地面にも条痕がみられ、底部端は張り出している。88は平底で、底部からの立ち上がりが直線的に外に開いている。89は外面ともに条痕とナデによる器面調整がみられる。また、底部接地面には条痕がみられる。90は、底部からやや内傾気味に立ち上がり、外反しながら胴部へ続く。底部接地面には条痕による調整がみられる。また、外面はオサエや条痕、ナデによる調整が、内面はオサエによる調整が施されている。未注記資料であるが、昭和31年出土資料と同一の保管箱に収蔵され、調査者が撮影した一陣長崎鼻遺跡出土品一括写真に写っているが、後述する69～71のように別遺跡の資料の混在の可能性は捨てきれない。

#### その他の土器（第18図67～74）

黒川式の深鉢形土器及び底部以外のものを一括して報告する。

67は、口縁部が内傾気味に立ち上がっており、外面ともに条痕とオサエによる調整がみられるが、作りは粗く他の深鉢形土器とは器形が異なる。68は、壺形上器の口縁部である。外面ともにミガキが施されているが、外面のほうが内面より入念に施されている。色調は外面が黒褐色、内面が橙色を呈する。胎土は石英、長石、礫を含み精製されており、緻密である。昭和31年度の出土品で、注記がされていて、G区2層からの出土資料である。69～71は、壺形土器の胴部である。これらは、一陣長崎鼻遺跡資料と屋久島一湊遺跡出土品が混在する保管箱内の資料で、屋久島一湊遺跡出土品の可能性が高い。72は浅鉢形土器の胴部である。外面はミガキが施されているが、内面は風化しており、調整の方法は確認できない。色調は外面がにぶい黄褐色、内面が褐灰色である。73は浅鉢形上器の胴部である。外面はミガキが施され、内面は風化により確認が困難だが、ナデによる調整がみられる。色調は外面がにぶい

黄褐色、内面が浅黄橙色である。74は深鉢形土器の胴部である。外面に沈線文と刺突文が施されている。外面に条痕とナデ、内面に条痕による調整がみられる。色調は外面が赤褐色、内面は褐色を呈する。未注記で別遺跡出土資料の可能性も残る。（松原）

注1) 旭慶男 1988「中之下一陣貝塚」『鹿児島県考古学会秋季大会資料集 鹿児島県下の縄文時代晚期遺跡』鹿児島県考古学会

#### 石器（第21, 22図）

石器は、石礫、石斧、磨石・敲石・凹石、石錐、使用痕のある剥片、剥片に分類され、合計18点出土した。91～93、100は昭和31年度調査出土資料で、遺物の所在が不明のものである。ここでは当時の実測図をトレースし、資料紹介を図った。96, 101～103, 105, 108は昭和31年度調査で出土したものである。94, 95, 97～99, 104, 106, 107は平成21年度調査で出土したものである。

91は磨製石斧である。92は局部磨製石斧である。93は磨製石斧である。形状は薄いへら形をしており、石材は粘板岩質のものであると当時の図面に記録されている。94, 96は使用痕のある剥片石器であり、石材は硬質砂岩である。95は石錐である。頭部の形状は角型であり、頭部腹面は研磨されている。錐部は短く、押圧剥離による加工が両面に認められる。石材は緑泥変岩である。97は剥片であり、石材は硬質砂岩である。98～100は打製石礫である。98, 99の石材は黒色の頁岩である。両面及び基部は研磨されており、刃部は押圧剥離により加工されている。101, 103, 105, 106, 108は磨石・敲石である。いずれも砂岩を石材とする。106は片面だけに平滑面と敲打痕が見られるが、101は両面に平滑面があり片面にのみ敲打痕が見られる。103, 105, 108は両面に平滑面と敲打痕が見られる。102, 104は凹石である。石材は砂岩であり、いずれも両面中央部に敲打による著しい凹みがある。107は磨石である。石材は砂岩で、両面に平滑面がある。（松原）

## 貝骨角牙製品

### 貝製品（第23、24図）

貝製品は、40点を図示した。内訳は、ハマグリ製貝殻21点、オオツタノハ製輪7点、トドロキガイ製垂飾品2点、ハマグリ製貝刃1点、ノシガイ珠4点、イモガイ珠3点、細形ツノガイ珠2点である。このうち、昭和31年の発掘調査で出土したものは130、131、133、134、136で、これらのうち、130、131、136は、実測図は残されているものの、遺物は所在不明である。それらについては、当時の実測図を再トレースし、報告とした。その他のものについては、平成の調査の出土品である。

109～125は、ハマグリ製貝殻である。類例が極端に少なく、今回の調査でも、発掘調査中ではなく、2mmメッシュで土壤を乾フルイにかけた後、貝種毎に1点1点分類作業を行った過程で検出した。押圧剥離によって刃部を加工してある。126～128、138は、ハマグリ製貝殻の未製品である。ハマグリは、本遺跡の貝塚内出土貝の中でも出土比率が高く、未製品の出土から、それらのハマグリを用いてこの地で貝殻がつくられたと判断される。129～135は、オオツタノハ製貝輪である。129は未製品で、製作途中で大きく2つに割れた後遺棄されたとみられ、両者は別々のグリッドより出土していて、より小さな破片は、2mmメッシュの乾フルイ作業の際に検出している。132は、入念な研磨が施されていて、そのことによって、貝表面に赤みを帯びた縞状の模様がみられる。136、137はトドロキガイ製垂飾品である。137は、殻頭部を人念に研磨することで穿孔している。139は、ハマグリ製貝刃である。チョウセンハマグリの貝刃は、南西諸島では平屋敷トウバル遺跡、嘉門貝塚などで出土している。140～143は、ノシガイ珠である。広田遺跡出土例とは異なり、螺壳を入念に研磨することで、穿孔を施している。144～146は、イモガイ珠である。イモガイ珠は、木下による分類（注1）に従い、

I類：海岸で採取されたままの、無加工の貝珠

II類：粗い加工による貝珠。螺壳部に穿孔を目的とした研磨により平坦面が作りだされているもの

に分類した。144、146は、II類に分類され、わずかであるが、螺壳部に穿孔を目的とした研磨により平坦面が作りだされている。145はI類に分類され、無加工品である。147～148は細形ツノガイ珠である。貝種は、サケツノガイか。

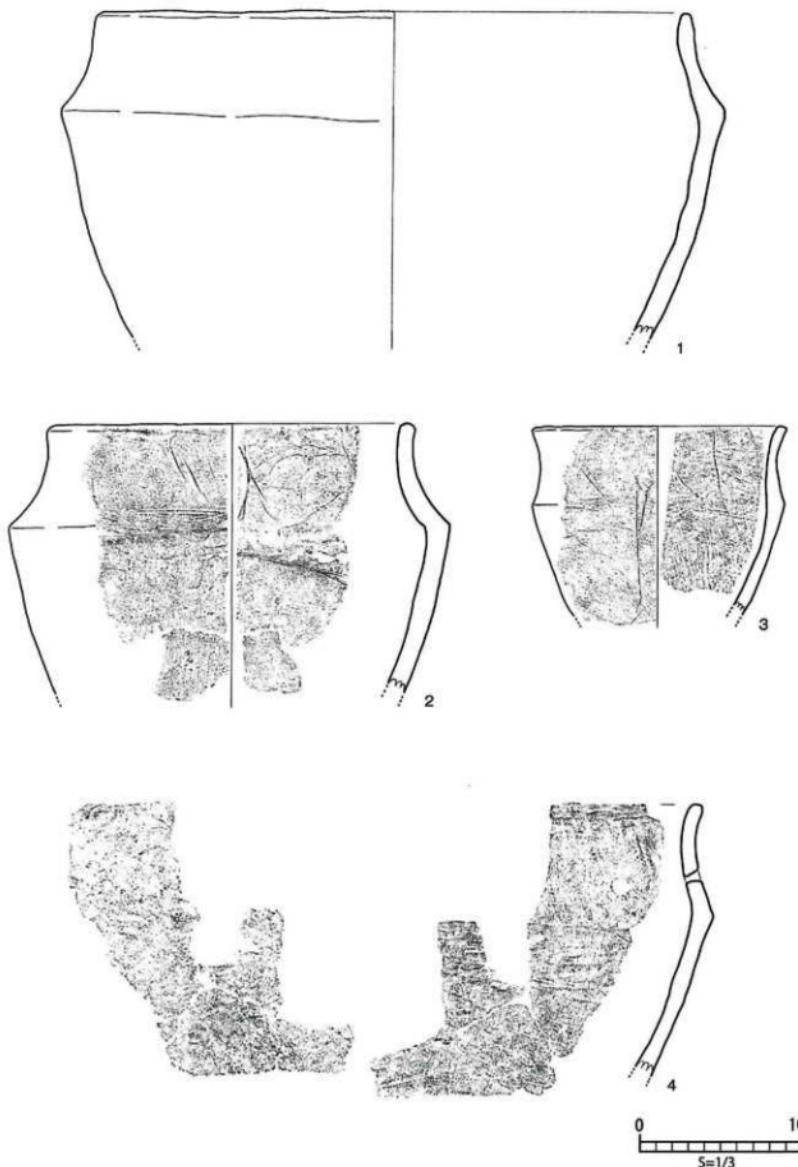
### 骨角牙製品（第25図）

骨角牙製品は、23点を図示した。内訳は、骨刃1点、かんざし状製品2点、刺突具5点、加工痕のある骨製品6点、牙製品2点、鹿角製品1点、サメ歯垂飾品5点、サメ歯加工品1点である。このうち、昭和31年の発掘調査で出土したものは149～158で、これらのうち、152～158は、実測図は残されているものの、遺物は所在不明である。それらについては、当時の実測図を再トレースし、報告とした。その他のものについては、平成の調査の出土品である。

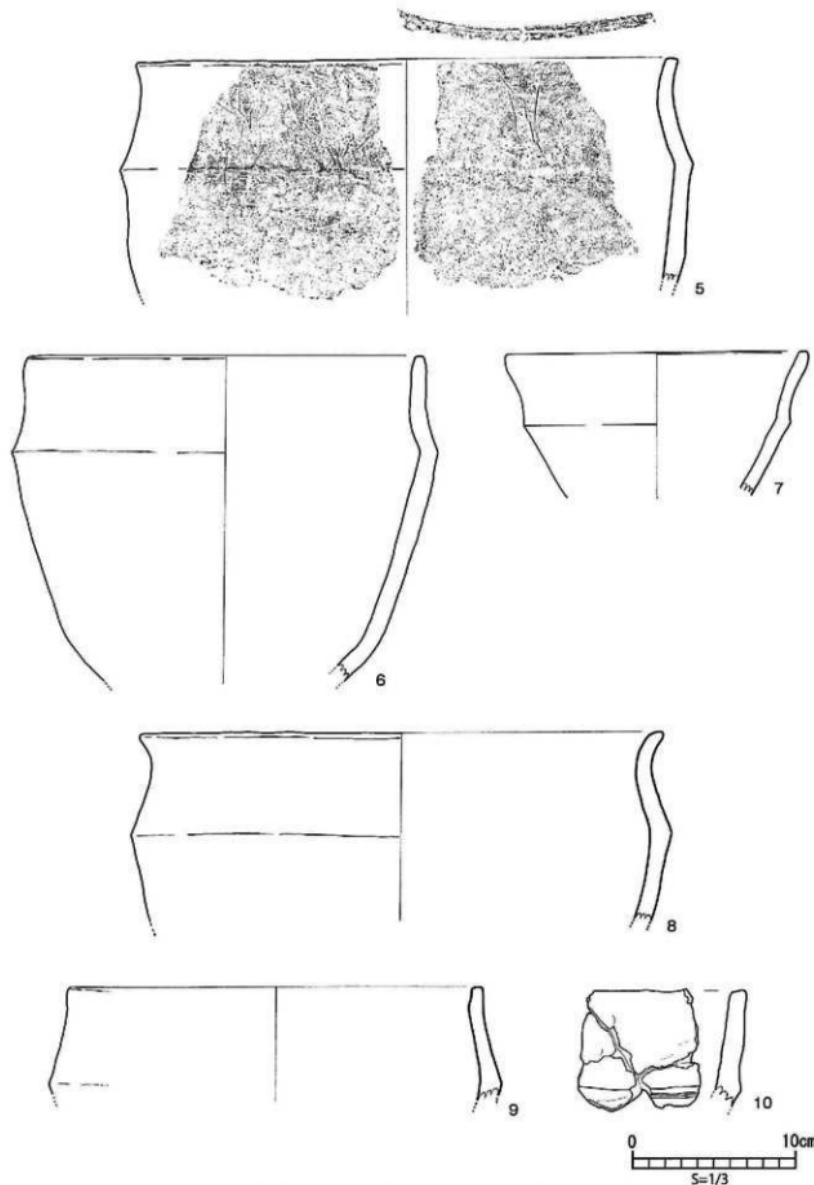
149は、大型のクジラの肋骨製の骨刀である。150、151は、鹿の中手骨ないしは、中足骨製とみられる、かんざし状骨器である。150には二条の沈線が施されていて、その二本の明瞭な沈線以外は、出土後についた新しい傷である可能性が高い。151は、基部に明瞭な磨り面と、えぐりが確認される。また、先端部は尖り、刺突具である可能性も残る。152～157は、加工痕のある骨製品である。158、165はイノシシの牙製の牙器で、165は、イノシシ下顎骨の左第2切歯の先端部を研磨し製作している。159～162、164は刺突具である。163は、鹿角製品である。磨り切り痕が認められる。166～170は、メジロザメ科のサメ歯を用いたサメ歯垂飾品である。穿孔が施されている。171は、ミズワニ科のサメ歯を用いたサメ歯研磨製品で、入念に研磨することで平坦面を作りだしている。本資料については、第IV章第7節でも紹介しているので参照されたい。（石堂）

#### 注1)

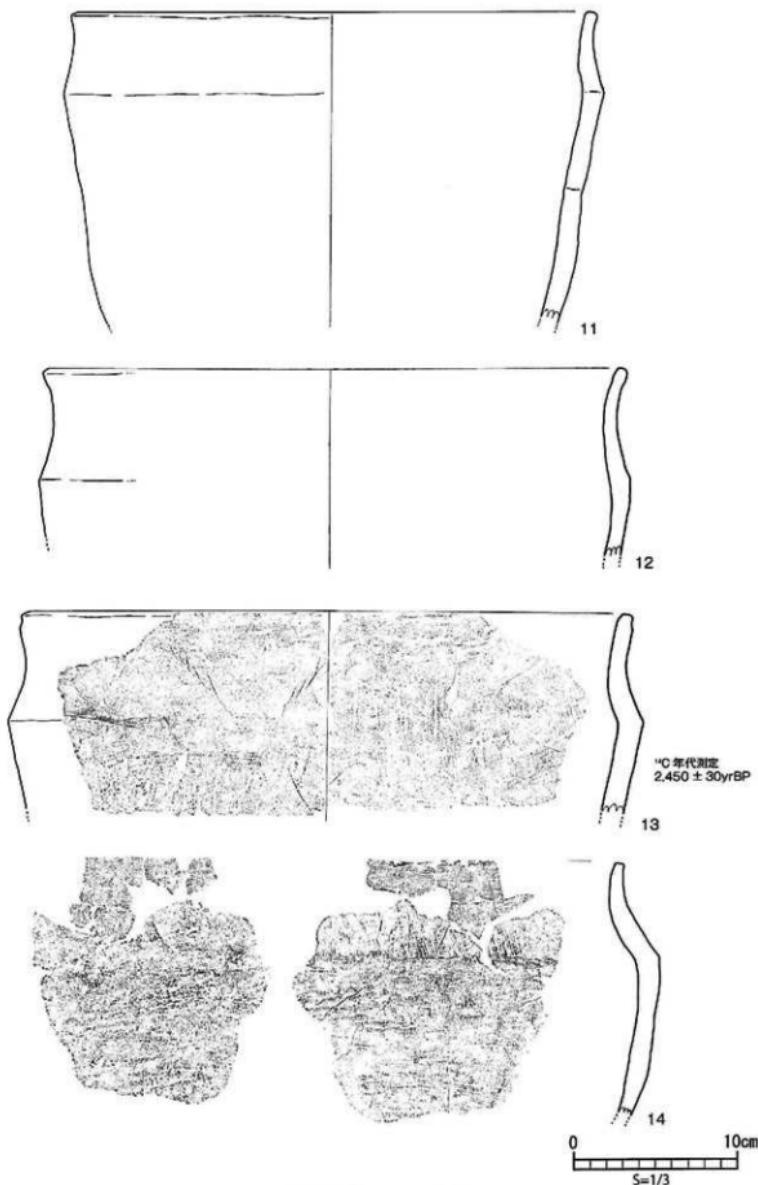
木下尚子 2003 「貝製装身具からみた広田遺跡」『種子島広田遺跡』広田遺跡学術調査研究会



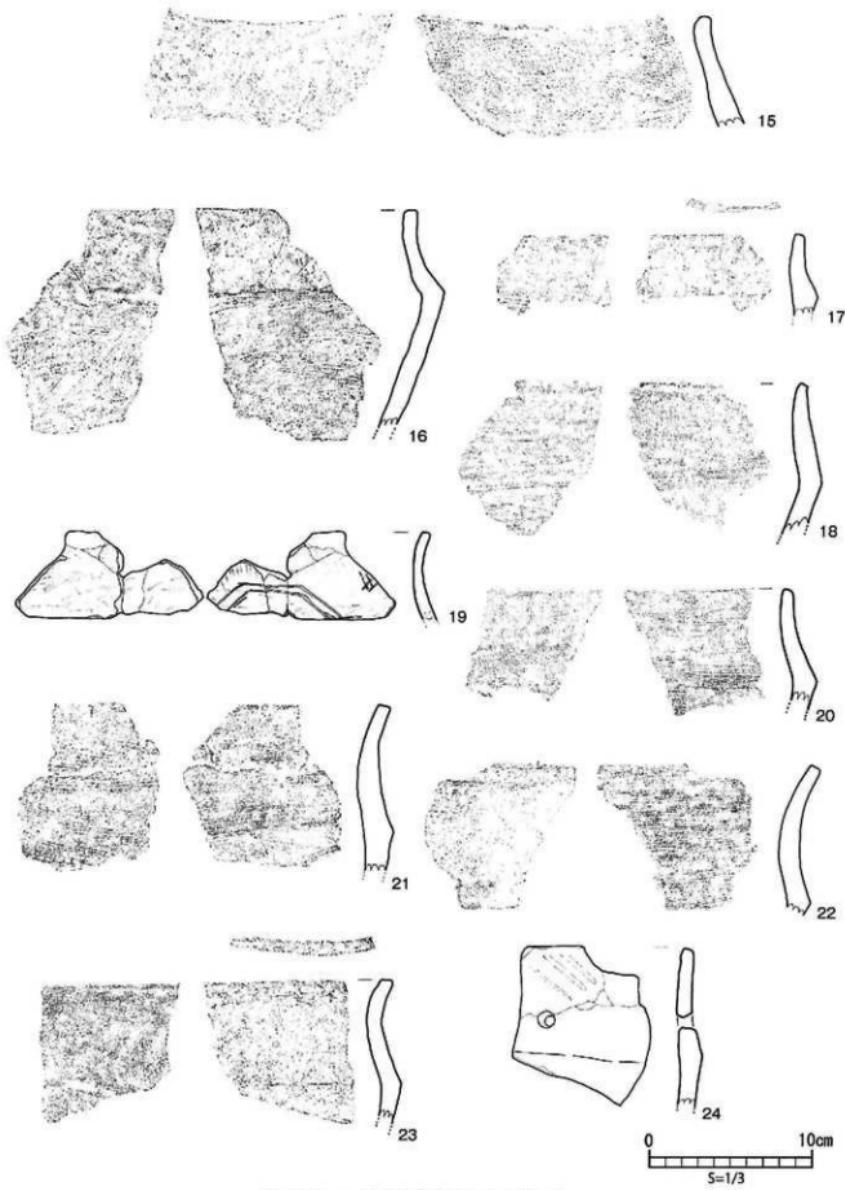
第11図 一陣長崎鼻遺跡出土土器 (1)



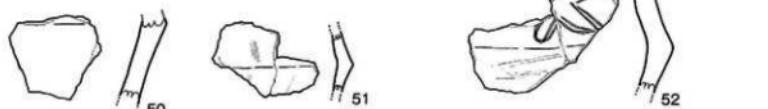
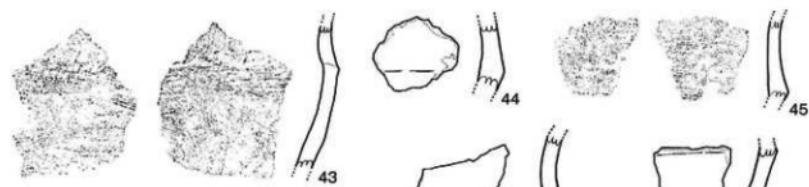
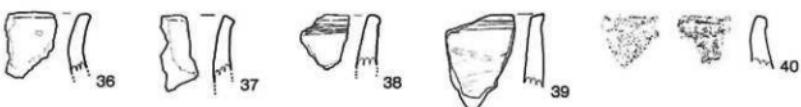
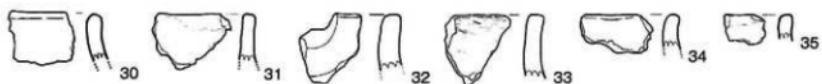
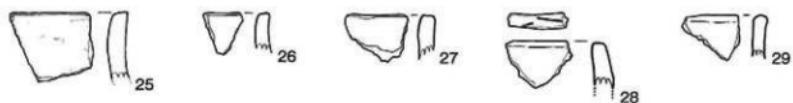
第12図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(2)



第13図 一陣長崎鼻遺跡出土土器 (3)

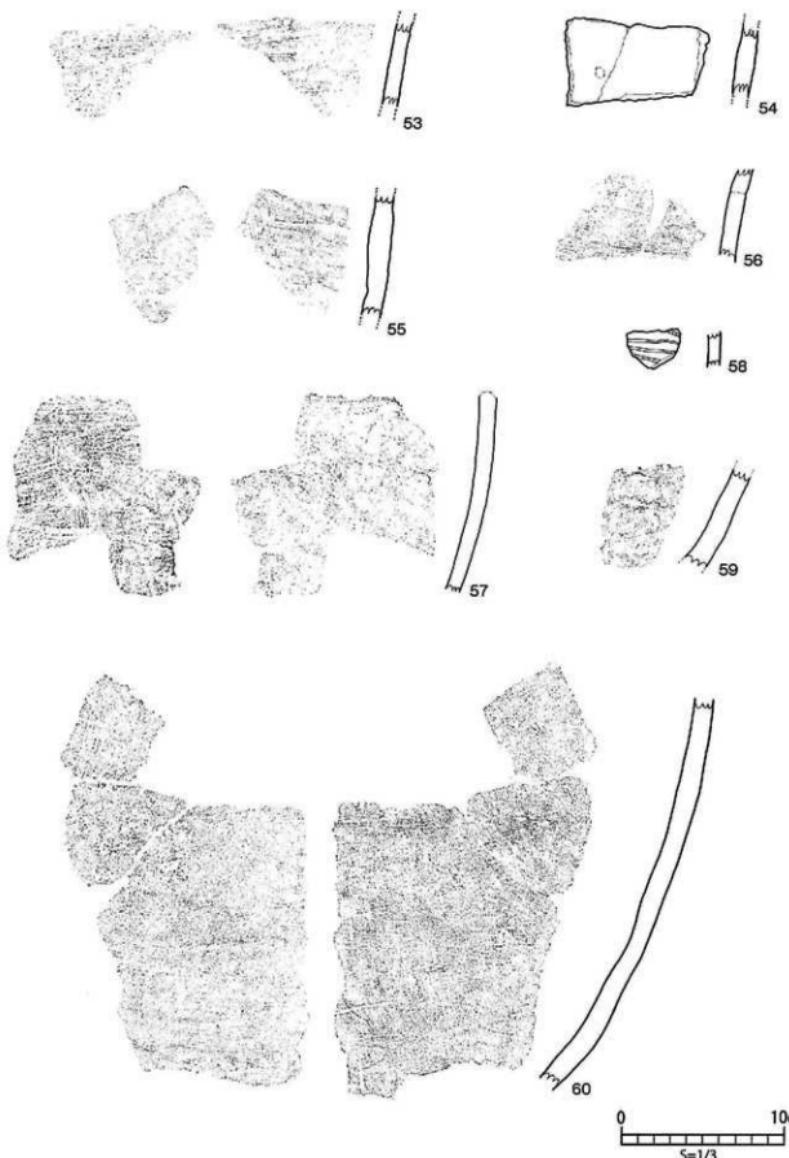


第14図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(4)

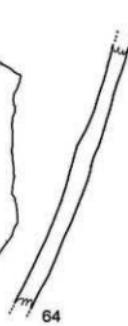
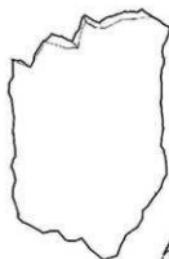
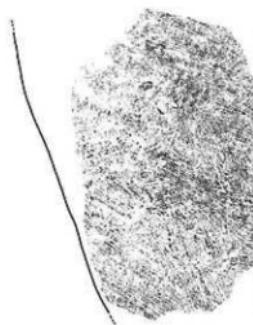
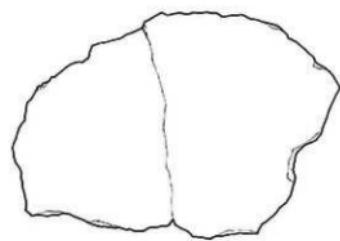


0 10cm  
S=1/3

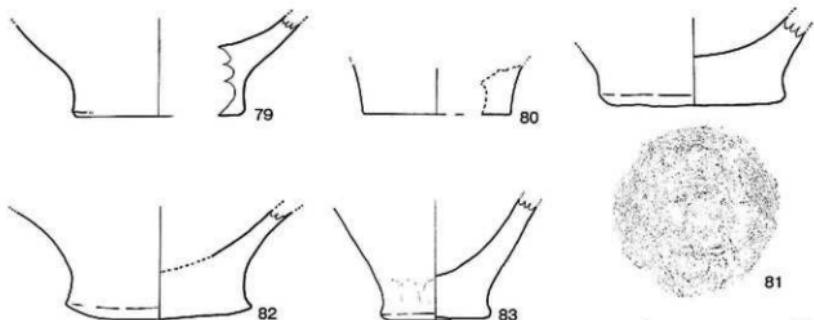
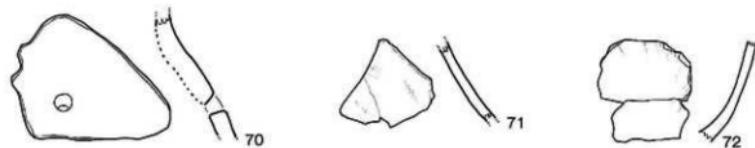
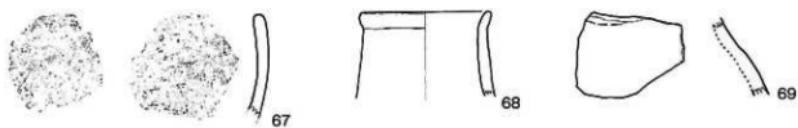
第15図 一陣長崎鼻遺跡出土土器 (5)



第16図 一陣長崎鼻遺跡出土土器(6)

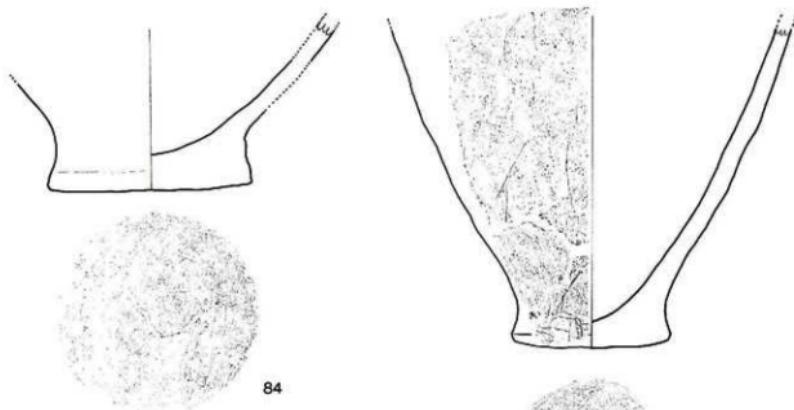


第17図 一陣長崎鼻遺跡出土土器 (7)



0 10cm  
S=1/3

第18図 一陣長崎鼻遺跡出土土器 (8)



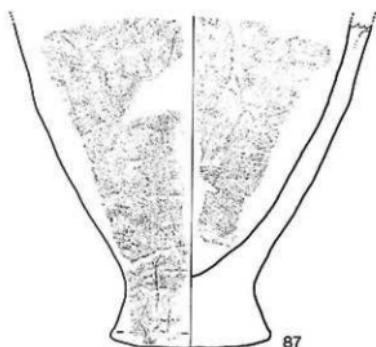
84



85



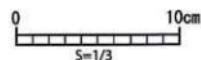
86



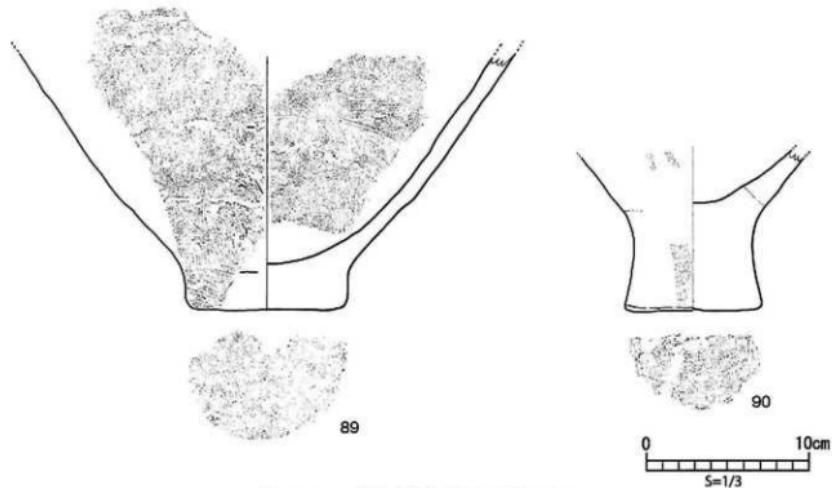
87



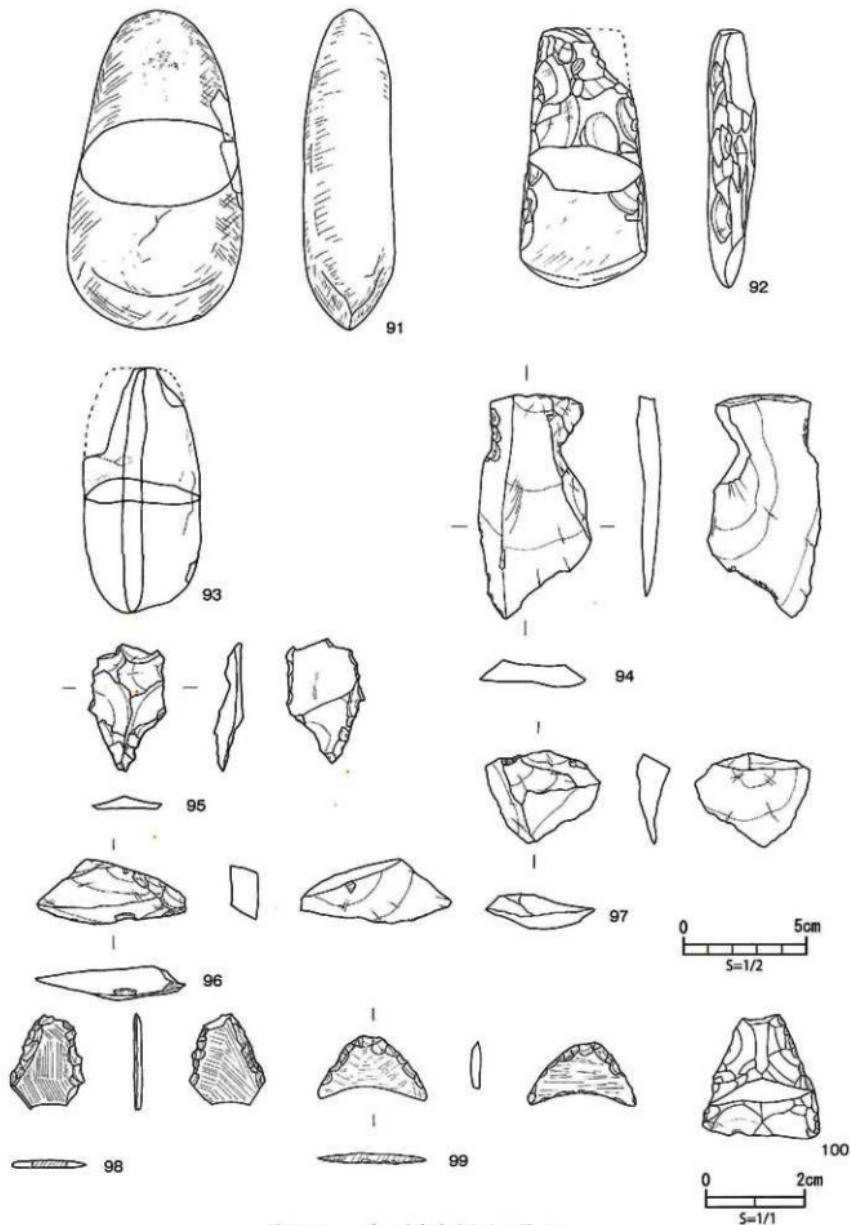
88



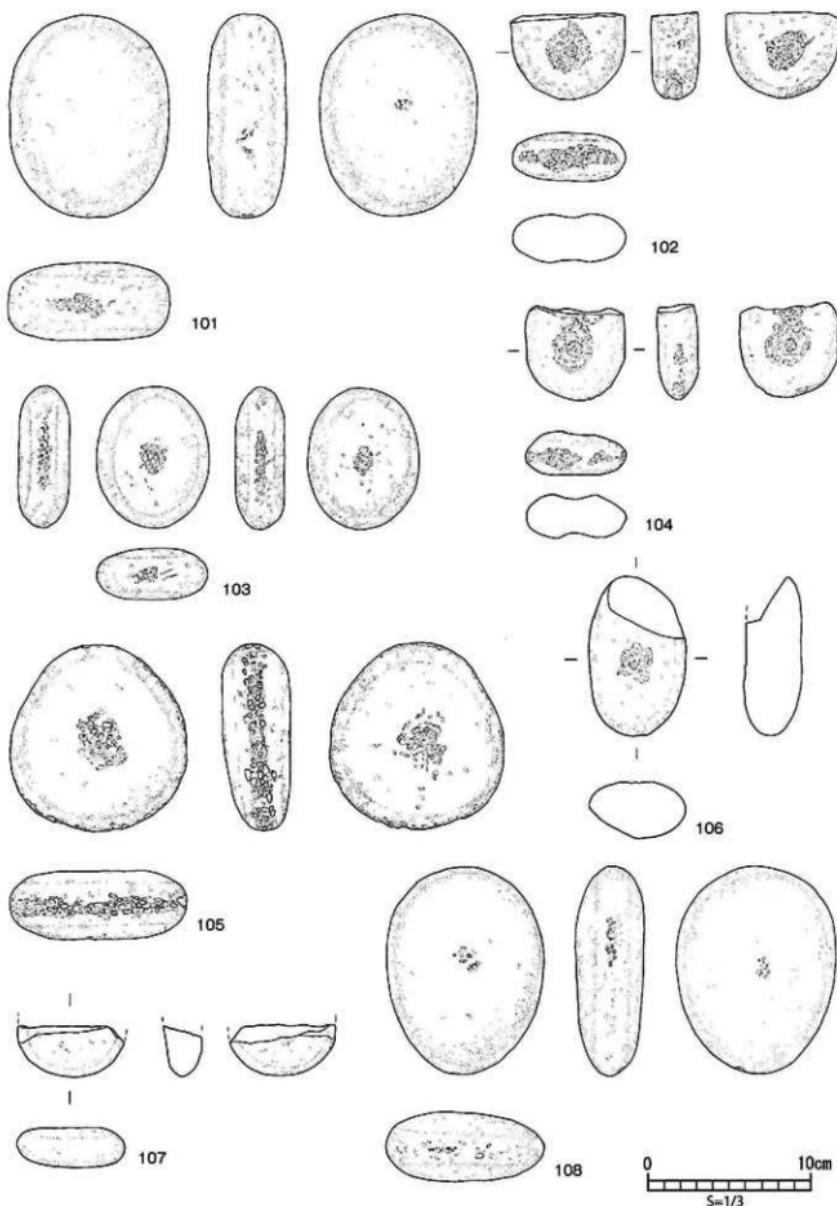
第19図 一陣長崎鼻遺跡出土土器 (9)



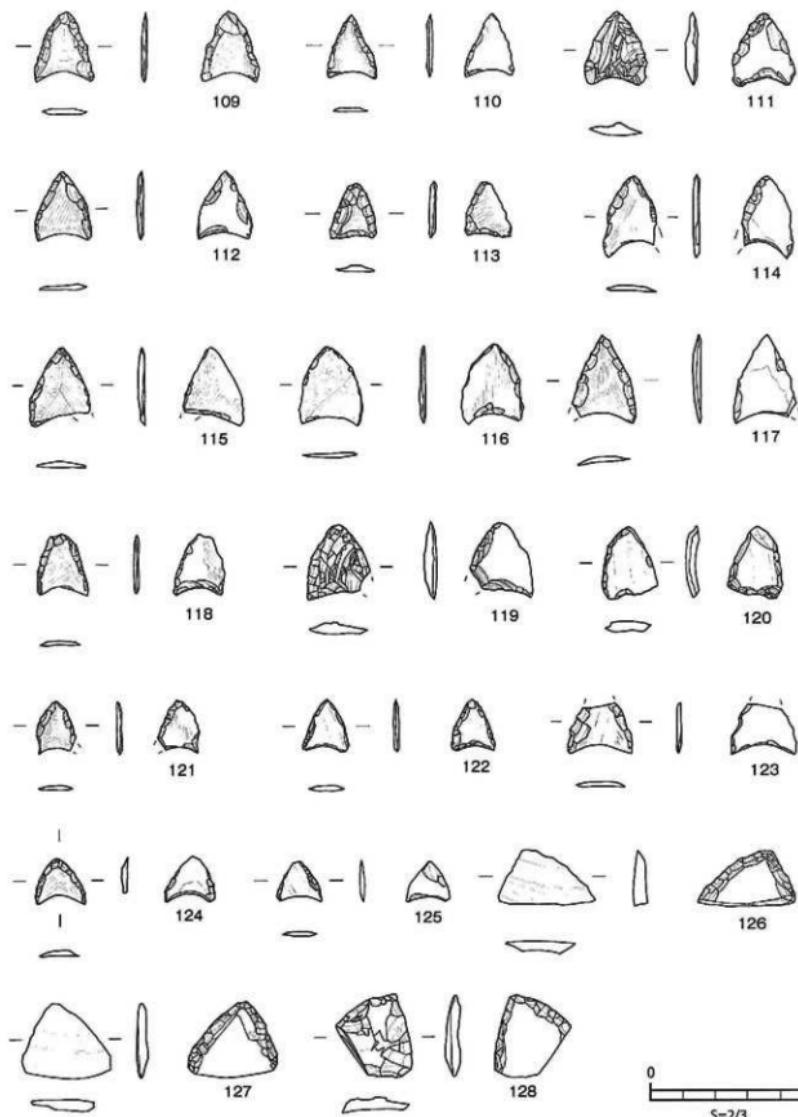
第20図 一陣長崎鼻遺跡出土土器 (10)



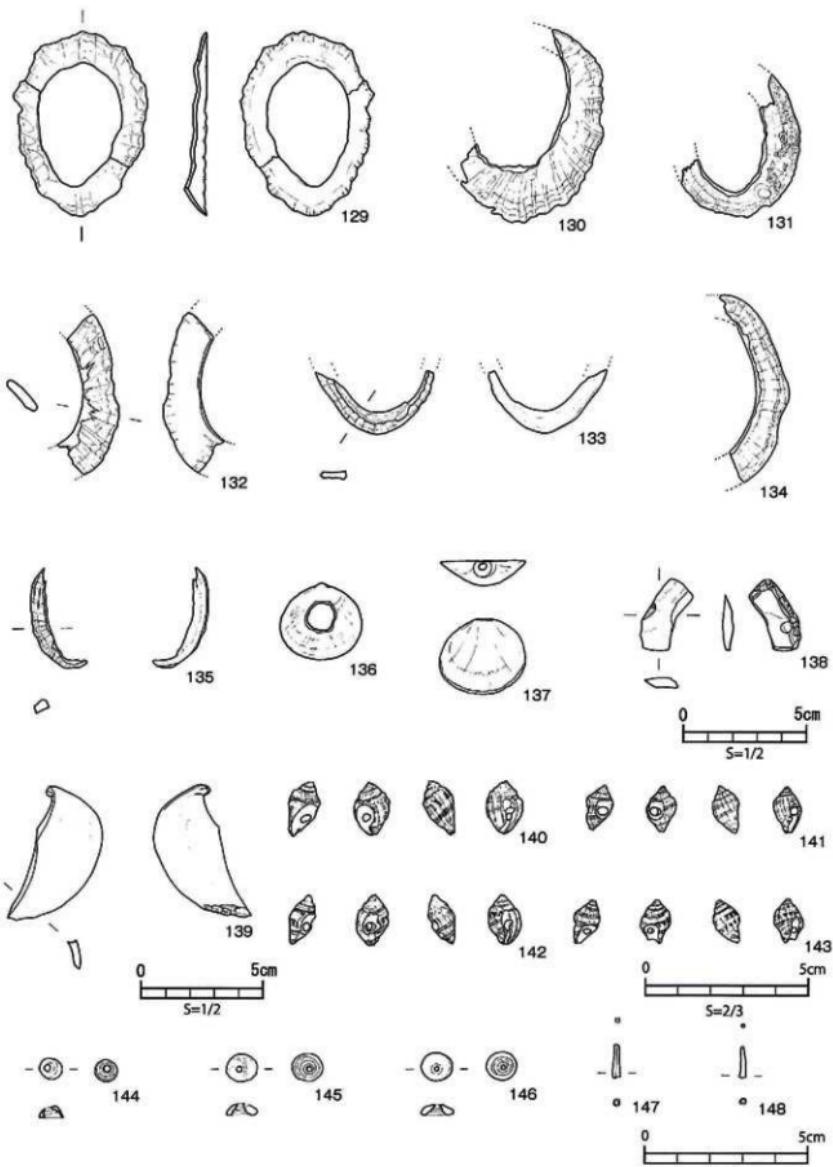
第21図 一陣長崎鼻遺跡出土石器 (1)



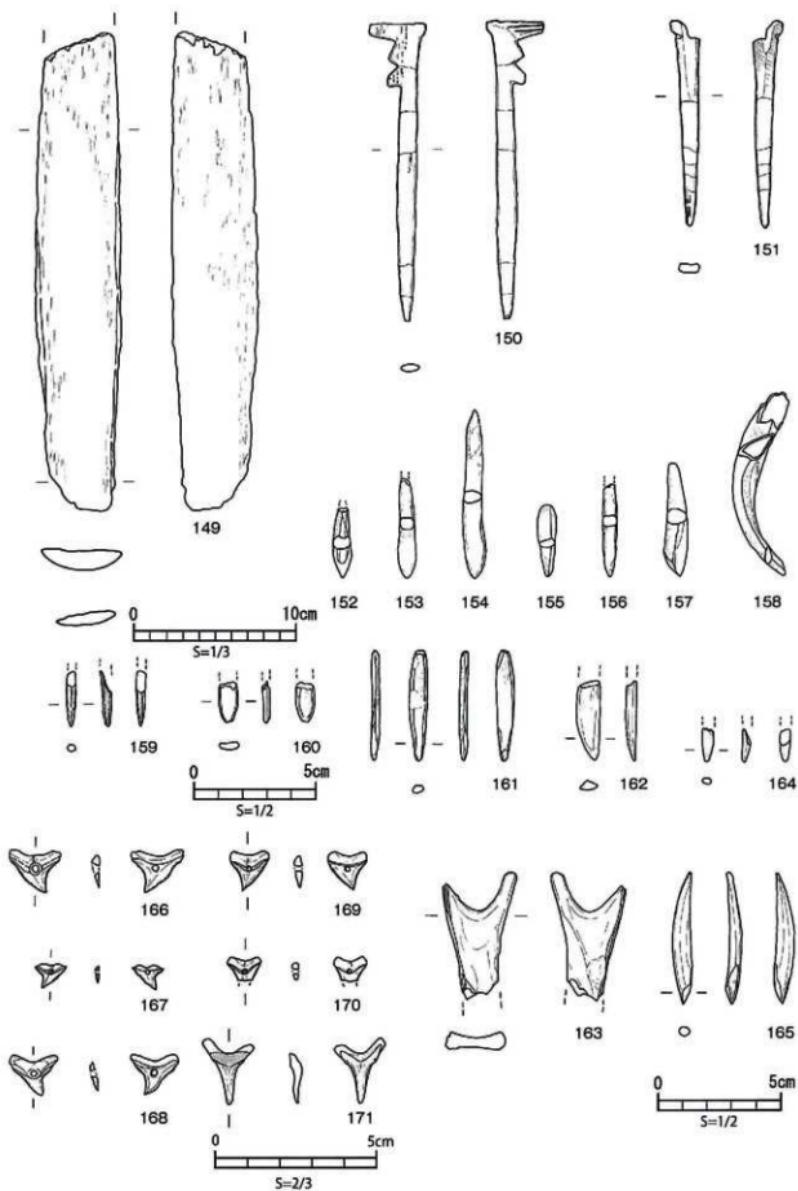
第22図 一陣長崎鼻遺跡出土石器(2)



第23図 一陣長崎鼻遺跡出土貝製品 (1)



第24図 一陣長崎鼻遺跡出土貝製品 (2)



第25図 一陣長崎鼻遺跡出土骨角牙製品

## 土器 観察表

| 番号 | 調査年度 | 出土区    | 層  | 器種  | 胎土  |    |     |      |        |     | 色調         |                           |                           |                             | 調査                          | 文様                  | 備考         |       |  |  |
|----|------|--------|----|-----|-----|----|-----|------|--------|-----|------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|-----------------------------|---------------------|------------|-------|--|--|
|    |      |        |    |     | 石英  | 長石 | 角閃石 | 粘    | 砂      | その他 | 外面         | 内面                        | 外面                        | 内面                          |                             |                     |            |       |  |  |
| 1  | -    | 表様     | 深鉢 | ○ ○ | ○   | ○  |     |      |        |     | 良          | 赤褐色                       | 燈                         | 貝殻条痕<br>ナゲ                  | 貝殻条痕<br>ナゲ                  | 茎木小学校保管資料<br>(旭氏報告) |            |       |  |  |
| 2  | -    | 表様     | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     |      |        |     | 良          | にぶい赤褐色                    | にぶい赤褐色                    | 貝殻条痕<br>ナゲ                  | 貝殻条痕<br>ナゲ                  | 茎木小学校保管資料<br>(旭氏報告) |            |       |  |  |
| 3  | -    | 表様     | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     |      |        |     | 良          | にぶい赤褐色                    | にぶい赤褐色                    | 貝殻条痕<br>ナゲ                  | 貝殻条痕<br>ナゲ                  | 茎木小学校保管資料<br>(旭氏報告) |            |       |  |  |
| 4  | -    | 表様     | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     |      |        |     | 良          | 灰素                        | 赤褐色                       | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    | 茎木小学校保管資料<br>(旭氏報告) |            |       |  |  |
| 5  | -    | 表様     | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    | 白○  | 良    | 灰素     |     | にぶい白       | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             | 沈深                  |            |       |  |  |
| 6  | S31  | 表様     | 深鉢 | ○ ○ | ○   | 白○ |     | 良    | 赤黒     |     | 明赤褐色       | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             | 茎木小学校保管資料<br>(旭氏報告) |            |       |  |  |
| 7  | S31  |        | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | にぶい褐色  |     | 褐色         | ナゲ                        | ナゲ                        | ナゲ                          | ナゲ                          |                     | 注記「茎木長圓ハナ」 |       |  |  |
| 8  | S31  |        | 深鉢 | ○ ○ | ○   | 白○ | 良   | 馬    | 明赤褐色   |     | 柔軟<br>ナゲ   | 柔軟<br>ナゲ                  | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ           | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             |                             |                     | 小型         |       |  |  |
| 9  | S31  |        | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | にぶい赤褐色 |     | 明赤褐色       | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             |                     |            |       |  |  |
| 10 | S31  |        | 深鉢 | ○ ○ | ○   | 白○ |     | 良    | 褐色     |     | 褐色         | ナゲ                        | ナゲ                        | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             |                     |            |       |  |  |
| 11 | H21  | b-1    | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 赤褐色    |     | にぶい赤褐色     | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ           | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ           | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             |                     |            |       |  |  |
| 12 | S31  |        | 深鉢 | ○ ○ | ○   | 白○ | 良   | 暗赤褐色 |        | 赤褐色 | 貝殻条痕<br>ナゲ | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                  |                             |                     |            |       |  |  |
| 13 | H21  | b-1    | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 暗赤褐色   |     | 明赤褐色       | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             | オサエ<br>柔軟<br>ナゲ             |                     |            |       |  |  |
| 14 | S31  |        | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 暗赤褐色   |     | 赤褐色        | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    |                     |            | 小型    |  |  |
| 15 | S31  | G区 1   | 深鉢 | ○ ○ | ○ ○ |    |     | 良    | 明褐色    |     | 貝殻条痕<br>ナゲ | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                  |                             |                     |            |       |  |  |
| 16 | S31  |        | 深鉢 | ○ ○ | ○   | 白○ |     | 良    | にぶい白   |     | 赤褐色        | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                | オサエ<br>ナ<br>テ<br>下方<br>貝殻条痕 | オサエ<br>ナ<br>テ<br>下方<br>貝殻条痕 |                     |            | 小型    |  |  |
| 17 | S31  | A区 3   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 赤褐色    |     | にぶい赤褐色     | 赤褐色                       | 赤褐色                       | 赤褐色                         | 赤褐色                         |                     |            |       |  |  |
| 18 | S31  |        | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 赤褐色    |     | 灰褐色        | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    |                     |            |       |  |  |
| 19 | S31  | A区 1,2 | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | にぶい赤褐色 |     | 點褐         | 柔軟<br>ナゲ                  | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                  | 沈深                          | 51と同一か?             |            |       |  |  |
| 20 | H21  | j-2    | II | 深鉢  | ○ ○ | ○  |     | 良    | 赤黒     |     | 赤褐色        | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                | オサエ<br>貝殻条痕                 | オサエ<br>貝殻条痕                 |                     |            |       |  |  |
| 21 | S31  | E区 3   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 赤褐色    |     | 赤褐色        | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                  | 貝殻条痕<br>ナゲ                  |                     |            |       |  |  |
| 22 | S31  |        | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 赤褐色    |     | 暗赤褐色       | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                  | 貝殻条痕<br>ナゲ                  |                     |            |       |  |  |
| 23 | S31  |        | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | にぶい赤褐色 |     | にぶい白       | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    |                     |            |       |  |  |
| 24 | S31  | G区 3,4 | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 黑褐色    |     | にぶい黒褐色     | 黒褐色                       | 黒褐色                       | オサエ<br>柔軟<br>ナ<br>ギ<br>キ?   | オサエ<br>柔軟<br>ナ<br>ギ<br>キ?   |                     |            | 補修孔あり |  |  |
| 25 | S31  | F区 3   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 黑褐色    |     | 黑褐色        | オサエ<br>ナ<br>ギ             | オサエ<br>ナ<br>ギ             | オサエ<br>ナ<br>ギ               | オサエ<br>ナ<br>ギ               |                     |            | 相続?   |  |  |
| 26 | S31  | C区 3   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 黑褐色    |     | 黑褐色        | ナゲ                        | ナゲ                        | ナゲ                          | ナゲ                          |                     |            |       |  |  |
| 27 | S31  | C区 3   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 黑褐色    |     | 明褐色        | ナゲ                        | ナゲ                        | ナゲ                          | ナゲ                          |                     |            |       |  |  |
| 28 | H21  | i-1    | II | 深鉢  | ○ ○ | ○  |     | 良    | 暗赤褐色   |     | 赤褐色        | ナゲ                        | ナゲ                        | ナゲ                          | ナゲ                          |                     |            |       |  |  |
| 29 | S31  | G区 3   | 深鉢 | ○ ○ | ○   | 白○ |     | 良    | 奉褐色    |     | 暗褐色        | ナゲ                        | ナゲ                        | オサエ<br>ナ<br>ギ               | オサエ<br>ナ<br>ギ               |                     |            |       |  |  |
| 30 | H21  | i-2    | II | 深鉢  | ○ ○ | ○  |     | 良    | 暗赤褐色   |     | 暗赤褐色       | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    |                     |            |       |  |  |
| 31 | S31  | C区 1   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 赤黒     |     | 赤褐色        | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    |                     |            |       |  |  |
| 32 | S31  | A区 1   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 赤褐色    |     | にぶい白       | ナゲ                        | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                  |                             |                     |            |       |  |  |
| 33 | S31  | G区 2   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | にぶい赤褐色 |     | 黒          | オサエ<br>柔軟<br>ナ<br>ギ<br>キ? | オサエ<br>柔軟<br>ナ<br>ギ<br>キ? | オサエ<br>柔軟<br>ナ<br>ギ<br>キ?   | オサエ<br>柔軟<br>ナ<br>ギ<br>キ?   |                     |            |       |  |  |
| 34 | S31  | G区 3   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | にぶい赤褐色 |     | にぶい赤褐色     | ナゲ                        | ナゲ                        | ナゲ                          | ナゲ                          |                     |            |       |  |  |
| 35 | S31  | B区 2   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 黑褐色    |     | にぶい赤褐色     | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    |                     |            |       |  |  |
| 36 | H21  | h区先行シル | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 赤黒     |     | にぶい赤褐色     | ナゲ                        | ナゲ                        | ナゲ                          | ナゲ                          |                     |            |       |  |  |
| 37 | H21  | i-4    | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 暗赤褐色   |     | 赤褐色        | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    |                     |            |       |  |  |
| 38 | H21  | i-3    | II | 深鉢  | ○ ○ | 白○ |     | 良    | 暗赤褐色   |     | 暗赤褐色       | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    |                     |            |       |  |  |
| 39 | S31  | B区 3   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 黑褐色    |     | にぶい赤褐色     | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    |                     |            |       |  |  |
| 40 | S31  | A区 2   | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 赤褐色    |     | にぶい赤褐色     | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | オサエ<br>ナ<br>ギ               | オサエ<br>ナ<br>ギ               |                     |            |       |  |  |
| 41 | S31  |        | 深鉢 | ○ ○ | ○   | 白○ |     | 良    | 赤褐色    |     | 赤褐色        | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | オサエ<br>ナ<br>ギ               | オサエ<br>ナ<br>ギ               | 沈深                  | 小型         |       |  |  |
| 42 | H21  | i-2    | 深鉢 | ○ ○ | ○   |    |     | 良    | 赤褐色    |     | 赤褐色        | 貝殻条痕<br>ナゲ                | 貝殻条痕<br>ナゲ                | オサエ<br>貝殻条痕<br>ナゲ           | オサエ<br>貝殻条痕<br>ナゲ           |                     |            |       |  |  |
| 43 | H21  | i-1    | 深鉢 | ○ ○ | ○   | 白○ |     | 良    | 赤褐色    |     | 暗赤褐色       | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    |                     |            |       |  |  |
| 44 | S31  | E区 1   | 深鉢 | ○ ○ | ○   | 白○ |     | 良    | 赤褐色    |     | 明赤褐色       | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                  | 柔軟<br>ナゲ                    | 柔軟<br>ナゲ                    |                     |            |       |  |  |

| 調査年<br>度 | 出土区<br>域 | 層<br>位  | 器種 | 筋士 |    |     |     |     | 焼成 | 色調    |             | 測定             | 文様             | 備考                  |
|----------|----------|---------|----|----|----|-----|-----|-----|----|-------|-------------|----------------|----------------|---------------------|
|          |          |         |    | 石英 | 長石 | 角閃石 | 斜長石 | その他 |    | 外面    | 内面          |                |                |                     |
| 46 H21   | i-1      | B       | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 暗赤灰   | 暗赤灰         | 条痕             | 条痕?            | 内面風化                |
| 46 S31   | G区       | 3       | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 暗赤褐   | 暗褐          | ナデ?            | 条痕, ナデ?        |                     |
| 47 S31   | D区       | 2       | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 赤褐    | 赤褐          | 貝殻条痕           | 条痕, ナデ?        |                     |
| 48 H19   | 6月22     | IV      | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | にぶい赤褐 | 灰褐          | 条痕, ナデ?        | 条痕, ナデ?        |                     |
| 49 S31   | G区       | 1       | 深鉢 | ○  | ○  |     |     |     | 良  | にぶい褐  | にぶい黄褐       | 条痕             | 条痕?            |                     |
| 50 H21   | i-1      | 白砂下羽    | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 赤     | 灰赤          | 条痕, ナデ         | 条痕             |                     |
| 51 S31   | A区       | 1       | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 黒褐    | 暗赤褐         | 条痕             | オサエ, 条痕        | 19と同一か?             |
| 52 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 赤褐    | 赤褐          | 貝殻条痕           | 貝殻条痕           | 沈漏                  |
| 53 H19   | 5月29     |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | にぶい赤  | 灰褐          | 条痕, ナデ?        | 条痕             |                     |
| 54 H19   | 6月29     | IV      | 深鉢 | ◎  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 暗赤灰   | 赤褐          | ナデ?            | 条痕             | H19調査 (461JN0002)   |
| 55 H21   | h-1      |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 明赤褐   | にぶい赤        | 条痕, ナデ?        | 条痕, ナデ?        |                     |
| 56 H21   | j-1      | B       | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | にぶい赤褐 | 黒褐          | 条痕             | 条痕?            |                     |
| 57 S31   | G区       | 2, 4    | 深鉢 | ○  | ○  |     |     |     | 良  | にぶい黄褐 | 灰黄褐         | 貝殻条痕           | 貝殻条痕           |                     |
| 58 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 褐     | 黒褐          | ナデ?            | ナデ?            | 沈漏                  |
| 59 S31   | F区       | 2       | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 黒褐    | にぶい赤褐       | 条痕             | 条痕?            |                     |
| 60 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 赤褐    | にぶい赤        | 貝殻条痕           | 貝殻条痕           |                     |
| 61 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 真     | 赤褐          | 条痕, ナデ?        | 貝殻条痕           |                     |
| 62 S31   | G区       | 1, 2    | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 黒褐    | 褐           | 条痕?            | 条痕             |                     |
| 63 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 明赤褐   | にぶい黄褐       | 貝殻条痕           | 貝殻条痕           |                     |
| 64 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ◎   |     |     | 良  | 明赤褐   | 暗赤褐         | 条痕, ナデ?        | 条痕, ナデ?        |                     |
| 65 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ◎   |     |     | 良  | 暗褐    | 明赤褐         | 条痕             | 条痕             |                     |
| 66 S31   | B区       | 4       | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | にぶい赤  | 黒褐          | 条痕             | 条痕             |                     |
| 67 S31   | F区       | 2       | 深鉢 | ○  | ○  | ◎   |     |     | 良  | にぶい赤褐 | 赤褐          | 条痕, オサエ        | 条痕, オサエ        |                     |
| 68 S31   | G区       | 2       | 赤  | ○  | ○  | ○   |     |     | 良  | 黒褐    | 桂           | ミガキ            | ミガキ            |                     |
| 69 -     |          |         | 赤  | ○  | ○  | ○   |     |     | 良  | にぶい黄褐 | にぶい黄褐       | ナデ?            | ?              | 内面風化                |
| 70 -     |          |         | 赤  | ○  | ○  | ○   |     |     | 良  | 明赤褐   | 桂           | ミガキ?           | ?              | 補修跡あり。内面風化          |
| 71 -     |          |         | 赤  | ○  | ○  | ○   | 赤○  |     | 良  | にぶい褐  | 明赤褐         | ミガキ?           | ミガキ?           |                     |
| 72 S31   | A区       | 2       | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | にぶい黄褐 | 赤褐          | ミガキ?           | ?              | 内面風化                |
| 73 S31   | F区       | 2       | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | にぶい黄褐 | 浅黄褐         | ミガキ?           | ナデ?            | 内面風化                |
| 74 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  |     |     |     | 良  | 赤褐    | 桂           | 条痕, ナデ?        | 条痕             | 沈漏, 刺突              |
| 75 S31   | A区       | 3       | 深鉢 | ○  | ○  | ◎   | 白○  | 良   | 明褐 | 灰黄褐   | 条痕          | ?              | 内面風化, 80と同?    |                     |
| 76 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   |     |     | 良  | 赤褐    | 黒褐          | 貝殻条痕, ナデ?      | 貝殻条痕, ナデ?      |                     |
| 77 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   |     |     | 良  | 赤褐    | 黒褐          | 貝殻条痕           | 貝殻条痕           |                     |
| 78 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | 明赤褐   | にぶい赤褐       | 条痕             | 条痕             | 小型                  |
| 79 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ◎   |     |     | 良  | 暗赤褐   | 暗赤褐         | 条痕             | 条痕             |                     |
| 80 S31   | A区       | 1       | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | 白○  | 良   | 明褐 | にぶい黄褐 | 貝殻条痕        | ?              | 内面風化, 75と同?    |                     |
| 81 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   |     |     | 不良 | 赤褐    | 灰褐          | オサエ?           | ナデ?            |                     |
| 82 H21   | j-5      | かく<br>風 | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 不良 | にぶい赤褐 | 灰褐          | オサエ, ナデ?       | ナデ?            |                     |
| 83 S31   | F区       | 3       | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ○   |     | 良  | にぶい黄褐 | にぶい褐        | オサエ            | ?              |                     |
| 84 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   |     |     | 良  | 赤褐    | 灰赤          | オサエ, ハラ切り      | ナデ?            |                     |
| 85 -     | 表模       |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   |     |     | 良  | にぶい赤  | 赤褐          | 貝殻条痕, オサエ      | 貝殻条痕           | 喜来小学校保管資料<br>(旭氏報告) |
| 86 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | ◎   |     | 良  | 赤褐    | 黑           | 条痕, ナデ?, オサエ   | 条痕             |                     |
| 87 -     | 表模       |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   |     |     | 良  | 赤     | にぶい赤        | オサエ, 貝殻条痕, ナデ? | オサエ, 貝殻条痕, ナデ? | 喜来小学校保管資料<br>(旭氏報告) |
| 88 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   |     |     | 良  | にぶい赤褐 | 灰褐          | 貝殻条痕           | 貝殻条痕           |                     |
| 89 -     | 表模       |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   |     |     | 良  | にぶい赤褐 | にぶい褐        | 条痕, ナデ         | 条痕, ナデ         | 喜来小学校保管資料<br>(旭氏報告) |
| 90 S31   |          |         | 深鉢 | ○  | ○  | ○   | 白○  | 良   | 赤褐 | 黑褐    | オサエ, 条痕, ナデ | オサエ            |                |                     |

## 石器 観察表

| 団番  | 調査年度 | 出土区     | 層           | 器種     | 大きさ(cm) |         | 最大厚(cm) | 重さ(g) | 石材 | 所見等           |
|-----|------|---------|-------------|--------|---------|---------|---------|-------|----|---------------|
|     |      |         |             |        | a       | b       |         |       |    |               |
| 91  | S31  | C 区     | 3           | 磨製石斧   | 13.2    | 7.0     | 3.7     | -     |    | 圓面のみ          |
| 92  | S31  | 表様      |             | 磨製石斧   | 10.6    | 5.25    | 1.9     | -     |    | 圓面のみ          |
| 93  | S31  | B 区     | 2           | ヘラ形石斧? | 5.0     | 2.4     | 0.4     | -     |    | 圓面のみ          |
| 94  | H21  | I-3 区   | II          | 刮削     | 9.15    | 4.7     | 2.2     | 42.2  |    | 硬質砂岩<br>使用痕あり |
| 95  | H21  |         | かく乱         | 刮削     | 2.6     | 1.6     | 0.6     | 1.7   |    | 無泥變岩          |
| 96  | S31  |         |             | 刮削     | 6.15    | 2.7     | 1.35    | 18    |    | 硬質砂岩<br>使用痕あり |
| 97  | H21  | 表様      |             | 刮削     | 4.6     | 3.8     | 1.6     | 15.6  |    | 硬質砂岩          |
| 98  | H21  | I-2 区   |             | 磨製石鎌   | 現存 1.9  | 現存 1.55 | 0.15    | 0.7   |    | 頁岩            |
| 99  | H21  | I-2-1 区 | 山崎台付、ガラガラ集中 | 磨製石盤   | 1.3     | 2.25    | 0.2     | 0.7   | 頁岩 | 先端部欠損<br>圓面のみ |
| 100 | S31  | C 区     | 2           | 打製石頭   | 現存 2.55 | 2.35    | 0.5     | -     |    |               |
| 101 | S31  |         |             | 磨石・敲石  | 12.4    | 9.8     | 4.8     | 960   |    | 砂岩            |
| 102 | S31  |         |             | 鐵石・鈍石  | 5.3     | 6.9     | 3.0     | 171.2 |    | 砂岩            |
| 103 | S31  |         |             | 磨石・敲石  | 8.7     | 6.8     | 3.1     | 300   |    | 砂岩            |
| 104 | H21  | I-2 区   | II          | 鐵石・鈍石  | 現存 5.5  | 6.05    | 2.7     | 135   |    | 砂岩            |
| 105 | S31  |         |             | 悉石・鐵石  | 11.45   | 10.8    | 4.2     | 730   |    | 砂岩            |
| 106 | H21  | I-2-1 区 |             | 磨石・敲石  | 現存 9.7  | 5.9     | 3.45    | 240   |    | 砂岩            |
| 107 | H21  | I-3 区   | II          | 磨石     | 現存 3.1  | 現存 6.5  | 2.4     | 67.6  |    | 砂岩            |
| 108 | S31  |         |             | 磨石・敲石  | 12.7    | 9.8     | 4.2     | 745   |    | 砂岩            |

## 貝鏡 観察表

| 団番  | 調査年度 | 出土区          | 層                      | 大きさ(cm) |           | 最大厚(cm)   | 重さ(g) | 貝種   | 所見等   |      |
|-----|------|--------------|------------------------|---------|-----------|-----------|-------|------|-------|------|
|     |      |              |                        | a       | b         |           |       |      |       |      |
| 109 | H21  | I-1 区        | II                     | 2.15    | 1.8       | 0.15      | 0.9   | ハマグリ |       |      |
| 110 | H21  | J-2 区        | II                     | 1.95    | 1.5       | 0.15      | 0.5   | ハマグリ |       |      |
| 111 | H21  | J-1 区        | II g 最下層               | 2.25    | 1.9       | 0.4       | 1.5   | ハマグリ | 未製品   |      |
| 112 | H21  | J-1 区先行トレンチ  | II                     | 2.1     | 1.7       | 0.2       | 1.0   | ハマグリ |       |      |
| 113 | H21  | J-1 区        | II f 剥離下面              | 1.7     | 現存 1.45   | 0.2       | 0.6   | ハマグリ | 基部欠損  |      |
| 114 | H21  | I-1 区        | II                     | 2.55    | 現存 1.6    | 0.18      | 0.9   | ハマグリ | 基部欠損  |      |
| 115 | H21  | I-1 区        | II                     | 2.4     | 現存 1.85   | 0.2       | 1.2   | ハマグリ | 基部欠損  |      |
| 116 | H21  | J-2 区        | II                     | 2.4     | 1.95      | 0.2       | 1.2   | ハマグリ |       |      |
| 117 | H21  | I-1 区        | II                     | 2.75    | 現存 1.95   | 0.15      | 1.2   | ハマグリ | 基部欠損  |      |
| 118 | H21  | I-2 区        | ハマグリ集中下部               | 1.85    | 1.6       | 0.15      | 0.7   | ハマグリ |       |      |
| 119 | H21  | J-1 区        | II g 最下層               | 2.3     | 現存 1.95   | 0.4       | 1.8   | ハマグリ | 未製品   |      |
| 120 | H21  | J-1 区        | II f 剥離下面              | 2.2     | 1.75      | 0.4       | 2.0   | ハマグリ | 未製品   |      |
| 121 | H21  | I-2 区 D      | 貝集中区 2-2               | 1.7     | 現存 1.2    | 0.15      | 0.4   | ハマグリ | 基部欠損  |      |
| 122 | H21  | I-1 区        | II                     | 1.6     | 1.4       | 0.18      | 0.5   | ハマグリ |       |      |
| 123 | H21  | I-1 区        | II                     | 現存 1.55 | 2.0       | 0.15      | 0.7   | ハマグリ | 先端部欠損 |      |
| 124 | H21  | G-3 区        | II                     | 1.4     | 1.55      | 0.2       | 0.4   | ハマグリ |       |      |
| 125 | H21  | I-1 区        | II                     | 1.2     | 1.4       | 0.15      | 0.3   | ハマグリ |       |      |
| 126 | H21  | I-6 区        | II                     | 1.7     | 2.95      | 0.4       | 2.2   | ハマグリ | 未製品   |      |
| 127 | H21  | J-1 区        | II g 上層                | 2.3     | 2.7       | 0.4       | 3.6   | ハマグリ | 未製品   |      |
| 128 | H21  | J-1 区        | II f 層底下面              | 2.5     | 2.15      | 0.45      | 3.1   | ハマグリ | 未製品   |      |
| 129 | H21  | I-g 区<br>J 区 | 貝だまり n (I-n)<br>上層断面南壁 | オオツタノハ  | 7.55/5.4  | 5.1/3.45  | 9.2   |      |       |      |
| 130 | S31  |              |                        | オオツタノハ  | (5.3/4.2) | (8.4/6.9) | -     |      |       | 圓面のみ |
| 131 | S31  |              |                        | オオツタノハ  | (4.4/2.8) | (6.6/5.4) | -     |      |       | 圓面のみ |
| 132 | H21  | G-1 区        | II -                   | オオツタノハ  | -         | -         | 7.4   |      |       |      |
| 133 | S31  |              |                        | オオツタノハ  | -         | -         | 2.9   |      |       |      |
| 134 | S31  |              |                        | オオツタノハ  | -         | -         | 8.3   |      |       |      |
| 135 | H21  |              | かく乱                    | オオツタノハ  | -         | -         | 1.7   |      |       |      |

## 貝輪 観察表

| 団番  | 調査年度 | 出土区   | 層    | 貝種     | 大きさ(cm)   |           | 重さ(g) | 所見等 |
|-----|------|-------|------|--------|-----------|-----------|-------|-----|
|     |      |       |      |        | A(L/S)    | B(L/S)    |       |     |
| 129 | H21  |       |      | オオツタノハ | 7.55/5.4  | 5.1/3.45  | 9.2   |     |
| 130 | S31  |       |      | オオツタノハ | (5.3/4.2) | (8.4/6.9) | -     |     |
| 131 | S31  |       |      | オオツタノハ | (4.4/2.8) | (6.6/5.4) | -     |     |
| 132 | H21  | G-1 区 | II - | オオツタノハ | -         | -         | 7.4   |     |
| 133 | S31  |       |      | オオツタノハ | -         | -         | 2.9   |     |
| 134 | S31  |       |      | オオツタノハ | -         | -         | 8.3   |     |
| 135 | H21  |       | かく乱  | オオツタノハ | -         | -         | 1.7   |     |

## 有孔製品 観察表

| 団番  | 調査年度 | 出土区    | 層  | 大きさ(cm) |      | 最大厚(cm) | 重さ(g) | 貝種     | 所見等          |
|-----|------|--------|----|---------|------|---------|-------|--------|--------------|
|     |      |        |    | a       | b    |         |       |        |              |
| 136 | S31  |        |    | 3.2     | 3.35 | -       | -     | トドロキガイ | 中央に穿孔あり。圓面のみ |
| 137 | H21  | 先行トレンチ | II | 3.15    | 3.55 | 0.3     | 6.2   | トドロキガイ | 基部に穿孔あり      |

貝刃 観察表

| 団番  | 測定<br>年度 | 出土区   | 層  | 大きさ(cm) |     | 最大厚<br>(cm) | 重さ<br>(g) | 種類   | 所見等 |
|-----|----------|-------|----|---------|-----|-------------|-----------|------|-----|
|     |          |       |    | a       | b   |             |           |      |     |
| 139 | H21      | i-6 区 | II | 5.5     | 2.7 | 0.45        | 11.7      | ハマグリ |     |

ノシガイ珠 観察表

| 団番  | 測定<br>年度 | 出土区             | 層   | 大きさ(cm) |      | 重さ(g) | 所見等 |  |
|-----|----------|-----------------|-----|---------|------|-------|-----|--|
|     |          |                 |     | 長さ      | 最大厚  |       |     |  |
| 140 | H21      | h-1 区           | II  | 1.7     | 1    | 1.4   |     |  |
| 141 | H21      | g-1 区           | II  | 1.45    | 0.8  | 0.6   |     |  |
| 142 | H21      | j-3 区<br>サブトレンチ |     | 1.65    | 0.8  | 1.1   |     |  |
| 143 | H21      | i-6 区           | かく乱 | 1.4     | 0.85 | 0.7   |     |  |

イモガイ珠 観察表

| 団番  | 測定<br>年度 | 出土区   | 層    | 最大径<br>(cm) | 最大厚<br>(cm) | 重さ<br>(g) | 種類  | 所見等 |
|-----|----------|-------|------|-------------|-------------|-----------|-----|-----|
| 144 | H21      | h-1 区 | 根骨盤中 | 0.7/0.7     | 0.55        | 0.2       | II類 |     |
| 145 | H21      | j-2 区 | II f | 0.9/1.0     | 0.4         | 0.4       | I類  |     |
| 146 | H21      | h-1 区 | II   | 0.9/1.0     | 0.3         | 0.4       | II類 |     |

細形ツノガイ珠 観察表

| 団番  | 測定<br>年度 | 出土区   | 層          | 大きさ(cm) |     | 重さ(g) | 所見等 |  |
|-----|----------|-------|------------|---------|-----|-------|-----|--|
|     |          |       |            | a       | b   |       |     |  |
| 147 | H21      | j-3 区 | II         | 1.0     | 0.2 | 0.1以下 |     |  |
| 148 | H21      | j-1 区 | II f 刷毛最下面 | 0.95    | 0.2 | 0.1以下 |     |  |

骨角牙器 観察表

| 団番  | 測定<br>年度 | 出土区            | 層                 | 器種       | 大きさ(cm) |      | 最大厚<br>(cm) | 重さ<br>(g) | 種別          | 所見等        |  |
|-----|----------|----------------|-------------------|----------|---------|------|-------------|-----------|-------------|------------|--|
|     |          |                |                   |          | a       | b    |             |           |             |            |  |
| 149 | S31      | B 区            | 3 ~ 4             | 骨刀       | 現存      | 29.2 | 5.2         | 1.2       | 146.0       | クジラ        |  |
| 150 | S31      | C 区            | 2                 | かんざし状製品  | 12.2    | 2.35 | 0.3         | 3.4       | 鹿中足骨か中手骨    |            |  |
| 151 | S31      | B 区            | 3                 | かんざし状製品  | 8.45    | 1.0  | 0.4         | 2.3       | 鹿中足骨か中手骨    |            |  |
| 152 | S31      | B 区            | 3                 | 加工痕のある骨器 | 現存      | 2.9  | 0.8         | 0.55      | -           | 全面研磨。圓面のみ  |  |
| 153 | S31      | C 区            | 2                 | 加工痕のある骨器 | 現存      | 4.1  | 0.75        | 0.5       | -           | 全面研磨。圓面のみ  |  |
| 154 | S31      | B 区            | 2                 | 加工痕のある骨器 | 8.95    | 0.9  | 0.5         | -         | 全面研磨。圓面のみ   |            |  |
| 155 | S31      | F 区            | 2                 | 加工痕のある骨器 | 2.95    | 0.8  | 0.35        | -         | 全面研磨。圓面のみ   |            |  |
| 156 | S31      | B 区            | 3                 | 加工痕のある骨器 | 現存      | 3.8  | 0.6         | 0.45      | -           | 全面研磨。圓面のみ  |  |
| 157 | S31      | C 区            | 1                 | 加工痕のある骨器 | 4.6     | 1.0  | 0.7         | -         | 片面研磨。深面のみ   |            |  |
| 158 | S31      | A 区            | 1                 | 加工痕のある骨器 | 7.5     | 1.2  | 0.3         | -         | イノシシ        | 圓面のみ       |  |
| 159 | H21      | j-1 区アソブンチ     | 1-2 刷毛            | 刺突具      | 現存      | 2.3  | 0.4         | 0.4       | 0.3         | 全面研磨       |  |
| 160 | H21      | j-2 区アソブンチ     | 1                 | 刺突具      | 現存      | 1.7  | 0.85        | 0.3       | 0.4         | 片面研磨       |  |
| 161 | H21      |                | かく乱               | 刺突具      | 現存      | 4.6  | 0.8         | 0.35      | 1.0         |            |  |
| 162 | H21      |                | かく乱               | 刺突具      | 現存      | 3.3  | 1.0         | 0.45      | 1.0         | シカかイシカの四肢骨 |  |
| 163 | H21      |                | かく乱               | 鹿角製品     | 現存      | 5.25 | 3.05        | 0.8       | 5.8         | 鹿角         |  |
| 164 | H21      | j-2 区アソブンチ     | 1                 | 刺突具      | 現存      | 1.4  | 0.5         | 0.4       | 0.1         | 全面研磨       |  |
| 165 | H21      |                | かく乱               | 加工痕のある骨器 | 5.45    | 0.8  | 0.4         | 1.8       | イシカ下顎左第2切歯前 |            |  |
| 166 | H21      | j-2 区          | II a 下唇           | サメ齒象鼻品   | 1.35    | 1.6  | 0.3         | 0.3       | ルーリング科上顎歯   |            |  |
| 167 | H21      | i-2 区          | II a 下唇           | サメ齒象鼻品   | 0.8     | 0.95 | 0.13        | 0.1以下     | ルーリング科上顎歯   |            |  |
| 168 | H21      | j-1 区          | II f 下唇最下面<br>より下 | サメ齒象鼻品   | 1.2     | 1.5  | 0.25        | 0.2       | ルーリング科      |            |  |
| 169 | H21      | j-1 区アソブンチ     |                   | サメ齒象鼻品   | 1.2     | 1.2  | 0.2         | 0.2       | ルーリング科下顎歯   |            |  |
| 170 | H21      | j-1 ~ 3 区アソブンチ |                   | サメ齒象鼻品   | 現存      | 0.7  | 1.1         | 0.2       | 0.1         | ルーリング科上顎歯  |  |
| 171 | H21      | j-2 区          | II                | サメ齒象鼻品   | 2       | 1.6  | 0.4         | 0.4       | ミズワニ科       |            |  |

# 第IV章 自然科学分析

## 第1節 炭化物の放射性炭素年代

　　偏加速器分析研究所

### 1. 測定対象試料

一陣長崎鼻遺跡の測定対象試料は、包含層II層上部出土木炭(C1:IAAA-92850)、包含層II層下部出土木炭(C2:IAAA-92851)、包含層II層下部出土土器(図番13)付着炭化物(C3:IAAA-92852)、合計3点である。

### 2. 測定の意義

本遺跡は黒川式期の単純遺跡であるため、本遺跡の形成年代と黒川式の年代を知るための参考とする。

### 3. 化学処理工程

- (1) メス・ピンセットを使い、根・土等の表面的な不純物を取り除く。
- (2) 酸処理、アルカリ処理、酸処理(AAA: Acid Alkali Acid)により内面的な不純物を取り除く。最初の酸処理では1Nの塩酸(80°C)を用いて数時間処理する。その後、超純水で中性になるまで希釈する。アルカリ処理では1Nの水酸化ナトリウム水溶液(80°C)を用いて数時間処理する。なお、AAA処理において、アルカリ濃度が1N未満の場合、表中にAaAと記載する。その後、超純水で中性になるまで希釈する。最後の酸処理では1Nの塩酸(80°C)を用いて数時間処理した後、超純水で中性になるまで希釈し、90°Cで乾燥する。希釈の際には、遠心分離機を使用する。
- (3) 試料を酸化銅と共に石英管に詰め、真空中で封じ切り、500°Cで30分、850°Cで2時間加熱する。
- (4) 液体窒素とエタノール・ドライアイスの温度差を利用し、真空ラインで二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を精製する。
- (5) 精製した二酸化炭素から鉄を触媒として炭素のみを抽出(水素で還元)し、グラファイトを作製する。
- (6) グラファイトを内径1mmのカソードに詰め、それをホイールにはめ込み、加速器に装着する。

### 4. 測定方法

測定機器は、3MVタンデム加速器をベースとした<sup>14</sup>C-AMS専用装置(NEC Pelletron 9SDH-2)を使用する。測定では、米国国立標準局(NIST)から提供されたシウ酸(HOx II)を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。

### 5. 算出方法

(1) 年代値の算出には、Libbyの半滅期(5568年)を使用する(Stuiver and Polach 1977)。

(2) <sup>14</sup>C年代(Libby Age: yrBP)は、過去の大気中<sup>14</sup>C濃度が一定であったと仮定して測定され、1950年を基準年(0yrBP)として遡る年代である。この値は、δ<sup>13</sup>Cによって補正された値である。<sup>14</sup>C年代と誤差は、1桁目を四捨五入して10年単位で表示される。また、<sup>14</sup>C年代の誤差(±1σ)は、試料の<sup>14</sup>C年代がその誤差範囲に入る確率が68.2%であることを意味する。

(3) δ<sup>13</sup>Cは、試料炭素の<sup>13</sup>C濃度(<sup>13</sup>C/<sup>12</sup>C)を測定し、基準試料からのずれを示した値である。同位体比は、いずれも基準値からのずれを千分偏差(‰)で表される。測定には質量分析計あるいは加速器を用いる。加速器により<sup>13</sup>C/<sup>12</sup>Cを測定した場合には表中に(AMS)と注記する。

(4) pHC (percent Modern Carbon)は、標準現代炭素に対する試料炭素の<sup>14</sup>C濃度の割合である。

(5) 历年較正年代とは、年代が既知の試料の<sup>14</sup>C濃度を元に描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の<sup>14</sup>C濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。历年較正年代は、<sup>14</sup>C年代に対応する較正曲線上の历年年代範囲であり、1標準偏差(1σ = 68.2%)あるいは2標準偏差(2σ = 95.4%)で表示される。历年較正プログラムに入力される値は、下一下桁を四捨五入しない<sup>14</sup>C年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、历年較正年代の計算に、IntCa104データベース(Reimer et al. 2004)を用い、OxCalv4.1較正プログラム(Bronk Ramsey 1995; Bronk Ramsey 2001; Bronk Ramsey, van der Plicht and Weninger 2001)を使用した。

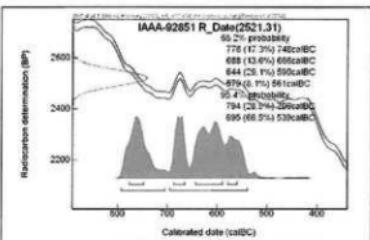
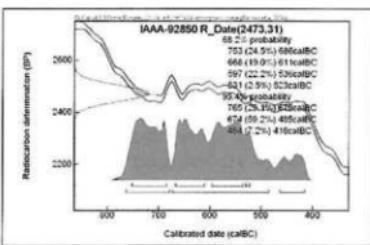
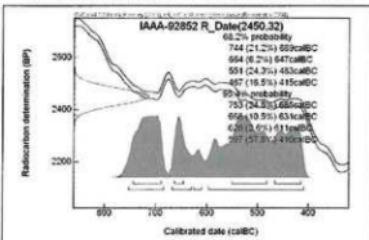
### 6. 測定結果

<sup>14</sup>C年代は、包含層II層上部出土木炭C1が2470 ± 30yrBP、包含層II層下部出土木炭C2が2520 ± 30yrBP、包含層II層下部出土土器付着炭化物C3が2450 ± 30yrBPである。II層上部のC1と下部のC2、C3の間には、ハマグリ集中を介した層位の上下関係があるものの、年代値は相互に近接している。これらの历年較正年代(1σ)は、上限が紀元前8世紀中葉頃、下限が紀元前6～5世紀頃の範囲で示され、較正曲線が平坦に推移する部分に当たっている。

炭素含有率はすべて40%を超え、化学処理、測定上の問題は認められない。

## 参考文献

- Stuiver M. and Polach H.A. 1977 Discussion: Reporting of  $^{14}\text{C}$  data, *Radiocarbon* 19(3), 355-363.
- Bronk Ramsey C. 1995 Radiocarbon calibration and analysis of stratigraphy: the OxCal Program, *Radiocarbon* 37(2), 425-430.
- Bronk Ramsey C. 2001 Development of the radiocarbon calibration program, *Radiocarbon* 43(2A), 355-363.
- Bronk Ramsey C., van der Plicht J. and Weninger B. 2001 'Wiggle Matching' radiocarbon dates, *Radiocarbon* 43(2A), 381-389.
- Reimer, P.J. et al. 2004 IntCal04 terrestrial radiocarbon age calibration, 0-26cal kyr BP, *Radiocarbon* 46(3), 1029-1058.



[参考] 历年較正年代グラフ

| 測定番号       | 試料名 | 採取場所            | 試料形態 | 処理方法 | $\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS) | $\delta^{13}\text{C}$ 補正あり |              |
|------------|-----|-----------------|------|------|---------------------------------|----------------------------|--------------|
|            |     |                 |      |      |                                 | Libby Age (yrBP)           | pMC (%)      |
| IAAA-92850 | C1  | 遺構：包含層 層位：II層上部 | 木炭   | AAA  | -27.21 ± 0.65                   | 2,470 ± 30                 | 73.50 ± 0.29 |
| IAAA-92851 | C2  | 遺構：包含層 層位：II層下部 | 木炭   | AAA  | -26.16 ± 0.40                   | 2,520 ± 30                 | 73.06 ± 0.28 |
| IAAA-92852 | C3  | 遺構：包含層 層位：II層下部 | 炭化物  | AaA  | -25.78 ± 0.34                   | 2,450 ± 30                 | 73.71 ± 0.30 |

| 測定番号       | $\delta^{13}\text{C}$ 補正なし |              | 历年較正用 (yrBP) | 1σ 历年年代範囲  | 2σ 历年年代範囲  |
|------------|----------------------------|--------------|--------------|--|--|
|            | Age (yrBP)                 | pMC (%)      |              |  |  |
| IAAA-92850 | 2,510 ± 30                 | 73.16 ± 0.27 | 2,473 ± 31   | 753BC-686BC (24.5%)<br>668BC-611BC (19.0%)<br>597BC-536BC (22.2%)<br>531BC-523BC ( 2.5%) | 765BC-679BC (29.1%)<br>674BC-485BC (59.2%)<br>464BC-416BC ( 7.2%)                        |
| IAAA-92851 | 2,540 ± 30                 | 72.89 ± 0.28 | 2,521 ± 31   | 778BC-748BC (17.3%)<br>688BC-666BC (13.6%)<br>644BC-590BC (29.1%)<br>579BC-561BC ( 8.1%) | 794BC-706BC (28.9%)<br>695BC-539BC (66.5%)   |
| IAAA-92852 | 2,460 ± 30                 | 73.59 ± 0.30 | 2,450 ± 32   | 744BC-689BC (21.2%)<br>664BC-647BC ( 6.2%)<br>551BC-483BC (24.3%)<br>467BC-415BC (16.5%) | 753BC-685BC (24.5%)<br>668BC-631BC (10.5%)<br>626BC-611BC ( 2.6%)<br>597BC-410BC (57.8%) |

[参考値]

## 第2節 一陣長崎鼻遺跡から出土した炭化材の樹種

開加速器分析研究所

### はじめに

鹿児島県南種子町一陣長崎鼻遺跡は、縄文時代晚期（黒川式）の単純遺跡とされる。今回の分析調査では、獸骨集中箇所から出土した炭化材の樹種を明らかにするために、樹種同定を実施する。

### 1. 試料

試料は、i-3区II層下部の獸骨集中箇所から出土した炭化材1点（C2）である。

### 2. 分析方法

試料を自然乾燥させた後、木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の3断面の割断面を作製し、実体顕微鏡および走査型電子顕微鏡を用いて木材組織の種類や配列を観察し、その特徴を現生標本および独立行政法人森林総合研究所の日本産木材識別データベースと比較して種類を同定する。

なお、木材組織の名称と特徴は、島地・伊東（1982）およびRichter他（2006）を参考にする。

### 3. 結果

炭化材は、針葉樹のマツ属複維管束亞属に同定された。解剖学的特徴等を記す。

- マツ属複維管束亞属 (*Pinus subgen. Diploxylon*) マツ科

軸方向組織は仮道管と垂直樹脂道で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は急～やや緩やかで、晩材部の幅は広い。垂直樹脂道

は晩材部に認められる。放射組織は、仮道管、柔細胞、水平樹脂道、エピセリウム細胞で構成されるが、水平樹脂道とエピセリウム細胞はいずれも破損し、痕跡として残るのみである。分野壁孔は窓状となる。放射仮道管内壁には鋸歯状の突起が認められる。放射組織は単列、1-10細胞高。

### 4. 審査

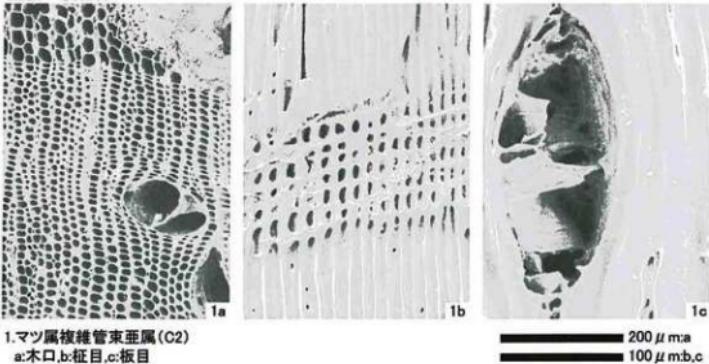
獸骨集中箇所から出土した炭化材は、炭化していることから、何らかの人間活動により火を受けていることが推定される。複維管束亞属には、アカマツ・クロマツと両種の雄種、リュウキュウマツが含まれる。複維管束亞属は、他の樹木が生育し難い海岸の砂丘上、岩場、湿地等にも生育可能であり、伐採後の陽地にいち早く侵入する。木材は、比較的強度が高く、松脂を多く含むために燃焼性も高い。現在の植生を考慮すれば、複維管束亞属は本遺跡周辺に生育していたことが推定され、燃料などに利用されていたことが推定される。

### 引用文献

- Richter H.G., Grosser D., Heinz I. and Gasson P.E. (編), 2006, 針葉樹材の識別 IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト, 伊東隆夫・藤井智之・佐野雄三・安部久・内海泰弘 (日本語版監修), 海青社, 70p. [Richter H.G., Grosser D., Heinz I. and Gasson P.E. (2004) IAWA List of Microscopic Features for Softwood Identification].
- 島地謙・伊東隆夫, 1982, 図説木材組織, 地球社, 176p.

※) 本分析は、当社協力会社・バリノ・サーヴェイ株式会社にて実施した。

図版1 炭化材



### 第3節 一陣長崎鼻遺跡出土貝類の放射性炭素年代

パリノ・サーヴェイ株式会社

#### はじめに

一陣長崎鼻遺跡（鹿児島県熊毛郡南種子町中之下に所在）は、海岸砂丘上に形成された縄文時代晚期（黒川式）の貝塚遺跡で、これまでにも放射性炭素年代測定や樹種同定などが行われている。今回の分析調査では、調査区内から出土した貝類について放射性炭素年代測定を実施した。

#### 1. 試料

試料は、調査区内から出土した貝類 2 点である。1 点は昭和 31 年の発掘調査で出土したダンドクメンガイで、出土位置など詳細不明だが I・II トレンチ掲土（排土）からピックアップされた試料の可能性が高いとされている。もう 1 点は、平成 21 年の発掘調査で j-1 区 IIg 層から出土したとされるハマグリである。

#### 2. 分析方法

メス、ピンセットを使い根・土等の付着物を取り除き、超純水に浸し、超音波洗浄を行う。試料の表面を 1mol/l (1M) の塩酸を用いて約 30% 溶かし、不純物を除去する (Edg)。その後、超純水で中性になるまで希釈し、乾燥させる。試料中の炭酸カルシウムを分解し、二酸化炭素を発生させる。真空ラインで二酸化炭素を精製する。精製した二酸化炭素を鉄を触媒として水素で還元し、グラファイトを生成させる。グラファイトを内径 1mm 孔のカソードにハンドプレス機で詰め、それをホイールにはめ込み、測定装置に装着する。

測定機器は、3MV 小型タンデム加速器をベースとした  $^{14}\text{C}$ -AMS 専用装置 (NEC Pelletron 9SDH-2) を使用し、 $^{14}\text{C}$  の計数、 $^{14}\text{C}$  濃度 ( $^{14}\text{C}/^{12}\text{C}$ )、 $^{14}\text{C}$  濃度 ( $^{14}\text{C}/^{13}\text{C}$ ) の測定を行う。測定では、米国国立標準局 (NIST) から提供されるシュウ酸 (HOX-II) を標準試料とする。この標準試料とバッ

クグラウンド試料の測定も同時に実施する。

放射性炭素の半減期は、LIBBY の半減期 5,568 年を使用する。また、測定年代は 1950 年を基点とした年代 (BP) であり、誤差は標準偏差 (One Sigma; 68%) に相当する年代である。なお、暦年較正は、RADIOCARBON CALIBRATION PROGRAM CALIB REV6.00 (Copyright 1986-2010 M Stuiver and PJ Reimer) を用い、誤差として標準偏差 (One Sigma) を用いる。

なお、暦年較正とは大気中の  $^{14}\text{C}$  濃度が一定で半減期が 5,568 年として算出された年代値に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の  $^{14}\text{C}$  濃度の変動、半減期の違い ( $^{14}\text{C}$  の半減期 5,730  $\pm$  40 年) を較正することである。暦年較正に関しては、本来 10 年単位で表すのが通例であるが、将来的に暦年較正プログラムや暦年較正曲線の改正があった場合の再計算、再検討に対応するため、1 年単位で表している。

暦年較正は、測定誤差  $\sigma$ 、 $2\sigma$  双方の値を計算する。 $\sigma$  は統計的に真の値が 68% の確率で存在する範囲、 $2\sigma$  は真の値が 95% の確率で存在する範囲である。また、表中の相対比とは、 $\sigma$ 、 $2\sigma$  の範囲をそれぞれ 1 とした場合、その範囲内で真の値が存在する確率を相対的に示したものである。

#### 3. 結果

同位体効果による補正を行った年代測定結果を表 1、暦年較正結果を表 2・図 1 に示す。補正年代は、ダンドクメンガイが 3,280  $\pm$  30BP、ハマグリが 2,830  $\pm$  30BP を示す。また、測定誤差を  $\sigma$  として計算させた暦年較正結果は、ダンドクメンガイが calBC1,229  $\sim$  1,119、ハマグリが calBC1,276  $\sim$  1,057 である。

これによるとダンドクメンガイとハマグリはいずれも縄文時代後期に属すると推定されるが、約 500 年程度の年代幅があるとみられる。今後、貝塚の上部および底部付近の貝類の年代測定を実施し、貝塚の形成年代などに明らかにしていただきたい。

表1. 放射性炭素年代測定結果

| 種類            | 発掘年   | 採取地等                | 処理<br>方法 | 補正年代<br>BP | $\delta^{13}\text{C}$<br>(‰) | 測定年代<br>BP | Code No.    |
|---------------|-------|---------------------|----------|------------|------------------------------|------------|-------------|
| 二枚貝殻 ダンドクメンガイ | 昭和31年 | I + II トレンチ掘土(鉢土) * | Edg      | 3,280 ± 30 | -0.60 ± 0.45                 | 2,890 ± 30 | IAAA-101587 |
| 二枚貝殻 ハマグリ     | 平成21年 | J-I 区 II g 層        | Edg      | 2,830 ± 30 | -0.65 ± 0.61                 | 2,440 ± 30 | IAAA-101588 |

1) 年代は小数四捨五入し、1 litho の平均値 2568 年を使用した。

2) BP 年代は、1959 年を基点として算出値であることを示す。

3) 付記した範囲は、測定誤差 (測定値の 68.2% を入る範囲) を年代で換算した値。

表2. 年齢較正結果

| 種類            | 発掘年   | 採取地等                    | 補正年代<br>(BP) | 測年較正年代 (cal) |                             | 相対比                  | Code No. |             |
|---------------|-------|-------------------------|--------------|--------------|-----------------------------|----------------------|----------|-------------|
|               |       |                         |              | $\alpha$     | cal BC                      |                      |          |             |
| 二枚貝殻 ダンドクメンガイ | 昭和31年 | I + II トレンチ<br>掘土(鉢土) * | 3,280 ± 27   | 2 ± 1        | cal BC 1,229 - cal BC 4,119 | cal BC 3,178 - 3,068 | 1,000    | IAAA-101587 |
| 二枚貝殻 ハマグリ     | 平成21年 | J-I 区 II g 層            | 2,830 ± 30   | 2 ± 1        | cal BC 727 - cal BC 3,997   | cal BC 2,676 - 2,516 | 1,000    | IAAA-101588 |

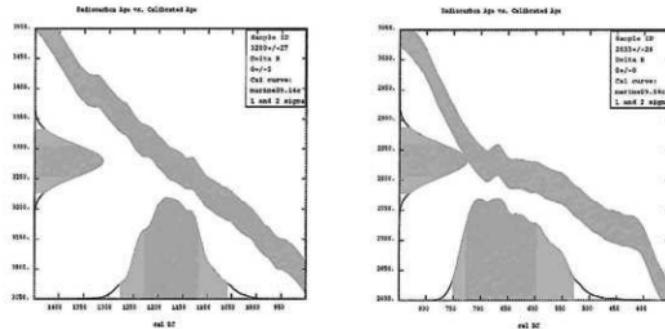
1) 計算には、PARDONCARBON CALIBRATION PROGRAM CALIB.BIN6.0 (Copyright 1986-2010 Stuiver and P.J. Reimer) を使用した。

2) 計算には深に示したため前の計算を使用している。

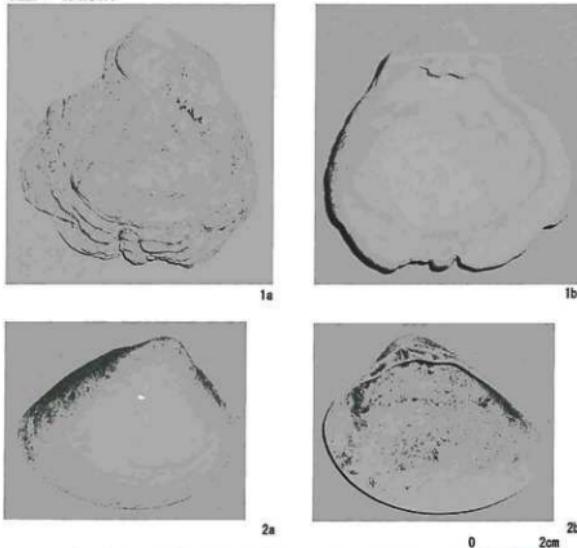
3) I 前打を丸めのものが田中だ、年齢較正前の補正値が改正された場合の再計算や比較が行いやすいように、I 前打を丸めていない。

4) 計算値の真正の値が入る範囲は  $\alpha \pm 1\sigma$  である。

5) 相対比は、 $\alpha$ 、 $\alpha \pm 1\sigma$  のそれぞれを 1 とした場合、測定値の真正の値が存在する比率を相対的に示したものである。



図版1 分析試料



1. ダンドクメンガイ(昭和31年発掘; I + II トレンチ掘土(鉢土) \*)  
2. ハマグリ(平成21年発掘; J-I 区 II g 層)

0 2cm

## 第4節 鹿児島県種子島・一陣長崎鼻遺跡出土の縄文時代晩期人骨

中橋孝博

(九州大学大学院比較社会文化研究院)

### はじめに

鹿児島県種子島の先史住民については、広田遺跡（弥生～古墳時代）から出土した150体あまりの人骨がよく知られる。その特異とも言える形質についてこれまで多くの議論を呼んできた。著しい短頭、低額、低身長と言った、他地域の先史住民とは大きく隔たった特徴を持つ広田人はどのような来歴を持つ集団なのか、その正確な位置づけは日本人の形成史において南西諸島先史住民が果たした役割を考える上で極めて重要な意味を持つと考えられる。この懸案を解決に導くには、近隣集団との比較分析と同時に、種子島住民の形質に見られる時代変化、とりわけより古い縄文時代に遡る時期の状況を明らかにすることが不可欠の課題になろう。一陣長崎鼻遺跡出土人骨は、わずか1体ながら縄文晩期に遡る時期のものとされ、そうした問題を考究する上で貴重な資料となるものである。

### 遺跡・資料・方法

一陣長崎鼻遺跡は、鹿児島県種子島南種子町中之下字一陣（俗称：長崎鼻）の海岸砂丘において、昭和29年に川添憲枝氏によって始めて調査された貝塚遺跡である。昭和30年の台風22号によってこの遺跡から人骨が露出したため、川添氏によって採り上げられ、その後、九州大学医学部解剖学教室の金闇丈夫教授（当時）に託された。盛岡尚孝氏の聞き取り調査（盛岡、1968）によれば、地下1.5メートル位の深さに屈葬位で埋葬されていたもので、周辺からは獸骨や貝製品、黒川式土器片などが出土している。

平成19年、同21年に南種子町教育委員会によって、遺跡確認・記録保存を目的とした再調査が実施され、この遺跡が縄文晩期に遡る黒川式の単純遺跡であることが確認された。同調査

により、新たにオオツタノハ貝輪の出土も確認されている。

人骨の遺存部位を図1に示した。頭蓋は眉間部、上顎骨、鼻骨、および類骨弓等の一部を欠くが、他部の保存状態は概ね良好である。また、体部骨もほぼ全身各部位が遺存しており、四肢骨の多くは骨端を欠くが、体幹の脊椎、肋骨、骨盤も回収されている。なお、埋葬姿勢の詳細は不明だが、上記の盛岡（1968）の聞き取り調査によれば、「手は前でくみ、あしを曲げて・・・」という状態で出土したとされ、一応、屈葬位の可能性が考えられる。ただ仰臥か側臥か、あるいは、屈葬でも股関節や膝関節をどの程度曲げていたのかは不明である。

計測は主にMartin-Saller（1956）に従った。また、鼻根部の計測は鈴木（1963）、顔面平坦度はYamaguchi（1973）、脛骨については一部、森本（1971）の方法に従った。

### 結果

#### 1. 性別・年齢

全体的に頑丈で乳様突起等の筋附着部の発達がよく、特に恥骨、大坐骨切痕等の骨盤形態から男性と見なされる。また、頭蓋冠主要縫合の癒合がかなり進行していること、齒の磨耗の程度が強いことなどから、熟年、もしくは老年（60歳以上）に達した高年齢個体と見なされる。

#### 2. 形態的特徴

##### （頭蓋骨）

計測結果を表1に比較群と共に示す。また、広田集団（中橋、2003）を基準とした偏差折線を図2に示した。

一陣長崎鼻人骨の頭蓋冠はかなり大きく、水平周は541mmに達する。特に頭蓋最大幅（154mm）の大きさが目立ち、表示した主要な比較群の平均値を大きく上回っている。その結果、頭長幅示数は85.3で、強い短頭型を示す。ただ、後世の広田集団にみられるような後頭部が強く圧迫を受けたような変形像は見られない。また、頭

高が低い(128mm)ことも当人骨の目立った特徴で、比較群の中では同じ種子島の広田に比較的近い。特に前頭骨後半から頭頂骨前にかけての部分がかなり扁平で、前額が後退したような独特の風貌を形成している。

顔面部もかなりサイズが大きく、横径、特に頬骨弓部の張り出しの強さが目立つ(頬骨弓幅: 150mm)。上顎高も71mmで、縄文人としては比較的高く、広田(上顎高: 62.2mm)との差は特に著しい。ただ、示数値(例えばKallmann上顎示数: 47.3)によって高・横径のバランスを見ると、やや低顎傾向が見られ、高顎性を主要な特徴とする北部九州・山口弥生人の平均値(53.0)とは明らかな違いがある。眼窓高(31mm)も非常に低く、眼窓示数(72.1)は、強度の低眼窓を特徴とする広田の平均値(74.2)を下回っている。一方、鼻高(55mm)の高さは逆に広田はもとより、北部九州弥生人の平均(52.8mm)よりもなお高く、当人骨が示すやや特異な変異の一つとなっている。ただ、鼻幅もかなり広いため、鼻示数(52.7)での比較結果ではさほど偏った傾向は見られない。

顔面部の立体性が非常に顕著で、鼻骨、前頭骨の弯曲の強さが目立つ。鼻骨弯曲示数(75.5)、鼻骨平坦示数(44.7)はともに広田や他の縄文人集団に類似し、北部九州弥生人等との差が著しい。前頭骨の平坦性も非常に弱く、全体的に彫りの深い顔貌を形成する主な要素となっている。突顎性は弱い。

下顎は比較的頑丈な傾向を示すが、下顎頭間幅、下顎角幅は共にやや狭い。顎高も現代人(35.6mm)より低く、吉母浜中世人(32.1mm)に近い。下顎体厚はやや大きく、筋突起の発達は良好で、下顎枝幅もやや広いため、かなり大きな下顎枝示数(60.7(左))を示す。

残存歯を以下に示す。

上顎左中切歯は生前に脱落して歯槽が閉鎖しているほか、右上顎犬歯、右下顎第一大臼歯が欠損している。咬耗がかなり進行し、象牙質の露出が全歯で見られる。上顎左右の第一大臼歯と第二小白歯の歯頭部に齲蝕が見られる。また、上・下顎の切歯や特に犬歯に明瞭なエナメル質減形成が確認できる(写真1)。

#### (四肢骨)

上肢骨の計測結果を表2に、下肢骨の計測結果を表3にそれぞれ比較群と共に示した。全体的に筋付着部の発達も良く、かなり頑丈な特徴が見られる。

上肢の上腕骨はかなり長く、近隣の広田集団を大きく上回っている。ただ、骨体はやや細く、長厚示数(21.7)も縄文人(津雲: 23.0)より小さく、北部九州・山口弥生人(21.0)に近い。骨体に扁平傾向も見られない。前腕骨の特徴は不明確だが、骨体部に特に目立った変異は確認できない。

下肢の大腿骨では骨体の太さ、特に粗線の発達の良さと、それに因る中央断面示数(111.5)の大きさが目立ち、本州の縄文晩期集団ほどではないが、広田(108.2)や北部九州・山口弥生人の平均値(106.8)を上回っている。脛骨はかなり長く、その最大長(351mm)は、特に短い広田(309mm)はもとより、北部九州・山口弥生人(352.3mm)に近い。骨体にはやや扁平傾向が認められる。また、腓骨が非常に太く、その骨体諸径は広田とも大きく隔たった傾向を見せている。

表4に、上肢・下肢の相対的な太さを比較した結果を示したが、同じような遺跡環境下にあつた広田が強く上肢に偏った発達を見せるのに対し、当人骨の上肢は比較的細く、発達した下肢とはやや相反した傾向を見せている。

| M3 | M2 | M1 | P2 | P1 | / | I2 | ○  |  | X  | I2 | C | P1 | P2 | M1 | M2 | M3 |
|----|----|----|----|----|---|----|----|--|----|----|---|----|----|----|----|----|
| M3 | M2 | /  | P2 | P1 | C | I2 | I1 |  | I1 | I2 | C | P1 | P2 | M1 | M2 | M3 |

(○:歯槽解放、X:歯槽閉鎖、/:欠損)

表5に推定身長を示した。脛骨最大長を用いているため、やや不正確な比較結果ではあるが、当人骨がかなり高身長であったことが窺え、極度の低身長を特徴とする広田とはこの点でも顕著な違いを示している。

## 考察

### 1. 一陣長崎鼻人骨と広田集団

前述のように、種子島における先史時代以降の住人形質の時代変化を明らかにすることは当地における主要な研究課題であるが、今回明らかになった縄文晩期所属の男性人骨は、近隣の時代的にも近い広田集団（弥生～古墳）とのあいだに、共通する部分（短頭性、低頭性、低頸・低眼窓傾向、彫りの深い顔貌など）と大きな隔たりを示す部分（大きな顔面サイズ、高鼻、高身長、細い上肢、太い腓骨など）が同時に確認できる結果となった。

まず、強い短頭性では一応共通するものの、一陣長崎鼻人骨の後頭部には広田人のような扁平傾向は見られず、その成因が異なる可能性も考慮に入れておく必要があろう。広田人後頭部の扁平化が意図的な人工変形の産物か否かはまだ議論をする問題だが、一陣長崎鼻頭蓋にはそうした人工変形を想起させる変形像は見られないことをここに注記しておきたい。

また、広田は極度の低頭性を主な特徴としているが、示数値ではさほどではないものの、上顎高値が大きく隔たっている点も目立った差異の一つとして指摘できる。鼻高値も非常に高く、広田とは好対照である。体部骨では高身長である点などさらには顕著な差が見られ、多くの共通点の存在は考慮してもなお、当人骨を後世の広田集団を生み出す母胎、先祖集団の一員として位置づけるにはまだ無理があろう。図3に、当人骨と他集団とのベンロースの形態距離（頭蓋9項目）を示したが、一応、縄文晩期人として本州の同時代人とは比較的類似傾向をもつことが確認できるが、広田との特に強い近縁性を窺わせる結果とはなっていない。種子島の縄文集

団と広田集団の間に連続性があるか否かは、広田集団が提示した形質、文化両面にわたる興味深い論点の解決にも必須の課題である。もちろん今回得られたのは僅か1体での結果であり、この点は今後、同時代、同地域の類例の充実を図って引き続き検討する必要がある。

### 2. 歯牙

また、一陣長崎鼻頭骨では、上記のように、上顎の中切歯が生前に脱落し、その歯槽部が閉鎖しているが（写真1）、この点について、金関丈夫（1958）は風習的抜歯の可能性があることを指摘している。近隣の広田遺跡（中橋、2003）でも、上顎の側切歯と犬歯を対象とした偏側性の抜歯例が多く確認されている。しかし、上顎の中切歯を対象とした片側抜歯例は、今のところ、東シナ海を挟んだ対岸の中国・蚌埠遺跡（Kan & Nakahashi, 1990）の新石器時代人に確認できるのみで、近隣地域には類例が見いだせない。言うまでもなく、風習的抜歯の場合は、少なくとも当該地域、時代の人々に同形式の抜去が普及していることが確認されねばならないが、金関の報告から50年あまりを経過した現在も、こうした事例は報告されていない。周知のように、上・下顎の切歯部は事故など他の非意図的な要因で脱落する可能性も高く、また、もともと歯槽閉鎖部の観察所見のみでの確定診断は困難であり、本例が「風習的抜歯」の痕跡であることの確認には今後の類例の出土が必要であると考える。最後に、当人骨の歯についてはもう一つ、金関（1958）や盛園（1968）によって、下顎左中切歯に入為的水平研磨の可能性が指摘されていることを付記しておきたい（写真1）。残念ながら今回の観察ではその明確な確認はできなかったが、今後この地域の古人骨を調べていく上での注意事項の一つになろう。

謝辞 本報告をまとめるにあたり、南種子町教育委員会の諸先生から多くのご教示を得た。記して謝意を表したい。

## 文 献

- 阿部英世(1955)：「現代九州人大脳骨の人類学的研究」，  
人類学研究 2
- 百々幸雄(1982)：「東北地方縄文人男性の頭蓋計測」，  
人類学雑誌，90:119-128.
- 原田忠昭(1954)：「現代西南日本人頭骨の人類学的研究」，  
人類学研究 1
- Han Kangxin and T. Nakashashi (1996) : «A comparative study of  
ritual ablation in ancient China and Japan»,  
Anthropological Science, 104
- 平井隆・田嶋丈夫(1928)：「現代日本人骨の人類学的研究」，  
第4部 下肢骨の研究，人類学雑誌 43
- 池田次郎(1985)：「海と山の縄文人—形態の地域差と時代  
差」，日本史の黎明，六興出版
- 今道四方爾(1933)：「太田貝塚人々骨の人類学的研究」，第  
一部，頭蓋骨の研究，人類学雑誌 48
- 今道四方爾(1934)：「太田貝塚人々骨の人類学的研究」，第  
二部，下肢骨の研究，人類学雑誌 49
- 今道四方爾(1935)：「太田貝塚人々骨の人類学的研究」，第  
三部，上肢骨の研究，人類学雑誌 50
- 鈴鏡命達(1955)：「九州人下顎骨の研究」，人類学研究 2
- 石沢命達(1931)：「吉胡貝塚人骨の人類学的研究」，第3部，  
下肢骨の研究，人類学雑誌 46
- 城一郎(1938)：「古墳時代日本人骨の人類学的研究」，  
人類学報 1
- 金間丈夫(1958)：「種子島長崎鼻遺跡出土人骨に見られた  
下顎中切歯の水平研削例」，九州考古学 3-4 号
- 金高勘次(1928)：「吉胡貝塚頭骨の人類学的研究」，人類  
学雑誌 43
- 清野謙次・平井隆(1928)：「津雲貝塚人骨の人類学的研究」，  
第3部，上肢骨の研究；第4部，下肢骨の研究，人類  
学雑誌 43
- 清野謙次・宮本博人(1926)：「津雲貝塚人骨の人類学的  
研究」，第2部，頭蓋骨の研究，人類学雑誌 41
- Lovejoy, C.O. (1985) : Dental wear in the Libben population:  
Its functional pattern and role in the determination of  
adult skeletal age at death. American Journal of Physical  
Anthropology 68:47-56.
- Martin-Saller(1957) : Lehrbuch der Anthropologie. Bd. I. Gustav  
Fischer Verlag. Stuttgart.
- 松下孝幸(1981)：「佐賀県大友遺跡出土の弥生時代人骨」，  
大友遺跡，佐賀県呼子町文化財調査報告書 1
- 溝口静男(1957)：「現代九州日本人前腕骨の人類学的研究」，  
人類学研究 4
- 宮本博人(1934)：「現代日本人骨の人類学的研究」，第二  
部上肢骨の研究，人類学雑誌 40
- 盛岡尚孝(1968)：「種子島における古代の埋葬(その一)」，  
種子島民俗，第 18 号
- 森本岩太郎(1971)：「脛骨横断指數の算出をめぐって—  
Martin 法への反省」，人類誌 79
- 内藤芳範(1971)：「西北九州出土の弥生時代人骨」，人類  
学雑誌 79
- 中橋孝博(1996)：「鹿児島県種子島・島ノ峯遺跡出土の弥  
生時代人骨」，島ノ峯遺跡，中種子町教育委員会
- 中橋孝博(2003)：「鹿児島県種子島広田遺跡出土人骨の形  
質人類学的所見」，種子島広田遺跡，広田遺跡学術調  
査研究会・鹿児島県立歴史資料センター黎明館
- 中橋孝博・永井昌文(1985)：「山口県吉母浜遺跡出土人骨」，  
吉母浜遺跡，下関市教育委員会
- 中橋孝博・永井昌文(1989)：「弥生人の形質、男女差、壽命」，  
弥生文化の研究 1，雄山閣出版
- 中山英司(1952)：「人骨」，吉胡貝塚，文化財保護委員会
- 大場秀夫(1935)：「吉胡貝塚人骨の人類学的研究」，第4部，  
上肢骨の研究，人類誌 50
- 専頭時義(1957)：「現代九州日本人上腕骨の人類学的研究」，  
人類学研究 4
- 鈴木尚(1963)：「日本人の骨」，岩波新書 477
- Suzuki, H. (1969) : Microevolutional changes in the Japanese  
population from the prehistoric age to the present-day.  
J. Fac. Sci. Univ. Tokyo, Ser. V, 3:279-309.
- 茂原信生(1993)：「第6章 人骨の形質」，北村遺跡，中央  
自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書 11:259-  
402
- 専頭時義(1957)：「現代九州日本人上腕骨の人類学的研究」，  
人類学研究 4
- Yamaguchi, B. (1973) : Facial flatness measurements of the  
Ainu and Japanese crania. Bull. Natn. Sci. Mus. Series D, 6.

表1. 頭蓋計測値の比較（男性）

| 追跡                  | 一際長崎高<br>(前・後) |    | 広田<br>(弥・古墳) |    | 津雲<br>(縦・後晩) |    | 吉胡<br>(縦・後晩) |      | 関東(鈴木)<br>(縦・中後晩) |   | 小片資料<br>(縦・早前) |    | 小片資料<br>(縦・中後晩) |   | 北川<br>(縦・中後晩) |     | 東北<br>(縦・中後晩) |     | 北部九州・山口<br>(弥生) |     | 西南日本<br>(現代) |   |
|---------------------|----------------|----|--------------|----|--------------|----|--------------|------|-------------------|---|----------------|----|-----------------|---|---------------|-----|---------------|-----|-----------------|-----|--------------|---|
|                     | N              | M  | N            | M  | N            | M  | N            | M    | N                 | M | N              | M  | N               | M | N             | M   | N             | M   | N               | M   | N            | M |
| 1 頭蓋最大長             | 184.0          | 23 | 164.4        | 37 | 185.3        | 44 | 183.2        | 82   | 181.9             | 5 | 183.6          | 40 | 182.8           | 7 | 179.1         | 28  | 183.0         | 179 | 183.4           | 108 | 181.4        |   |
| 8 頭蓋最大幅             | 157.0          | 23 | 146.8        | 44 | 146.0        | 43 | 145.0        | 82   | 144.1             | 5 | 143.4          | 40 | 145.1           | - | -             | 28  | 143.0         | 183 | 142.3           | 108 | 139.3        |   |
| 9 最小前頭額             | 93.0           | 17 | 99.7         | 42 | 97.1         | 41 | 98.0         | -    | -                 | 5 | 101.4          | 36 | 98.0            | 3 | 94.0          | -   | -             | 184 | 96.3            | 108 | 93.8         |   |
| 17 バジオン・ブレグマ高       | 128.0          | 15 | 129.9        | 33 | 133.3        | 12 | 137.7        | 33   | 138.5             | - | -              | 22 | 138.4           | 1 | 163.0         | 20  | 140.9         | 146 | 137.0           | 108 | 139.3        |   |
| 8:1 頭蓋長幅示数          | 85.3           | 23 | 89.4         | 37 | 78.8         | 38 | 79.2         | 82   | 79.2              | 5 | 78.3           | 40 | 79.5            | - | -             | 28  | 78.2          | 163 | 77.7            | 108 | 76.6         |   |
| 17:1 頭蓋長高示数         | 69.6           | 15 | 79.0         | 32 | 71.7         | 11 | 75.4         | 33   | 75.6              | - | -              | 22 | 75.5            | - | -             | 20  | 77.0          | 134 | 75.0            | 108 | 76.9         |   |
| 17:8 頭蓋幅高示数         | 81.5           | 15 | 88.4         | 33 | 92.2         | 12 | 95.7         | 33   | 95.4              | - | -              | 22 | 95.6            | - | -             | 20  | 98.7          | 136 | 96.3            | 108 | 100.1        |   |
| 40 頭長               | 99.0           | 9  | 96.6         | 27 | 102.0        | 7  | 102.3        | -    | -                 | - | -              | 17 | 102.0           | - | -             | -   | -             | 110 | 100.1           | 99  | 97.8         |   |
| 45 頸骨弓幅             | 150.0          | 7  | 137.7        | 21 | 143.8        | 9  | 140.1        | 40   | 144.6             | 4 | 142.5          | 31 | 140.4           | - | -             | 15  | 143.1         | 147 | 139.8           | 106 | 134.5        |   |
| 46 中頭幅              | 108.0          | 8  | 89.9         | 28 | 103.6        | 22 | 104.1        | 46   | 104.8             | 4 | 102.3          | 29 | 102.2           | 6 | 95.8          | 18  | 104.3         | 160 | 104.6           | 107 | 99.9         |   |
| 47 頭高               | 120.0          | 9  | 109.3        | 26 | 115.5        | 13 | 116.1        | 35   | 115.5             | - | -              | 6  | 109.0           | - | -             | 107 | 123.2         | 66  | 122.2           | -   | -            |   |
| 48 上頭高              | 71.0           | 10 | 62.2         | 28 | 65.8         | 15 | 64.3         | 46   | 66.0              | 4 | 64.8           | 27 | 68.5            | 7 | 65.9          | 21  | 66.1          | 152 | 74.3            | 92  | 71.8         |   |
| 47:45 Kollmann 頭示数  | 80.0           | 7  | 79.9         | 18 | 79.9         | 5  | 81.2         | 28   | 80.2              | - | -              | -  | -               | - | -             | -   | -             | 95  | 88.0            | 64  | 91.4         |   |
| 48:45 Kollmann 上頭示数 | 47.3           | 7  | 45.6         | 19 | 45.9         | 4  | 45.1         | 38   | 45.4              | 4 | 45.6           | 25 | 49.4            | - | -             | 14  | 46.3          | 129 | 53.0            | 90  | 53.5         |   |
| 47:46 Virchow 頭示数   | 111.1          | 7  | 111.6        | 20 | 113.1        | 10 | 108.8        | 33   | 110.2             | - | -              | 4  | 118.1           | - | -             | -   | -             | 101 | 117.6           | 65  | 122.2        |   |
| 48:46 Virchow 上頭示数  | 65.7           | 8  | 63.4         | 21 | 64.8         | 14 | 60.5         | 41   | 63.2              | 4 | 71.8           | 28 | 67.3            | 4 | 68.9          | 17  | 63.6          | 142 | 71.0            | 91  | 71.8         |   |
| 50:1A 鼻根眞曲示数        | 75.5           | 6  | 79.3         | -  | -            | -  | 34           | 74.1 | -                 | - | -              | -  | -               | - | -             | -   | -             | 150 | 88.5            | 89  | 86.2         |   |
| 51 眼窩幅(左)           | 43.0           | 8  | 43.1         | 30 | 43.5         | 20 | 43.1         | 36   | 43.2              | 3 | 42.3           | 26 | 41.9            | 4 | 41.3          | 22  | 43.5          | 128 | 43.3            | 108 | 43           |   |
| 52 眼窓高(左)           | 31.0           | 8  | 31.8         | 28 | 33.8         | 17 | 33.1         | 36   | 33.0              | 4 | 33.3           | 28 | 33.0            | 2 | 28.2          | 21  | 33.4          | 134 | 34.5            | 108 | 34.4         |   |
| 52:51 眼窓示数          | 72.1           | 8  | 74.2         | 27 | 77.4         | 13 | 76.7         | 36   | 76.9              | 3 | 77.0           | 26 | 78.6            | 2 | 67.2          | 21  | 77.1          | 124 | 79.7            | 108 | 80.2         |   |
| 54 鼻幅               | 29.0           | 10 | 26.1         | 30 | 26.9         | 21 | 26.6         | 47   | 27.1              | 4 | 33.3           | 28 | 33.0            | 3 | 25.0          | 17  | 27.8          | 160 | 27.1            | 108 | 25.9         |   |
| 55 鼻高               | 55.0           | 10 | 45.2         | 30 | 49.8         | 15 | 48.0         | 45   | 49.6              | 3 | 45.0           | 25 | 48.8            | 1 | 35.7          | 19  | 50.0          | 158 | 52.8            | 108 | 52.2         |   |
| 54:55 昂示数           | 52.7           | 9  | 57.0         | 27 | 53.7         | 14 | 55.0         | 45   | 54.8              | 3 | 61.8           | 25 | 54.4            | 1 | 67.8          | 17  | 56.0          | 154 | 51.3            | 108 | 49.8         |   |
| 57 最小鼻骨幅            | 12.0           | 8  | 8.9          | 9  | 9.2          | 18 | 10.2         | 35   | 10.6              | - | -              | -  | -               | 6 | 8.7           | 10  | 9.8           | 155 | 8.2             | 108 | 7.1          |   |
| 72 全側面角             | 91.0           | 7  | 84.1         | 13 | 81.9         | 6  | 80.8         | 17   | 81.9              | 4 | 77.5           | 26 | 81.0            | - | -             | -   | -             | 116 | 84.8            | 92  | 83.8         |   |
| 74 齒槽側面角            | -              | 6  | 66           | 13 | 70.9         | 7  | 68.6         | 17   | 67.0              | 4 | 57.3           | 25 | 65.4            | - | -             | -   | -             | 111 | 70.5            | 107 | 70.7         |   |
| FS:FC 前頭骨平坦示数       | 19.4           | 12 | 17.5         | 15 | 15.1         | 22 | 14.7         | -    | -                 | - | -              | -  | -               | - | -             | -   | -             | 145 | 14.7            | 82  | 15.7         |   |
| SS:SC 鼻骨平坦示数        | 44.7           | 7  | 38.3         | 8  | 34.4         | 9  | 36.8         | -    | -                 | - | -              | -  | -               | - | -             | -   | -             | 140 | 27.9            | 71  | 34.7         |   |
| ZS:ZC 頸上頸骨平坦示数      | 23.3           | 6  | 22.0         | 9  | 22.4         | 4  | 22.2         | -    | -                 | - | -              | -  | -               | - | -             | -   | -             | 40  | 26.8            | 66  | 31.9         |   |

清野・菅本 (1926), 金高 (1928), Suzuki (1969), 小片 (1981), 茂原 (1993), 百々 (1982), 中橋・永井 (1989), 原田 (1954)

表2. 上肢骨計測値の比較（男、左）

| 上腕骨           | 一陣長崎鼻 |    | 広田    |    | 津雲      |    | 吉胡      |    | 小片資料  |    | 小片資料    |      | 柄原    |       | 太田     |       | 北部九州・山口 |       | 北部九州・山口 |       | 九州    |       |
|---------------|-------|----|-------|----|---------|----|---------|----|-------|----|---------|------|-------|-------|--------|-------|---------|-------|---------|-------|-------|-------|
|               | (縦・横) |    | (弥~古) |    | (縦・後晚期) |    | (縦・後晚期) |    | (縦・前) |    | (縦・中後晩) |      | (縦・早) |       | (縦・前中) |       | (弥生)    |       | (古墳)    |       | (現代)  |       |
|               | N     | M  | N     | M  | N       | M  | N       | M  | N     | M  | N       | M    | N     | M     | N      | M     | N       | M     | N       | M     | N     | M     |
| 1. 最大長        | 290   | 4  | 263.8 | 15 | 283.3   | 27 | 283.1   | 3  | 289   | 26 | 291.1   | 1    | 298   | 14    | 296.3  | 51    | 304.1   | 12    | 305     | 106   | 295.3 |       |
| 2. 全長         | 284   | 4  | 260.5 | 15 | 279     | 27 | 278.9   | -  | -     | -  | -       | -    | -     | -     | -      | -     | 40      | 298.7 | 10      | 298.6 | 106   | 290.6 |
| 5. 中央最大径      | 22    | 5  | 22.2  | 20 | 23.7    | 25 | 24.7    | 6  | 20.8  | 52 | 24.4    | 2    | 20.5  | 23    | 25     | 137   | 23.2    | 32    | 23.3    | 106   | 21.9  |       |
| 6. 中央最小径      | 17    | 5  | 16.6  | 20 | 17.7    | 25 | 18.1    | 6  | 14.7  | 52 | 18.1    | 2    | 15    | 23    | 18.2   | 137   | 17.5    | 32    | 18      | 106   | 16.9  |       |
| 7. 骨体最小周      | 63    | 20 | 62    | 21 | 64.7    | 42 | 66.6    | -  | -     | -  | 2       | 55   | 22    | 67.9  | 147    | 63.8  | 33      | 64.8  | 106     | 61.8  |       |       |
| 7a. 中央周       | 64    | 5  | 64.2  | -  | 68.8    | 25 | 72.1    | 5  | 61.6  | 49 | 71      | 2    | 57    | 23    | 71.6   | 132   | 67.7    | 31    | 67.8    | 106   | 63.7  |       |
| 6:5. 骨体断面示数   | 19    | 5  | 74.9  | 20 | 74.6    | 25 | 73.4    | 6  | 70.6  | 52 | 74.2    | 2    | 73.2  | 23    | 72.9   | 137   | 75.6    | 32    | 77.8    | 106   | 79.1  |       |
| 7:1. 長厚示数     | 21.7  | 4  | 22.9  | 15 | 23      | 27 | 23.8    | -  | -     | -  | 1       | 18.1 | 14    | 23    | 50     | 21    | 12      | 21.1  | 106     | 20.9  |       |       |
| <b>摺骨</b>     |       |    |       |    |         |    |         |    |       |    |         |      |       |       |        |       |         |       |         |       |       |       |
| 1. 最大長        | -     | 5  | 222.2 | 11 | 233.3   | 28 | 227.1   | 4  | 237.5 | 21 | 230.9   | 1    | 235   | 16    | 243.6  | 64    | 236.7   | 5     | 230.2   | 64    | 219.9 |       |
| 2. 機能長        | -     | 4  | 208.5 | 11 | 217.5   | 28 | 214.4   | -  | -     | -  | 1       | 20   | 15    | 228.2 | 52     | 221.1 | 3       | 215   | 64      | 208.2 |       |       |
| 3. 最小周        | -     | 11 | 42.6  | 17 | 43.6    | 44 | 48.5    | -  | -     | -  | 1       | 37   | 19    | 46.1  | 129    | 42.9  | 19      | 43    | 63      | 40.1  |       |       |
| 4. 骨体横径       | 16    | 13 | 16.5  | 17 | 16.9    | 43 | 19.4    | 7  | 14.1  | 45 | 16.5    | 1    | 15    | 20    | 16.9   | 130   | 17.3    | 21    | 17.3    | 63    | 16    |       |
| 4a. 骨体中央横径    | -     | 6  | 15.5  | -  | -       | -  | 6       | 14 | 48    | 16 | -       | -    | -     | -     | -      | 83    | 16      | 7     | 16.3    | 63    | 15.2  |       |
| 5. 骨体矢状径      | 12    | 13 | 11.4  | 17 | -       | 43 | 13      | 7  | 11.4  | 45 | 12.7    | 1    | 11    | 20    | 12.8   | 130   | 12.3    | 21    | 12.5    | 63    | 11.7  |       |
| 5a. 骨体中央矢状径   | -     | 6  | 11.3  | -  | 11.6    | -  | -       | 7  | 11    | 47 | 13.1    | -    | -     | -     | -      | 84    | 12.5    | 7     | 12.4    | 63    | 11.9  |       |
| 3:2. 長厚示数     | -     | 3  | 19.3  | 11 | 20      | 28 | 22.6    | -  | -     | -  | 1       | 16.8 | 15    | 20.2  | 52     | 19.6  | 3       | 20.9  | 61      | 20.4  |       |       |
| 5:4. 骨体断面示数   | 75.0  | 13 | 69.2  | 17 | 68.8    | 43 | 67.8    | 7  | 80.8  | 45 | 76.2    | 1    | 73.3  | 20    | 76.1   | 130   | 71.4    | 21    | 72.4    | 60    | 71.4  |       |
| 5a:4a. 中央断面示数 | -     | 6  | 73.5  | -  | -       | -  | -       | -  | -     | -  | -       | -    | -     | -     | -      | 83    | 78.3    | 7     | 76.7    | 22    | 80.3  |       |
| <b>尺骨</b>     |       |    |       |    |         |    |         |    |       |    |         |      |       |       |        |       |         |       |         |       |       |       |
| 1. 最大長        | -     | 4  | 240.8 | 7  | 247.9   | 21 | 243.5   | 2  | 250   | 15 | 255.1   | 2    | 26.5  | 9     | 259.3  | 38    | 256.8   | 3     | 247     | 62    | 236.2 |       |
| 2. 機能長        | -     | 4  | 213   | 12 | 219.5   | 19 | 216.6   | -  | -     | -  | 2       | 231  | 12    | 231.2 | 36     | 225.6 | 13      | 215.7 | 64      | 209.2 |       |       |
| 3. 最小周        | -     | 11 | 36.5  | 15 | 38.9    | 35 | 39.9    | -  | -     | -  | 2       | 31.5 | 15    | 40.2  | 98     | 37.7  | 16      | 36.5  | 65      | 35.8  |       |       |
| 11. 尺骨矢状径     | 13    | 16 | 12.8  | 19 | 14.2    | 51 | 15.1    | 6  | 13.7  | 52 | 14.7    | 2    | 12.5  | 23    | 14.4   | 149   | 13.2    | 16    | 13.9    | 63    | 12.8  |       |
| 12. 尺骨横径      | 17    | 16 | 17.9  | 19 | 16.2    | 51 | 16.6    | 6  | 13.9  | 52 | 15.9    | 2    | 14.5  | 23    | 16.5   | 149   | 17.5    | 16    | 17.2    | 64    | 16.5  |       |
| 3:2. 長厚示数     | -     | 4  | 17.6  | 12 | 17.8    | 19 | 18.7    | -  | -     | -  | 2       | 13.7 | 11    | 17.4  | 36     | 17    | 3       | 16.7  | 63      | 17    |       |       |
| 11:12. 骨体断面示数 | 76.5  | 16 | 71.9  | 19 | 87.8    | 47 | 92.2    | 6  | 99.9  | 52 | 93.4    | 2    | 92.6  | 23    | 87.4   | 149   | 76      | 6     | 81.4    | 63    | 74.9  |       |

中橋(2003)、清野・平井(1928)、大塙(1935)、池田(1985)、今道(1935)、專頭(1957)、溝口(1957)

表3 下肢骨計測値の比較（男、左）

|               | 一腰長崎鼻  |   | 広田      |       | 津雲      |       | 吉胡     |   | 小片資料    |    | 小片資料   |    | 柄原     |    | 太田     |     | 北部九州・山口 |    | 北部九州・山口 |    | 九州<br>(現代) |   |   |
|---------------|--------|---|---------|-------|---------|-------|--------|---|---------|----|--------|----|--------|----|--------|-----|---------|----|---------|----|------------|---|---|
|               | (縦・横径) |   | (縦・後端部) |       | (縦・後端部) |       | (縦・前部) |   | (縦・中後端) |    | (縦・上端) |    | (縦・前中) |    | (縦・前中) |     | (縦・後)   |    | (縦・前)   |    | (縦・後)      |   |   |
|               | N      | M | N       | M     | N       | M     | N      | M | N       | M  | N      | N  | M      | N  | M      | N   | M       | N  | M       | N  | M          | N | M |
| 1. 最大長        | -      | 2 | 393.0   | 11    | 415.2   | 20    | 420.2  | 6 | 405.5   | 33 | 416.9  | 1  | 428    | 18 | 431.8  | 97  | 432.2   | 22 | 437.6   | 59 | 406.5      |   |   |
| 2. 自然位長       | -      | - | 11      | 411.1 | 19      | 417.8 | -      | - | -       | 1  | 425    | 16 | 427.4  | 44 | 430.7  | 13  | 436.9   | 59 | 403.2   |    |            |   |   |
| 5. 骨体中央矢状径    | 29     | 6 | 26.8    | 20    | 28.9    | 66    | 29.8   | 8 | 28.3    | 70 | 30.1   | 2  | 29     | 28 | 30.3   | 234 | 29.5    | 61 | 29.4    | 59 | 26.5       |   |   |
| 7. 骨体中央横径     | 26     | 6 | 24.8    | 20    | 25.5    | 66    | 26     | 8 | 23.6    | 71 | 25.9   | 2  | 24     | 28 | 26.5   | 238 | 27.8    | 62 | 28.3    | 59 | 25.6       |   |   |
| 8. 骨体中央周      | 88     | 6 | 81.7    | 20    | 86.6    | 68    | 89.2   | 8 | 83.4    | 66 | 88.2   | 2  | 82.5   | 28 | 91.5   | 233 | 90.2    | 61 | 90.3    | 59 | 82.4       |   |   |
| 9. 骨体上横径      | 30     | 6 | 30.7    | 19    | 30.4    | 47    | 30.2   | 7 | 28.1    | 68 | 30.1   | 2  | 30.5   | 23 | 30.1   | 193 | 32.6    | 43 | 32.5    | 59 | 29.4       |   |   |
| 10. 骨体上矢状径    | 26     | 6 | 22.7    | 19    | 24.8    | 48    | 25     | 7 | 22.6    | 67 | 25.1   | 2  | 21     | 23 | 27.9   | 189 | 26.1    | 43 | 25.9    | 59 | 24.3       |   |   |
| 8:2. 長厚示数     | -      | - | 11      | 21.1  | 19      | 21.9  | -      | - | -       | 1  | 20.2   | 16 | 21.4   | 44 | 20.9   | 12  | 20.4    | 59 | 20.4    |    |            |   |   |
| 6:7. 骨体中央断面示数 | 111.5  | 6 | 108.2   | 20    | 113.2   | 66    | 114.8  | 7 | 120.2   | 70 | 116.4  | 2  | 121.4  | 20 | 113    | 234 | 106.8   | 61 | 104.2   | 58 | 103.8      |   |   |
| 10:9. 上骨体断面示数 | 86.7   | 6 | 74.2    | 19    | 81.7    | 47    | 83.5   | 7 | 80.3    | 67 | 83.5   | 2  | 69.2   | 23 | 93.2   | 189 | 80.3    | 43 | 79.9    | 58 | 82.8       |   |   |

## 脛骨

|                 |      |    |       |    |       |    |       |   |       |    |       |   |      |      |      |       |       |       |       |       |       |       |
|-----------------|------|----|-------|----|-------|----|-------|---|-------|----|-------|---|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. 全長           | 346  | 4  | 311.5 | 10 | 337.0 | 26 | 342.7 | - | -     | -  | -     | - | -    | -    | -    | 46    | 347.6 | 8     | 343.6 | 65    | 320.3 |       |
| 1a. 最大長         | 351  | 5  | 309.0 | 10 | 343.0 | 25 | 346.8 | 4 | 345.8 | 26 | 351.6 | - | -    | -    | 9    | 364.7 | 73    | 352.3 | 14    | 347.6 | 65    | 326.9 |
| 8. 中央最大径        | 31   | 5  | 27.6  | 21 | 31.7  | 60 | 31    | 8 | 28.7  | 46 | 31.7  | 2 | 34.5 | 21   | 32.1 | 110   | 31.5  | 17    | 30.6  | 61    | 27.8  |       |
| 8a. 宋養孔位最大径     | 34   | 14 | 31.9  | 19 | 34.7  | 55 | 34.2  | 6 | 31.4  | 44 | 34.3  | - | 22   | 34   | 213  | 36.5  | 37    | 35    | 80    | 30.6  |       |       |
| 9. 中央横径         | 21   | 5  | 18.8  | 19 | 19.7  | 61 | 21    | 8 | 19.4  | 46 | 22    | 2 | 20   | 21   | 20.8 | 111   | 22.7  | 18    | 21.4  | 61    | 21.1  |       |
| 9a. 宋養孔位横径      | 22   | 14 | 21.5  | 19 | 21.5  | 54 | 23.3  | 5 | 21.9  | 44 | 23.6  | - | 21   | 22.7 | 212  | 25.3  | 38    | 24.2  | 61    | 23.7  |       |       |
| 10. 骨体周         | 83   | 5  | 74.4  | 20 | 82.5  | 61 | 84.7  | 6 | 78.2  | 44 | 84.5  | 2 | 80.5 | 21   | 85.6 | 110   | 85.6  | 17    | 82.4  | 62    | 78.4  |       |
| 10b. 宋養孔位周      | 90   | 14 | 85.3  | 19 | 90.7  | 54 | 93.4  | - | -     | -  | -     | - | -    | -    | -    | 209   | 96.5  | 37    | 92.9  | 61    | 88.9  |       |
| 10c. 最小周        | 80   | 15 | 69.3  | 17 | 75.6  | 54 | 77.8  | - | -     | -  | -     | 2 | 68   | 22   | 77.6 | 185   | 77.4  | 31    | 76    | 60    | 71.3  |       |
| 9:8. 中央断面示数     | 67.7 | 5  | 68.4  | 21 | 62.4  | 60 | 67.5  | 8 | 67.7  | 46 | 69.8  | 2 | 58.1 | 19   | 65.3 | 110   | 72.5  | 17    | 70    | 61    | 76.1  |       |
| 9a:8a. 宋養孔位断面示数 | 64.7 | 4  | 67.4  | 19 | 62.0  | 54 | 68    | - | -     | -  | -     | - | -    | 21   | 67.3 | 211   | 69.7  | 37    | 69.2  | 60    | 77.5  |       |
| 10b:1. 長厚示数     | 23.1 | 4  | 21.3  | 10 | 22.9  | 26 | 22.7  | - | -     | -  | -     | - | -    | 9    | 22.9 | 45    | 22.2  | 12    | 22.4  | 60    | 22.4  |       |

阿部(1955), 錦鍋(1955)

\* 左側値が無い場合は右側値で充当

表4 上肢と下肢の比較（上腕骨最小周／大腿骨中央周（%））

| 遺跡         | 男性 |      | 文献                    |
|------------|----|------|-----------------------|
|            | N  | M    |                       |
| 一腰長崎鼻(縦・晚) | 1  | 71.6 | 本報告                   |
| 広田(弥～古)    | 6  | 75.9 | 本報告                   |
| 北村(縦・中後)   | 13 | 71.1 | 茂原(1993)              |
| 太田貝塚(縦・前中) | 22 | 74.2 | 今道(1934, 1935)        |
| 吉胡貝塚(縦・後晚) | 20 | 74.7 | 清野他(1928)             |
| 吉胡貝塚(縦・後晚) | 42 | 74.7 | 石沢(1931), 大塙(1935)    |
| 金隈(弥生)     | 17 | 70.7 | 中橋他(1985)             |
| 土井ヶ浜(弥生)   | 31 | 73.8 | 財津(1956)              |
| 大友(弥生)     | 33 | 73   | 松下(1981)              |
| 西日本(古墳)    | 14 | 70.1 | 城(1938)               |
| 吉母(中世)     | 19 | 71.2 | 中橋・永井(1985)           |
| 九州(現代)     | 59 | 75   | 専顧(1957), 錦鍋(1955)    |
| 畿内(現代)     | 30 | 76.9 | 平井・田嶋(1928), 富本(1934) |

表5 推定身長（脛骨最大長より）(cm)

| 男性 | Pearson | 藤井    |
|----|---------|-------|
|    | 一腰長崎鼻   | 162.1 |

表6 推定身長の比較

| 男性           | N   | M     |
|--------------|-----|-------|
| 一腰長崎鼻(縦・晚) * | 1   | 162.1 |
| 広田(弥～古)      | 14  | 154.0 |
| 津雲貝塚(縦・後晚)   | 13  | 159.9 |
| 吉胡貝塚(縦・後晚)   | 22  | 158.9 |
| 北部九州(縦・後)    | 8   | 159.2 |
| 北村(縦・中後)     | 22  | 157.9 |
| 金隈(弥生)       | 17  | 162.7 |
| 土井ヶ浜(弥生)     | 18  | 162.8 |
| 大友(弥生)       | 15  | 159.1 |
| 西日本(古墳)      | 3   | 161.5 |
| 吉母(中世)       | 18  | 159.7 |
| 現代(1970)     | 771 | 166.7 |

\* 脣骨最大長より算出(他は大腿骨最大長より)

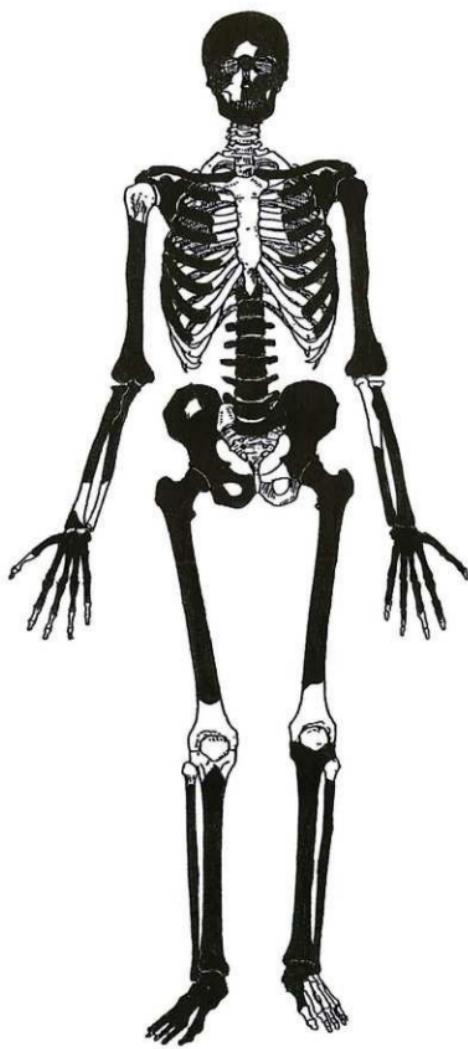


図1 人骨遺存部

図2 広田集団(弥生～古墳)を基準線とした偏差折線

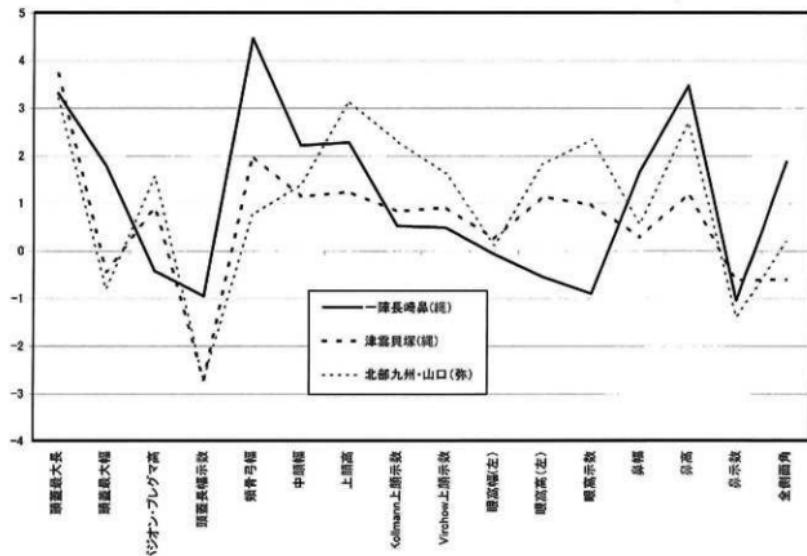


図3. 一陣長崎鼻人骨からのベンロース形態距離(頭蓋9項目)

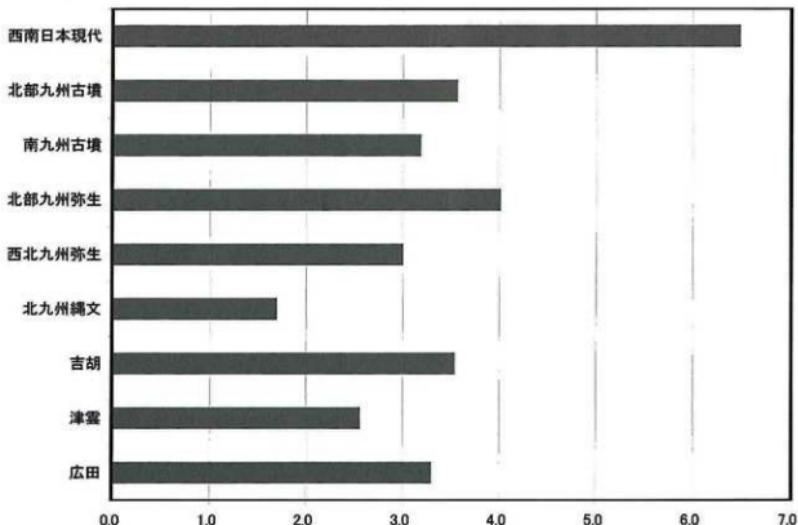
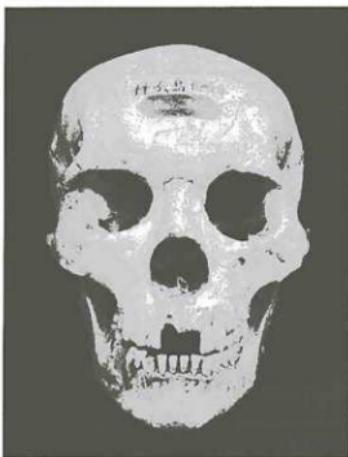
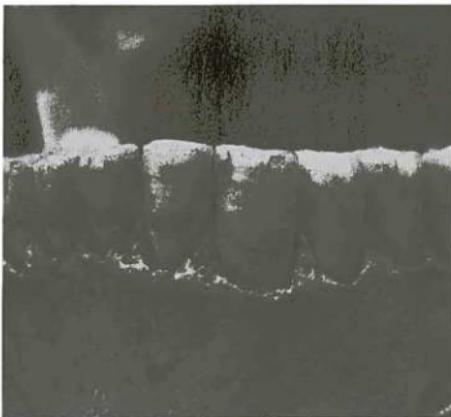


写真1 一陣長崎鼻遺跡頭蓋骨



第5節 種子島一陣長崎鼻遺跡出土の人骨  
—2009年出土人骨—  
竹中正巳（鹿児島女子短期大学）

はじめに

一陣長崎鼻遺跡は琉球列島の北端に位置する種子島の南端に所在する。種子島は広田遺跡をはじめとする島内各地の埋葬遺跡から大量の弥生・古墳時代相当期の古人骨が出土したことでも知られる。日本人の起源を考える上で欠かすことのできない古人骨資料が出土した島である。広田遺跡をはじめとする種子島の弥生・古墳時代相当期の古人骨の特徴は、過短頭・低頸・低身長という特徴を持ち、九州以北の弥生・古墳人のそれと異なる。

一方、一陣長崎鼻遺跡からは過去に縄文時代人骨1体が出土しており、1956年に発掘調査が行われている。わずか1体ではあるが、一陣長崎鼻遺跡は種子島の中で唯一の縄文時代人骨が出土した遺跡である。種子島の縄文時代人骨の形質を明らかにすることは、種子島の弥生・古墳時代相当期の人々の特徴の由来を探るために

も、また日本人の起源を解明するために必要な作業となる。2009年6月、一陣長崎鼻遺跡の発掘調査が約50年ぶりに行われ、第1調査区から新たな縄文時代人骨が出土した。出土した縄文人骨は破片のみであったが、種子島の貴重な縄文時代人骨の新資料であり、本稿にて報告する。

出土した人骨片

・乳幼児の頭蓋片（性別不明・乳幼児）……第1調査区j-1グリッドおよびi-1グリッドのII層から頭蓋片が5片出土した。最も大きいものは5cm程度の破片である。5つの破片は脳頭蓋の一部であり、同一個体のものである可能性が十分に考えられる。骨の厚さから乳幼児の脳頭蓋片であり、性別は判定できない。

・成人の頭蓋片（性別不明・成人）……第1調査区h-1グリッドのII層から頭蓋片が1片出土した。この破片は約2.5cm程度の大きさである。脳頭蓋の一部で、縫合が含まれている。骨の厚さから成人に達していたと考えられる。性別は判定できない。

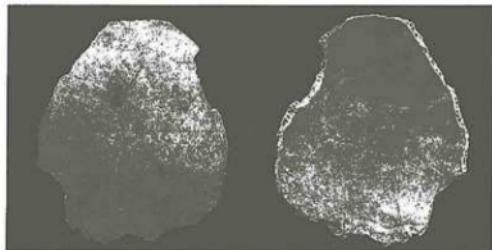


写真1. 一陣長崎鼻遺跡から出土した脳頭蓋片（性別不明・乳幼児）（2009年第1調査区j-1グリッド出土）（左：頭蓋外面 右：頭蓋内面）

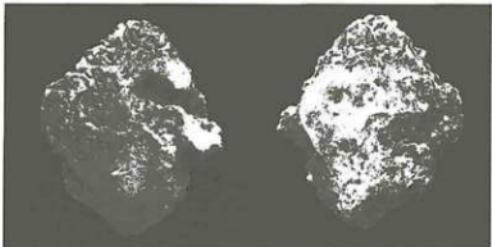


写真2. 一陣長崎鼻遺跡から出土した脳頭蓋片（性別不明・成人）（2009年第1調査区h-1グリッド出土）（左：頭蓋外面 右：頭蓋内面）

## 第6節 一陣長崎鼻遺跡出土の貝類遺体

黒住耐二（千葉県立中央博物館）

### はじめに

一陣長崎鼻遺跡は、種子島南部の南種子町の海岸砂丘（標高約10m）に立地した縄文時代晚期（黒川式土器期）の遺跡である。今回、南種子町教育委員会による発掘で出土した貝類遺体を検討する機会をえて頂いたので、一部1956年に盛岡尚孝氏によって発掘された資料も含めて、ここに報告したい。

### 1. 対象サンプルと調査方法

今回検討対象としたサンプルは、2009年度に南種子町教育委員会によって発掘されたものおよび盛岡尚孝氏の採集品である。

南種子町教育委員会による調査の詳細は、本報告書を参照されたい。今回対象とした資料は、包含層土壤を現場および室内において2mmメッシュで篩われた約100サンプルのうち、22サンプルを対象とした。ただ、フジツボ類に関しては他のサンプルも対象とした。なお、時に貝類遺体として報告することもある十脚甲殻類（カニ類等）に関しては、本遺跡から多数出土したので、十脚甲殻類化石専門家の加藤久佳氏により分析されている（加藤、本報告書）。

盛岡尚孝氏のサンプルは、南種子町教育委員会に移管されていた資料を同定・カウントした。出土層位等が記されておらず、まとめられていたものに関しては、アからクまでの記号で便宜的に区別した。

### 2. 結果および考察

上述した方法で確認された種は、全体で少なくとも海産腹足類27科52種、淡水産腹足類1種、陸産腹足類6科10種、海産二枚貝類16科34種、ヒザラガイ類1種、甲殻類（十脚類を除く）7種、カンザシゴカイ類1種であった。この中には、食用種、食用貝類に付隨した非食用種、死殻を意図的に遺跡に持ち込んだもの、堆積層中の陸

産貝類等、様々な由來のものが含まれていた。

#### A) 食用貝類遺体

図1の最上段に全合計として、優占種の組成を示した。その結果、イシダタミが50%以上を占め、ムラサキインコが20%程度、ベッコウガサ・アマオブネが5%程度となっていた。今回、詳細に同定・計数したサンプルは全体の中から代表的なものを抽出したものであり、発掘資料全体としての各種の割合は多少変化する可能性は残る。しかし、細分された層序の明瞭なj-1区の7サンプル（Nos.60-69）において、Ib下層でイシダタミが優占し、Ib上層ではベッコウガサの割合が高い（出土個体数は少ないが）という変化は認められるものの、総体としては全合計と類似していたことから、優占種の割合の変化はかなり小さいものと考えられる。一方、盛岡サンプル（図1最下段）の組成は、今回の結果と異なっていた。この要因として、地点や抽出方法（ピックアップ法のみ）による相違等が考えられる。

今回、食用貝類遺体を、1) 岩礁潮間帯中部に高密度で帶状に分布するムラサキインコ・カメノテのムラサキインコ型、2) 岩礁潮間帯のベッコウガサを中心としたカサガイ類、3) 岩礁・転石潮間帯のイシダタミ・クマノコガイ等の“穀物”、4) 岩礁潮間帯中・下部のテツボラ等のレイシ型、5) 岩礁潮間帯下部へ潮下帯のイボアナゴ等のながらめ型、6) 岩礁潮下帯のウズイチモシ等、7) 潮間帯干潟のハマグリ等、8) 淡水域のカワニナに区分して示した（表1）。

以下に、類型ごとの詳細を検討してみたい。

**ムラサキインコ型**：破損も多く、詳細な計測を行えなかつたが、本遺跡のムラサキインコは大きく、Nos. 10, 14では殻長4cm程度、No. 57では3cm程度であった。このムラサキインコの優占する貝類遺体群は、主に津軽海峡周辺から東北地方太平洋岸の縄文貝塚で認められている。一方、ムラサキインコに類似した生息環境と様式（潮間帯に帶状に高密度で分布する）を持つリュ

ウキュウヒカリは沖縄諸島の先史時代遺跡で優占することが知られており、その利用は「ダシ」的（軟体＝肉を食用とするかどうかはよりも、ダシとしての利用が主という意味合いである）なものではないかと考えている（黒住、2002）。沖縄での利用からの推測であるが、報告者は本遺跡のムラサキインコも、「ダシ」的に利用されたと想定している。

一方、カメノテもかなり多く出土しているが、必ずしもムラサキインコ集中部に多い訳ではない（表1）。具体的には、図1のムラサキインコ集中では、ムラサキインコが全体の77%に対してカメノテは62片（殻板数：カメノテでは部位を特定し、最少個体数を求めることが出来なかつたので殻板数で示した）、同じく歯骨集中では249片、No. 57では469片（ムラサキインコは両サンプルとも10%程度）となっていた。つまり、同じ類型とした両種であるが、ムラサキインコとカメノテの採集は同時に行われたものでないことを明らかにできた。両種は別の機会（日／季節）／意図のもとで採集された訳である。

カメノテと同じ蔓脚類に属するフジツボ類も比較的多く出土しており、特にクロフジツボ類では破損しているものも多かった（表2）。このことから、一部オオアカフジツボを含めクロフジツボ類は食用として利用されたものと考えられる。また、本遺跡では、ウミガメ類の甲羅上に付着するカメフジツボも比較的多かった（表2）。この意義に関しては後述するが、カメフジツボの殻板は一個体分がまとまって出土しておらず、報告者は本種が食用／ダシ的に利用された可能性（何らかのシンボリックな状況も含め）も否定できないものと考えている。

カメノテの多く出土する遺跡は、岩礁域に立地する遺跡で確認されており、伊豆諸島／三宅島のココマ遺跡（弥生時代）では詳細な出土量とともに、その意味づけや食用優占のカメノテとベッコウガサが異なった時に得られた可能性等を議論した（黒住、2009）。

このムラサキインコ・カメノテと共に、これ

らの殻の上や足糸の間等に生息する非食用のイワフジツボ類・カキ類・ヒバリモドキ・コガモガイ類・チリハギ等も多く得られている（表1）。ムラサキインコの幼貝やムラサキインコ足糸中にトラップされた巻貝類の死殻（例えば福島県相子浜貝塚：黒住・山崎、1997）は、本遺跡ではほとんど確認できなかった。これは、ムラサキインコ等を、採集後に海岸部で“良く洗った”ことを示していよう。遺跡に持ち帰って洗った場合には、その残渣として、貝塚から巻貝類の死殻等が集中して出土すると想定される。些細なことかもしれないが、このような検討により、同じ種を利用している場合でも、その具体的な作業／食様式を詳細に示すことが必要と考える。

なお、この類型の非食用種としてトサレイシが得られた。本種は紀伊半島～九州に分布するとされるが（土屋、2000），確認例のかなり少ない種であり、種子島からの記録は貴重である。

カサガイ類：そのほとんどを潮間帯上部に生息するベッコウガサが占めており、他にヒザラガイ類が多くのサンプルから少數認められるだけで、それ以外の種はかなり少ない。特に、潮間帯中・下部にすむヨメガカサはベッコウガサに類似するものの、2個体しか得られなかった。ヨメガカサの生息する環境は後述する磯物型と重複するにもかかわらず採集されていないということは、「食用対象種の選択性が極めて厳密であった」ということを示していよう。

磯物型：現在も各地で食用にされることの多いクボガイ類（磯物・磯玉と呼ばれる）に、イシダタミ・アマオブネ類を含めた。図1に示したように、本遺跡では、いくつも集中部が認められる程、特にイシダタミが多かった。この種では、破損している個体はかなり少なかった（表1：bやuが少ない）。クボガイ類では、ヒメクボガイとクマノコガイも優占種として図1に示した。クボガイ類で特徴的なこととして、ヒメクボガイではイシダタミと同様に割れているものの割合が小さく、逆にクマノコガイとヘソアキクボガイでは多くの個体が割られていた。こ

の類型のアマオブネも優占種であり、この種では破損個体はほとんど認められなかった。

アマオブネの破損に関して、小形貝類のダシ的利用と肉の利用ということで議論している(黒住, 1995; 黒住, 2002も参照)。具体的には、奄美大島の先史時代遺跡(川見崎遺跡)で、同じ科に属し、サイズも類似した2種で、アマオブネの破損率は低く、ニシキアマオブネの破損率は高かった事例である。報告者は、一陣長崎鼻遺跡でもイシダタミ・ヒメクボガイ・アマオブネはダシ的利用(前述のように肉を利用しないという意味ではない)、クマノコガイ・ヘソアキクボガイは肉利用と考えている。

レイシ型: テツボラが多く、イボニシも比較的普通に得られた。前述した殻の破損に関して、テツボラは殻口が大きく、茹でると爪楊枝状の木片等で簡単に肉を取り出しができる。それにもかかわらず、大部分のテツボラはバラバラに割られていた。この破損の意味は、1) 茹でず生で食用にするため、2) 茹でてから爪楊枝状の利器を用いて殻を割って肉を取り出していた、ということが想定される。本遺跡ではイシダタミのように割られていない殻が大量に出土する種が存在し、1) の殻を割って生で食用としたならば、イシダタミ等も破損していてよいはずである。そのため、テツボラの場合、2) の割るという様式に関連した破損と考える。同様な殻を割って食用にすることに関しては、人為的に割った殻と遺跡出土破片との比較等を示した黒住(1998)の例も参照されたい。

また、テツボラ等のレイシ類では苦い味を持つことがよく知られているが、それにもかかわらず、先史遺跡から現代まで、この仲間は食用として積極的に利用されている。この苦い味に関して、報告者は“苦い味に対する積極的な嗜好”と考えつつある(黒住, 2009等)。内湾の縄文貝塚のように食用対象になる種が少ない環境ではなく、本遺跡のように多くの種が生息する南の外海岩礁域を利用している本遺跡においてもレイシ類を食用に選択していることは、この苦い

味に関する想定を補強するものと考えている。

ながらめ型: 小形アワビ型では、イボアナゴ類(イボアナゴとヒラアナゴ: 破片等で両種を分類できなかったものがほとんどであった)が多く、トコブシは多くはなかった。ただ、イボアナゴとトコブシが重なって出土した例も認められ、同時に採集されたこともあったと思われる。なお、「ながらめ」はトコブシの種子島の方名である。これらの貝殻上に生息するキクスズメも少数ではあるが、比較的多くのサンプルから抽出されている。

潮下帯型: ウズイチモンジ等の少數のニシキウズ科貝類が確認され、ほとんどが破損していた。ツタノハが1個体のみ確認され、オオツタノハの完形殻は得られなかつた。

干潟型: ハマグリが多く、オキシジミも少數得られていた。ハマグリの殻長組成では、30-70mmと幅広いサイズの個体が採集されていた(表3)。どのサンプルでも、特に集中するサイズは認められず、1年を通して採集されていた可能性も考えられる。ハマグリ等の採集場所は、発掘時の現地調査では二枚貝類の生息は確認できなかつたが、遺跡の西側の河口干潟が想定される。

淡水型: カワニナが僅かに確認された。

食用貝類遺体から推測される事象

上述した食用貝類遺体の検討から、いくつかの点が指摘できよう。第一は、多数の種が生息する暖温帶南端の岩礁域の貝類を利用していながら、食用対象種に対する選択がかなり強いことである。二つ目には、ムラサキインコ・イシダタミ・アマオブネ等のダシ的に利用されたと想定した種が極めて優占していることが挙げられる。本遺跡の脊椎動物遺体では、サメ類の優占していることが報告されており(樋泉、本報告書)、もしかすると、ダシはこのサメ類という食様式に関係するのかもしれない。最後に、焼けた破片がかなり少ないと(表1のB)も挙げられよう。焼けた食用種貝殻片の由来として、報告者は“炉の周囲の清掃ゴミ”を想定してい

る（黒住，2006）。またウミガメ類の甲羅に付着するカメフジツボの確認から、この場所でウミガメが解体された可能性もあろう。ウミガメ類の多かった前述の三宅島ココマ遺跡ではカメフジツボは確認されていない（黒住，2009）。また、報告者は以前に、クジラ類に埋没して生息するオニフジツボを沖縄の先史時代遺跡から確認し、その場所でのクジラ類の入手（ストランドイングによるもの？）・解体を考えた（黒住，2007a）。このように、他生物からの情報も重要なようだ。このように焼けた貝殻片が少ないことと、後述する木遺跡の波の到達する立地（少なくとも下部の時期）、カメフジツボから推測されるウミガメ類の解体場所の可能性から、一陣長崎鼻遺跡の貝層は、通常の集落からの廃棄よりも、“作業空間的な”遺体が多い可能性も考えられるのではないかだろうか。もちろん、獸骨の集中的な出土等、通常の廃棄がなかったとは思われない。集落に隣接した海浜部のサメ類・ウミガメ類の捕獲／解体場所のような状況がイメージされる。

また、遺跡は砂丘の形成される砂浜に面して形成されていながら、外海に面した砂浜に生息する貝類が少ないと、この環境に生息する種は食用として全く利用されていなかった。隣接していたと考えられる岩礁域が貝類採集の主な空間であった訳である。

#### B) 非食用海産貝類遺体

本遺跡では、非食用の貝類遺体も多く得られている。ここでは陸産貝類以外のものについて述べる。ただ、表1でいくつかの類型に区分したが、食用貝類遺体に関連するものに関しては、そちらで記述した。

**貝製品関係：**明らかなものは極めて少なかった。搅乱層から得られたオオツタノハ貝輪片を表1に記録したが、発掘調査で未製品を含む本種の貝輪が複数得られている。サケツノガイ？は、非意図的打上貝の可能性もあるが、広田遺跡のツノガイ珠との関連もあり、この類型に入

れた。ツノガイに研磨等は認められなかった。

**意図的持ち込み：**中・大形の打上げられた貝殻で、人為的に貝層に持ち込まれたと考えた種である。搅乱層からの出土が多いものの、包含層サンプルのNo.34からはヒメツメタ・ウミギク類等が得られている。これらの貝殻に研磨・穿孔等の人為的加工は認められず、現時点では“趣味的な拾い集め”としか言いようがない。ただ、奄美・沖縄の遺跡（例えば島袋，2004）や錦江湾の縄文後期貝塚（鶴飼・羽生，1999）で貝製品として利用されているウミウサギ・タカラガイ類・ホラガイ・タイコガイ等が多く含まれているので、貝製品素材の可能性は残る。食用貝類遺体から本遺跡を“作業空間的な”場に形成された可能性を想定したが、同様にこれらの貝殻は“製品素材選別後の廃棄”と考えられるのではないだろうか。製品自体は、集落や墓域で利用されたと考える訳である。

この意図的に持ち込まれた貝殻が搅乱層に多いことから、今回調査された縄文晩期よりも後の弥生時代に“製品素材選別”を行ったことも否定できないと考えた。この想定では、遺跡は完全に選別のための作業空間であり、土器等の人工遺物は出土しなくともよい訳である。このことを検証するために、盛岡先生のサンプルから、製品となる可能性のある色彩の残ったダンドクメンガイの打上個体を、報告者自ら選択して、年代測定を行って頂いた。その結果は、第3節に報告されているように、ダンドクメンガイはII g層のハマグリより450年も古いという結果であった。完全に弥生時代の製品選別説は否定された。ただ、色彩の残った個体でも（一見、現生のようにも見える）、また包含層からその上部に存在したと考えられる個体でも、包含層の遺体より450年も古いという例であり、貝殻による年代測定時にはやはり死殻を用いない方が良いということを示している。

**非意図的打上貝：**これは、波によって砂丘に打上げられたと考えた種である。砂底潮下帯に生息するシマワスレ・ワカガミ・トドロキガ

イ（幼貝）等の二枚貝が多く、完形巻貝は極めて少ない。巻貝類でも、アワブネ等の傘型をした種が目立ち、二枚貝片殻や傘型巻貝の貝殻は波に“浮いた状態”で運ばれたと思われる。そして、ほとんどの殻には磨滅が認められている（表1）。

これらの打上貝は、j-1区で細分された層序において、ほぼIIg層からのみ出土している（表1）。つまり、これらの下部の部分では時に大波の影響の存在したことがわかる。逆に上部の層では、波による搅乱は小さかったと推定される。前述したハマグリのサイズ組成（表3）が広範囲にわたっていることは、通年を通した採集と言う想定以外にも、季節ごとの採集品が波で混合された結果という可能性もある。

### C) 陸産貝類の組成と古環境の推定

都合により、陸産貝類の詳細なデータの提示や検討は別の機会に譲るが、今回のサンプルでは10種が、報告者の処理した土壌サンプルからは20種が抽出されている。

その種組成では林内生息種のタネガシマゴマガイ・ケシガイ、林縁生息種のヤコビギセル・オカチヨウジガイ、開放地生息種のオオスミウスカワマイマイ・ホソオカチヨウジガイ等が優占していた。ただ、堆積層の下部から上部に割合を増加させていたホソオカチヨウジガイを除き、全体として下部から上部への種組成の変化は明瞭ではなかった。生息場所類型組成では、林内と林縁を合わせたものが半数以上を占めており、本遺跡は海岸林の中か、そのすぐ前面に位置していたことが推測される。

つまり、遺跡周辺の景観は、現在のような砂丘の疎らな草木群落ではなく、現在では汀線からかなり後方に位置している海岸林が汀線に近い位置にまで存在していた訳である。そして、上部に向かって波の當力が及ばなくなり、安定すると共に、ホソオカチヨウジガイ等の開放地生息種の割合が増加し、開けた環境となっていく。これは、人間活動自体が活発になったため

と考えられる。

今回の一陣長崎島遺跡の陸産貝類では、教委サンプルを含めても、広田遺跡で認められたヤマタニシ・ヒメヤマクルマ・フナトウアズキ・タカチホマイマイ等（黒住, 2007b）が欠落していた。欠落していた種は、いずれも林縁生息種であり、今回抽出された種よりも殻サイズが大きいものである。その欠落は、林の状況（鬱閉／開放）よりも、波による林への塩分増加が要因なのかもしれない。

本遺跡を含め南種子町の2つの先史遺跡で多種類の陸産貝類を確認することができたので、現在の種子島の陸産貝類相（黒住・大須賀, 2009）と簡単ではあるが、比較しておきたい。大隅諸島を中心とした固有種であるハラブトギセル・タネガシママイマイは遺跡から確認できず、逆にキバサナギガイ・マルナタネガイ類は現生では得られなかった。また、ケシガイ・ツクシナタネ（広田遺跡ではクルマナタネ？とした）は遺跡では多いものの、現生はほとんど見られない状況である。両遺跡とも、砂丘上に立地しているので、山地性の種が欠落しているのは当然である。海岸林における塩分の影響等も考慮せねばならないが、今後、より多くの遺跡データを集めることにより、比較の精度を上げることができよう。

謝辞：報告に先立ち、種々御世話になった南種子町教育委員会の石堂和博・小脇有希乃両氏と資料整理でお世話になった方々および発掘現場等でご教示いただいた早稲田大学の樋泉岳二氏にお礼申し上げる。本報告の一部には、文部科学省科学研究費（課題番号:21101005）を用いた。

### 引用文献

- 黒住耐二, 1995. 貝類遺存体. 用見崎遺跡, 笠利町文化財調査報告, (20): 34~43.  
黒住耐二, 1998. 1997年の用見崎遺跡調査で得られた貝類遺存体（予報）. 用見崎遺跡 IV. 考古学研究室活動報告, (33): 38~45.

- 黒住耐二, 2002. 貝類遺体からみた奄美・沖縄の自然環境と生活. In 木下尚子(編), 先史琉球の生業と交易ー奄美・沖縄の発掘調査からー, pp. 67-86. 熊本大学.

黒住耐二, 2006. 貝類遺体からみた遺跡の立地環境と生活. In 木下尚子(編), 先史琉球の生業と交易IIー奄美・沖縄の発掘調査からー, pp. 115-134, 285. 熊本大学.

黒住耐二, 2007a. 貝類遺体からみた伊礼原遺跡. 伊礼原遺跡, 北谷町文化財調査報告書, (26): 535-555.

黒住耐二, 2007b. 広田遺跡出土の貝類遺体. 広田遺跡, 南種子町文化財調査報告書, (15): 210-217.

黒住耐二, 2009. ココマ遺跡の貝類学的研究. 東京都三宅島ココマ遺跡発掘報告書, 島の考古学研究会調査報告書, (1): 73-86, pl. 20.

黒住耐二・大須賀健, 2009. 種子島の陸産および陸水産貝類の現況調査. In 安村茂樹(編), WWF ジャパン南西諸島生物多様性評価プロジェクト, フィールド調査報告書, pp. 80-102. (財)世界自然保護基金ジャパン.

黒住耐二・山崎京美, 1997. 相子島貝塚出土の微小貝類遺存体(予報). 相子島貝塚, いわき市埋蔵文化財調査報告, (47): 93-100.

島袋春美, 2004. 貝種別にみる奄美・沖縄諸島の貝製品. In 高宮広衛・知念勇(編), 考古資料大観, 第12巻, 貝塚後期文化, pp. 223-230. 小学館.

土屋光太郎, 2000. アッキガイ科. In 奥谷喬司(編), 日本近海貝類図鑑, pp. 181-209. 東海大学出版会, 東京.

鶴飼一伸・羽生文彦(編), 1999. 桜原貝塚, 亟水埋藏文化財発掘調査報告書, (4), 141 pp.

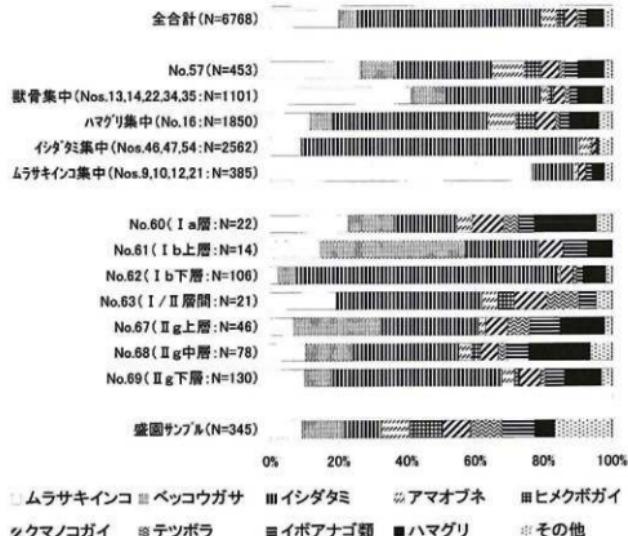


図1. 一院長崎島遺跡出土食用貝類遺体の種組成。

表1 一陣長崎島遺跡の貝類遺体の詳細。

| サンプル番号<br>地区<br>房名/特徴等 | No. 9   |   | No. 10              |                     | No. 12            |                     | No. 13            |                       | No. 14            |              | No. 15        |      | No. 16        |     | No. 21 |         |
|------------------------|---|---|---------------------|---------------------|-------------------|---------------------|-------------------|-----------------------|-------------------|--------------|---------------|------|---------------|-----|--------|---------|
|                        | f-g-1区<br>ムラサキイシ集中2   | f-g-1区<br>ムラサキイシ集中2   | f-g-1区<br>ムラサキイシ集中3 | f-g-1区<br>ムラサキイシ集中3 | ハマグリ・武骨<br>集中区1下部 | ハマグリ・武骨<br>集中区1下部   | ハマグリ・武骨<br>集中区1下部 | ハマグリ・武骨<br>集中区1下部     | MNI               | MNI          | MNI           | MNI  | MNI           | MNI | MNI    | MNI     |
| 土壌量等                   |   |   |                     |                     |                   |                     |                   |                       |                   |              |               |      |               |     |        |         |
| 食用遺体                   | 土壌袋1/2(6リットル)   | 土壌袋2/3(8リットル)   | 土壌袋1/2(6リットル)       |                     |                   |                     |                   |                       |                   |              |               |      | 土壌袋2/3(8リットル) |     |        | 袋14号1/2 |
| ムラサキイシ型                | ムラサキイシコ<br>ムラサキイシコ  | ca.50   | 25                  | 41,116u/41,99u      | 157               | ca.50               | 25                | 1cv,18,45u/<br>16,53u | 59,44u/<br>37,51u | 103          | 27,26u/24,28u | 212  | 181           | 91  |        |         |
| カサガイ型                  | シロアオリ<br>カメノテ<br>タワワクロフジツボ<br>ミナミクログジツボ<br>クロコジツボ種<br>オオカガフジツボ<br>ヒメカガフジツボ<br>カサガイ  | 0/1<br>10<br>3f<br>1j   | 1                   |                     |                   |                     |                   |                       | 58                | 58           |               | 3,2f | 5             | 14  | 14     |         |
| 硬物型                    | ベッコウガサ<br>ヒメカガ<br>ヒメタガ  |   |                     |                     | 1iwf              | 1                   |                   |                       | 2f                |              |               |      |               |     |        |         |
| レイシ型                   | イシダタミ<br>クレベクロスズケ<br>ヒメタガ<br>アオアブネ<br>アオアブネ(タラ)<br>オオアマガイ<br>ヒメクボガイ<br>クマニコガイ<br>ヘンアキボガイ<br>ツツボラ<br>イボニシ<br>レイシ<br>レイシマシ<br>イソノニ<br>イボアナゴ頭<br>トコロ<br>ウツイモモンジ<br>ハクモクウズ<br>シジクラ<br>ギンクカハマ<br>ツタノハ<br>ハマグリ<br>オキシキミ<br>カクニナ |   | 22,2b,1u            | 24                  |                   |                     | 39,1u,4f          | 40                    | 28,2f             | 28           | 841,9b,2u,1f6 | 850  | 21            | 21  |        |         |
| ながらめ型                  |   |   |                     |                     |                   |                     |                   |                       |                   |              |               |      |               |     |        |         |
| 潮下帯型                   |   |   |                     |                     |                   |                     |                   |                       |                   |              |               |      |               |     |        |         |
| 干涸型                    |   |   |                     |                     |                   |                     |                   |                       |                   |              |               |      |               |     |        |         |
| 淡水型                    |   |   |                     |                     |                   |                     |                   |                       |                   |              |               |      |               |     |        |         |
| 非食用遺体                  | ムラサキイシコ型  | ムラサキイシコ(幼貝)<br>ヒバモドキ<br>コガモガイ類<br>キクツラ<br>アラタマキビ<br>トリミニナ<br>トサレシ<br>マガキ<br>オバコロガキ<br>ケガキ<br>トマガキ<br>トリノギ<br>ヒメツツボ頭<br>カシラグコガイ類<br>カラツツボ? | 1cv,8/9/<br>1,3/1,2 | 9                   |                   | 1cv,3/2/<br>1,1/1,1 | 4                 | 1/6/<br>1,5/1,5       | 6                 | 8/11/<br>1,1 | 44            |      | 6             | 3   |        |         |
| ナガラメ型                  |   |   |                     |                     |                   |                     |                   |                       |                   |              |               |      |               |     |        |         |

A: 製品, B: 烧け, b: 陶器, c: 骨器, d: 装飾, cv: 背面丸, e: 痕迹, f: 破片, H: 孔(捕食痕), hv: 頸板, iv: 中間板, j: 幼貝, tv: 尾板, u: 頭頂, 二枚貝は、左／右, MNI: 最少個体数。

表1 一陣長崎島遺跡の貝殻遺体の詳細(つづき1)。

| サンプル番号      | No.22                      | No.34              | No.35              | No.46              | No.47              | No.48              | No.54         |       | No.57         | No.60                | No.61          |
|-------------|----------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|---------------|-------|---------------|----------------------|----------------|
| 調査区         | h-1区                       | i-2区               | i-2区               | i-3区               | i-3区               | i-3区               | i-3-a区        |       | i-6区          | i-1区                 | j-1区           |
| 所名/特徴等      | 底骨集中<br>n?アリ層取上げ<br>後の底骨集中 | n?アリ下底骨<br>n?アリ下底骨 | n?アリ下底骨<br>n?アリ下底骨 | n?アリ下底骨<br>n?アリ下底骨 | n?アリ下底骨<br>n?アリ下底骨 | n?アリ下底骨<br>n?アリ下底骨 | イシダタミ集中       | 底骨    | 底骨            | i-a筋                 | i-b上筋          |
|             | [MNI]                      | [MNI]              | [MNI]              | [MNI]              | [MNI]              | [MNI]              | [MNI]         | [MNI] | [MNI]         | [MNI]                | [MNI]          |
| 土壌質等        | 袋14号1/2                    |                    |                    |                    |                    |                    | 土壌袋1/3(4リットル) |       |               | 土壌袋1/10(1.2L)        | 土壌袋1/8         |
| ムラサキイシコ     | 30.63u/32.47u              | 93                 | 374                | 187                | 18                 | 9                  | 345           | 178   | 23.22u/19.26u | 45                   | 57.61u/50.66u  |
| ムラサキイシコ     |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 11B                  | 3u/2u          |
| シロアオリ       |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 5                    | 2u/0           |
| カメツヨリ       | 175                        | 175                | 16                 | 16                 | 2                  | 2                  | 27            | 27    | 11            | 464(28)              | 22(18)         |
| タイワンクロフジツボ  |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      | 9              |
| ミミクロフジツボ    |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| クロフジツボ類     | 1                          |                    |                    |                    |                    |                    | 1f            | 1     |               |                      |                |
| オオアカフジツボ    |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| ベニコウガサ      | 73.10b.23u                 | 96                 | 2                  | 2                  |                    |                    | 2             | 2     | 4.2b          | 6                    | 27.20u.3b.49f  |
| ヨメガカサ       |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       | 1             | 47                   | 1.2u.2f        |
| カモガサ        |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       | 1             | 3                    | 5.1u           |
| ビザラガイ類      | 3hv.1iv.1tv                | 3                  |                    |                    |                    |                    |               | 1iv   |               | 6(18)hv.15iv.3(18)tv | 6              |
| イケダタミ       | 10                         | 10                 | 16b.3b.3u.4f       | 169                | 65                 | 65                 | 124           | 124   | 20            | 260                  | 280            |
| クビレクロスケ     |                            |                    | 1b                 | 1                  |                    |                    |               |       |               | 1718(18).29b.16u     | 1747           |
| ワメ(アシマツカズナ) |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 106.10(28)b.3u.46f   | 116            |
| ママオブネ       | 14.1b.1u                   | 15                 |                    |                    |                    |                    | 2             | 2     | 84(1)         | 84                   | 41.3(18)u      |
| ママオブネ(フタ)   |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 44                   | 1              |
| オオアマガレイ     |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      | 1              |
| ヒメクボガレイ     | 14.1b.1u                   | 15                 |                    |                    |                    |                    | 1             | 1     | 8             | 8                    | 18.1b.4u.6f    |
| クマノコガレイ     | 13.3b.5b.17f               | 18                 | 6                  | 6                  | 2                  | 2                  | 16            | 16    | 9.3.4u.2b     | 16                   | 14.5b.9u.42f   |
| ヘソアキボガレイ    | 1.1b.2f                    | 2                  |                    |                    |                    |                    |               |       | 1f            | 1                    | 2u.1f          |
| テツボラ        | 7.2b.8u.25f                | 15                 |                    |                    | 1                  | 1                  | 1             | 1     | 2.1b.2u.8f    | 4                    | 8b.4u.73f      |
| イボニシ        | 1                          | 1                  |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 3.1b.2u.10f          | 5              |
| レジ          |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 1                    | 1              |
| ヒジタマシ       |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| イソニチ        | 1                          | 1                  |                    |                    |                    |                    | 5             | 5     | 9             | 9                    | 3.1u           |
| イボニチコ類      | 5.2u.9i.6u.5ff             | 22                 |                    |                    |                    |                    | 1             | 1     | 3.3i.10f      | 6                    | 5.7u.1j.4u.95f |
|             | 1.1u.3f                    | 2                  |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 17                   | 4f             |
| ハイイモキシジ     |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      | 1              |
| ハイイモキシジ     | 1.1b.2f                    | 2                  |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 4f                   | 1              |
| ニホンクヌマ      | 1f                         | 1                  |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 2f                   | 1              |
| モグラカハマ      |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| ワタバ         |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| ハバゲリ        | 15                         | 8                  | 37.10u/46.5u       | 51                 |                    | 0/1                | 1             | 1/0   | 1             | 3/6.2u               | 8              |
| ナキシミ        |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 17/27.8(18)u         | 35             |
| カワチナ        |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 3.1u/2               | 4              |
|             |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               | 1/1                  | 1              |
| ムラサキイシコ(幼魚) | 6/12i                      | 12                 |                    |                    |                    |                    |               | 5/7j  | 7             | 6/2j                 | 6              |
| ヒノリモドキ      | 5.8/6(10.7j                | 13                 |                    |                    | 1                  | 1                  | 6             | 3     | 2/2           | 1f                   | 1              |
| コブモガレイ      |                            |                    |                    |                    |                    |                    | 5             | 5     |               | 1/0                  | 1              |
| キココザラ       | 2                          | 2                  |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| アラレタマキビ     | 1                          | 1                  |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| トドニナ        |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| トサレシ        |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| マガキ         |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| オハラガキ       |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| ケガキ         | 3/1                        | 3                  |                    |                    |                    |                    |               | 1/3   | 3             | 0/3                  | 3              |
| ヒメガレイ       |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| シロハゼ        |                            |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| イシフジツボ類     | 4                          |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| カシシシコカイ類    | 4                          |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| アカシシコボ?     | 1                          |                    |                    |                    |                    |                    |               |       |               |                      |                |
| キクスヌマ       |                            | 1.2j               | 3                  |                    |                    |                    |               |       | 1             | 2                    | 1j             |

表1 一部長崎県追跡の貝類遺体の詳細(つづき2)。

| サンプル番号<br>調査区<br>所名 / 特徴等 | 南 桂 子 町 教 育 委 員 会 犬 頭 サン プ ル |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     | 黒 開 先 生 サン プ ル |    |   |    |         |         |        | その他の<br>MME |
|---------------------------|------------------------------|------------------------|--------------------|--------------------|---------------------|------------------------|----------------------|------------|-----------------------|-----|----------------|----|---|----|---------|---------|--------|-------------|
|                           | No. 62                       | No. 63                 | No. 67             | No. 68             | No. 69              | 斑乳 / 一頭<br>同様深い<br>種のみ |                      | 6 区<br>2.層 | I / II tr<br>掘げ<br>土中 | ア   | イ              | ウ  | エ | オ  | カ       | キ       | ク      |             |
|                           | I - 1 区<br>I b 下限            | I - 1 区<br>I 前 / II 屋間 | I - 1 区<br>II a 上限 | I - 1 区<br>II a 中部 | I - 1 区<br>II a 下限  |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| 土壤等                       | MME                          | MME                    | MME                | MME                | MME                 |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| 土質 1/7                    |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| ムラサキイシコ                   | 1.1u/1u                      | 2                      | 1u/2(1d), 3u       | 4                  | 1, 2u/1, 2u         | 3                      | 1ev, 1, 5u/<br>3, 4u | 8          | 3, 5u/<br>4, 9u, fb   | 13  | 3              | 15 |   | 15 | 10      | 8       | 5      | 8           |
| ムラサキイシコ                   |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        | 32          |
| シロアリ                      |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| カブト                       | 242 (IB)                     | 242                    | 26                 | 26                 | 26                  | 26                     | 97                   | 97         | 120                   | 120 |                |    |   |    |         | 2       |        | 2           |
| タツノイシコフジツボ                |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         | 1       |        | 1           |
| ミナミクロフジツボ                 |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| クロフジツボ                    |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        | 1           |
| オオアカフジツボ                  |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| ベッコウザサ                    | 5. 1b, 3u                    | 6                      |                    |                    | 7, 2b, 5u, 12f      | 12                     | 5, 6u, 11f           | 11         | 7, 4u, 25f            | 11  | 1              | 6  | 1 | 3  | 3       | 5       | 2      | 20          |
| ヨメガカサ                     |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        | 41          |
| カモガキ                      |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| ヒゲラガイ類                    |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| イシダタミ                     | 78, 3b, 9f                   | 81                     | 8, 1b, 2f          | 9                  | 12, 1b, 5f          | 13                     | 23, 1b, 1u, 14f      | 24         | 55, 1j, 8b, 4u, 15f   | 64  | 2              | 3  | 8 | 4  | 8       | 10 (IB) | 1      | 1           |
| カビクラクスケ                   |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    | 3       |         |        | 39          |
| ヒゲラガイ科 (?)                |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        | 4           |
| アマオホネ                     | 1                            | 1                      | 1                  | 1                  | 1                   | 1                      | 3                    | 3          | 5                     | 5   |                | 7  | 3 | 3  | 2       | 8       | 3      | 2           |
| アマオホネ (フタ)                |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        | 29          |
| オオアマトイ                    |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| ヒメクボハイ                    |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| クマノゴハイ                    | 3, 1b, 1u                    | 4                      | 1, 1b              | 2                  | 2, 1b, 1u, 3f       | 3                      | 3, 1b, 7f            | 4          | 5 (1j), 3b, 2u, 5f    | 8   | 2              | 3  | 2 | 5  | 5       | 8       | 2      | 33          |
| ヘソツクボハイ                   | 1, 1b, 1f                    | 2                      |                    |                    |                     |                        | 1b, 2u               | 2f         | 1                     |     |                |    |   |    |         | 2       | 10     | 2           |
| チツボラ                      | 1b, 2f                       | 1                      | 1, 1b              | 2                  | 1, 2 (IB) b, 1u, 6f | 3                      | 2b, 7 (IB) f         | 2          | 2b, 1u, 8f            | 2   | 3              | 2  | 5 | 8  | 2       | 6       | 1      | 32          |
| ヒボニン                      |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    | 4       | 10 (IB) | 1      | 1           |
| レイシ                       |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        | 20          |
| レイシダマシ                    |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| イニニコ類                     |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| イボニコ類                     | 2b, 9f                       | 2                      | 1u, 2f             | 1                  | 1b, 3u, 1ju         | 4                      | 3, 1b, 1ju, 18f      | 5          | 4, 3b, 1u, 13f        | 7   | 2              | 3  | 1 | 1  | 12      | 3       | 5      | 13          |
| トドブナ                      |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    | 2       | 5       |        | 31          |
| ウズイチヂンジ                   |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        | 10          |
| ハクシャクウズ                   |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        | 3           |
| ニシキウズ                     |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        | 1           |
| ギンタカハマ                    |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| ツタノハ                      |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| ハマグリ                      | 5, 2u/4                      | 7                      |                    |                    | 4, 2u/4, 1u         | 6                      | 5, 1u/12, 2u         | 14         | 9, 3u/12, 2u          | 14  | 4              | 1u | 6 |    | 15 (IB) | 6 (IB)  | 2 (IB) | 3, 1fB      |
| オキシジミ                     |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    | 1       | 11      |        | 2           |
| カワニナ                      |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| ムラサキイシコ (幼貝)              | 1j/1j                        | 1                      |                    |                    |                     |                        | 1/3                  | 3          | 1/2                   | 2   |                |    |   |    |         |         |        |             |
| ヒバリモドキ                    |                              |                        |                    |                    |                     |                        | 0/1                  | 1          | 0/1, 8j               | 6   | 1/0, 2f        | 1  |   |    |         |         |        |             |
| コガモガイ類                    | 1                            | 1                      |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| キクコラ                      |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| アラレタマキビ                   |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| トリデニナ                     |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| トサレイシ                     |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| マガキ                       |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| オハグロガキ                    |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| ケガキ                       |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| トドヤガイ                     |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| シリウツノウツボ                  |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| イワフジツボ                    |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| ミンザシゴカイ類                  |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| アカフジツボ?                   |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        |             |
| キクスズメ                     |                              |                        |                    |                    |                     |                        |                      |            |                       |     |                |    |   |    |         |         |        | 3           |

表1 一陣長崎鼻遺跡の貝類遺体の詳細（つづき3）

| サンプル番号          | No. 9  | No. 10  | No. 12                     | No. 13                               | No. 14                 | No. 16  | No. 21                              |
|-----------------|--|---|----------------------------|--------------------------------------|------------------------|---|-------------------------------------|
| 良製品関係           | オオツヅリノハ<br>ノシカイ<br>サケツクガイ?<br>ヒメツクタ(沖純型)<br>ウミウカギ<br>小部タカラガイ<br>ホシキタ<br>ヤクシタカラ<br>タイコガイ<br>オハグロオキニシ<br>ホラガイ<br>オニニシ<br>ヒメイマキボラ<br>ソシキイ<br>ソナカツリイモ<br>大形ノミヅク<br>トドロガガイ(成員)<br>ヒオウズ<br>ダンドクサンガイ?<br>ウミモク類<br>シャコガキ<br>ナガザル<br>シラナミ類<br>アラヌノメ   |   |                            |                                      |                        | If<br>lu  | —<br>—                              |
| 意図的持ち込み         | シマワスレ<br>シマワスレ<br>ベニワスレ<br>ワカガマミ<br>ワカガミ<br>フキワカサリ<br>トドロガサリ<br>トドロカギ<br>キヌスジコタマキ<br>エガイ<br>コシロガイ<br>エガイ<br>トマヤエガイ<br>ハナエガイ<br>ナテシコ<br>イタヤガイ科<br>ネズミノチ<br>ミノガイ<br>ヒトエギ<br>ハカガニ属<br>マツカセ<br>エボクライ<br>アラテガイ<br>コシダカサエ<br>コシダカサエ(フタ)<br>カニミリガニ? | 4,1)/1<br>0/1<br>1,1)/3(H,2)<br>2e,1e/1e,6je<br>2/e | 5<br>1<br>5<br>1<br>7<br>1 | 1ue,1je/Ze,1ue,1je<br>0/je<br>1e/2je | 4<br>—<br>2<br>3je,2ue | 1je/2(H)e<br>0/je<br>1<br>1<br>1<br>3<br>1<br>3 | If<br>—<br>If<br>—<br>If<br>—<br>13 |
| 非意図打上<br>(二枚貝等) | エガイ<br>コシロガイ<br>エガイ<br>トマヤエガイ<br>ハナエガイ<br>ナテシコ<br>イタヤガイ科<br>ネズミノチ<br>ミノガイ<br>ヒトエギ<br>ハカガニ属<br>マツカセ<br>エボクライ<br>アラテガイ<br>コシダカサエ<br>コシダカサエ(フタ)<br>カニミリガニ?<br>アワフネ<br>ヒメミクリ?<br>ムシボタル<br>ミヨリオオメフデ?  |   |                            |                                      |                        |   |                                     |
| 非意図打上           | 1e<br>1  |   |                            |                                      |                        | 1jee<br>1<br>2e<br>2                            |                                     |

表1 一陣長崎島道路の見頃道体の詳細（つづき4）。

|             | No. 22         | No. 34 | No. 35 | No. 46 | No. 47 | No. 48 | No. 54 | No. 57                        | No. 60 | No. 61 |
|-------------|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------------------------------|--------|--------|
| オオツツノハ      |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ノシガイ        |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| サケツノガイ?     |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ヒメツメタ（沖縄型）  | 1              | 1      |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ウミウサギ       |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| 小恵タカラガイ     |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ホシキヌタ       |                |        |        |        |        |        |        | 1fe                           | 1      |        |
| ヤクシマダカラ     |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| タイコガイ       |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| オハグロオキニシ    |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ホラガイ        |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| オニニシ        |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ヒメイトマキボラ    |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ツノキガイ       |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ヤナギシボリイモ    |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| 大形イモガイ      |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| トドロキガイ（成貝）  | 1He            | 1      |        |        |        |        |        | 2(1ル穴)e                       | 1      |        |
| ヒオウギ        |                |        |        |        |        |        |        | 1je                           | 1      |        |
| ダンドクメンガイ?   |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ウミギク類       | 0/le           | 1      |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| シャコガニ       |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| チガツル        | 1je/0          | 1      |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| タラバ類        |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| シマウマスレ      | 3/je/0         | 3      |        |        |        |        |        | 19(3H), 4(1H)e, 6j /          | 38     |        |
| シマウマスレ      |                |        |        |        |        |        |        | 26(5H), 9(3H)e, 31(1H) j, 25f |        |        |
| ベニウマスレ      |                |        |        |        |        |        |        | 1e/0                          | 1      |        |
| ワカカガミ       | 1je/1e         | 1      |        |        |        |        |        | 1un, 5je/11(1H)e,             | 19     |        |
| ワカカガミ       |                |        |        |        |        |        |        | 1un, 6je, 11us, 6fe           |        |        |
| フキアゲアザリ     | 1je/2ue, 1je   | 3      |        |        |        |        |        | 8(1H)e, 8je, 8je /            | 21     |        |
| トドロキガイ      | 4(1H)je, 2(1ue | 3      |        |        |        |        |        | 30(1ル穴, 3H)je                 | 16     |        |
| トドロキガイ      |                |        |        |        |        |        |        | 4(1H)je, 2fe                  |        |        |
| キヌスジコタマキ    |                |        |        |        |        |        |        | 8a                            |        |        |
| エガイ         |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| コシロガイ       |                |        |        |        |        |        |        | 0/1                           | 1      |        |
| エガイ         |                |        |        |        |        |        |        | 1/0                           | 1      |        |
| トマエガイ       |                |        |        |        |        |        |        |                               |        | 1f     |
| ハナエガイ       |                |        |        |        |        |        |        |                               |        | 1      |
| ナデシコ        |                |        |        |        |        |        |        | 1j, 1fe                       | 1      |        |
| イタヤガイ科      | 1fe            | 1      |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ホズミノテ       | 1je            | 1      |        |        |        |        |        | 6e                            | 6      |        |
| ミノガイ        |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ヒトエギク       |                |        |        |        |        |        |        | 0/1je                         | 1      |        |
| ハカガイ科       |                |        |        |        |        |        |        | 0/1je                         | 1      |        |
| マツカゼ        | 1e/0           | 1      |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ヨリカイ        |                |        |        |        |        |        |        | 1                             |        |        |
| マツテンガイ      |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| コシタカサザエ     |                |        |        |        |        |        |        | 1e, 1fe                       | 2      |        |
| コシタカサザエ（フタ） | 1fe            | 1      |        |        |        |        |        | 1                             | 1      |        |
| カニモリガイ?     |                |        |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| テラブネ        |                |        |        |        |        |        |        | 3e                            | 3      |        |
| ヒメクリア?      |                |        |        |        |        |        |        | 2fe                           | 1      |        |
| ムシボタル       | 1He            | 1      |        |        |        |        |        |                               |        |        |
| ミヨリオトメフタ    |                |        |        |        |        |        |        | 1fe                           | 1      |        |

表1 一陸長崎島追跡の貝類退体の詳細(つづき5)。

| No. 62            | No. 63 | No. 67 | No. 68 | No. 69 | 搅乱 / 一括  | 6 区 | I / II tr | その他     |            |
|-------------------|--------|--------|--------|--------|----------|-----|-----------|---------|------------|
| オオツツノハバ<br>ノシガイ   |        |        |        |        | 1fa<br>3 |     |           |         | 1          |
| サケツノガイ?           |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ヒメツメタ(沖縄型)        |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ウミウサギ<br>小部タカラガイ  |        |        |        |        | idle     |     |           |         |            |
| ホシキヌタ             |        |        |        |        |          |     | 1e        |         |            |
| ヤクシマダカラ<br>タイコガイ  |        |        |        |        | idle     |     |           |         | 1e(背面)fe 1 |
| オハグロオキニシ<br>ホラガイ  |        |        |        |        | life     |     |           |         |            |
| オニニシ<br>ヒメイトマキボラ  |        |        |        |        |          |     | 1f        |         | 1          |
| ツノキガイ<br>ヤナギシボリイモ |        |        |        |        |          |     | 100e      |         | 1          |
| 大浦ヒモガニ            |        |        |        |        |          |     | 1d        |         | 1          |
| トドロキガイ(風呂)        |        |        |        |        |          |     | 1e        | 200     | 3u 1,100   |
| ソウギ               |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ダンドクメンガイ?         |        |        |        |        |          |     | 1us       |         |            |
| ウミギク類             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ヤコガキ              |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| チガザル              |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| シラナミ類             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| アラヌノメ             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| シマウスレ             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| シマウスレ             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ベニウスレ             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ワカカガミ             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ワカカガミ             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| フキアゲアサリ           |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| トドロキガイ            |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| トドロキガイ            |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| キヌスジコタマキ          |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| エガイ               |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| コシロガイ             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| エガイ               |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| トマヤエガイ            |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ハナエガイ             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ナデシコ              |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| イタヤガイ科            |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ホヌミノテ             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ミノガイ              |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ヒメニシク             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| マツカゼ              |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| エボシガイ             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| アサテンガイ            |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| コシタカサザエ           |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| コシタカサザエ(コタ)       |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| カニモリガイ?           |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| アラブネ              |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ヒメミクリ?            |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ムシボタル             |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
| ミヨリオトメテフ?         |        |        |        |        |          |     |           |         |            |
|                   |        |        |        |        | 1e       |     |           |         |            |
|                   |        |        |        |        |          |     |           | 1e(腹面孔) |            |

表2. 一陣長崎島遺跡から得られたフジツボ類遺体。

| 番号  | 調査区      | 層名等           | イワフジ 本'類 | カロフジ 本'類 | オカフジ 本'           | カノフジ 本' / サイズ mm |
|-----|----------|---------------|----------|----------|-------------------|------------------|
| 5   | 2-3 区 c  | 貝集中           |          |          | 1                 |                  |
| 8   | f-1      | II 層          | 3        | 4f       | 2(1j)             |                  |
| 11  | f-g-1    | ムラサキイコ        | 1        |          | 2f                |                  |
| 26  | h-1      | II 層          | 4        | 2, 20f   | 7, 7(4e)f / カルテ上  |                  |
| 28  | h-1      | ベニヒト          | 22       | 7f       | 1f                | 3f               |
| 29  | i-1      | II 層 (白砂下)    |          | 2f       |                   | 1f/12            |
| 30  | i-1      | II -2 層 (白砂下) | 1        |          | 1j                | 1f/28            |
| 31  | i-1      | II 層          | 1f       | 19f      | 5(3j)             | 3f/28, 27        |
| 33  | i-2      | ハカリ           | 5        | 1, 3f    |                   |                  |
| 37  | i-2      | II 層          | 92       | 2, 8f    | 4(3j), 2f/2f は食用? | 1f/18            |
| 38  | i-2      | II 層          | 3        | 2f       | 1j                |                  |
| 39  | i-2-3    | II 層          | 3        | 2f       |                   |                  |
| 40  | i-2-3    | ハブト           | 7        | 2f       | 1f                |                  |
| 55  | i-4      | II 層          | 15       | 1, 1f    | 1j                |                  |
| 65  | j-1      | II g 層最下層     | 59       | 2f       |                   |                  |
| 70  | j-1      | II f 層最下層     | 13       | 2f       |                   |                  |
| 71  | j-1      | II 層          | 18       | 12f      | 1jj, 4(2e)f       | 8f/16, 15, 58    |
| 90  | j-2      | II f 層        | 2        | 1f       | 1f/大              | 1f/23            |
| 92  | j-2      | II f 層下面      | 4        | 1f       |                   |                  |
| 93  | j-2      | II f 層最下層     |          | 1f       |                   |                  |
| 94  | j-2      | II 層          | 9        | 1f       |                   |                  |
| 95  | j-2-g    | II 層          | 2        | 5f       |                   |                  |
| 99  | j-2      | ハブト           |          |          |                   | 1f/19            |
| 103 | j-3      | ハブト           | 3        | 1f       | 1, 1f             | 1f/19            |
| 104 | j-3      | II 層          |          | 1f       | 1f                |                  |
| 105 | k-1      | II 層          |          | 1f       | 1j                |                  |
| 108 | 先行トランク H |               | 42       | 5(1B)f   | 2j, 3(B)f         | 3f/32, 21        |
| 111 | ハブト 2    |               | 4        | 2        | 1                 | 1f               |
| 112 | e ~ i    | 土壌溝掃          | 2        | 1f       | 1f, 3j            |                  |

表3. 一陣長崎島遺跡のハマグリ殻長組成

| 調査区   | f-g-1    | g-1 | g-1    | g-1  | i-2 | i-3-a   | i-6  | j-1   | j-1    | j-1    | j-1      | j-1        | j-1        | j-1 | j-1 |
|-------|----------|-----|--------|------|-----|---------|------|-------|--------|--------|----------|------------|------------|-----|-----|
| 層名等   | 5994-2-3 | 豆房  | ハマグリ歯骨 | II 層 | 歯骨  | イワフジ 92 | II 層 | I a 層 | I b 上層 | I b 下層 | I, II 上層 | II, III 中層 | II, III 下層 |     |     |
| 番号    | 10       | 13  | 14     | 16   | 34  | 54      | 57   | 60    | 61     | 62     | 63       | 67         | 68         | 69  |     |
| 右歯    |          |     |        |      |     |         |      |       |        |        |          |            |            |     |     |
| 30 mm |          |     |        |      |     |         |      | 1     |        |        |          |            |            |     |     |
| 31 mm |          |     |        |      |     |         |      | 1     |        |        |          |            |            |     |     |
| 32 mm |          |     |        |      |     |         |      | 1     |        |        |          |            |            |     |     |
| 35 mm |          |     |        |      |     |         |      | 1     |        |        |          |            |            |     |     |
| 36 mm |          |     |        |      |     |         |      | 1     |        |        |          |            |            |     |     |
| 37 mm |          |     |        |      |     |         |      | 2     |        |        |          |            |            |     |     |
| 38 mm |          |     |        |      |     |         |      | 1     | 3      |        |          |            |            |     | 1   |
| 39 mm |          |     |        |      |     |         |      | 2     |        |        |          |            |            |     |     |
| 40 mm |          |     |        |      |     |         |      | 2     |        | 1      |          |            |            |     |     |
| 41 mm |          |     |        |      |     |         |      | 1     | 1      |        |          |            |            |     |     |
| 42 mm |          |     |        |      |     |         |      | 2     |        |        |          |            |            |     |     |
| 43 mm |          |     |        |      |     | 4       | 1    |       |        |        |          |            |            |     |     |
| 44 mm |          |     |        |      |     | 3       |      | 1     |        |        |          |            |            |     |     |
| 45 mm | 1        |     |        |      |     | 2       | 3    | 1     | 1      |        |          |            |            |     |     |
| 46 mm | 1        | 2   |        |      |     | 1       | 1    | 1     | 1      |        |          |            | 1          |     | 1   |
| 47 mm | 1        |     |        |      |     | 2       | 2    |       | 2      |        |          |            | 1          | 1   | 1   |
| 48 mm | 1        | 1   |        |      |     | 5       | 2    |       | 1      |        | 1        |            |            |     | 2   |
| 49 mm | 2        | 1   |        |      |     | 9       | 4    | 3     |        |        |          |            | 1          | 1   |     |
| 50 mm |          |     |        |      |     | 8       | 3    |       |        |        |          |            | 1          | 1   |     |
| 51 mm |          |     |        |      |     | 9       | 1    | 1     |        |        |          |            |            |     |     |
| 52 mm | 1        |     |        |      |     | 12      | 2    | 1     |        |        |          |            |            |     |     |
| 53 mm |          |     |        |      |     | 4       | 1    |       | 1      |        |          |            |            |     |     |
| 54 mm |          |     | 1      |      |     | 7       | 4    |       | 1      |        |          |            |            |     | 2   |
| 55 mm | 1        |     |        |      |     | 4       | 2    |       | 1      |        |          |            |            |     | 1   |
| 56 mm | 1        |     |        |      |     | 6       | 2    |       | 1      |        |          |            | 2          | 4   |     |
| 57 mm |          |     |        |      |     | 5       | 3    | 1     | 1      |        |          | 2          | 2          |     |     |
| 58 mm | 1        | 1   |        |      |     | 3       | 1    |       |        | 1      |          |            |            |     | 1   |
| 59 mm |          |     |        |      |     | 6       | 3    | 1     | 2      |        |          |            |            | 1   | 1   |
| 60 mm | 2        | 1   |        |      |     | 1       | 1    |       |        |        |          |            |            |     |     |
| 61 mm |          |     |        |      |     | 1       | 3    |       | 2      |        |          |            |            |     | 1   |
| 62 mm | 1        |     |        |      |     | 5       | 1    |       |        |        |          |            |            |     | 1   |
| 63 mm |          | 1   |        |      |     | 3       | 2    |       | 1      |        |          |            |            |     | 1   |
| 64 mm |          |     |        |      |     | 1       | 1    |       |        |        |          |            |            |     | 1   |
| 65 mm |          |     |        |      |     | 4       |      |       |        |        |          |            |            |     |     |
| 66 mm |          |     |        |      |     | 2       |      |       |        |        |          |            |            |     |     |
| 67 mm |          |     |        |      |     | 4       |      |       |        |        |          |            |            |     |     |
| 68 mm |          |     |        |      |     | 1       | 2    |       | 1      |        |          |            |            |     |     |
| 69 mm | 1        |     |        |      |     | 1       | 1    |       |        |        |          |            |            |     |     |
| 70 mm |          |     |        |      |     | 2       |      |       |        |        |          |            |            |     |     |

## 第7節 一陣長崎鼻遺跡から採集された脊椎動物遺体 樋泉岳二（早稲田大学）

### はじめに

一陣長崎鼻遺跡（鹿児島県南種子町）は種子島南部の海岸砂丘上に位置する縄文時代晩期の遺跡である。本遺跡では昭和31(1956)年および平成21(2009)年に実施された発掘調査において多数の脊椎動物遺体（骨類）が採集された。ここではその同定結果を報告する。

### 1. 分析資料と分析方法

**分析資料** 昭和31年調査の資料はすべてピックアップ法（発掘現場での手による拾い上げ）による採集資料と思われる。

平成21年調査の資料は、その採集方法によって①乾フルイ資料と②水洗選別資料に分かれる。資料の大部分は前者である。

乾フルイ資料は、振り上げられたすべての堆積物を現場で2mmメッシュを用いた乾フルイにかけて回収された資料である。これらの中からまず貝と骨全体の組成を求めるための共通資料として、表4に示した資料を抽出した（以下「貝骨共通資料」とする）。その他については資料数が膨大であり、時間内にすべての資料を同定することが難しかったため、今回は分析対象を最も出土数の多いJグリッドの資料に限定した。

水洗選別資料は、J-2グリッドから採集された堆積物のコラムサンプルを水洗選別して回収された資料である。サンプルの採取作業は黒住耐二氏と筆者が共同で行い、水洗作業は黒住氏によって行われた。採取方法は、25×20cmのコラムを上位から4単位（サンプル番号は上位からア～エ）に区分して採集した。水洗に用いられたメッシュは9.5mm, 4mm, 2mm, 1mmの4種である。

出土した骨類の年代については、遺物包含層から出土した土器が昭和31年・平成21年調査とともに黒川式のみであることから（石堂和博氏のご教示による）、骨類も主にこの時期の所産と推定される。

**分析方法** 分析対象とした骨類のうち、魚類では主上顎骨、前上顎骨、歯骨、角骨、方骨、椎骨の全資料を抽出して必須同定部位とした。また分類群ごとの骨格的特徴に応じて他の同定可能な部位も適宜同定用資料に加えた。魚類以外では部位を特定できる資料を同定用資料としたが、四肢骨については骨端を残す資料および骨幹部の全周を残す資料に限定した。

同定方法は、原則として現生標本との比較によつたが、サメ類の歯の同定には糸魚川ほか（1985）も参照した。比較に使用した現生標本は、筆者の所蔵標本に加え、国立歴史民俗博物館西本豊弘氏の所蔵

標本も参照させていただいた。

### 2. 昭和31年資料・平成21年乾フルイ資料の分析結果

昭和31年資料の同定結果を表1～表3に、平成21年乾フルイ資料の同定結果を表4～表8に示した。また、同定標本数（NISP）および最少個体数（MNI）による組成を表10に示した。なお、先述のとおり、本遺跡の骨頭には時期差がみられないことから、MNIは昭和31年資料・平成21年資料のそれについて、全資料の合計値に基づいて算出した。

#### (1) 脊椎動物遺体群の概要

昭和31年資料・平成21年資料乾フルイ資料とともに魚類（詳細は後述）が過半を占め、シカ、イノシシがこれに次ぐ点で共通する（図1）。他に、ウミガメ類、鳥類、ニホンザル、イルカ・クジラ類などが確認された。

昭和31年資料では平成21年資料に比べて魚類が少ないが、これは昭和31年資料がピックアップ法による採集資料であるため、比較的小型の魚骨が採集漏れとなっているためではないかと推測される。いっぽう、魚類を除外した組成をみると、昭和31年資料ではイノシシやウミガメ類が多い。これらはいずれも大型骨であることから、資料採集方法の違いというよりも、遺跡内部の空間的な差異を示している可能性もある。なお、昭和31年資料からはウマも若干検出されているが、出土層準が不明であり、後世資料の混入と思われる。

平成21年資料について、グリッド別・層別の分布傾向をNISPでみると（図2）、資料のほとんどがII層から出土している。平面的には、分析したグリッドの中では、g-1, J-1, J-2グリッドからの出土数が多い。また、gグリッドではシカ・イノシシの比率がやや高く、とくにg-1グリッドII層「骨盤集中」ではこれらが出土資料の大半を占める点で特異的である。

#### (2) 魚類

**組成** 魚類遺体の組成の詳細をMNI比（図3）でみると、平成21年乾フルイ資料ではブダイ科を筆頭に、ハタ科、クロダイ属、ボラ科、ハリセンボン科が優占しており、サメ類、ウナギ属、ウツボ科、フエダイ科、ニザダイ科、カワハギ類もやや多い。これに対して昭和31年資料ではブダイ科が圧倒的に多い点で傾向が異なるが、これは本来的な組成の違いというよりも、昭和31年資料がピックアップ法による採集資料であるため、大型で目立ちやすいブダイ科の咽頭骨や頭骨が発掘現場で選択的に取り上げられたことが原因ではないかと推測される。

いっぽうNISPによる組成（図4）では、平成21年・昭和31年資料ともにサメ類がブダイ科と並んで圧倒的多数を占めており、MNIとは傾向が明らかに異

なるが、これはサメ類の出土部位がMNIの算出に適さない歯と椎骨のみであり、MNIに出土量が反映されにくいためで、実際にはサメ類も本遺跡での主要漁獲対象魚のひとつであったとみてよい。

平成21年資料の層別・グリッド別の分布傾向(NISP)をみると(図5)、上記のような組成の基本傾向は全体に共通しているが、gグリッド・iグリッドではサメ類とブダイ科の占める比率が高いに対し、jグリッドでは他種がやや多く、組成のばらつきが大きい傾向がある。

**主要種の記載** 以下、主要種の同定所見について簡単に記載する。

**サメ類：**歯はメジロザメ科のものが大半を占めており、他にミズワニ科(加工品。詳細は後述)が1点確認された。椎骨の多くもメジロザメ科に類するタイプだが形態に変異がみられ、複数種が混在している可能性が強い。昭和31年資料からはネズミザメ科の椎骨も確認されている。メジロザメ科の歯の歯根近遠幅は8~10mm前後で、やや小型~中型の個体が主体である。メジロザメ型の椎骨の径は約5~30mmで、10~25mm前後のものが多い。昭和31年資料のネズミザメ科椎骨は僅45mm前後ときわめて大型である。

なお、サメ歯加工品として穿孔品が5点、研磨製品が1点確認されている。研磨製品(図6)はj-2グリッドII層から検出されたもので、歯冠は歯根から垂直に長く伸び、切縁に鋸歯はみられないこと、一对の小さな副咬頭があることからミズワニ科と推定される。歯根の近遠幅15.3mm、高さ18.0mm。歯根舌側面の隆起部を研磨して平面を作成しており、研磨面には微細な条痕が密に認められる(図6b)。副咬頭は摩耗しており、人為的に除去された可能性もある。類例は五島列島など西北九州の縄文後期~弥生時代にみられるところから(金子・忍沢1986)、この地域に展開した外洋漁労民との関連が示唆される。

**ウナギ属：**前鰓骨板、角骨、椎骨が検出された。前鰓骨板はきわめて大型であり、オオウナギ *Anguilla marmorata* の可能性が強い。

**ボラ科：**主鰓蓋骨と椎骨が検出された。小型~中型の個体である。

**ハタ科：**前上顎骨・歯骨はマハタに類するタイプが主体だが、スジアラに類するタイプも混じる。大小各サイズの個体が混在するが、中型の個体が多い。

**クロダイ属：**中型~大型の個体が大半だが、幼魚もわずかにみられた。

**ブダイ科：**頭骨と前上顎骨・歯骨でブダイ属とオオブダイ属が同定された。後者が多いが前者も普通である。オオブダイ属は大型の個体が主体で、下頬頭骨直面幅が20mm以上に達するごく大型の個体も多くみられた。

**カワハギ類：**椎骨はすべてモンガラカワハギ科のものと思われる。中型~大型の個体が大半を占める。

**ハリセンボン科：**やや小型~中型の個体が主体だが、大型の個体も混じる。

### (3) ウミガメ類・鳥類

**ウミガメ類：**アカウミガメに類する資料が多いが、オオウミガメに類する資料も混じる。大小各サイズの個体が混在するが、比較的大型の個体が多く、きわめて大型の個体もみられた。

**鳥類：**アホウドリ科5点、カモメ科4点、キジ科3点が同定されたほか、未同定標本が4点ある。

### (4) 陸生哺乳類

**シカ：**鳥獣類の中では最も多い。九州本土のものよりやや小型である。歯の歯出交換に基づく年齢構成をみると、乳臼歯を残す個体(約2歳まで。大泰司1980)と永久歯への交換を完了した個体の数(MNI)は、平成21年資料が4(下顎m2):7(上顎P1), 昭和31年資料が2(上顎ml):6(下顎P2)で、成獣が主体だが、幼獣もある程度の比率で含まれている。

部位組成をみると(図7)、平成21年資料では基本的に全身骨骼が揃っているが、頭蓋(とくに上下顎骨)が多く、四肢骨が相対的に少ない。一般に縄文遺跡では、シカは頭骨・四肢骨とともに比較的バランスよく出土する傾向があるが、本遺跡では頭骨への偏りが強い点が特徴といえるかもしれない(さらに検討を要する)。ただし、四肢骨のみに限ってみると、とくに欠落する部位ではなく、上腕骨遠位端、桡骨、尺骨、脛骨遠位端、踵骨などが高頻度を示す点で、一般的な縄文遺跡と類似傾向を示している。なお、角が破片を含めて6点と、頭骨に比べて著しく少ない点も特徴である。昭和31年資料では、頭蓋が多く四肢骨が少ない点では平成21年資料と同様だが、四肢骨のうち、桡骨、尺骨、脛骨、中足骨、踵骨といった主要部位が欠落する点で特異な様相を呈する。

解体痕・加工痕については、主要四肢骨にしばしば人為的な折損の痕跡(スパイラル・フラクチャー)がみられ、解体・食用とされたと推定される。平成21年資料の中手・中足骨は概ね半歳で成長しているのが多く、近位端資料では中手骨で3点中1点、中足骨で8点中4点が半歳されている。すべて前後(背側/掌側)の分割である。骨器製作に関連する加工の可能性がある。角には加工痕が確認されなかった。

**イノシシ：**シカに次いで多くみられた。歯の萌出交換による年齢グループ(林ほか1977)ごとにMNIを求めるところ、平成21年資料では0~I(M2未萌出=0.5歳以下)が2個体、I~II(M2萌出=0.5~1.5歳)が1個体、II以上(M2萌出=1.5歳以上)が3個体となつた。後臼歯の数をみても、M1が3点(うち2点が萌出中)、M2が2点(うち1点が未萌出)、M3は1点のみと少ないとから、未成獣が主体で

成歯は少ないと推定される。昭和31年資料でも年齢グループごとのMNIは0～Iが3個体、I～IIが1個体、II以上が4個体と平成21年資料とほぼ同じだが、MB（萌出中～完出）が6点（MNI=2）とやや多くみられるから、未成熟を主体としつつ、成熟もある程度の比率で含まれると推定される。

犬齒による性比は、平成21年資料が雄2：雌0、昭和31年資料が雄4：雌2で、雄がやや多いが、資料数が少ないと意味のある差といえるかは微妙である。

本遺跡のイノシシの部位組成は特異な様相を呈している。まず平成21年資料をみると、頭蓋（とくに上下顎骨）が多いのに対して、四肢骨は少なく、とくに上腕骨・桡骨・大腿骨・脛骨、中手・中足骨といった主要部位がほぼ欠落している。このパターンは一般的な縄文遺跡のパターンとは大きく異なる。昭和31年資料のシカの部位組成に類似する。昭和31年出土のイノシシの部位組成はさらに極端なもので、出土部位が頭蓋～頸椎（寰椎・軸椎）にはほぼ限られており、その他では中手骨が1点みられたのみである。これが実際に埋蔵されていたイノシシ遺体の実態を示しているとすれば、通常の廻棄行為によるものと考えられず、頭部のみを選んで安置／埋納したか、解体後に頭部以外の部位が他所に運び出されている可能性が強い。

その他の陸生哺乳類：シカ・イノシシ以外は少ないが、その中ではニホンザルがやや多い。逆鱗歯が多く、上腕骨・桡骨・大腿骨などの四肢骨がみられた。イヌは上顎切歯が1点得られたのみである。

#### (5) 海生哺乳類

イルカ類の下顎骨・歯・椎骨・肋骨、大型のイルカまたは小型クジラ程度のサイズの上腕骨、クジラ類の椎骨や肋骨の破片が得られた。いずれも出土数は多くはないが、昭和31年資料ではクジラ類の破片がやや目立った。

### 3. 平成21年水洗選別資料の分析結果

コラムサンプルからの骨の検出量はごく少ない（表9）。検出されたのはすべて魚骨で、ハタ科方骨、ブダイ属前上顎骨、カワハギ類の鱗（かなり大型の個体のもの）、ハコフグ科？の鱗板が確認されたほか、分類群の特定未了の椎骨が得られている。2mm以下のメッシュからの検出数が少ないとから、本遺跡ではこうした小型魚類の利用は低調であったと推定される。

### まとめ

以上をまとめると、本遺跡における脊椎動物資源利用は魚類の漁とシカ・イノシシ獣を主力とし、これにウミガメ、鳥類、ニホンザル、イルカなどの獣が加わって構成されていたと推定される。

魚類の漁は沿岸の岩礁／サンゴ礁域におけるブダイやハタなどの漁。外海域でのサメ漁、遺跡近隣の汽水域を中心としたクロダイ、ボラなどの漁が主体である。とくにサメ漁の活発さは本遺跡最大の特徴で、サメ骨研磨製品の出土から本遺跡のサメ漁に西北九州方面の外洋漁労民が関与していた可能性が強く示される。

シカ・イノシシについては、頭蓋が多く四肢骨主要部位が欠落するなど特異な様相を呈しており、本遺跡が単純な日常生活の場ではなかった可能性を示している。また、シカ角の出土が少ない点や中手・中足骨の半裁資料が多いことから、本遺跡が骨角器生産の一次的な作業場であった可能性も考えられる。

本遺跡の北東約6.5kmには弥生時代中期～古墳時代前期の埋葬遺跡として著名な広田遺跡が存在する（石堂・田代編2007）。広田遺跡は本遺跡と同様に河口付近の海岸砂丘上に立地し、ブダイなどの魚骨とシカを主体とする多数の骨類が出土するなど（植泉2007）、本遺跡と類似する部分もみられるが、サメがまったく出土していない点など、明確な違いも認められる。このように本遺跡の資料は広田遺跡の系譜を考えるうえでも重要と思われるが、今回は時間的制約から十分に検討することができなかつた。この問題については機会を改めて論じたい。

**謝辞** 南種子町教育委員会石堂和博氏・小脇有希乃氏には調査分析の全般にわたってさまざまなご教示・ご助力を賜った。千葉県立中央博物館黒住尚二氏には多くの有意義なご教示を賜り、また水洗選別資料を提供していただきいた。国立歴史民俗博物館西本豊弘氏には現生標本を参照させていただき、また分析に際してご助力を賜った。記して厚く御礼申し上げる。

### 参考文献

- 石堂和博・徳田有希乃編（2007）『広田遺跡－平成16年度～18年度町内遺跡等発掘調査事業－』南種子町教育委員会  
糸魚川淳二・西本博行・柄沢宏明・奥村好次（1985）『瑞浪層群の化石3、サメ・エイ類（板鰓類）』瑞浪市化石博物館專報5：1-89, pl.1-38  
大泰司紀之（1980）『遺跡出土ニホンジカの下顎骨による性別、年齢・季節検定法』考古学と自然科学13：51-74  
金子浩昌・沢沢成規（1986）『骨角器の研究 調文篇Ⅰ・II』慶友社  
橋泉廣二（2007）『広田遺跡から採集された脊椎動物遺体』『広田遺跡－平成16年度～18年度町内遺跡等発掘調査事業－』（石堂和博・徳田有希乃編）南種子町教育委員会, pp.218-229  
林良博・西田隆雄・望月公子・瀬田季茂（1977）『日本産イノシシの歯牙による年齢との検定』日本歯学雑誌39：165-174

表1. 一陣長崎鼻遺跡昭和31年調査で出土した脊椎動物遺体の同定結果

・既存仕訳の元側：★ 実存、p 仮想現、n 音符、d 通假現、fr 繰片、(a)・(b)は未記録の音符のみ、(c)・(d)は音記録未記録仕訳、(e)・(f)は音記録のみ欠け



表1(つづき)

| 分類群     | 部位        | 椎骨化置      | B区            | B区/C区 | B区/G区 | C区    |       |    | F区     | G区     | I・H Tr | -  |   |
|---------|-----------|-----------|---------------|-------|-------|-------|-------|----|--------|--------|--------|----|---|
|         |           |           | 3-4節<br>上部-33 | 3節-1周 | 3節    | 3節-49 | 3節-4周 | 2周 | 3節, 11 | 3節, 30 | 出げ上    | 3  | 4 |
| シカ      | 頸椎骨       | 頸椎-角座部    |               |       |       |       |       |    |        | 1 /    |        |    |   |
| シカ      | 頸椎骨       | 椎座上部      |               |       |       |       |       |    |        | 1 /    |        |    |   |
| シカ      | 前嵴骨-角     | 角座部-角原    |               |       |       |       |       |    |        | 1 /    |        |    |   |
| シカ      | 角         | 角座        |               |       |       |       |       |    | 1      | 2      | 1      |    |   |
| シカ      | 角         | 鏡片        |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| シカ      | 頭部骨       | 頭部結節      |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| シカ      | 後頸骨+側頭骨R  | 後頸骨+肩様部   |               |       |       |       |       |    | 1      |        |        |    |   |
| シカ      | 上頸骨       | 詳細は表3参照   |               |       |       |       |       |    |        |        | 3      |    |   |
| シカ      | 上頸部椎骨     | 詳細は表3参照   |               |       |       |       |       |    |        |        | 10     |    |   |
| シカ      | 下頸骨       | 詳細は表3参照   |               |       |       |       |       |    |        |        | 4      |    | 2 |
| シカ      | 下頸部椎骨     | 詳細は表3参照   |               |       |       |       |       |    |        |        | 21     |    |   |
| シカ      | 尾椎        |           |               |       |       |       |       |    |        |        | 1      |    |   |
| シカ      | 坐椎        |           |               |       |       |       |       |    |        |        | 1      |    |   |
| シカ      | 頂椎        |           |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| シカ      | 肩甲骨       | 頭部部       |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| シカ      | 上腕骨       | (p)3-4    |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| シカ      | 上腕骨       | (p) > (d) |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| シカ      | 肘骨        | p         |               |       |       |       |       |    |        |        | 1 /    |    |   |
| シカ      | 中手骨       | w         |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| シカ      | 中手骨       | p>(d)>    |               |       |       |       |       |    |        |        | 1 /    |    |   |
| シカ      | 中手骨       | p>(d)>    |               |       |       |       |       |    |        |        | 1 /    |    |   |
| シカ      | 中手骨       | (d)       |               |       |       |       |       |    |        |        | 1      |    |   |
| シカ      | 中手骨       | d         |               |       |       |       |       |    |        |        | 1      |    |   |
| シカ      | 豎脊(腰骨+坐骨) | 豎脊臼       |               |       |       |       |       |    |        |        | 1 /    |    |   |
| シカ      | 大腰骨       | (p)>(d)>  |               |       |       |       |       |    |        |        | 1 /    |    |   |
| シカ      | 大腰骨       | d         |               |       |       |       |       |    |        |        | 1 /    |    |   |
| シカ      | 肋骨        |           |               |       |       |       |       |    |        |        | 1 / 1  |    |   |
| シカ      | 末梢骨       |           |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| イノシシ/シカ | 頭部骨       | 眉弓部       |               |       |       |       |       |    |        | 1      |        | 5  |   |
| イノシシ/シカ | 肩椎        |           |               |       |       |       |       |    |        |        | 2      |    |   |
| イノシシ/シカ | 頸椎        |           |               |       |       |       |       |    | 1      |        |        |    |   |
| イノシシ/シカ | 尾椎        |           |               |       |       |       |       |    |        |        |        | 1  |   |
| イノシシ/シカ | 椎骨        | 全体        |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| イノシシ/シカ | 手根/足根骨    |           |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| イノシシ/シカ | 肋骨        | p         |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| イルカ     | 椎骨        |           |               |       |       |       |       |    |        |        |        |    |   |
| タジラ目    | 椎骨        | fr        |               |       |       |       |       |    |        |        | 3      |    |   |
| タジラ目    | 肋骨        | fr        | 1             |       |       |       |       |    |        |        | 1      |    |   |
| タジラ目    | 不明        | fr        |               |       |       |       |       |    |        |        | 3      |    |   |
| ウマ      | 上腕骨       | [MS]      |               |       |       |       |       |    |        |        | 1 /    |    |   |
| ウマ      | 上腕骨       | w-d       |               |       |       |       |       |    |        |        | 1 /    |    |   |
| 合計      |           |           | 1             | 1     | 10    | 2     | 8     | 2  | 3      | 14     | 92     | 27 | 2 |

| - | 5 | 6 | 8 | 9 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 18 | 19 | 20 | 29 | 31  | -     | 合計    |
|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-------|-------|
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |       | 1 /   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1 /   | 1 /   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1 / 1 | 2 / 1 |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1 / 1 | 1 / 1 |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 2     | (6)   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 2 /   | 2 /   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |       | 1     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 9     | 12    |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 3     | 12    |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 10    | 16    |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 5     | 26    |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 2     | 3     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 3     | 4     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1     | 1     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1 /   | 1 /   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | / 2   | / 2   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | / 1   | / 1   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |       | 1 /   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 2 /   | 2 /   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1 /   | 1 / 1 |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |       | 1 /   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |       | 1     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1     | 1     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |       | / 1   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |       | 1 /   |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1 / 1 | 2 / 1 |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |       | 1 / 1 |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 2     | 2     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 10    | 16    |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1     | 1     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 3     | 5     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |       | 1     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1     | 2     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1     | 1     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 2     | 2     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1     | 1     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1     | 1     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1     | 4     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |       | 2     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | 1     | 4     |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     | / 1   | 1 / 1 |
|   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |       | 1 /   |
| 2 | 4 | 3 | 5 | 3 | 1  | 2  | 2  | 5  | 3  | 6  | 2  | 5  | 1  | 158 | 661   |       |

表2. 一陣長崎鼻防護昭和31年調査で出土したイノシシ頸骨・遊離歯の詳細

〔 〕：現存の保存状況、( )：露出中、&lt; 〉：未露出

| 種類   | 出土位置    | 骨跡 /<br>番号 | 部位   | 保存状況       | 左右  | 数               | 備考                                   |
|------|---------|------------|------|------------|-----|-----------------|--------------------------------------|
| イノシシ | B区/G区   | 3層         | 上顎骨  | [C-P4]     | L   | 1               | 全面現、 $\sigma^2$                      |
| イノシシ | B区/G区   | 3層         | 上顎11 | R          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | I+II Tr | 鰓骨上        | 上顎C  | R          | 1   | $\sigma^2$      |                                      |
| イノシシ | I+II Tr | 鰓骨上        | 上顎P  | ?          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | I+II Tr | 鰓骨上        | 上顎M2 | L          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | 3          | 上顎C  | L          | 1   | $\sigma^2$      |                                      |
| イノシシ | -       | 5          | 切歯骨  | [11-13]    | L   | 1               | 11残、同一個体                             |
| イノシシ | -       | 5          | 切歯骨  | [11-13]    | R   | 1               | 11残、同一個体                             |
| イノシシ | -       | -          | 切歯骨  | [11-13]    | L   | 1               | 13脱落                                 |
| イノシシ | -       | -          | 上顎骨  | [C-P3]     | L   | 1               | P2脱落、 $\sigma^2$                     |
| イノシシ | -       | -          | 上顎骨  | [P3-M2]    | L   | 1               | 全面現                                  |
| イノシシ | -       | -          | 上顎骨  | [C-M1]     | L   | 1               | P2-M1現、 $\sigma^2$                   |
| イノシシ | -       | -          | 上顎骨  | [C-M1]     | R   | 1               | C2・P2・M1・M2・M3・M4現                   |
| イノシシ | -       | -          | 上顎骨  | [C-M3]     | R   | 1               | C2・P2・M1・M2現                         |
| イノシシ | -       | -          | 上顎骨  | [P3-M1]    | R   | 1               | 全面現                                  |
| イノシシ | -       | -          | 上顎骨  | [P4-M3]    | R   | 1               | 全面現                                  |
| イノシシ | -       | -          | 上顎骨  | [C-P2]     | R   | 1               | 全面現、早                                |
| イノシシ | -       | -          | 上顎骨  | [C-P3]     | R   | 1               | 全面現、早                                |
| イノシシ | -       | -          | 上顎骨  | [P3-M2]    | R   | 1               | 全面現                                  |
| イノシシ | -       | -          | 上顎C  | L          | 1   | ?               |                                      |
| イノシシ | -       | -          | 上顎M2 | R          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | -          | 上顎M3 | L          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | -          | 上顎M3 | L          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | -          | 上顎M3 | R          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | C区      | 3層~1層      | 下顎骨  | 圓錐突起       | L   | 1               |                                      |
| イノシシ | G区      | 3層、30      | 下顎骨  | L[12-12]R  | L,R | 1               | <IDL、<IDR現                           |
| イノシシ | I+II Tr | 鰓骨上        | 下顎12 | L          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | I+II Tr | 鰓骨上        | 下顎M3 | L          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | I+II Tr | 鰓骨上        | 下顎M3 | R          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | 3          | 下顎11 | R          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | 6          | 下顎11 | R          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | 6          | 下顎12 | R          | 3   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | -          | 下顎骨  | [m1-M2?]   | L   | 1               | 全面現、M2未露出                            |
| イノシシ | -       | -          | 下顎骨  | [m2-M2?・角] | L   | 1               | 全面現、M2未露出                            |
| イノシシ | -       | -          | 下顎骨  | [M1-M2?・角] | L   | 1               | 全面現、M2未露出                            |
| イノシシ | -       | -          | 下顎骨  | L[m3-12]R  | L,R | 1               | L: <ID, C2, M1, M2現                  |
| イノシシ | -       | -          | 下顎骨  | L[W1-P4]R  | L,R | 1               | L: P3-M1現、R: P3-P4現、P4欠損、 $\sigma^2$ |
| イノシシ | -       | -          | 下顎骨  | L[13-13]R  | L,R | 1               | HL、IR、I2R現                           |
| イノシシ | -       | -          | 下顎骨  | [P4-M3?・角] | R   | 1               | 全面現、M3未露出                            |
| イノシシ | -       | -          | 下顎骨  | (P4)-M2?   | R   | 1               | 全面現、P4・M2露出中                         |
| イノシシ | -       | -          | 下顎骨  | [M3・角]     | R   | 1               | 全面現                                  |
| イノシシ | -       | -          | 下顎骨  | [M2・角]     | R   | 1               | 全面現、老汰                               |
| イノシシ | -       | -          | 下顎11 | L          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | -          | 下顎11 | L          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | -          | 下顎12 | R          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | -          | 下顎12 | L          | 1   |                 |                                      |
| イノシシ | -       | -          | 下顎C  | L          | 1   | 未露出、 $\sigma^2$ |                                      |

表3. 一陣長崎島遺跡昭和31年調査で出土したシカ顎骨・遊離歯の詳細

| 種類 | 出土位置      | 肩準／番号 | 部位       | 残存状況         | 左右 | 枚 | 備考       |
|----|-----------|-------|----------|--------------|----|---|----------|
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎骨      | [P2-M1]      | R  | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎骨      | [P2-P3]      | R  | 1 | 全齒残      |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎骨      | [P3-P4]      | R  | 1 | 全齒残      |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎       | 残            |    | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎       | L            |    | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎       | R            |    | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎 P3    | L            |    | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎 P3    | R            |    | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎 P4    | R            |    | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎 M1    | L            |    | 2 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎 M1    | R            |    | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 上顎 M3    | R            |    | 1 |          |
| シカ | -         | -     | 上顎骨      | [P2-M3]      | L  | 1 | 全齒残、同一個体 |
| シカ | -         | -     | 上顎骨      | [M1-M2]      | L  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | 上顎骨      | [P2-M1]      | L  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | 上顎骨      | [m1]         | L  | 1 | 齿残       |
| シカ | -         | -     | 上顎骨      | [M1-M2]      | L  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | 上顎骨      | [P2-M3]      | R  | 1 | 全齒残、同一個体 |
| シカ | -         | -     | 上顎骨      | [P4-M2]      | R  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | 上顎骨      | [P4-M3]      | R  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | 上顎骨      | [M2-M3]      | R  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | 上顎 M3    | L            |    | 2 |          |
| シカ | -         | -     | 上顎 M3    | R            |    | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | F顎骨      | 轟・面部突起       | L  | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | F顎骨      | [P2-M3]      | L  | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | F顎骨      | [P2-M1]      | L  | 2 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 下顎       | L            | 5  |   |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 下顎       | R            | 1  |   |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 下顎       | R            | 3  |   |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | 下顎       | L            | 1  |   |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | F顎       | L            | 3  |   |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | F顎       | [P2/13/C]    | L  | 3 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | F顎       | [P2/13/C]    | R  | 4 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | F顎       | [P2/13/C]    | R  | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | F顎       | [P2/11/12/c] | L  | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | F顎       | [P2/11/12/c] | R  | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | F顎       | [P2/11/12/e] | R  | 1 |          |
| シカ | I + II Tr | 揚げ土   | F顎 m1/m2 | L            | 1  |   |          |
| シカ | -         | 4     | F顎骨      | [m1-M1]      | L  | 1 | P2-M1 残  |
| シカ | -         | 4     | F顎骨      | [m1-P2]      | L  | 1 | P2 残     |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | [M1-角・闊]     | L  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | [M2- 頸]      | L  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | [M2- 角]      | L  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | [m1-P2]      | L  | 1 | P2 残     |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | [m1-M1]      | L  | 1 | m3-M1 残  |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | 下顎           | L  | 1 | 幼歯       |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | [M1- 角]      | R  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | [M2- 角]      | R  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | [M3- 角]      | R  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | [P2-M1]      | R  | 1 | 全齒残      |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | 下顎           | L  | 1 |          |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | 下顎           | L  | 1 |          |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | 下顎           | R  | 1 |          |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | 下顎           | L  | 1 |          |
| シカ | -         | -     | F顎骨      | 下顎           | R  | 1 |          |

表4. 一陣長崎島遺跡平成21年調査で出土した脊椎動物遺体の同定結果（貝骨共通資料）

| 種類         | 部位      | 状況 | F=1            |     | F=2      |          | F=3            |    | F=4            |    | F=5            |    | F=6            |     |
|------------|---------|----|----------------|-----|----------|----------|----------------|----|----------------|----|----------------|----|----------------|-----|
|            |         |    | 上部<br>中盤<br>下部 | 集中  | 上部<br>集中 | 中盤<br>集中 | 上部<br>中盤<br>下部 | 集中 | 上部<br>中盤<br>下部 | 集中 | 上部<br>中盤<br>下部 | 集中 | 上部<br>中盤<br>下部 | 集中  |
| メジロザメ科     | 上部      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| メジロザメ科     | F=2     |    |                | 1   |          |          |                | 1  |                |    |                |    |                | 1   |
| サメザメ科      | 背       |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| メジロザメ型     | 椎骨      |    | 33             | 1   | 3        | 3        |                |    |                |    |                |    |                | 1   |
| ホヌモザメ型     | 椎骨      |    | 1              |     |          |          |                | 2  |                |    |                |    |                |     |
| サメ目        | 椎骨      |    | 16             | 1   | 1        |          |                | 4  |                |    |                |    |                |     |
| 板鰓類        | 椎骨      |    | 1              |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ウナギ属?      | 胸骨?     |    |                |     |          |          |                | 1  |                |    |                |    |                |     |
| ウツボ科       | 前胸骨板    |    | 1              |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ウツボ科       | 上部頭骨    |    | 1              | /   |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ウツボ科       | 背骨      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ウツボ科       | 椎骨      |    | 3              | 1   |          |          | 1              |    |                |    |                |    | 1              | 1   |
| ホタテ科       | 香椎骨     |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                | / 1 |
| ホタテ科       | 主頭蓋骨    |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ホタテ科       | 腹板      |    | 1              |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ハタ科(ムハタ型)  | 頭骨      |    | 1              | /   |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ハタ科(ムハタ型)  | 頭骨      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                | 1   |
| ハタ科(ムハタ型?) | 頭骨      | Fr |                |     |          |          |                | 1  |                |    |                |    |                |     |
| ハタ科        | 頭骨      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ハタ科        | 前齶蓋骨    |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ハタ科        | 第1椎骨    |    |                |     | 1        |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| タコザメイ属     | 車上頭骨    |    | 1              | /   |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| タコザメイ属     | 前上頭骨    |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| タコザメイ属     | 椎骨      |    | 1              | /   |          |          |                |    |                |    |                |    |                | 1   |
| タコザメイ属     | 角骨      |    | 1              | /   |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| タコザメイ属     | 口蓋骨     |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| イシザメイ属     | pn/d    |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ツブリ属       | 上頭頸骨    |    | 2              | /   |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ツブリ属       | F頭頸骨    |    | 1              | 1   |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ツブリ属       | 頭骨      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ツブリ属       | Fr      |    |                |     |          |          | 1              | 1  |                |    |                |    |                |     |
| アオツブリ属     | 上頭頸骨    |    | 2              | /   |          |          |                |    |                |    |                |    |                | 1   |
| アオツブリ属     | 下頭頸骨    |    | 1              |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アオツブリ属     | 前上頭骨    |    | 1              | /   | 1        |          |                |    |                |    |                |    |                | 1   |
| アオツブリ属     | 背骨      |    | 1              | /   | 1        |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アオツブリ属     | 肋骨      |    | 1              |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アオツブリ属     | 椎骨      |    | 9              | 1   | 1        | 2        | 3              |    |                |    |                |    |                |     |
| アオツブリ属     | 尾椎      |    | 1              | 12  | 3        | 2        | 1              |    |                |    |                |    |                |     |
| ニザギタイ科     | 前上頭骨    |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                | 1   |
| ニザギタイ科     | 頭骨      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                | 1   |
| ニザギタイ科     | Fr      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| モンガリガラハサキ  | 尾椎      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| カワリギギク     | 背       |    |                |     |          |          |                | 1  |                |    |                |    |                |     |
| カワリギギク     | 背筋      |    |                |     |          |          |                | 1  |                |    |                |    |                |     |
| ハリミンゴン科    | 頭骨      |    | 1              |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| ハリミンゴン科    | 棘       |    | 2              |     |          |          |                |    | 1              |    |                |    |                |     |
| 真骨目未定属     | 方骨      |    |                |     |          |          |                |    |                | 1  |                |    |                |     |
| 真骨目未定属     | 椎骨      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| 真骨目未定属     | 肋骨      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| 真骨目未定属     | 椎板      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| 真骨目未定属     | 前上頭骨    |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| 真骨目未定属     | 後上頭骨    |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アカウツメガメ    | 飛鳥島口骨   | *  |                | / 1 |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アカウツメガメ    | 咽蓋骨     |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アカウツメガメ    | 下頭骨     |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アカウツメガメ    | 第1口-咽嚙骨 |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                | / 1 |
| アカウツメガメ    | 舌骨      | *  |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アカウツメガメ    | 中手骨     |    | 1              | 1   | /        |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アカウツメガメ    | 不明長骨    | *  |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アカウツメガメ    | 指骨      |    |                |     |          |          |                | 1  |                |    |                |    |                |     |
| アカウツメガメ    | 椎骨      |    |                |     |          |          |                | 2  | 4              | 1  |                |    | 1              | 2   |
| アカウツメガメ    | 肋骨板     | Fr |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アカウツメガメ    | 背甲板     | Fr |                |     | 2        | 1        | 1              |    |                |    |                |    |                |     |
| アカウツメガメ    | 甲板      | Fr |                |     | 1        |          | 1              |    |                |    |                |    |                |     |
| ヘビ頭        | 椎板      |    |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| アホウドリ科     | 足骨      | d  |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                | 1   |
| カモメ科       | 馬口骨     | *  |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| カモメ科       | 胸骨      | d  |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| カモメ科       | 尾骨      | d  |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| カモメ科       | 尺骨      | d  |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| カモメ科       | 腕骨      | d  |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| カモメ科       | 不明長骨    | *  |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| 鳥類固有本不可    | 脛骨      | d  |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |
| 鳥類固有本不可    | 指骨      |    |                |     |          |          |                | 1  |                |    |                |    |                |     |
| 鳥類固有本不可    | 不明長骨    | *  |                |     |          |          |                |    |                |    |                |    |                |     |

表4 (つづき)

| 種類       | 部位        | 被覆        | T/g-1<br>ムラカルニ・<br>ツツイ集中 | T-1 |            | T-2   |            | T-3-a |            | T-6 |            | T-1  |      |      |          |          |          |
|----------|-----------|-----------|--------------------------|-----|------------|-------|------------|-------|------------|-----|------------|------|------|------|----------|----------|----------|
|          |           |           |                          | B層  | B層底骨<br>集中 | B層    | B層底骨<br>集中 | B層    | B層底骨<br>集中 | B層  | B層底骨<br>集中 | I-a層 | I-b層 | I/I層 | Hg<br>上層 | Hg<br>中層 | Hg<br>下層 |
| ニホンザル    | T筋        |           |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| ニホンザル    | 頸骨        | p         |                          |     | / 1        |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| ニホンザル    | 中手/中足骨    |           |                          |     | 2          |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| 小型兔肉目    | 前腕骨       | p         |                          |     | 1          |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 前腕骨       | 膜高上部      |                          |     | / 1        |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 腕骨        |           |                          | 1   | 1 /        |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 側頭骨       | 閉鎖結節      |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 上腕骨       | 詳細は表6     |                          |     | 3          |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 上腕骨       | 詳細は表6     |                          |     |            |       |            | 1     |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 下腕底骨      | 詳細は表6     |                          |     | 3          |       | 1          |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 腕椎        | fr        |                          |     | 1          |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 袖椎        |           |                          |     | 1          |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 肩甲骨       | 閉鎖部       |                          |     | 2 /        |       | 1 /        |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 尺骨        | 滑車切迹      |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          | 1 /      |
| イノシシ     | 肱骨        | p (d-)    |                          |     |            | 1 /   |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 肱骨        | (d-), (d) |                          |     | 1          |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 肱骨        | (d)       |                          |     | 2          | 2     |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 肱骨        | d         |                          |     |            | 2     |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ     | 肱骨        |           |                          |     | 2          | 2     |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          | 1        |
| イノシシ     | 肱骨        |           |                          |     |            | 1     |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 角         | 突端        |                          |     |            |       |            |       |            |     | 1          |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 側頭骨       | 閉鎖結節      |                          |     |            |       |            |       |            |     | 1 /        |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 切歯骨       |           |                          |     |            | 1 /   |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 前腕骨       | 詳細は表7     |                          |     | 2          |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 上腕骨       | 詳細は表7     |                          |     | 9          | 2     | 1          |       |            |     | 4          |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 下腕骨       | 詳細は表8     |                          |     | 6          | 1     | 4          | 4     |            |     | 2          |      |      |      |          |          | 1        |
| シカ       | 下腕底骨      | 詳細は表8     |                          |     | 1          | 12    | 1          | 2     | 1          |     | 2          |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 腕椎        | fr        |                          |     |            |       |            |       |            |     | 1          |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 袖椎        | fr        |                          |     | 1          | 1     |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 袖椎        |           |                          |     | 2          | 1     | 1          |       |            |     |            |      |      |      |          |          | 1        |
| シカ       | 肩甲骨       | 閉鎖部       |                          |     | 1 /        | 2 /   |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 上腕骨       | d         |                          |     | 1 /        | 1     | 1 /        |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 袖椎        | (d-)      |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          | 1 /      |
| シカ       | 腕骨        | d         |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 尺骨        | fr        |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 中手骨       | *         |                          |     | 1 /        |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 中手骨       | (d-)      |                          |     | 1          |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 中手骨       | d         |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 遠脊(頭骨・掌骨) | 遠脊骨       |                          |     |            |       | 1 /        |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 遠脊(頭骨)    | 遠脊骨       |                          |     | 1 / 1      | 1 / 1 | 1 / 1      |       |            |     | 1 / 1      |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 大鰐骨       | (d-)      |                          |     |            |       |            |       |            |     | 1 /        |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 大鰐骨       | (d)       |                          |     |            |       |            |       |            |     | 1 /        |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 鰐蓋骨       | w         |                          |     |            | 1 /   |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 鰐蓋骨       | (p-)      |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 鰐蓋骨       | (d-)      |                          |     | 1 /        |       | 1 /        |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 鰐蓋骨       | d         |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 鰐蓋骨       |           |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 腕骨        |           |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 腕骨        |           |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 中趾骨       | p         |                          |     | 1 /        | 1 /   | 1 /        | 1 /   | 1          |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 中趾骨       | (d-)      |                          |     |            |       |            |       | 1 / 2      |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 中趾骨       | d         |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 中手骨/中足骨   | d         |                          |     | 1          |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 中手骨/中足骨   |           |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 中脚骨       | 6         |                          |     |            | 1     |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 中脚骨       | 3         |                          |     |            | 1     |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| シカ       | 中脚骨       | 3         |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ/シカ  | 無頭骨       | 弱屈筋       |                          |     | 1          | 2     |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ/シカ  | 無頭骨       |           |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ/シカ  | 副椎        |           |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ/シカ  | 脛椎        |           |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ/シカ  | 腰椎        | 3         |                          |     |            | 1     |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ/シカ  | 椎骨        | 5         |                          |     |            | 1     |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ/シカ  | 大腰骨       | 大腰骨       |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ/シカ  | 手根/足根骨    |           |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノシシ/シカ  | 腕骨        | p         |                          |     | 3          | 2     | 1          |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イノセラ     | 下腕骨       | fr        |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| 44/小型ラクダ | 下腕骨       | *         |                          |     | 1 / 1      |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| クタウジ     | 本体        | fr        |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| イルカ/カジラ類 | 空洞        | fr        |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| 哺乳用脚部不可  | 尾椎        |           |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| 哺乳用脚部不可  | 尾椎        |           |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| 哺乳用脚部不可  | 大脚骨?      | n         |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| 哺乳用脚部不可  | 脚骨        | p         |                          |     |            |       |            |       |            |     |            |      |      |      |          |          |          |
| 合計       |           | 13        | 237                      | 45  | 71         | 40    | 51         | 3     | 10         | 7   | 13         | 12   | 15   |      |          |          |          |

表5. 一陣長崎県道路平成21年調査 グリッドから出土した脊椎動物遺体の同定結果（貝骨共通資料を除く）

| 種類 | 部臓 | 発見<br>場所 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | 64 | 65 | 66 | 67 | 68 | 69 | 70 | 71 | 72 | 73 | 74 | 75 | 76 | 77 | 78 | 79 | 80 | 81 | 82 | 83 | 84 | 85 | 86 | 87 | 88 | 89 | 90 | 91 | 92 | 93 | 94 | 95 | 96 | 97 | 98 | 99 | 100 |
|----|----|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
|    |    |          |   |   |   | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |

(四) 5

表5(つづき)

表5(つづき)

表6. 一跡長崎鼻遺跡平成21年調査で出土したイノシシ顎骨・遊離歯の詳細

| 種類   | 出力機器 | 制御                    | 部品   | 風管装置           | 左右 | 放 | 備考            | 販売<br>機器料 | 販<br>売 |
|------|------|-----------------------|------|----------------|----|---|---------------|-----------|--------|
| イクシシ | g-1  | II型                   | ヒューズ | [H2]           | R  | 1 |               | ●         | 2640   |
| イクシシ | g-1  | II型                   | ヒューズ | [H3] (H1)      | R  | 1 | 電源用           | ●         | 2640   |
| イクシシ | g-1  | II型                   | F電池  | [F-P2]         | L  | 1 | C電池、D         | ●         | 1640   |
| イクシシ | g-1  | II型                   | F電池  | [F-P3]         | R  | 1 |               | ●         | 1640   |
| イクシシ | g-1  | II型                   | F電池  | [F-P4]         | L  | 1 | D             | ●         | 1640   |
| イクシシ | g-1  | II型                   | F電池  | [F-P4]         | L  | 1 |               | ●         | 1640   |
| イクシシ | J-2  | II型 (ウラ) (原上機械の供給集中用) | 上部P  |                |    | 1 |               | ●         | 3420   |
| イクシシ | J-2  | II型 (ウラ) (原上機械の供給集中用) | F電池  | [F-P3]         | L  | 1 |               | ●         | 3420   |
| イクシシ | J-1  | II型 (ダブル)             | 上部P  | [F-P3]         | R  | 1 |               | —         | 6510   |
| イクシシ | J-1  | II型 (ダブル)             | 下部P  | [F-P1]         | L  | 1 |               | —         | 6510   |
| イクシシ | J-1  | II型 (ダブル)             | 上部P  | [F-P1]         | R  | 1 |               | —         | 6510   |
| イクシシ | J-1  | II型 (ダブル)             | 下部P  | [F-P1]         | L  | 1 |               | —         | 6510   |
| イクシシ | J-1  | II型 (ダブル)             | 下部P  | [F-P1]         | R  | 1 | 回送(山手中)       | —         | 7110   |
| イクシシ | J-2  | II型上部                 | 切替弁  | [11-13]        | R  | 1 | 13開閉          | —         | 97     |
| イクシシ | J-2  | II型                   | ヒューズ | [H2]           | L  | 1 |               | —         | 98     |
| イクシシ | J-2  | II型                   | F電池  | [F-P2]         | L  | 1 |               | —         | 98     |
| イクシシ | J-2  | II型                   | F電池  | [F-P2]         | R  | 1 |               | —         | 98     |
| イクシシ | J-2  | II型                   | F電池  | [F-P3]         | R  | 1 | 13開閉          | —         | 94     |
| イクシシ | J-2  | II型                   | F電池  | [F-P3]         | L  | 1 |               | —         | 94     |
| イクシシ | J-3  | II型                   | ヒューズ | [H2]           | R  | 1 |               | —         | 162    |
| イクシシ | J-3  | II型                   | 切替弁  | [11-13]        | R  | 1 | 11+12+13、12開閉 | —         | 163    |
| イクシシ | J-3  | II型                   | F電池  | [F-P2] (H2-N2) | L  | 1 | 全電池、電池充電      | —         | 163    |
| イクシシ | J-3  | II型                   | F電池  | [F-P2]         | L  | 1 |               | —         | 163    |
| イクシシ | J-3  | II型                   | F電池  | [F-P3]         | L  | 1 |               | —         | 163    |
| イクシシ | J-3  | II型                   | F電池  | [F-P3]         | R  | 1 |               | —         | 163    |

表7. 一陣長崎鼻遺跡平成21年調査で出土したシカ上顎骨・遊離歯の詳細

| 種類 | 出子位置   | 筋 横 | 部臓      | 矢状像        | 左右 | 放 | 備考  | 基準<br>骨盤定行 | 骨<br>No. |
|----|--------|-----|---------|------------|----|---|-----|------------|----------|
| シカ | g-1    | II型 | L腰筋     | [P9-P11]   | L  | 1 | 動筋  | ●          | 16(1)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部P1    | [P2]       | L  | 1 |     | ●          | 16(2)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部P2    |            | L  | 1 |     | ●          | 16(3)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部P2    | R          | 1  |   |     | ●          | 16(4)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部P3    |            | L  | 1 |     | ●          | 16(4)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部P1    |            | L  | 1 |     | ●          | 16(4)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部P1    | R          | 1  |   |     | ●          | 16(4)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部M3    |            | R  | 1 |     | ●          | 16(4)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部M2    |            | L  | 1 |     | ●          | 16(4)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部M2    | R          | 1  |   |     | ●          | 16(4)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部M3    |            | L  | 1 |     | ●          | 16(4)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部M3    | R          | 1  |   |     | ●          | 16(4)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部M1-M2 |            | R  | 1 |     | ●          | 16(4)    |
| シカ | g-1    | II型 | 上部M1    |            | R  | 1 |     | ●          | 11       |
| シカ | I-2型   | II型 | 上部M1-M2 |            | R  | 1 |     | ●          | 34(1)    |
| シカ | I-6    | II型 | 上部M3    |            | R  | 1 |     | ●          | 37       |
| シカ | I-6    | II型 | 上部M3    |            | L  | 2 |     | ●          | 37       |
| シカ | I-6    | II型 | 上部M3    |            | R  | 1 |     | ●          | 37       |
| シカ | J-1    | II型 | 上部P1    |            | L  | 1 | -   | ●          | 64       |
| シカ | J-1    | II型 | 上部P1    |            | L  | 1 | 全向筋 | -          | 71(2)    |
| シカ | J-1    | II型 | 上部P1    | [P2-P4]    | R  | 1 | 全向筋 | -          | 71(1)    |
| シカ | J-1    | II型 | 上部P1    |            | L  | 1 |     | -          | 71(1)    |
| シカ | J-1    | II型 | 上部P1    |            | R  | 1 |     | -          | 71(1)    |
| シカ | J-2    | II型 | 上部P1    | [n1+m2+n3] | R  | 1 | 全向筋 | -          | 91       |
| シカ | J-2    | II型 | 上部M1    |            | R  | 1 | 筋頭伸 | -          | 91       |
| シカ | J-2    | II型 | 上部P2    |            | L  | 2 | -   | 91         |          |
| シカ | J-2    | II型 | 上部P1    |            | L  | 1 | -   | 91         |          |
| シカ | J-2    | II型 | 上部M1    |            | L  | 1 | -   | 91         |          |
| シカ | J-2    | II型 | 上部M1    |            | L  | 1 | -   | 91         |          |
| シカ | J-2    | II型 | 上部M1    |            | R  | 1 | -   | 91         |          |
| シカ | J-2    | II型 | 上部M1    |            | R  | 1 | 全向筋 | -          | 99       |
| シカ | J-2    | II型 | 上部M1    | [P1-P4]    | L  | 1 | 全向筋 | -          | 99       |
| シカ | J-2    | II型 | 上部M1    | [P2-P4]    | R  | 1 | -   | 99         |          |
| シカ | J-2    | II型 | 上部P3    |            | L  | 1 | -   | 95         |          |
| シカ | J-2    | II型 | 上部P2    |            | L  | 1 | -   | 95         |          |
| シカ | J-3#P1 | -   | 上部P2    |            | L  | 1 | -   | 103        |          |
| シカ | J-3#P2 | -   | 上部M1    |            | R  | 1 | -   | 103        |          |
| シカ | J-3#P3 | -   | 上部M1    |            | L  | 1 | 全向筋 | -          | 101      |
| シカ | J-3#P4 | -   | 上部M1    | [P2-M3]    | R  | 1 | 全向筋 | -          | 101      |

表8. 一陣長崎鼻遺跡平成21年調査で出土したシカ下顎骨・遊離歯の詳細

表 9 一體長崎島遺跡平成 21 年調査の水洗過別資料から検出された脊椎動物遺体の同定結果

| サンプル番号 | 標的マッシュ<br>(mm) | 様 類     | 部位   | 左 右 | 塊 | 指 考          |
|--------|----------------|---------|------|-----|---|--------------|
| ア      | 4              | ハタ科     | 方骨   |     | 1 |              |
| ア      | 4              | カワハギ科   | 頭    |     | 6 |              |
| ア      | 4              | 真正骨舌目   | 尾椎   |     | 1 |              |
| ア      | 2              | 真正骨舌目   | 尾椎   |     | 1 | ニニゲダイ科??     |
| ア      | 2              | カワハギ科   | 頭    |     | + |              |
| ア      | 1              | 真正骨舌目   | 尾椎   |     | 1 | おもらく黒鰓アヒトヨメ種 |
| イ      | 9.5            | ブリ目     | 頭上骨部 | R   | 1 |              |
| イ      | 2              | ハコロブテ科? | 頭    |     | 1 |              |
| イ      | 1              | 真正骨舌目   | 尾椎   |     | 1 |              |
| ウ      | -              | 同定不能(?) |      |     | - |              |
| エ      | -              | 同定不能(?) |      |     | - |              |

表 10. 一陣長崎鼻道跡から出土した脊椎動物遺体の組成

| 種別        | 平成21年<br>51回 |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    | J-1/2 |    |     |   |
|-----------|--------------|-----|-----|----|-----|----|-------|----|-----|----|----|----|-----|----|----|----|----|-------|----|-----|---|
|           | I/g-1        |     | g-1 |    | I-2 |    | I-2+g |    | I-6 |    | II |    | III |    | IV |    | V  |       | VI |     |   |
|           | SB           | SB  | SB  | SB | SB  | SB | SB    | SB | SB  | SB | SB | SB | SB  | SB | SB | SB | SB | SB    | SB |     |   |
| セヌロ       | SB           | 2   | 8   | 4  | 18  |    | 2     | 2  | -   | 1  | 2  | 13 | 1   | 2  | 1  | 13 | 2  | 7     | 21 | 1   |   |
| エヌロ       |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| 根地13      | 1            |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| ウチギロ      |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| ウツボロ      | 5            | 1   |     | 1  |     | 1  |       | 1  | 1   | 1  | 10 |    | 1   | 1  | 3  | 1  | 4  |       | 1  | 1   |   |
| ホラロ       | 1            | 1   | 1   |    |     |    |       |    |     |    |    | 2  |     |    | 1  |    | 1  | 1     | 1  | 3   |   |
| ハタケ (アサガ) | 1            |     | 1   | 1  |     | 1  | 1     |    |     |    |    |    | 1   |    |    |    | 1  |       |    |     |   |
| ハタケ (ムツガ) |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    | 2  |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| ハタケ       |              | 1   | 1   | 1  |     |    |       |    |     |    | 3  |    | 1   | 1  |    |    |    | 1     |    |     |   |
| ハタ型       |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| アジ科       |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    | 1  | 1     | 2  | 1   |   |
| ツエダゴイ科    |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| イスズメ科     |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| タコダイ科     | 1            | 2   |     | 1  |     | 1  | 1     | 2  | 1   | 1  | 1  | 2  | 3   |    | 1  |    | 1  | 4     |    |     |   |
| タイ科       |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    | 4   |    |    | 1  |    |       |    | 1   |   |
| オシタイ科     |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     | 1  |    |    |    |       |    |     |   |
| ペラ科       |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    | 1     |    |     |   |
| ブタダイ属     | 1            | 5   |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    | 4   |    |    | 1  | 1  | 1     | 1  | 1   |   |
| オオブタダイ属   | 7            |     |     | 1  | 1   |    |       |    |     |    |    |    | 3   |    | 2  | 5  | 1  | 4     |    | 1   |   |
| ブタダイ科     | 1            | 22  | 1   | 1  | 4   | 4  |       |    |     |    | 1  | 4  |     |    | 1  | 1  | 2  | 10    |    | 1   |   |
| ニザダイ科     |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    | 1  |    | 1   | 1  | 1  |    |    |       |    |     |   |
| ツカカヨコ特?   |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    | 1   |   |
| オニオゼガ科?   |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| コラ科       |              |     |     |    |     |    | 1     |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| カツラギ科     |              |     |     |    |     | 1  |       |    |     |    |    | 2  |     | 1  | 1  |    |    |       |    |     |   |
| ハコブグ科?    |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| ハリセレボン科   | 1            |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       | 2  |     |   |
| 霞管並木開定    |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| 鳥管並木開定    | 5            |     | 15  | 2  |     |    |       | 2  |     | 5  |    | 9  | 16  | 2  | 3  | 5  | 7  | 7     | 9  | 1   | 4 |
| 鳥管並木開定不可  | 12           | 3   | 11  |    | 1   |    |       | 1  |     |    |    | 3  |     | 2  |    | 2  | 1  | 2     |    |     | 1 |
| ベビ科       |              |     |     |    |     |    |       | 1  |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| ウミヌメ科     | 2            | 5   | 1   | 2  | 5   | 1  |       |    |     | 1  | 1  | 6  | 1   | 2  | 1  | 1  |    | 3     | 4  |     |   |
| アホウドリ科    |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    | 1   |    | 1  |    |    | 1     |    |     |   |
| カモ科       | 4            |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| キシ科       |              |     |     |    |     | 1  |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| 鳥類動植物     |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| 鳥類動植物不可   | 5            |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    | 2   |    | 1  |    |    |       | 1  | 1   |   |
| ニホンザル     | 3            |     |     |    |     |    |       |    | 1   | 1  |    |    |     |    |    | 2  |    | 1     | 5  |     |   |
| イヌ        |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| 小型肉食目     | 1            |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| イヌシ科      | 1            | 17  | 9   | 3  |     | 1  |       |    |     |    | 3  |    | 1   | 4  | 1  |    |    |       | 9  |     |   |
| シカ        | 5            | 37  | 21  | 16 | 13  | 14 |       | 1  |     | 3  | 3  |    | 20  | 3  | 3  | 1  | 1  | 2     | 23 | 4   | 5 |
| スギ        | 15           | 2   | 5   | 4  |     | 1  | 1     |    |     | 2  |    | 12 | 2   |    | 1  | 3  | 2  |       | 6  |     | 2 |
| イルカ科      | 2            | 2   |     |    |     |    |       |    |     |    | 2  |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| タジラ科      |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| ウマ        |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| 哺乳類和國家    |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| 哺乳類開定     |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| 哺乳類開定不可   |              |     |     |    |     |    |       |    |     |    |    |    |     |    |    |    |    |       |    |     |   |
| 合計        | 11           | 221 | 41  | 68 | 39  | 47 | 2     | 10 | 6   | 25 | 11 | 16 | 112 | 13 | 12 | 15 | 43 | 26    | 31 | 169 | 9 |

| 昭和31年    |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         | 昭和31年  |                   |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|--------|-------------------|
| NSP      |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         | NSP    |                   |
| J2       |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         | 合計     |                   |
| Hn<br>中行 | Hn<br>下行 | 地上<br>層 | 上<br>層 | 合計                |
| -        | -        | -        | -        | -        | -        | -        | -        | -        | -        | -        | -        | -        | -        | -        | -        | -       | -      | -                 |
| 1        | 1        | 1        | 1        | 9        | 1        | 1        | 4        | 22       | 10       | 1        | 2        | 1        | 1        | 8        | 7        | 2       | 15     | 236               |
|          |          |          |          | 2        |          |          |          |          | 1        |          |          |          |          |          |          |         |        | 3 138 2           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 4 1 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 6 3 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 6 7 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 11 1 2 1          |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 18 - 1 -          |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 2 - 1 -           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 1 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 13 3 0 0          |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 6 0 3 1           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 27 7 9 3        |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 10 - 1 -          |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 2 1 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 4 1 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 21 5 2 1          |
|          | 2        | 1        | 1        |          |          |          |          |          | 4        | 1        | 2        | 3        |          |          |          |         |        | 49 9 60 17        |
|          | 1        | 1        | 2        | 12       | 2        | 2        | 9        | 2        | 4        |          |          |          |          | 3        | 4        |         |        | 165 - 116 -       |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 7 2 1 1           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 1 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 1 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 1 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 24 3 0 0          |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | * 1 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 10 5 3 2          |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 -               |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 -               |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 16 -              |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 63 - 4 -          |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 0 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 0 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 62 1 35 2         |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 4 2 1 1           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 4 1 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 2 3 1 1           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 10 - 0 -          |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 18 3 3 1          |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 1 0 0           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 - 0 -           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 3 3 5 5           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 2 77 3 57 5       |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 298 8 161 7       |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 8 1 1 1           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | * 1 6 1           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 0 0 3 1           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 2 - 0 -           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 1 - 0 -           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 6 - 0 -           |
|          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |          |         |        | 10 1609 88 618 56 |

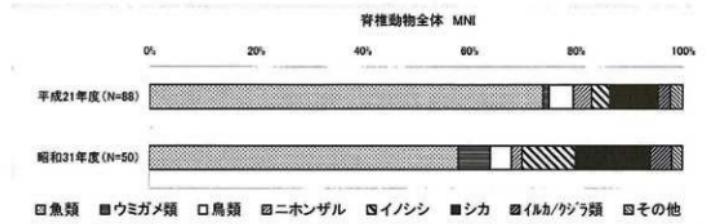


図1. 一陣長崎鼻遺跡から出土した脊椎動物遺体の組成。最少個体数 (MNI) 比

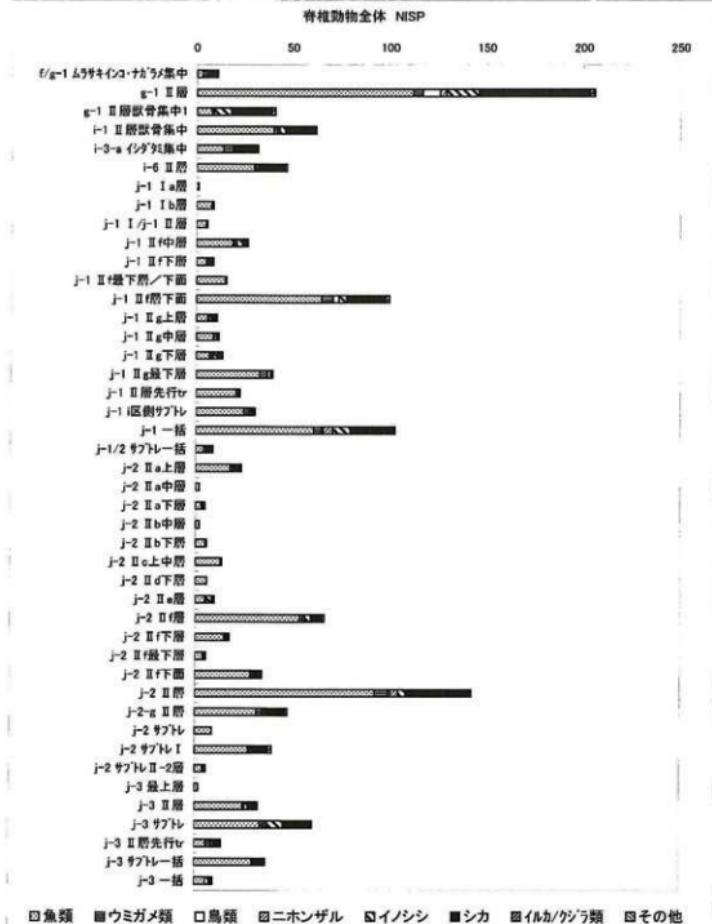
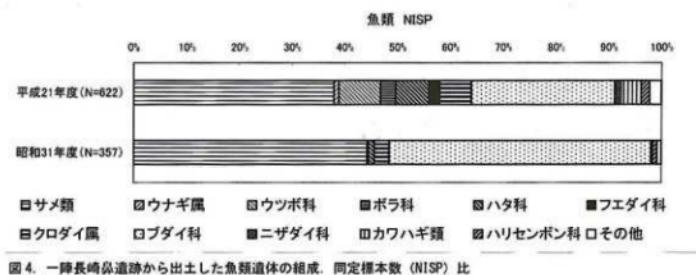
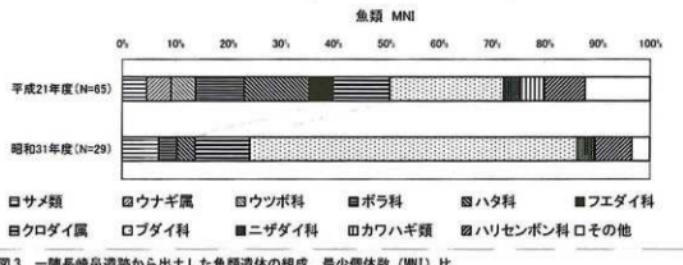


図2. 一陣長崎鼻遺跡から出土した脊椎動物遺体のグリッド・層別の出土数と組成。同定標本数 (NISP)



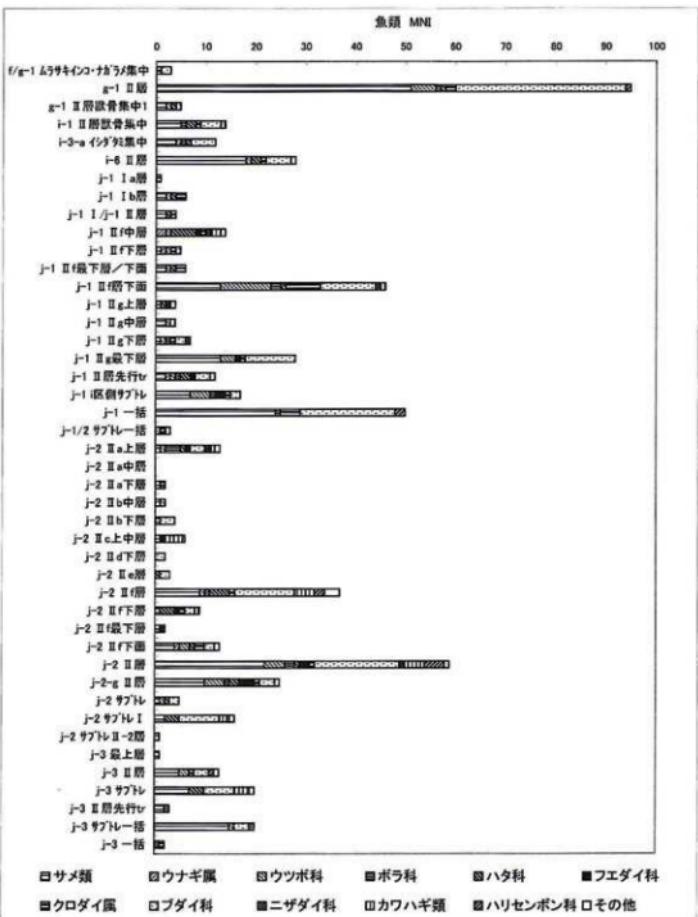


図5. 一陣長崎鼻遺跡から出土した魚類遺体のグリッド・層別の出土数と組成。同定標本数 (NISP)

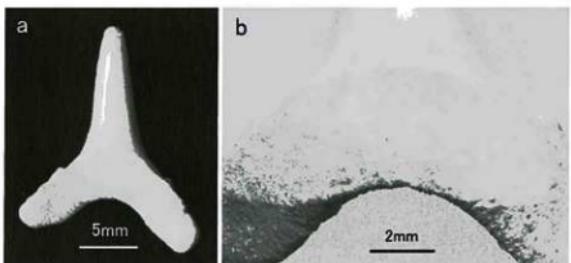


図6. 一陣長崎鼻遺跡出土のサメ歯研磨製品。a: 全体。b: 研磨面拡大

## 第8節 一陣長崎鼻遺跡出土の十脚甲殻類遺体 加藤久佳（千葉県立中央博物館）

これまでに400点以上のカニ類の断片が得られているが、そのほとんどが“ノコギリガザミ”およびモクズガニで、わずかにイワオウギガニ類などを伴う。残存部位の多くがハサミ脚可動指および不動指であり、少数の掌節部および長節部が認められた。背甲その他の部位が特定できる甲殻片は見られなかった。日本周辺海域のノコギリガザミは從来單一の種とされていたが、現在ではアミメノコギリガザミ、アカテノコギリガザミ、トゲノコギリガザミの3種が認識されている。しかしながらこれら3種は背甲領域の棘の形、ハサミ脚腕筋の棘の発達の程度、ハサミ脚や歩脚の網目模様の有無などで区別されており（伏屋・渡邊、1995）、ほとんどすべてがハサミ脚指節のみで、また生時の模様もとどめない今回の資料でこれらの形質は識別不可能であることから、広義の“ノコギリガザミ”とした。ノコギリガザミとモクズガニは多くの遺跡から産出しており、南西諸島では主要な漁獲物だったと見られる（金子、1991、2002など）。ともに現在でも島内で食用に採集されており、今日の大浦川に見られるようなマング

ロープ干潟は、當時もノコギリガザミの絶好の漁場であっただろうし、近隣の川ではモクズガニが得られたのである。

本地点の十脚甲殻類遺体群は、ごく限られた種のカニだけが卓越し、その他のカニ類をほとんど含まないという点で、黒住（2006）のいう“集団の嗜好が明確な動物遺体”といえるのかもしれない。

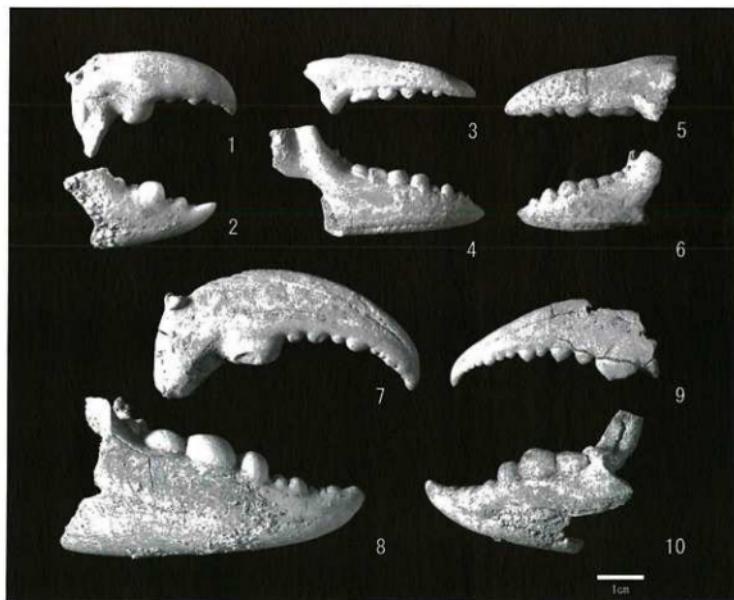
### 文献

金子浩昌、1991. 嘉門貝塚A区出土の動物遺体. 嘉門貝塚A, 浦添市文化財調査報告書18, pp. 94-110, 151-158. 浦添市教育委員会, 沖縄.

金子浩昌、2002. 第5節. 知念村熱田原貝塚出土の動物遺体. 知念村教育委員会（編）, 热田原貝塚発掘調査報告書10, pp. 78-102. 知念村教育委員会, 沖縄.

黒住耐二、2006. 貝類遺体からみた遺跡の立地環境と生活. 木下尚子（編）, 先史琉球の生業と交易－奄美・沖縄の発掘調査から－, 2: 115-134. 文部科学省科学研究費補助金研究成果報告書, 熊本大学.

伏屋玲子・渡邊精一、1995. ノコギリガザミの分類に関する問題点. Cancer, 4:5-8



図版1

1-2. イボイワオウギガニ. 1. 右可動指. 2. 右不動指. 3-6. モクズガニ. 3. 右可動指. 4. 右不動指. 5. 左可動指. 6. 左不動指. 7-10. “ノコギリガザミ”. 7. 右可動指. 8. 右不動指. 9. 左可動指. 10. 左不動指

表1 一陣長崎県遺跡出土の土器甲殻類 様・部位別集計表

表中で「未定性」としたものは今後調査できなくなつた所、「不明性」としたものは保存状態によりこれ以上の判定が不可能な所である。



# 第V章 総括

## 第1節 出土土器について

本遺跡出土の土器は、盛岡によって黒川式に比定され、その後多くの研究者がそれを追認している（例えは、旭 1988）。今回、平成 19、21 年度で追加された資料を含めて昭和 31 年出土資料の再整理を行った。本遺跡出土の黒川式とされる粗製の深鉢形土器は、肩部が「く」字状に肩曲し、口縁が内湾して立ち上がり、肩曲部に棱を有するなど中種子町阿蘇洞窟遺跡出土の黒川式の特に I 類に類似する。盛岡は阿蘇洞窟遺跡資料の I 類を、堂込による編年（堂込 1998）における黒川式中段階に比定している（国分、盛岡 2001）。筆者も、阿蘇洞窟遺跡の黒川式と本遺跡の出土資料を、それらの特徴により堂込編年の中で位置付けるとするならば、盛岡と同意見である。

しかし、問題点が大きく 2 点あるので、それを整理してみたい。

1 つ目は、壺形土器（図面番号 68）が出土している点である。壺形土器は、昭和 31 年の調査の際に、G 区の 2 層より出土している。口唇部が厚くなり、小さく外反し、頸部を縱研磨で仕上げている点で、上水流遺跡や下原遺跡の出土例に類似する。一方で、黒色である点では、計志加里遺跡出土例に類似する。計志加里遺跡出土の壺は、東により、「干河原段階」に伴うものとされている（東 2002）。一方で、下原遺跡出土例は、刻目突帯文土器に伴うものとされる。上水流遺跡出土例は、干河原段階の資料と、刻目突帯文の両者が出土していることから、調査者はいずれに属するものか慎重に判断すべきとし結論をだしていない（野間口 2007）。これらの事例から、本遺跡出土の壺形土器もそのいずれかの時期に属する可能性が高く、本遺跡における粗製の深鉢形土器との関係をどのように捉えるかという問題がある。

2 つ目は、本遺跡出土の黒川式とされる深鉢形土器には細沈線文が施される一群があることである。細沈線文が施された土器は、図面番号でいうと 5、19、41、52、58 の 5 点で、いずれも肩曲部から口縁部にかけて施文されている。5、52 のように、黒川式とされる深鉢形土器であることが明らかなるものと、19、41 のように判別が難しいものがある。南九州では、黒川式の時期は無文化が顕著で、奄美諸島でも無文化の傾向となる。特に、本

遺跡資料のように粗製の深鉢形土器に細沈線文が施される類例は、南九州では管見の限りない。一方で、大隅諸島では、十島村宝島の浜坂貝塚において、実物は未見だが、細沈線文を有する黒川式や、刻目突帯文土器、有文の壺形土器が出土しているとされる（三友・河口 1962、河口 2005）。また、中種子町阿蘇洞窟遺跡でも、刻目突帯文を有する壺形土器に同様の細沈線文が施される例がある（国分、盛岡 2001）。この細沈線文の起源・系譜は、今後の課題したいが、少なくとも黒川様式の中には求められそうになく、三叉文（黒川 2007）とも無関係に見える。南島を視野にいれるのは勿論であるが、まずは大隅諸島の地域性の中での検討を今後行っていく必要があろう。

なお、本遺跡資料と阿蘇洞窟遺跡資料は、ともに縦状突起や、リボン状貼付文を伴わず、精製の浅鉢形土器が極端に少ない点、底部形態にいくつかのバリエーションが存在する点も気になる。精製の浅鉢形土器にリボン状貼付文が確認されている南種子町松原遺跡例から、これらの要素が大隅諸島において欠落するわけでもない。

参考までに、本遺跡出土の黒川式とされる深鉢形土器（図面番号 13）の土器付着炭化物の  $^{14}\text{C}$  年代（第 IV 章第 1 節）は、 $2450 \pm 30\text{yrBP}$  で、包含層から出土した 2 点の炭化物の  $^{14}\text{C}$  年代は、 $2470 \pm 30\text{yrBP}$  と  $2520 \pm 30\text{yrBP}$  である。藤尾によれば、藤尾の言う黒川式新段階の  $^{14}\text{C}$  年代は、 $2800\text{BP}$  台であるとされ（藤尾 2009）。その年代値と比べるなら、本遺跡資料の年代値は、随分新しい。また、藤尾によると、 $2500\text{BP} \sim 2400\text{BP}$  台の年代値は、夜白 II b 式や板付 I 式の年代値として理解が可能であるという。さらに、藤尾の表によれば、九州南部の突帯文系土器、擬孔列文土器も  $2500\text{BP} \sim 2400\text{BP}$  台の年代値におさまっている。なお、その表には未掲載だが、鹿児島県上水流遺跡出土の刻目突帯文土器の付着炭化物も、 $^{14}\text{C}$  年代が  $2549 \pm 24\text{BP}$  である。本遺跡資料の  $^{14}\text{C}$  年代は、それらに近い。もっとも、 $^{14}\text{C}$  年代の測定結果は単純には取り扱うことはできず、多くの注意を要するうえ、水ノ江が指摘するように（水ノ江 2009）、黒川式それ自体や、種子島の当該期の土器群の型式学的な検討のもとに議論を続けることが肝要であるが、今回の  $^{14}\text{C}$  年代測定の結果は、ひとつの目安にはなろう。

これらのことから、深鉢形土器の一部に細沈線

文が施され、壺形土器を含むという本遺跡の土器群の時期は、この壺形土器が干河原段階ないしは刻目突帯文の時期のものである可能性が高い点や、浜坂貝塚の細沈線文の一部が、少なくとも刻目突帯の時期まで下がる可能性があること、阿蘇洞窟遺跡において、刻目突帯のある壺形土器に同様の細沈線文が認められることを考慮すると、<sup>14</sup>C年代の年代値も参考として、その頃までを含めた年代幅の中で所属時期について検討する必要があり、型式学的な再検討も行う必要がある。細沈線文が施されない深鉢形土器についても、<sup>14</sup>C年代の年代値が、2450 ± 30yrBPである点、儲状突起や、リボン状貼付文を伴わない点、精製の浅鉢形土器が極端に少ないという器種構成の特徴、種子島・屋久島では今のところ無刻目突帯文が確認されていない点や南島との関係も含め、その編年や型式学的検討について今後の課題としたい。(石堂)

#### 引用文献

- 盛岡尚孝 1987 「南種子町の遺跡 中之下一陣貝塚」『南種子町郷土誌』南種子町郷土誌編纂委員会  
旭慶男 1988 「中之下一陣貝塚」『鹿児島県考古学会秋季大会資料集 鹿児島県下の縄文時代晩期遺跡』鹿児島県考古学会  
佐込秀人 1997 「南九州縄文時期土器の再検討—入佐式と黒川式の細分—」『鹿児島考古』31 鹿児島県考古学会  
国分直一・盛岡尚孝 2001 「阿蘇洞窟遺跡の調査」『鹿児島中国海沿岸地域の先史文化』第4編  
三友国五郎・河口貞徳 1962 「宝島浜坂貝塚の調査概要」『培玉大学紀要』第11号  
河口貞徳 2005 「浜坂貝塚」『先史・古代の鹿児島資料編』黒川忠広 2007 「鹿児島県下における三叉文施土器の位置付けについて」『南九州縄文通信』X018  
藤尾慎一郎 2009 「弥生時代の実年代」『新弥生時代のはじまり第4巻 弥生農耕のはじまりとその年代』  
東和幸 2002 「第IX章発掘調査のまとめ 2 縄文時代晩期土器について」『計志加里遺跡』鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(38)  
野間口勇 2007 「本県における干河原段階の現状について」『上水流遺跡』鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(113)  
水ノ江和同 2009 「黒川式土器の再検討」『新弥生時代のはじまり第4巻 弥生農耕のはじまりとその年代』

#### 第2節 総括

一陣長崎鼻遺跡は、種子島の南部、太平洋に面した砂丘上に所在する縄文時代晩期の貝塚で、黒川式の単純遺跡として著名である。

調査は、昭和31年度に盛岡尚孝が行い、平成19~21年度に南種子町教育委員会が行った。遺物としては、土器、石器、貝骨角牙製品が出土した。

土器については本章第1節を参照されたい。

石器は、磨石・敲石・凹石類を主体とし、石鏃、石斧、石錐、使用痕のある剥片などが出土した。

貝骨角牙製品としては、オオツタノハ貝輪、イモガイ珠、ノシガイ珠、ツノガイ珠、ハマグリ製打製石鏃、トドロキガイ製垂飾品、サメ歯垂飾品、サメ歯研磨製品、骨製のかんざし、骨製刺突具、クジラ肋骨製の骨刀などが出土した。

ハマグリ貝製貝輪は、少なくとも南九州及び南島に類例はなく、南島では貝殻の素材として夜光貝やクロチョウガイなどが選択される。ノシガイ珠は、蝶背を入念に研磨することで穿孔を施している。蝶背にのみ穿孔を有するノシガイ珠の類例は知らないが、沖縄県具志川グスク遺跡で螺頭部と殻口部を磨くことで両者に穿孔する例がある。また、広田遺跡出土のノシガイ珠では、穿孔は施されず、殻口部を研磨により面取りするが、その結果、殻口部に孔が穿たれる例がある。類例としては、沖縄県高知口原遺跡例が知られる。広田遺跡出土のノシガイ珠は、広田遺跡北区3号墓などにおいて、人骨に密着するように出土したその出土状況や加工のあり方から衣服などに縫いとめられて使用されたと想定されているが、本遺跡のノシガイ珠は、垂飾品などとしての使用が想定されよう。

漁労具については、刺突具は確認されたものの、釣針などは確認されなかった。樋泉による分析によれば、本遺跡における魚漁は、沿岸の岩礁/サンゴ礁域におけるブダイやハタなどの魚、外海域でのサメ漁、遺跡近隣の汽水域を中心としたクロダイ、ボラなどの魚を主体とするとしている。漁労具の組成は、こうした魚のあり方と関連するのかもしれない。なお、樋泉は本遺跡における魚類の漁の最大の特徴として、サメ漁の活発さをあげ、特に出土したミズワニ科のサメ歯研磨製品に着目している。樋泉が指摘するように、本製品のように、穿孔がされず、研磨による平坦面を有する製品は、長崎県宮下遺跡、志多留貝塚、熊本県沖の原貝塚

など、西北九州の外海性の貝塚に類例がある（三島 1980）。一方で、南九州や南島には類例はない（注1）。福泉は、こうしたサメ歯研磨製品の出土は、本遺跡のサメ漁に西北九州方面の外洋漁労民が関与していた可能性を強く示唆するものだとしている。また、本遺跡の特徴の一つとして、黒住は、集落に隣接した海浜部のサメ類・ウミガメ類の捕獲／解体場所的な性格が強いためをあげている。海産貝類遺体の検討からは、貝塚形成のある時期に大波で貝塚が洗われた可能性があることや、採集され食用された貝の種類が限定的で、厳密に選択がされている事実から、この遺跡を営んだ集団の食の嗜好が明確であったことを指摘している。このことについて、加藤も本遺跡出土の十脚甲殻類遺体において、ノコギリガザミ、モクズガニというごく限られた種のカニだけが卓越し、その他のカニ類を含まないことを指摘している。

さらに、福泉は、シカ・イノシシにおいて、頭蓋が多く四肢骨主要部位が欠落するなどの特異性が見いだされることから、本遺跡が単純な日常生活の場ではなかった可能性と、シカ角の出土が少ない点、中手・中足骨の半裁資料が多いことから、本遺跡が骨角器生産の一次的な作業場であった可能性を指摘している。

出土人骨としては、昭和31年に地元の方が採集したものと、平成21年の調査で、出土した頭蓋骨片がある。昭和31年採集人骨については中橋による詳細な分析がなされている。まず、本人骨に認められる上顎の中切歯を対象とした片側抜歯については、種子島では一陣長崎鼻遺跡例が唯一の縄文期の人骨であることや、大隅諸島やその周辺に抜歯パターンの類例がないことから、今後の事例の増加を待って評価をする必要があるとした。また、金門の指摘した下顎中切歯の水平研磨（金門 1958）については認定に至っていない。当該人骨と広田集団（弥生～古墳）との比較については、両者に共通する部分（短頸性、低頸性、低額・低眼窓傾向、彫りの深い顔貌など）がある一方、大きな隔たりを示す部分（大きな顔面サイズ、高鼻、高身長、細い肢幅、太い膝骨など）があることから、この人骨を後世の広田集団を生み出す母胎、先祖集団の一員として位置づけるにはまだ無理がある、としている。

<sup>14</sup>C年代測定は、深鉢形土器の口縁部に付着していた土器付着炭化物と、包含層内の炭化物及び包

含層内出土の貝殻について実施している。土器付着炭化物の <sup>14</sup>C年代が、 $2450 \pm 30$ yrBP、包含層から出土した炭化物の <sup>14</sup>C年代は、 $2470 \pm 30$ yrBP と  $2520 \pm 30$ yrBP と近接することは、測定結果に一定の信頼がおけることを伺わせる。また、測定を行った包含層出土の炭化物は、遺物を含まない白砂層を間層として挟み、II 層上部と II 層下部に細分された地点の II 层上部からサンプリングした炭化物 ( $2470 \pm 30$ yrBP) と II 层下部からサンプリングした炭化物 ( $2520 \pm 30$ yrBP) である。III 層は無遺物層だから、この 2 つの炭化物の <sup>14</sup>C 年代が近接することは、一陣長崎鼻遺跡の発掘調査において、包含層とされた II 層を複数の文化層に細分しえなかつた事実と調和的で、貝塚の形成期間が長期間に及ぶものではない可能性を示す。

ただし、これらの曆年較正年代（1 a）は、上限が紀元前 8 世紀中葉頃、下限が紀元前 6 ～ 5 世紀頃の範囲で示され、較正曲線が平坦に推移する部分に当たっているので、その点で注意を要する。

貝塚形成初期の本遺跡周辺の景観は、黒住による陸産貝類遺体の組成分析によって、現在のような砂丘の疎らな草本群落ではなく、海岸林の中か、そのすぐ前面といった景観であり、遺跡地における人間活動の活発化とともに開けた環境となっていたと予想されている。なお、貝塚内の出土炭化物はマツ科に同定されていて、海岸林は、マツ科を中心とするものであったのかもしれない。

以上のように、一陣長崎鼻遺跡は、本格的な耕作の開始以前の種子島の様相を知る上で学術的価値が大変高い遺跡であるといえよう。

最後に、発掘調査から報告書作成まで、資料のご提供や聞き取り調査など様々な面でご協力をいただき、励ましてくださった盛岡尚孝先生、調査に協力してくださった「一陣会（注2）」の皆様と学生諸君に心より感謝申し上げます。（石堂・松原）注・引用文献

（注1）シロワニ属のサメ歯製品は、垂水市佐原貝塚、草野貝塚等に事例があるが、研磨により面取りされている例はない。

三島格 1980 「九州及び南島出土の絞齒製垂飾について」『日本民族とその周辺』 新日本教育図書

金門丈夫 1958 「種子島長崎鼻遺跡出土人骨に見られるド彫中切歯の水平研磨例」『九州考古学』第3・4号

（注2）一陣会は、遺跡の所在する松原集落の青年団によつて結成されている地域おこし団体。

# 図 版



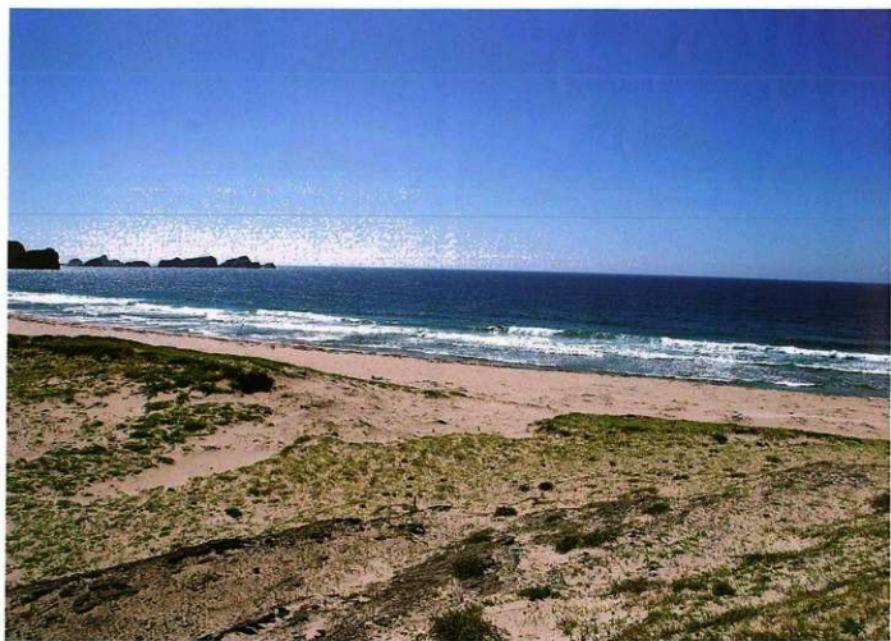


— 長崎鼻遺跡出土貝骨角牙製品 —





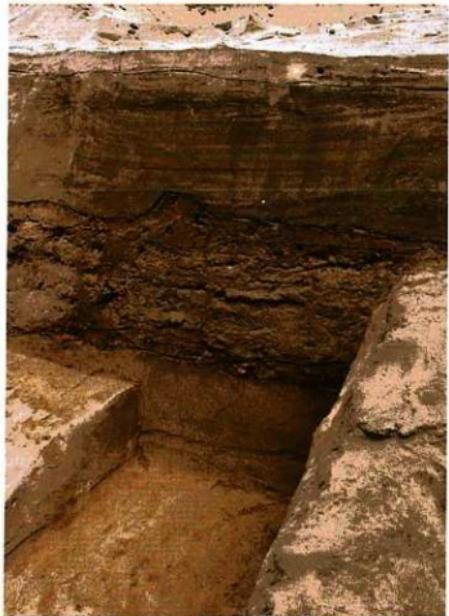
1 一陣長崎鼻遺跡出土裝身具



2 一陣長崎鼻遺跡遠景



1 平成 21 年度調査風景



2 平成 19 年度調査 6 トレンチ土層断面

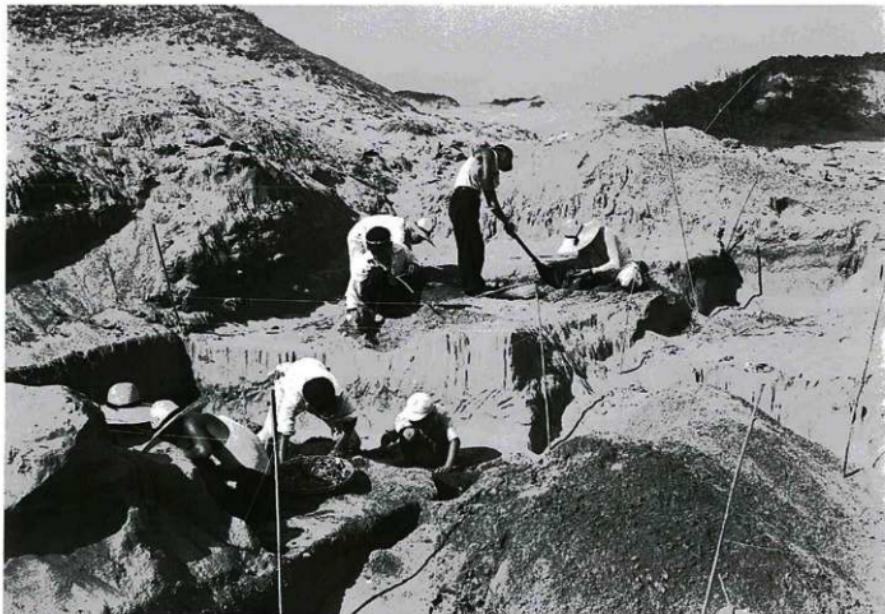


3 平成 21 年度調査 J 区土層断面

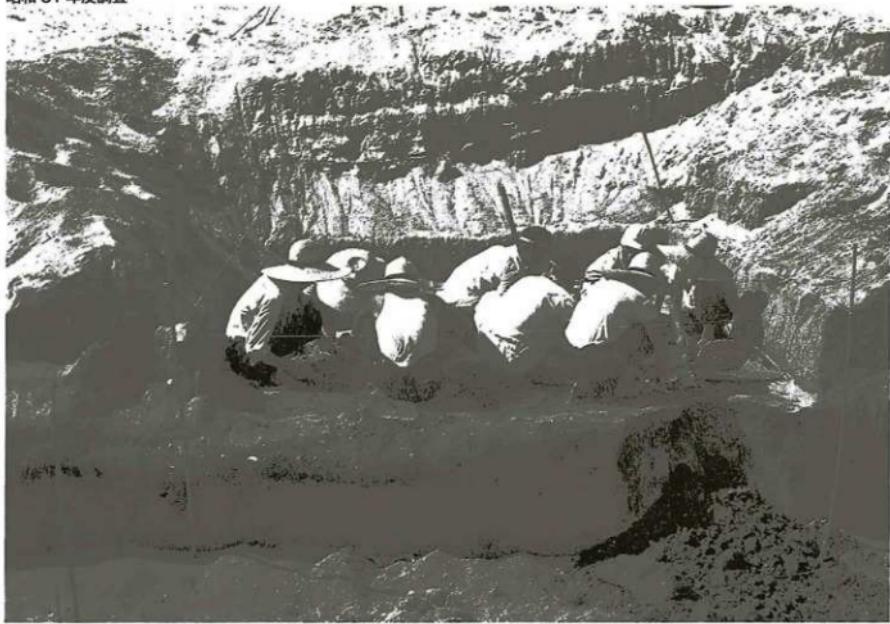
昭和 31 年度調査



1 一陣長崎鼻遺跡遠景



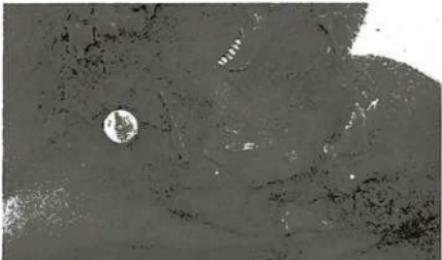
2 発掘風景



1 発掘調査風景（海側より撮影）



2 発掘調査風景（北東より撮影）



3 獣骨・魚骨出土状況



4 露出した人骨（広田遺跡か）

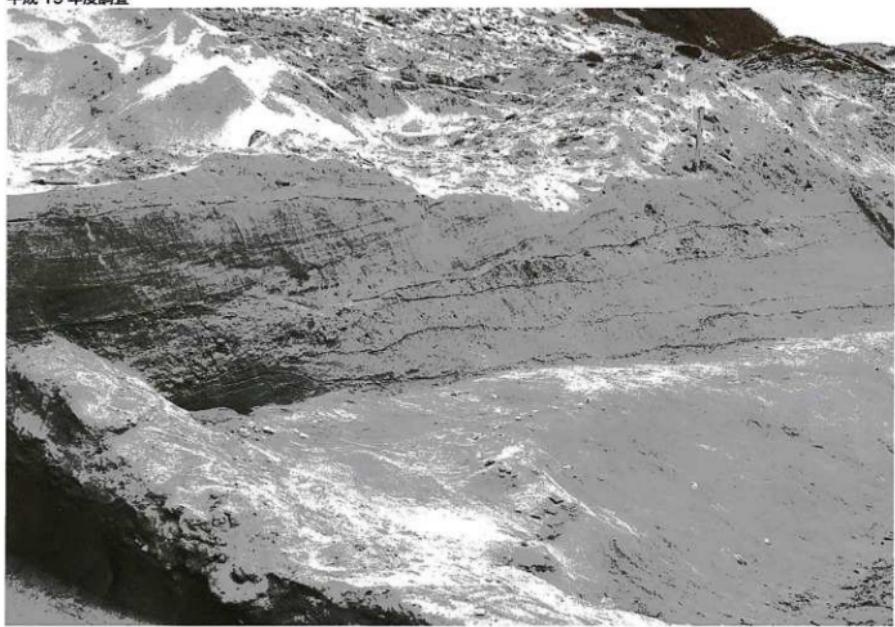
平成 19 年度調査



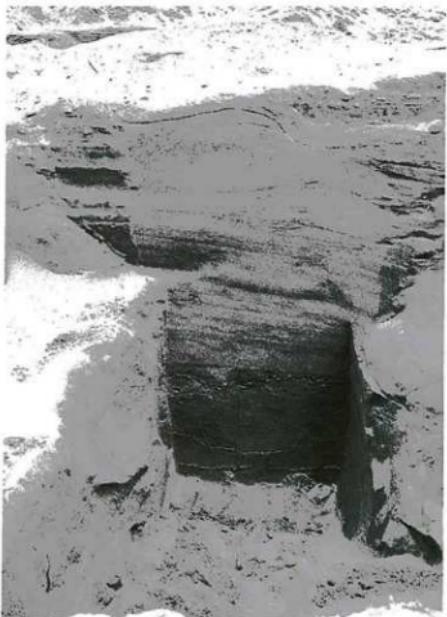
1 発掘調査地点遠景



2 6 トレンチ全景（北より撮影）



1 6 トレンチ土層断面及び遺物出土状況



2 7 トレンチ土層断面

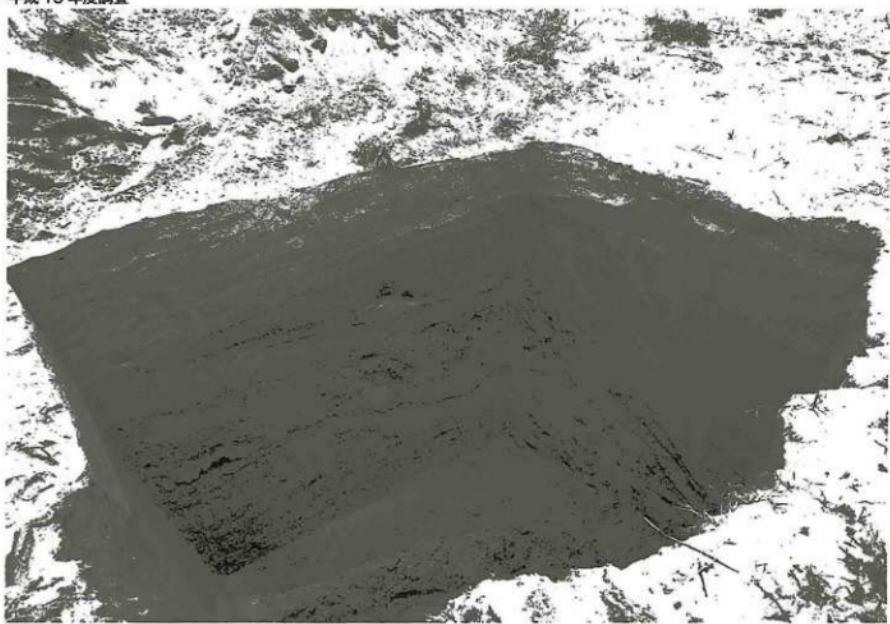


3 6 トレンチ調査風景

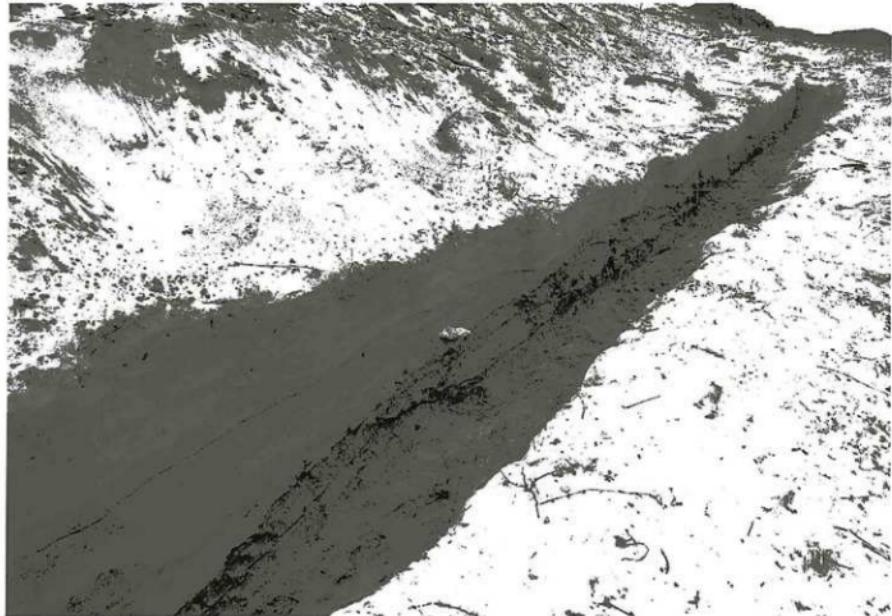


4 6 トレンチ獸骨・貝類出土状況

平成 19 年度調査



1 5 トレンチ土層断面



2 3 トレンチ土層断面



1 A 地点遠景



2 A 地点包含層検出状況



3 A 地点測量状況



4 B 地点遠景



5 B 地点調査風景

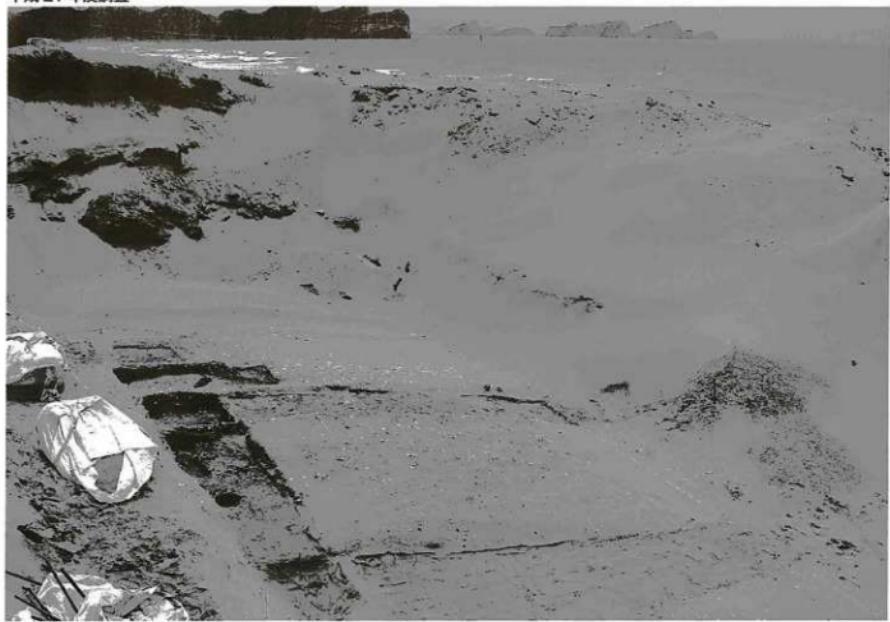


6 竹中正巳教授と鍾ヶ江賛二氏



7 B 地点のデューンロック

平成 21 年度調査



1 調査区全景（南西より撮影）



2 イノシシ下顎骨出土状況



1 調査区近景



2 i-2 区自然遺物の出土状況

平成 21 年度調査



1 g-1 区～h-1 区オオツタノハ貝輪等出土状況



2 h-1 区黒川式（図番 11）出土状況



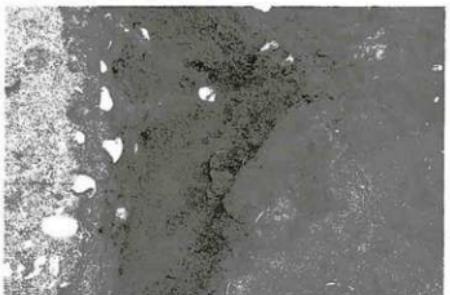
1 j 区オオツタノハ貝輪出土状況



2 黒川式出土状況（図番 13）



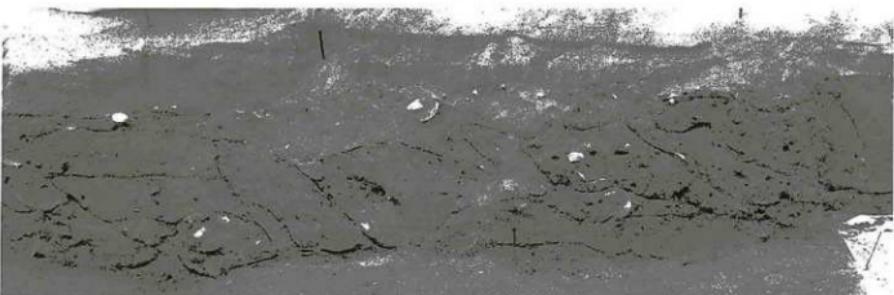
3 調査風景



4 人骨出土状況



5 調査風景



6 北側壁面土層断面



1 盛園尚孝先生（昭和 31 年）



2 調査参加者（1）（昭和 31 年）



3 調査参加者（2）（昭和 31 年）



4 調査参加者（3）（昭和 31 年）



5 調査風景（1）（平成 19 年）



6 調査風景（2）（平成 19 年）



7 重機使用状況（平成 21 年）



8 遺跡を訪れた寺内昭徳氏（平成 21 年）



1 國學院大学3回生 有留秀樹氏



2 南種子町教育委員会 石堂和博



3 講演であいさつをする名越修町長



4 鹿児島女子短期大学教授 竹中正巳氏



5 九州大学教授 中橋孝博氏



6 琉球大学教授 土肥直美氏



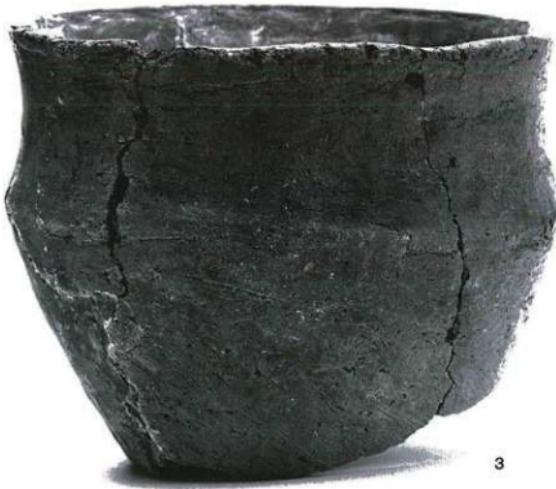
7 東京大学准教授 米田雅氏



8 出土資料見学会の様子



2



3

出土土器 (1)



1



7



4



10



9



6



5



8



11



13

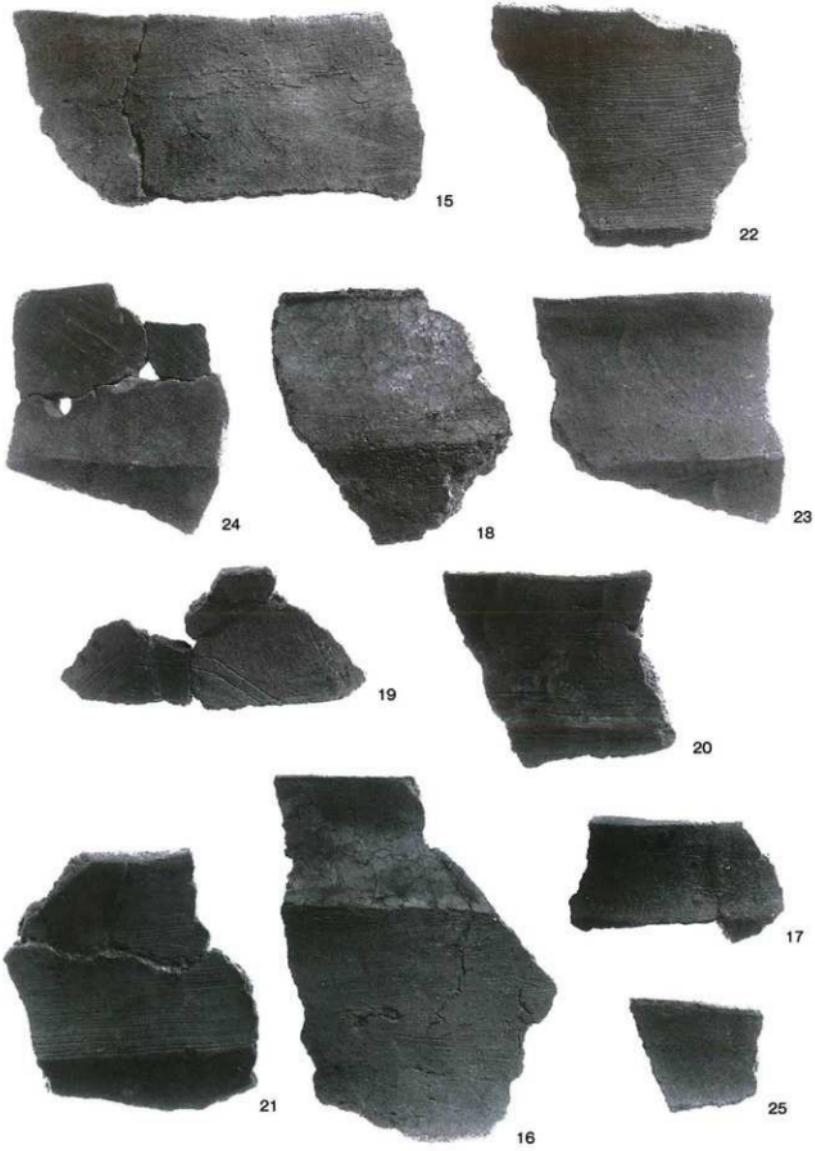


12

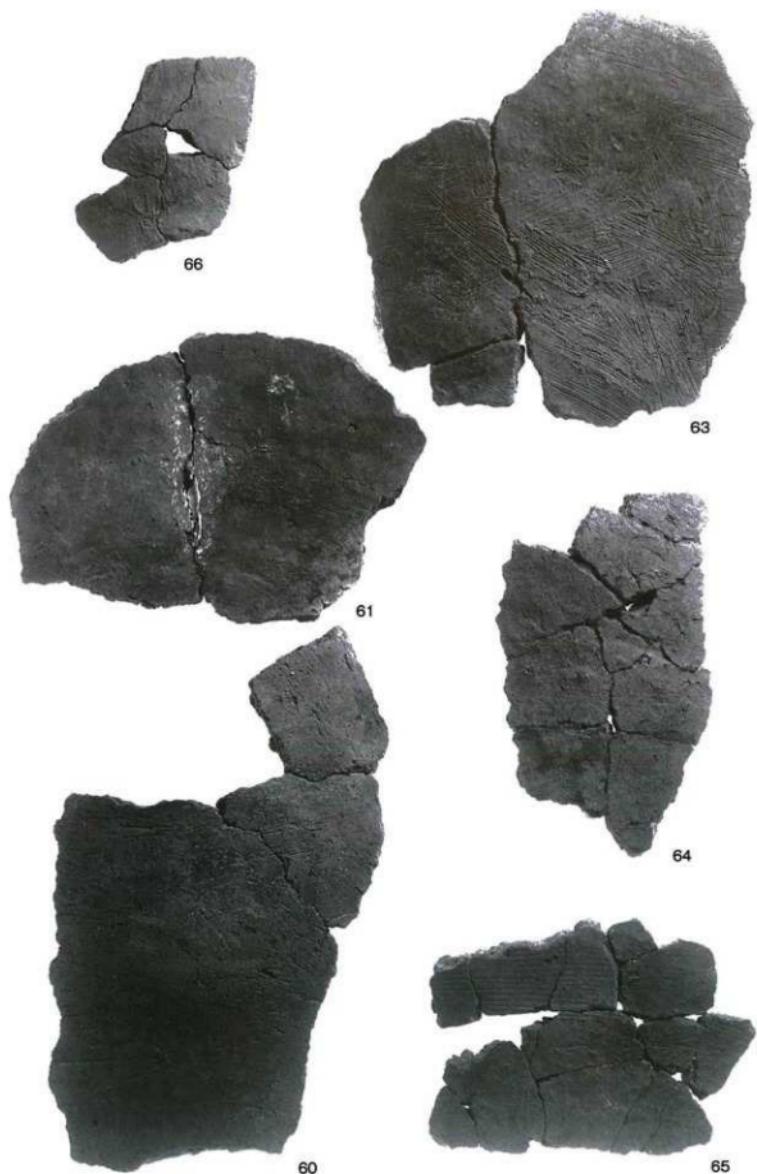


14

出土土器 (4)











85



87



88



89

出土土器 (9)



149

骨刀



78



81



82



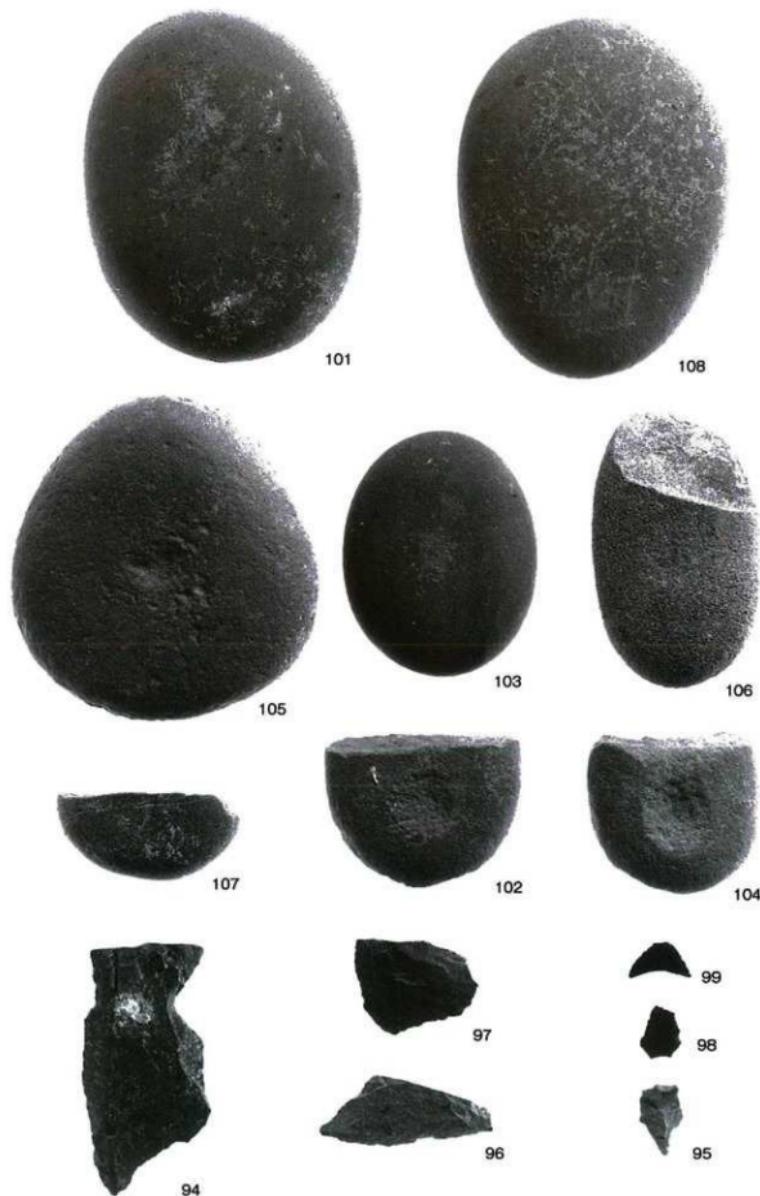
84

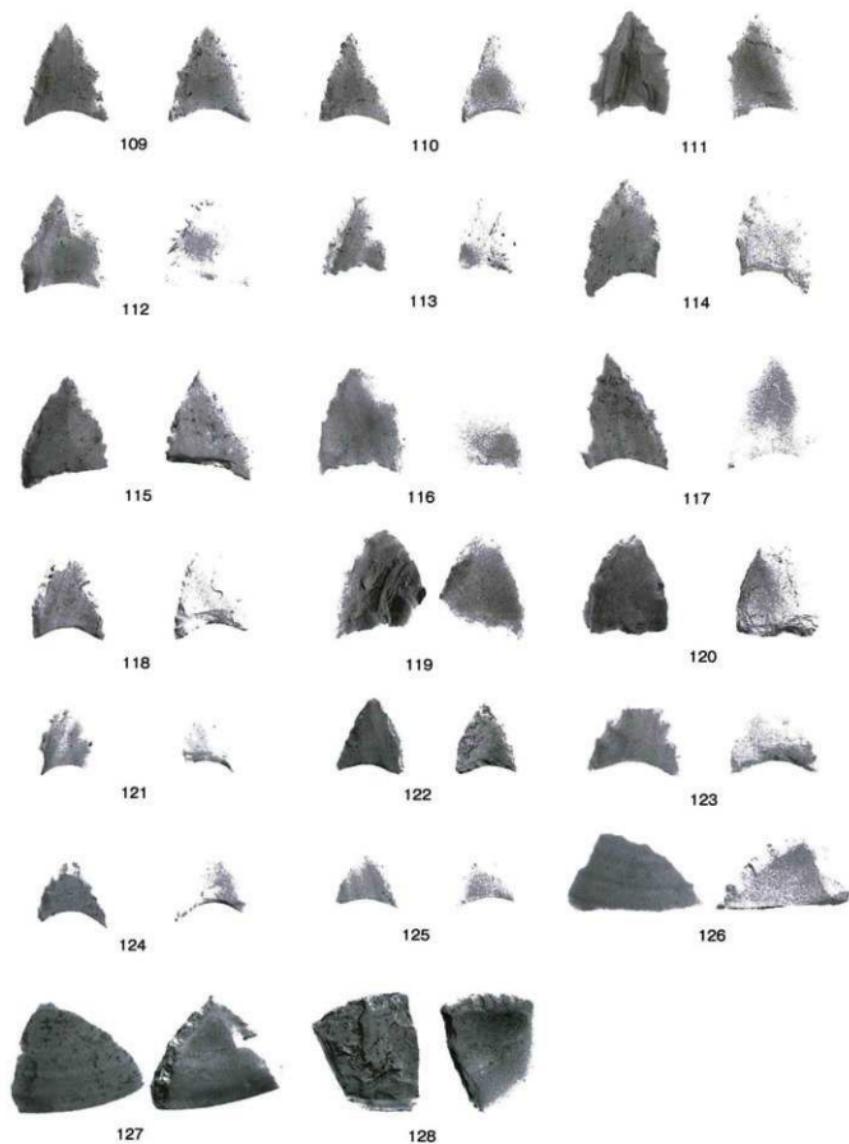


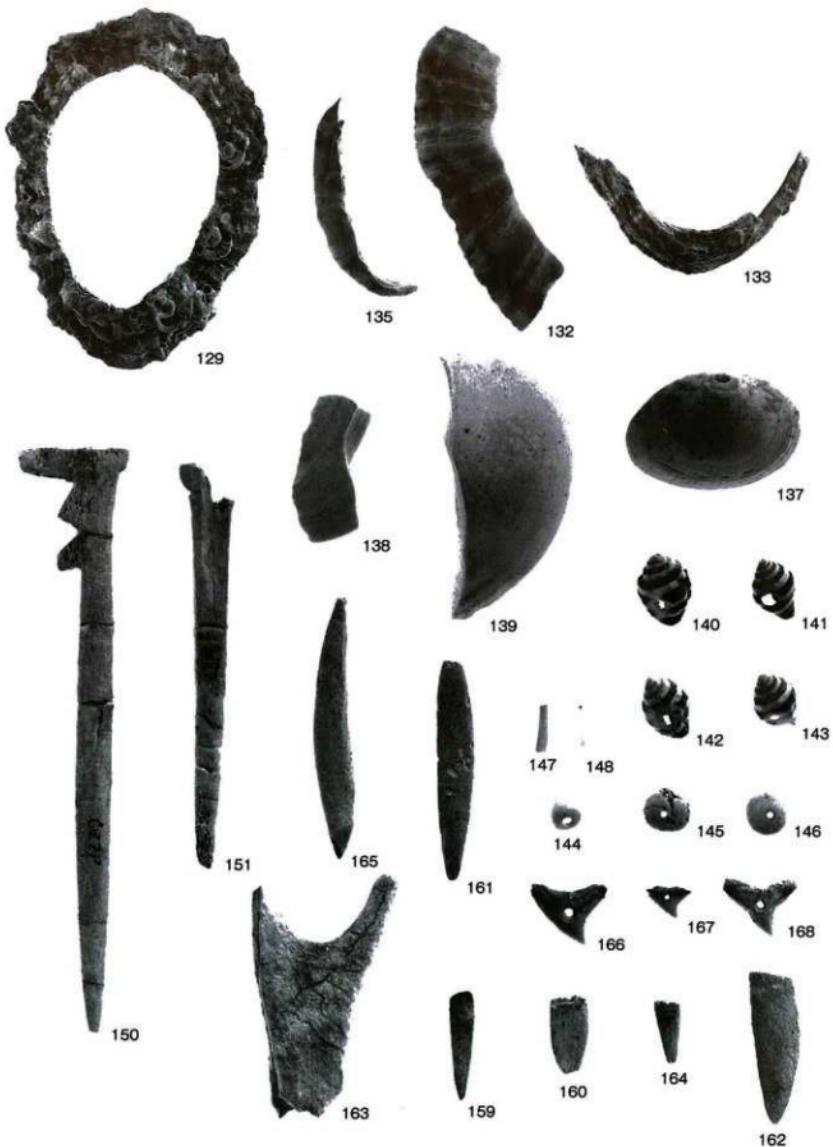
86

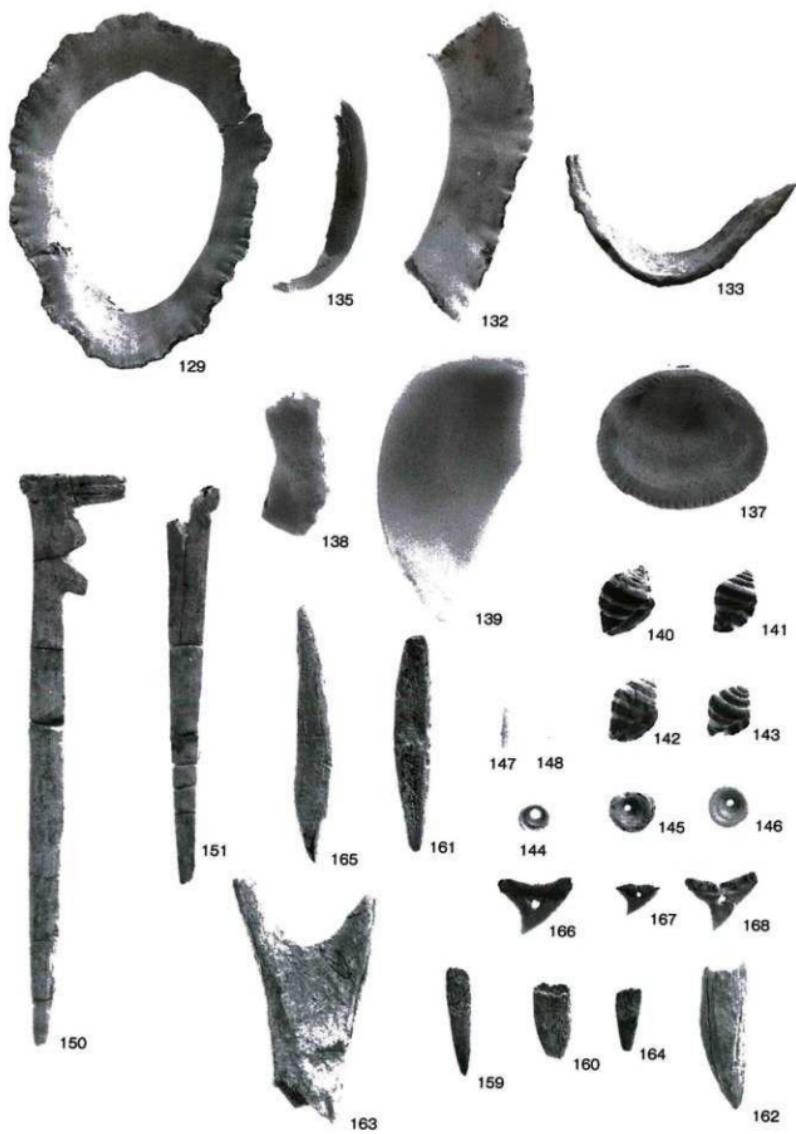


90









---

南種子町埋蔵文化財発掘調査報告書（17）

## 一陣長崎鼻遺跡

－平成19、21年度町内遺跡発掘調査等事業に伴う発掘調査報告書－

発行日 2011年3月

発行者 南種子町教育委員会

〒 891-3792

鹿児島県熊毛郡南種子町中之上 2793-1

TEL 0997-26-1111

印刷所 (有)種子島新生社印刷

〒 891-3101

鹿児島県西之表市西之表 16736-1

TEL 0997-22-0476

---



